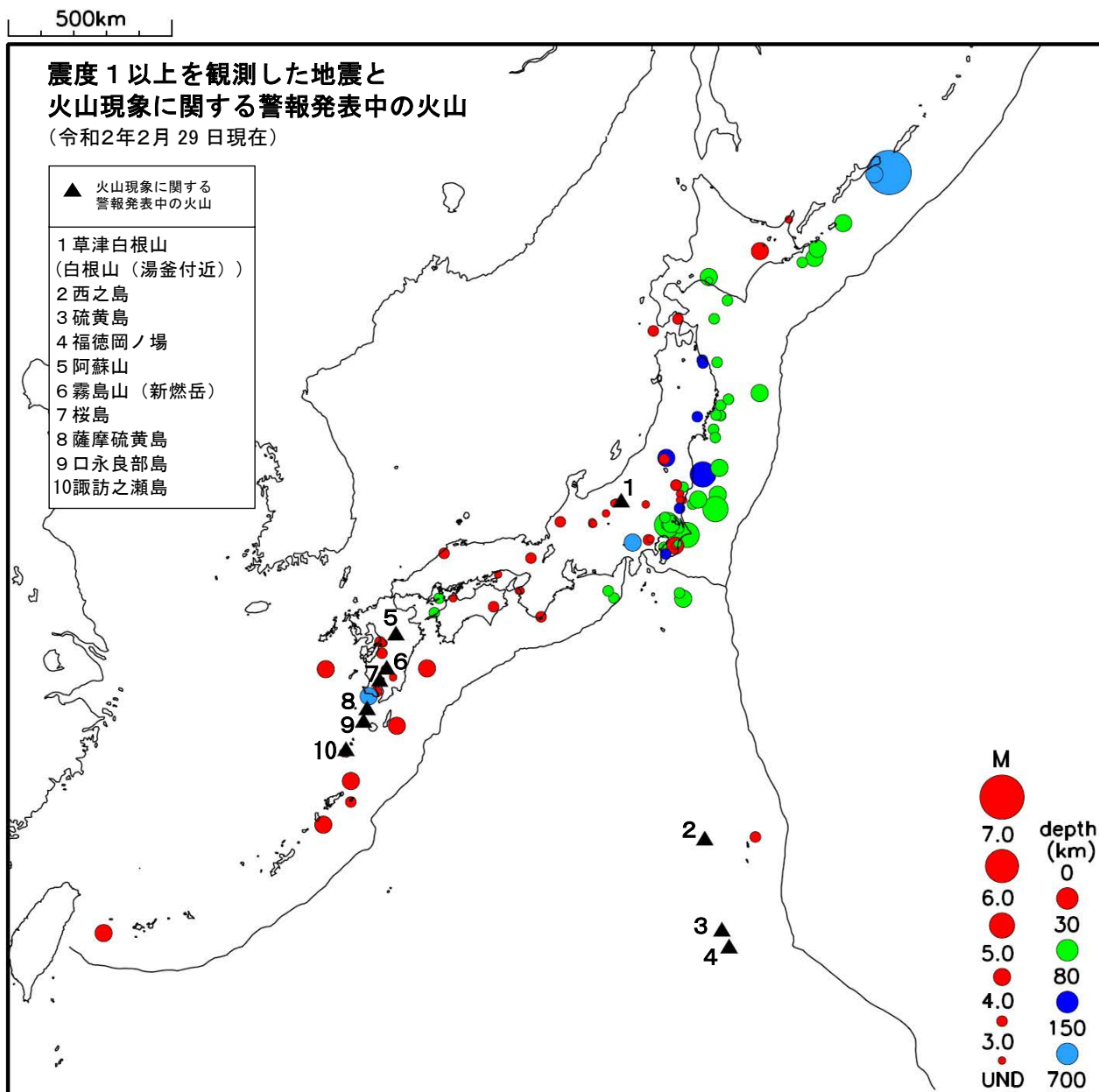


令和2年2月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

February 2020



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成9年(1997年)11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年(1997年)10月1日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注* 令和2年2月29日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、8政令指定都市。

注** 令和2年2月29日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県、温床地学研究所及び気象庁のデータを基に作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用している。

□本書利用上の注意

・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=xx, yy/ZZ：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右肩上に示してある）。ZZ は回数の総数を表し、xx, yy は期間別に表示色を変更している場合に、期間毎の回数を表す。

・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

・発震機構解の図中の語句について

P：P 軸（圧力軸） T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

・Global CMT解について

Global CMT解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震の CMT 解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

・M-T図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

2016年4月1日以降の震源では、Mの小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

震源の深さを「CMT 解による」とした場合は、気象庁 CMT 解のセントロイド（破壊の重心）の深さをを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については、地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

・本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用した（承認番号 平 29 情使、第 798 号）。また、震央分布図等に表記した活断層は、地震調査研究推進本部の長期評価による。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	6
東北地方の地震活動	9
関東・中部地方の地震活動	11
近畿・中国・四国地方の地震活動	15
九州地方の地震活動	16
沖縄地方の地震活動	17
その他の地域の地震活動	18
● 南海トラフ周辺の地殻活動	19
● 日本の主な火山活動	51
北海道地方の火山活動	61
東北地方の火山活動	63
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動	65
近畿・中国・四国地方の火山活動	69
九州地方の火山活動	70
沖縄地方の火山活動	73
火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴	74
● 世界の主な地震	76
● 世界の主な火山活動	77
● 付録	
1. 震度1以上を観測した地震の表	78
2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	98
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	99
4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震	100
5. 緊急地震速報の提供状況	102

● 日本及びその周辺での主な地震活動

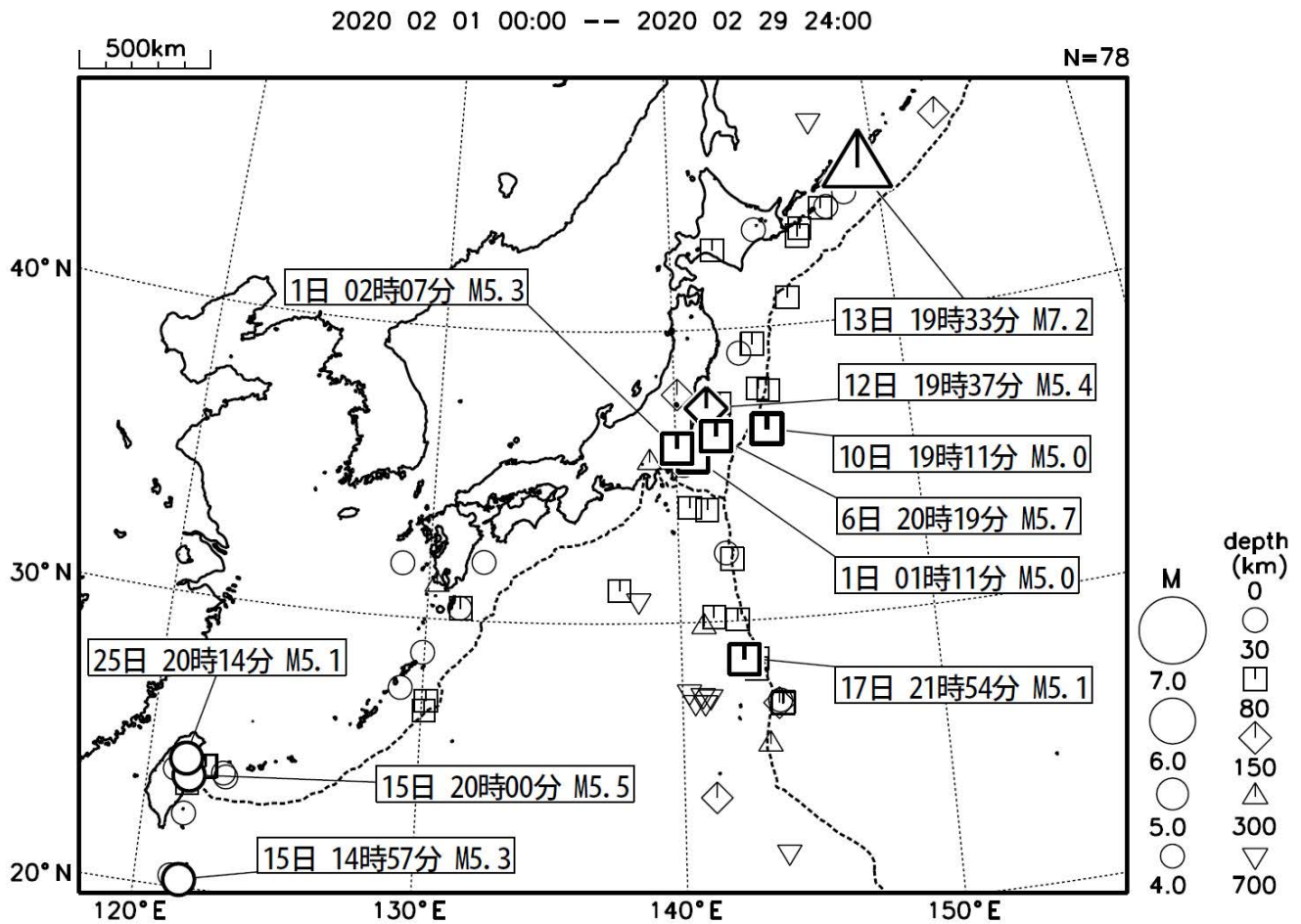


図1 令和2年2月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

(図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。)

令和2年(2020年)2月に日本国内で震度4以上を観測した地震は4回(1月は5回)、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は78回(1月は71回)であった(図1)。

2月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3に示す。2月中に震度5弱以上を観測した地震はなく、津波を観測した地震もなかった(1月も震度5弱以上を観測した地震はなく、津波を観測した地震もなかった)。

令和2年2月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和2年2月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M _w (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等（注6）	掲載 ページ
1	2 1 1 11	千葉県東方沖（注7）	5.0	5.3	・ ・ ・ ・	3：茨城県 神栖市溝口＊ 千葉県 銚子市若宮町＊ 東金市日吉台＊ など2県21地点	12
2	2 1 2 7	茨城県南部	5.3	5.4	・ ・ S ・	4：茨城県 笠間市石井＊ 笠間市中央＊ 栃木県 鹿沼市晃望台＊ 真岡市荒町＊ など4県30地点 緊急地震速報（警報）を発表	4、13
3	2 12 19 37	福島県沖	5.4	5.3	・ ・ S ・	4：宮城県 名取市増田＊ 岩沼市桜＊ 福島県 白河市新白河＊ 二本松市針道＊ など3県27地点	4、10
4	2 13 19 33	択捉島南東沖	7.2	6.9	M ・ S ・	4：北海道 標茶町塘路＊ 標津町北2条＊ 別海町常盤 別海町本別海＊ など1道6地点 長周期地震動階級1を観測	5、7
5	2 20 0 50	釧路地方中南部	4.6	—	・ ・ ・ ・	3：北海道 足寄町上螺湾 釧路市阿寒町中央＊	8
6	2 20 12 53	千葉県北東部	4.3	—	・ ・ S ・	4：千葉県 長南町総合グラウンド 長南町長南＊	5、14

（注1）主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。

（注2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

（注3）空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。

（注4）M_w欄の「—」はM_wが求められていないことを示す。

（注5）M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注6）最大震度の観測点名にある＊印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

（注7）情報発表に用いた震央地名は「千葉県北東部」である。

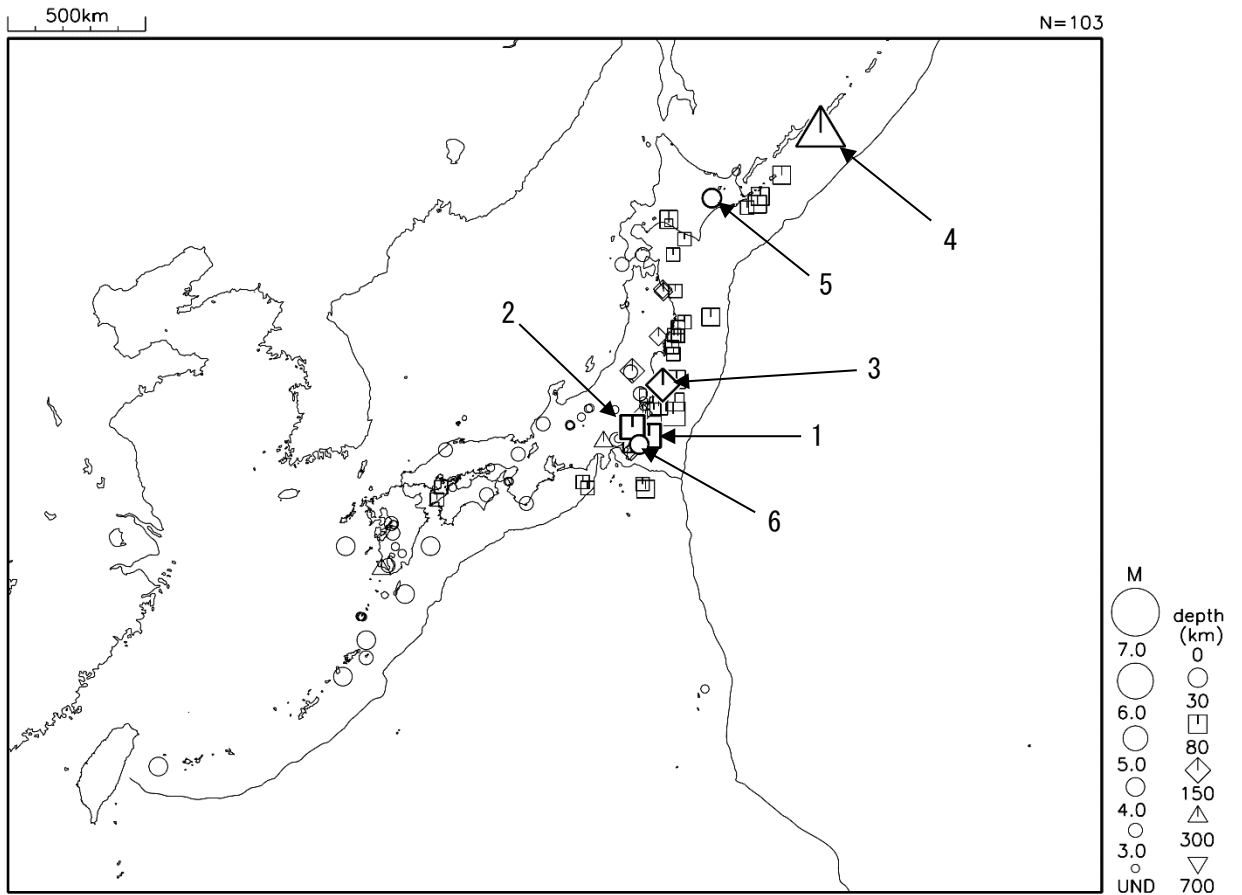


図2 令和2年2月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

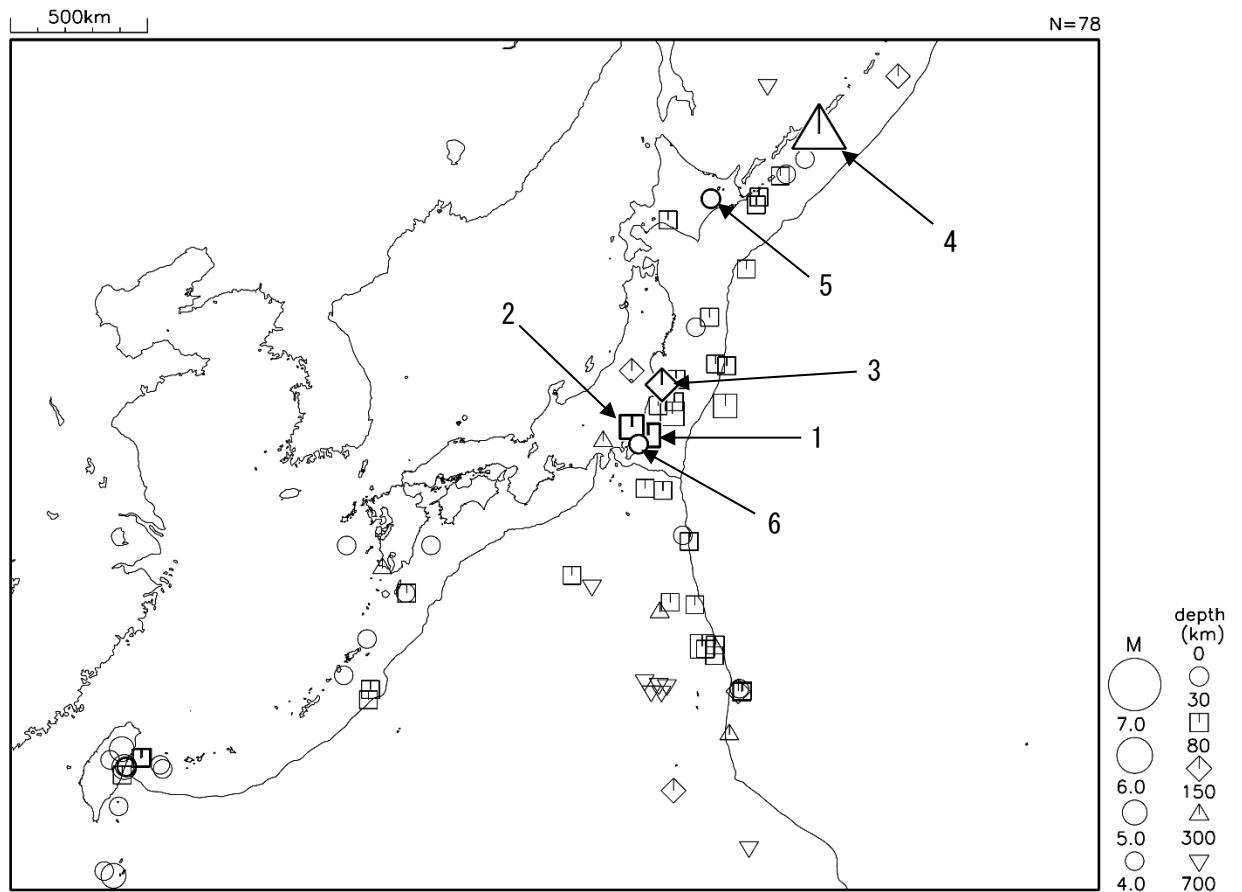
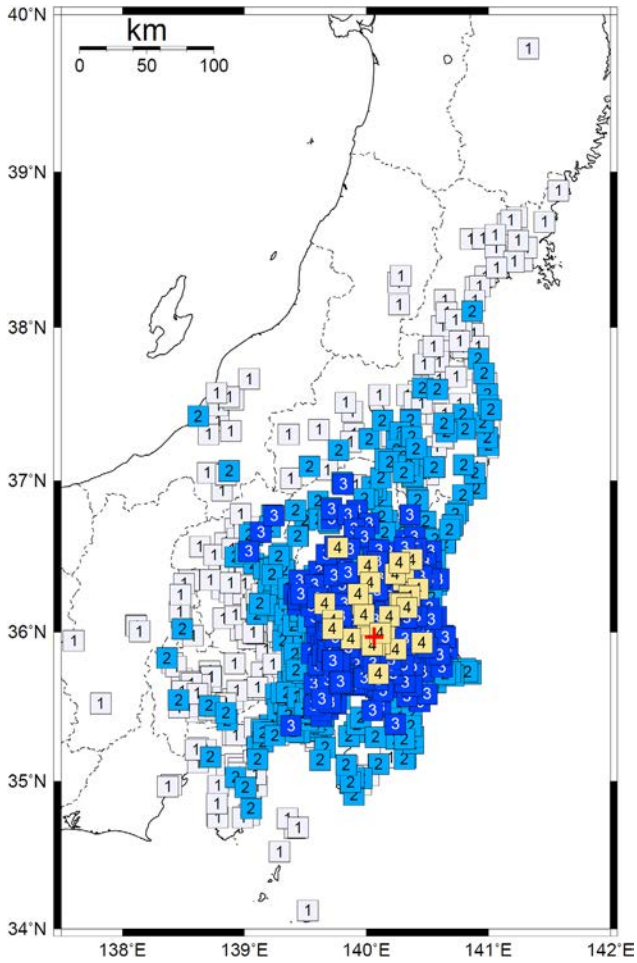


図3 令和2年2月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）

2 2月1日02時07分 茨城県南部
(M5.3、深さ63km、最大震度4)



3 2月12日19時37分 福島県沖
(M5.4、深さ87km、最大震度4)

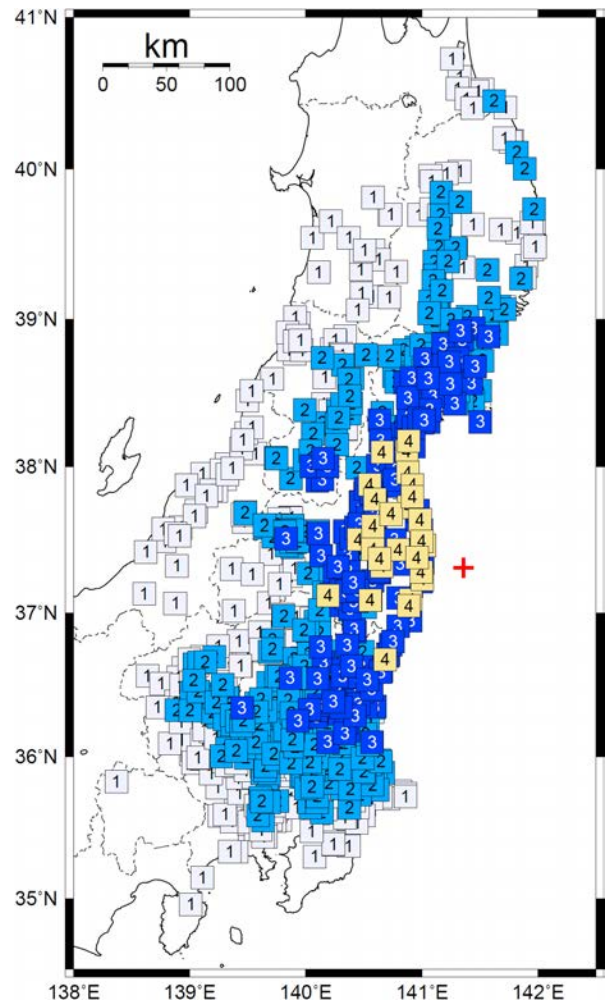


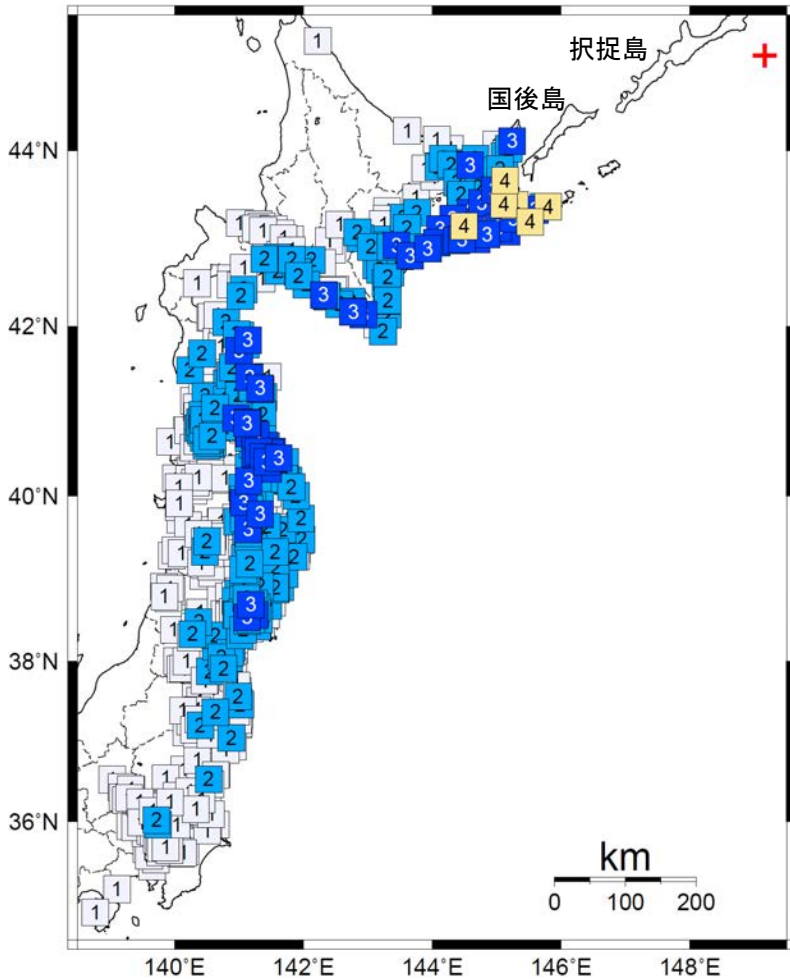
図4 震度分布図（続く）

（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース

(<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

4 2月13日19時33分 択捉島南東沖
(M7.2、深さ155km、最大震度4)



6 2月20日12時53分 千葉県北東部
(M4.3、深さ28km、最大震度4)

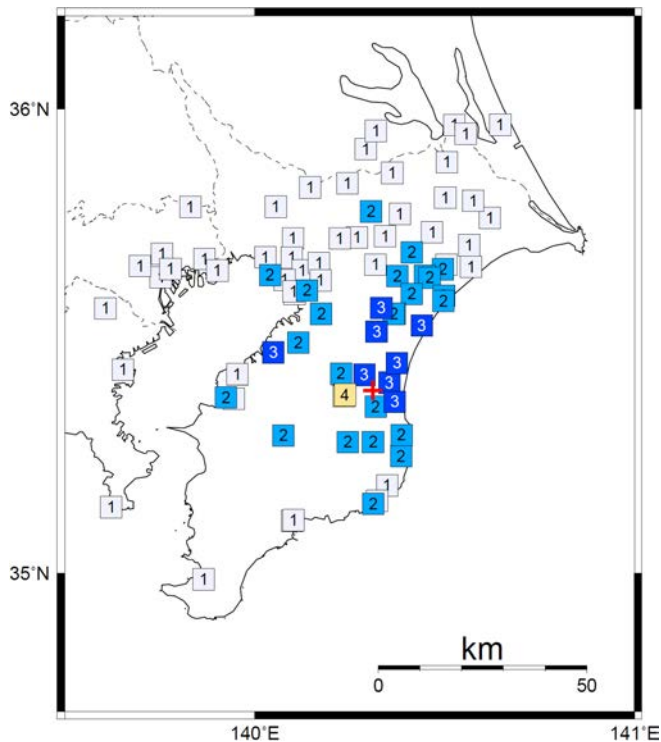


図4 震度分布図（続き）
(各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。+印は震央を示す)

○北海道地方の地震活動

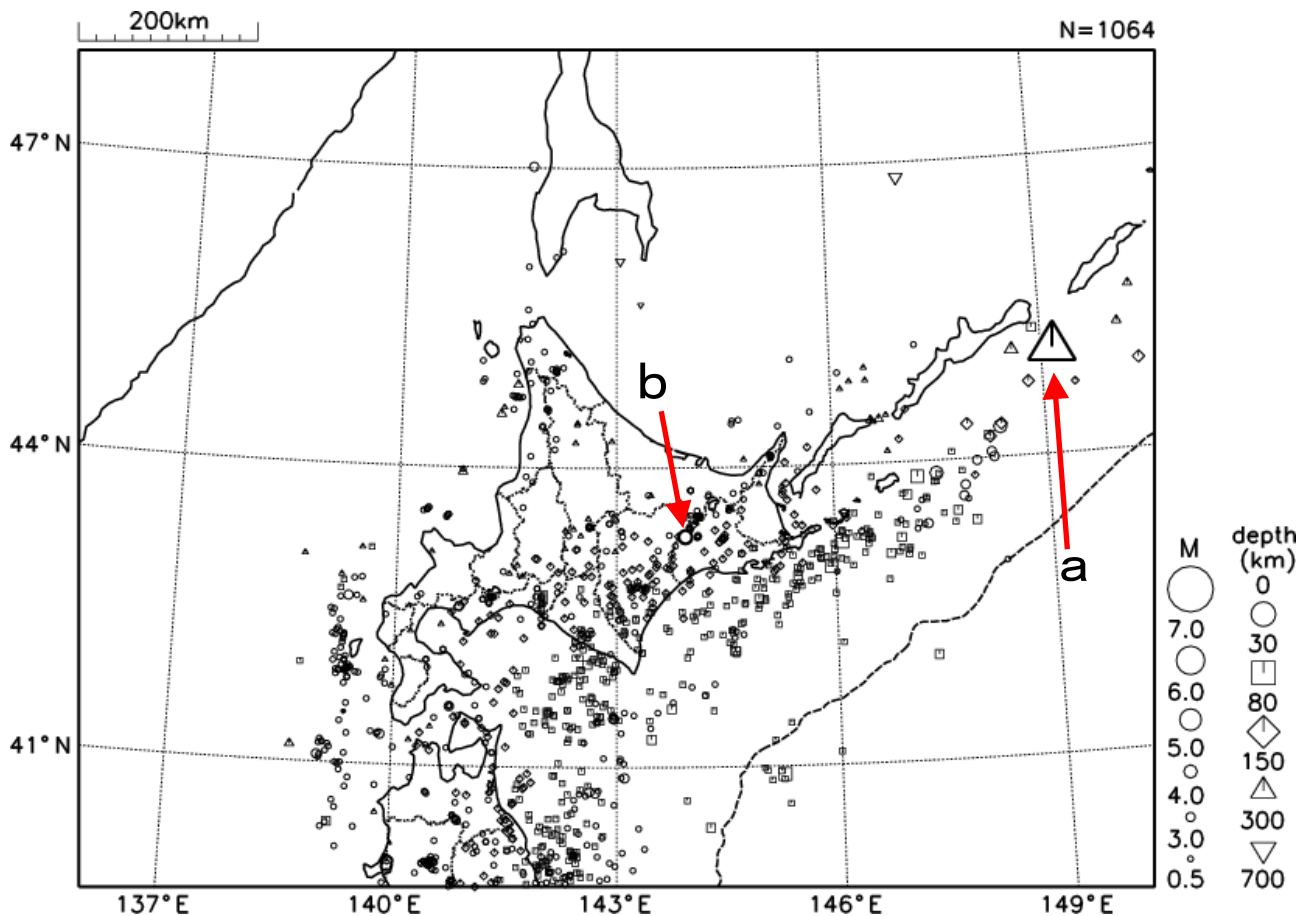


図5 北海道地方の震央分布図（2020年2月1日～2月29日、 $M \geq 0.5$ ）

〔概況〕

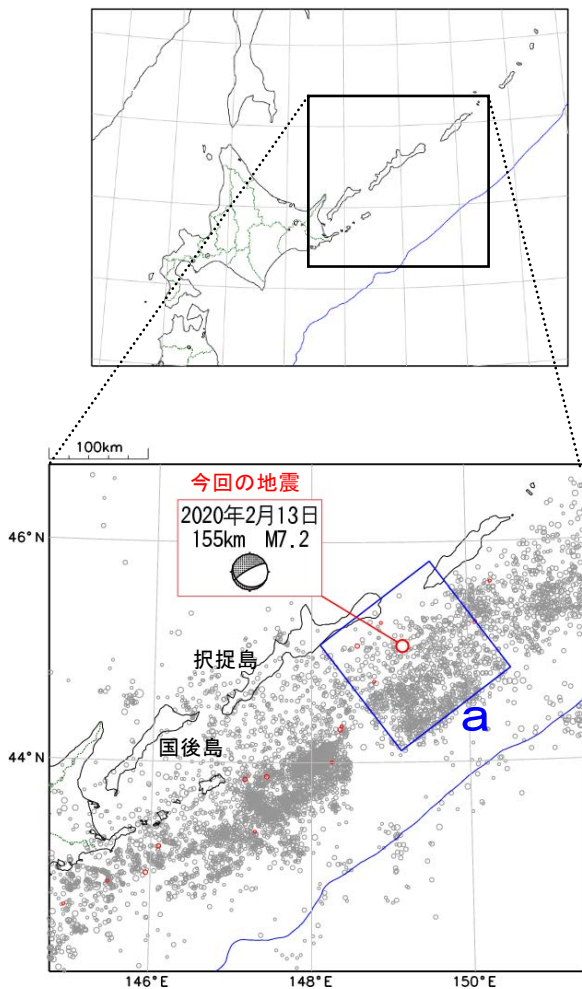
2月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は13回（1月は15回）であった。2月中の主な地震活動は次のとおりである。

13日19時33分に択捉島南東沖の深さ155kmでM7.2の地震（図5中のa）が発生し、北海道根室市、標津町、別海町、標茶町で震度4を観測したほか、北海道、東北地方、関東地方及び静岡県で震度3～1を観測した（p. 5, 7参照）。

20日00時50分に釧路地方中南部の深さ5kmでM4.6の地震（図5中のb）が発生し、北海道釧路市、足寄町で震度3を観測したほか、北海道十勝・釧路・根室地方で震度2～1を観測した（p. 8参照）。

2月13日 択捉島南東沖の地震

震央分布図
 (2001年10月1日～2020年2月29日、
 深さ0～200km、 $M \geq 3.5$)
 2020年2月の地震を赤で表示
 図中の発震機構はCMT解

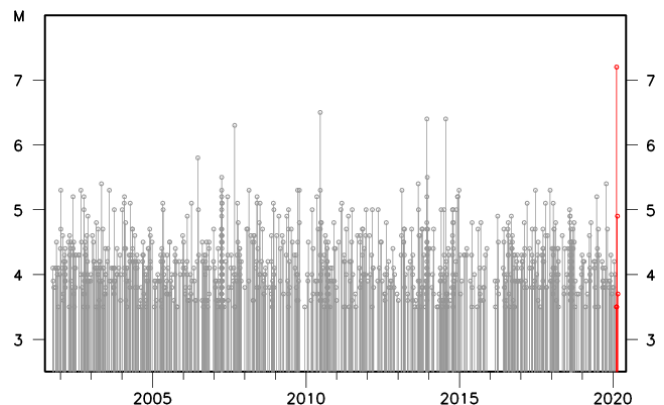


2020年2月13日19時33分に択捉島南東沖の深さ155kmでM7.2の地震（最大震度4）が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。この地震の発震機構（CMT解）は北北西-南南東方向に張力軸を持つ型である。

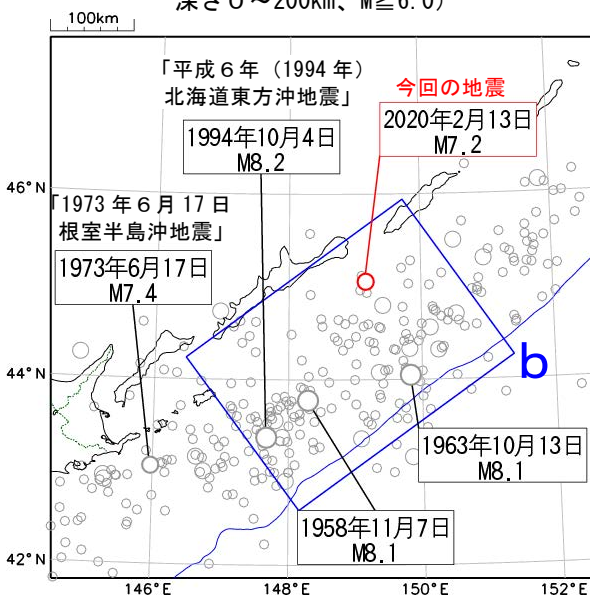
2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域a）では、M6.0以上の地震が今回含め5回発生しており、M7.0を超える地震が発生したのは今回が初めてである。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M8.0以上の地震が3回発生している。最大規模の地震は1994年10月4日の「平成6年（1994年）北海道東方沖地震」（M8.2、最大震度6）で、北海道では負傷者436人、住家全半壊409棟などの被害が生じ（「災害記録 北海道」による）、根室市花咲で168cm（平常潮位からの最大の高さ）の津波を観測した。

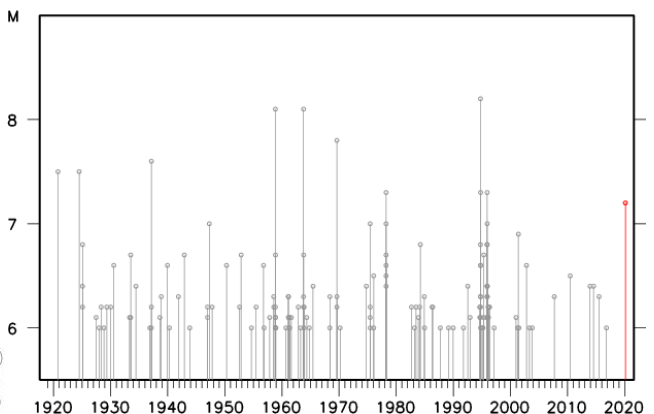
領域a内のM-T図



震央分布図
 (1919年1月1日～2020年2月29日、
 深さ0～200km、 $M \geq 6.0$)

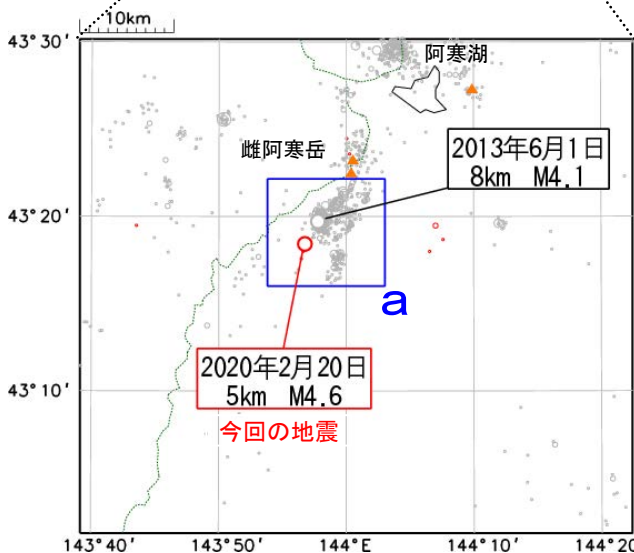
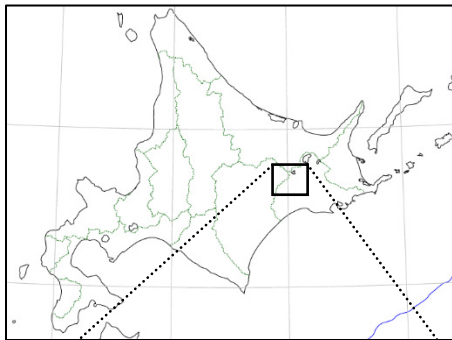


領域b内のM-T図



2月20日 釧路地方中南部の地震

震央分布図
(2001年10月1日～2020年2月29日、
深さ0～30km、 $M \geq 1.0$)
2020年2月の地震を赤で表示



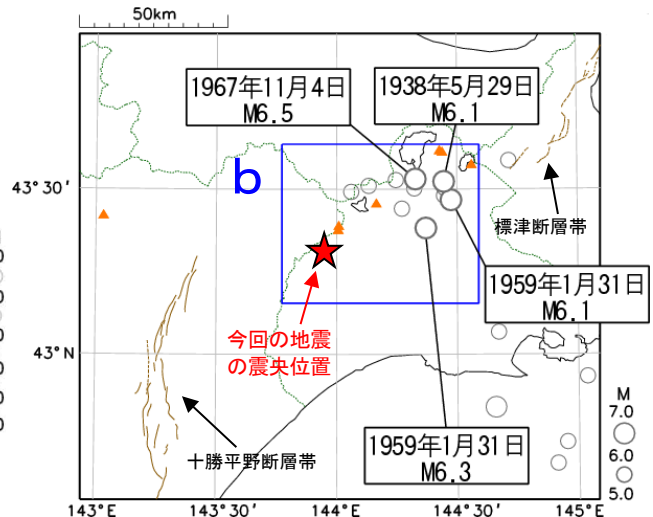
図中の▲は活火山を示す。

2020年2月20日00時50分に釧路地方中南部の深さ5kmでM4.6の地震（最大震度3）が発生した。この地震は地殻内で発生した。

2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域a）では、2013年6月1日にM4.1の地震（最大震度3）が発生している。

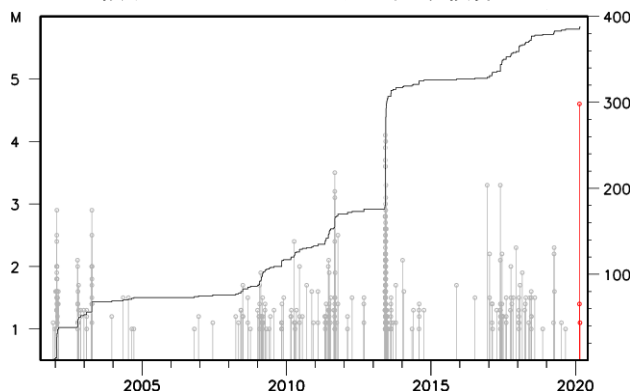
1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M6.0を超える地震が4回発生している。1967年11月4日にはM6.5の地震（最大震度4）が発生し、負傷者2人、家屋半壊1棟、一部破損8棟などの被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

震央分布図
(1919年1月1日～2020年2月29日、
深さ0～30km、 $M \geq 5.0$)

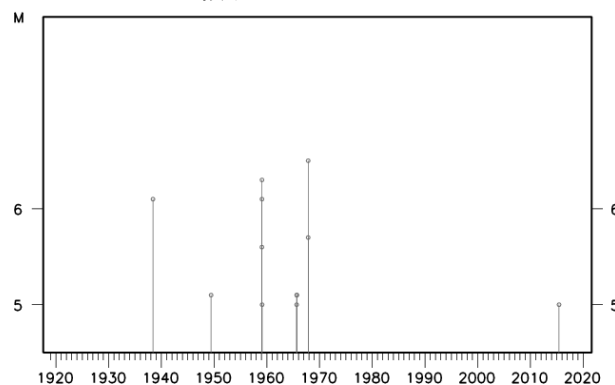


図中の茶線は、地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す。

領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図



○東北地方の地震活動

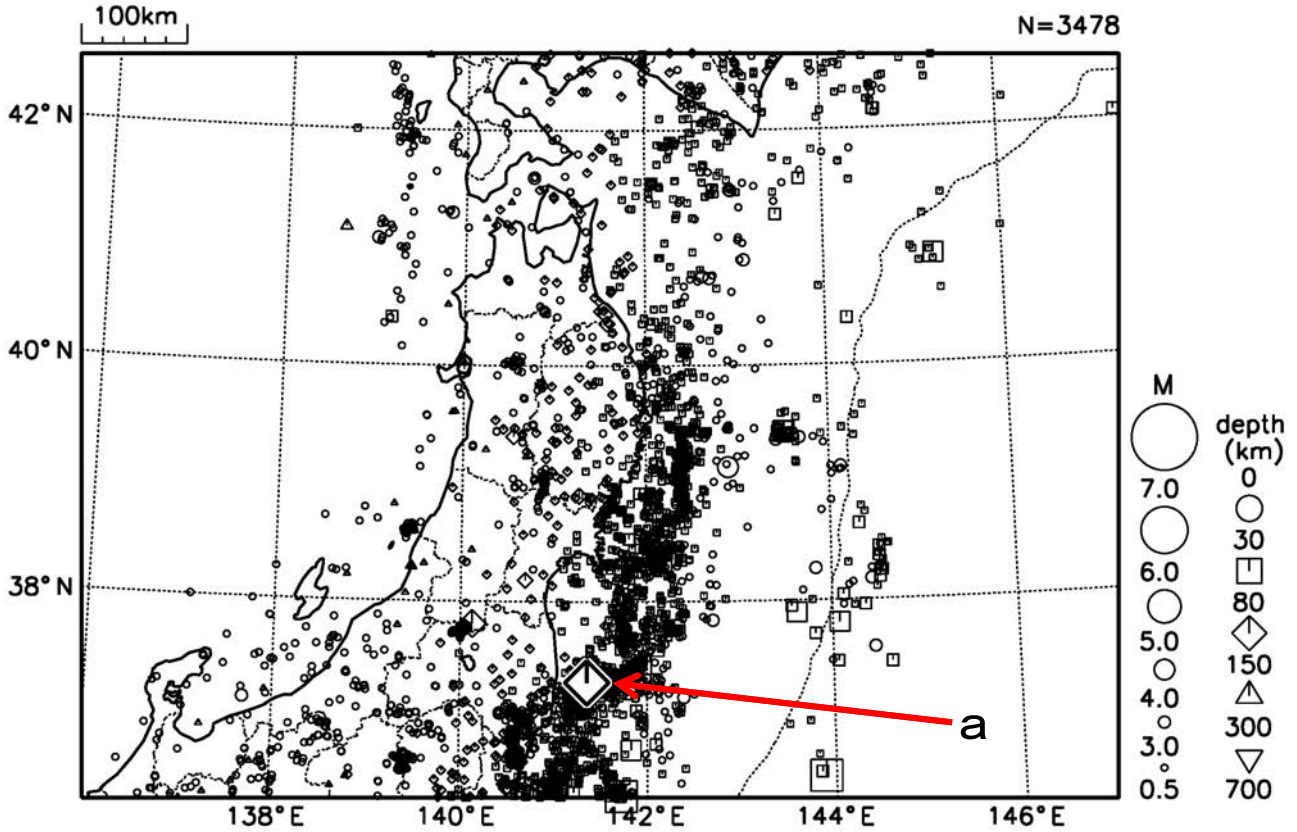


図6 東北地方の震央分布図（2020年2月1日～2月29日、 $M \geq 0.5$ ）

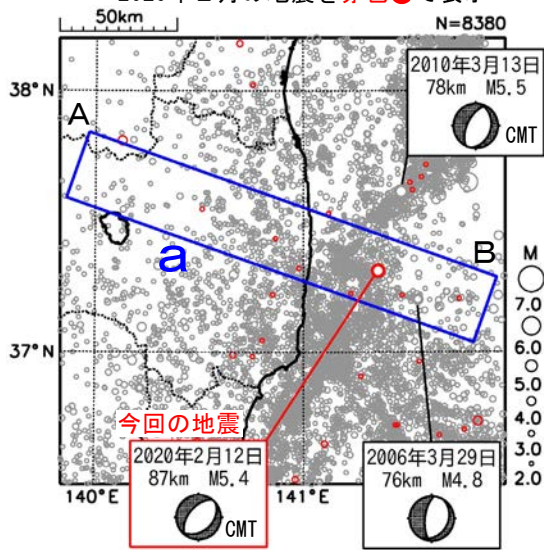
[概況]

2月に東北地方で震度1以上を観測した地震は31回（1月は30回）であった。
2月中の主な活動は次のとおりである。

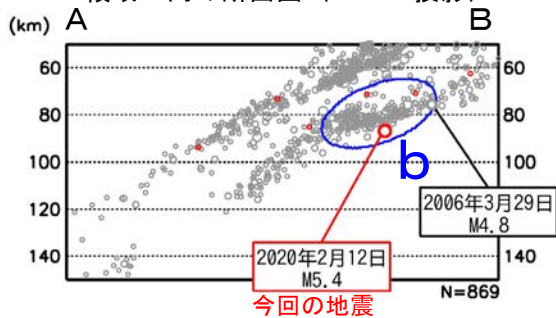
12日19時37分に福島県沖の深さ87kmでM5.4の地震（図6中のa）が発生し、宮城県、福島県、茨城県で震度4を観測したほか、東北地方、関東地方、新潟県、山梨県、静岡県で震度3～1を観測した（p. 4、10参照）。

2月12日 福島県沖の地震

震央分布図
 (1997年10月1日～2020年2月29日、
 深さ50～150km、 $M \geq 2.0$)
 2020年2月の地震を赤色○で表示



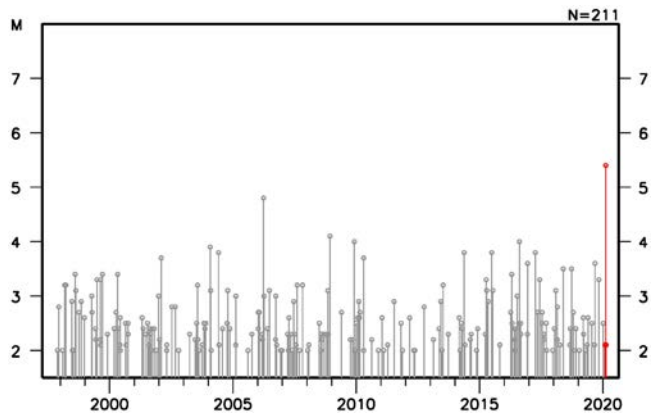
領域a内の断面図 (A-B投影)



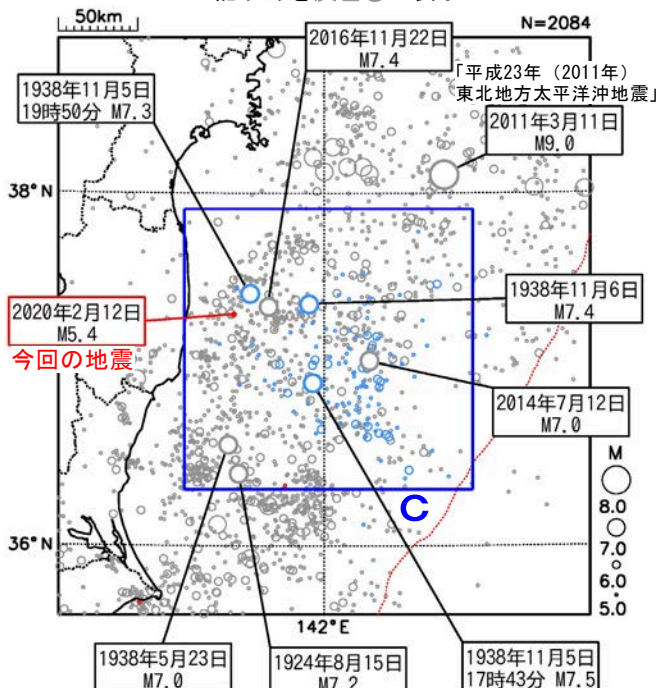
2020年2月12日19時37分に福島県沖の深さ87kmでM5.4の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は、発震機構 (CMT解) が北西-南東方向に張力軸をもつ正断層型で、太平洋プレート内部 (二重地震面の下面) で発生した。

1997年10月以降の地震活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) ではM5.0を超える地震は発生していなかった。

領域b内のM-T図

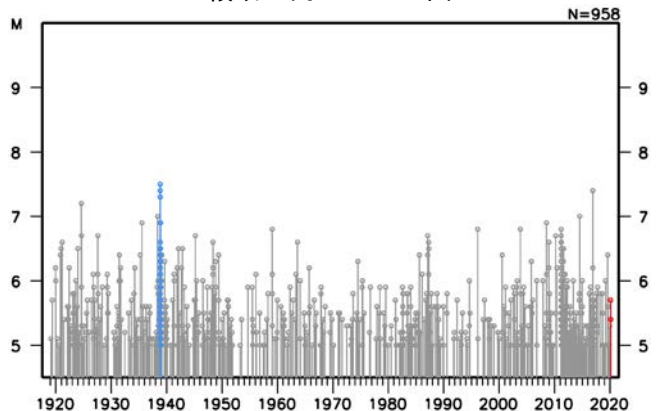


震央分布図
 (1919年1月1日～2020年2月29日、
 深さ0～150km、 $M \geq 5.0$)
 1938年11月5日～同月30日の地震を青色○、
 2020年2月の地震を赤色○、
 上記以外を灰色○で表示



1919年以降の地震活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、1938年11月5日17時43分にM7.5の地震 (最大震度5) が発生した。この地震により、宮城県花湫で113cm (全振幅) の津波を観測した。この地震の後、福島県沖で地震活動が活発となり、同年11月30日までにM6.0以上の地震が26回発生し、このうち7回は津波を観測した。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。

領域c内のM-T図



○関東・中部地方の地震活動

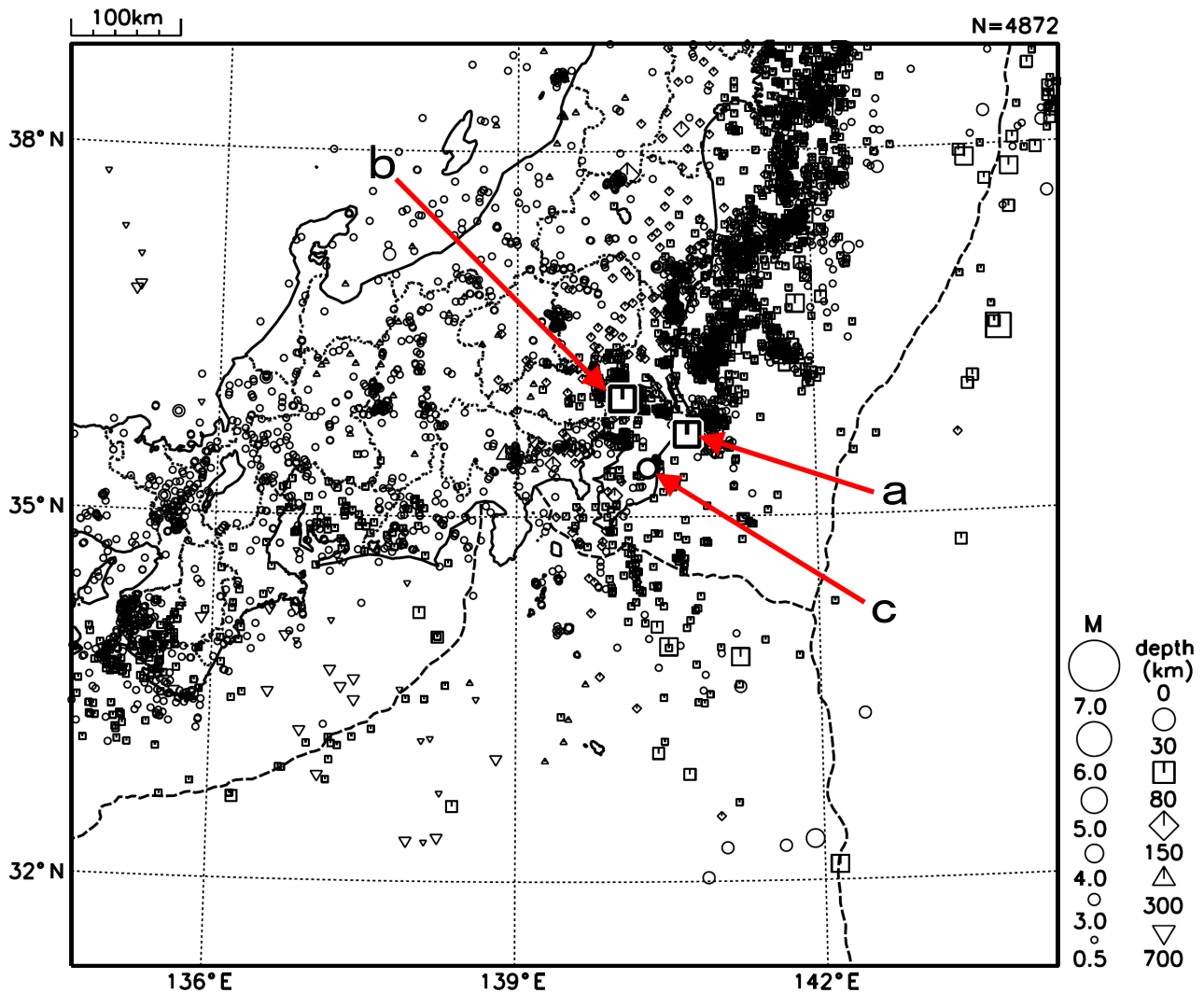


図7 関東・中部地方の震央分布図（2020年2月1日～2月29日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

2月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は39回（1月は40回）であった。2月中の主な活動は次の通りである。

1日01時11分に千葉県東方沖の深さ50kmでM5.0の地震（図7中のa）が発生し、茨城県と千葉県で震度3を観測したほか、関東地方、福島県、新潟県及び静岡県で震度2～1を観測した（p.12参照）。

情報発表に用いた震央地名は〔千葉県北東部〕である。

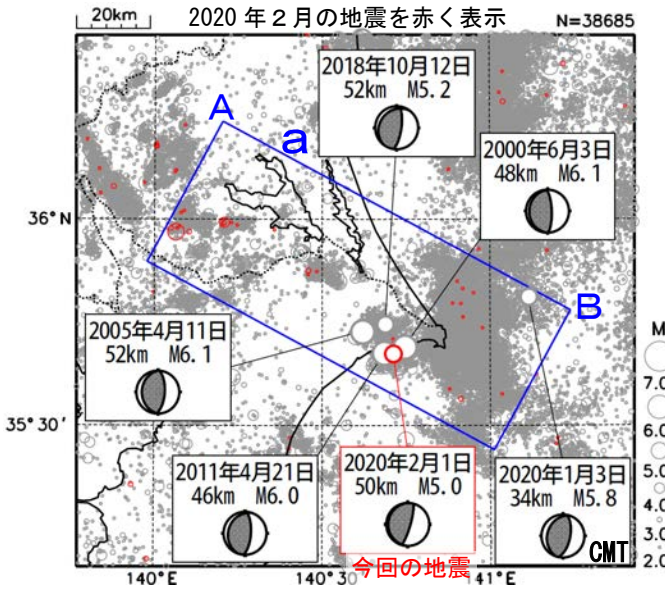
20日12時53分に千葉県北東部の深さ28kmでM4.3の地震（図7中のc）が発生し、千葉県長南町で震度4を観測したほか、茨城県、千葉県、東京都及び神奈川県で震度3～1を観測した（p.5、14参照）。

1日02時07分に茨城県南部の深さ63kmでM5.3の地震（図7中のb）が発生し、茨城県、栃木県、埼玉県及び千葉県で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した（p.4、13参照）。

2月1日 千葉県東方沖の地震

情報発表に用いた震央地名は「千葉県北東部」である。

震央分布図
(1997年10月1日～2020年2月29日、
深さ0～120km、 $M \geq 2.0$)

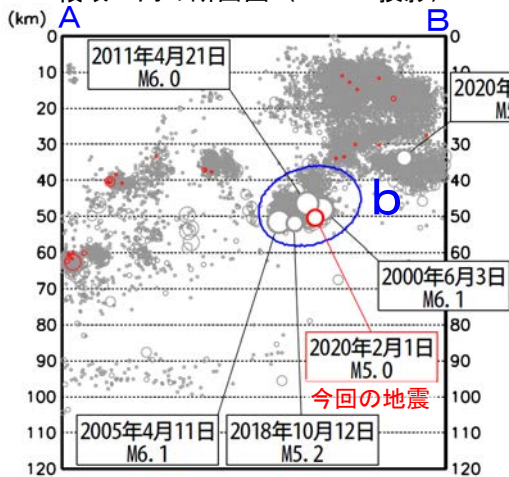


2020年2月1日01時11分に千葉県東方沖の深さ50kmでM5.0の地震（最大震度3）が発生した。この地震は発震機構が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。

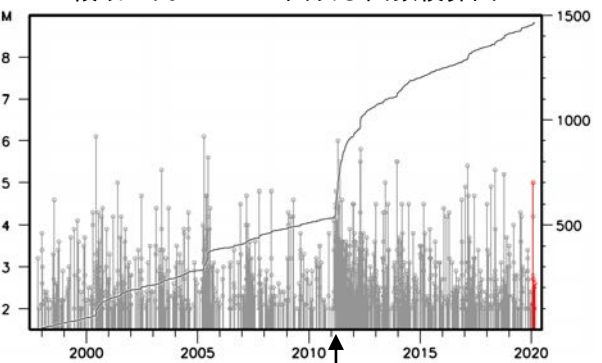
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域a）では、2020年1月3日のM5.8の地震（最大震度4）が発生している。今回の地震の震源付近（領域b）では、2000年6月3日のM6.1の地震（最大震度5弱）が発生するなどM6.0以上の地震がたまに発生している。また、東北地方太平洋沖地震の発生以降は地震活動が活発になり、2018年10月12日のM5.2の地震（最大震度4）のようなM5.0以上の地震が時々発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6程度の地震が時々発生している。1987年12月17日に発生した千葉県東方沖の地震（M6.7、最大震度5）では、死者2人、住家全壊16棟などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

領域a内の断面図（A-B投影）

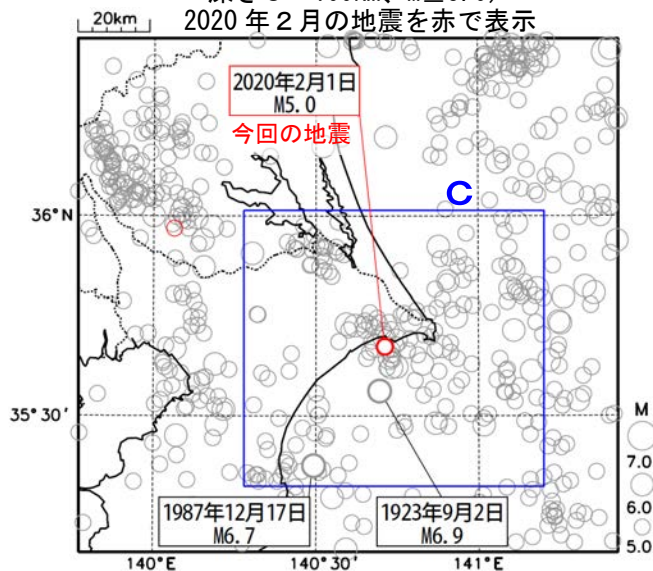


領域b内のM-T図及び回数積算図

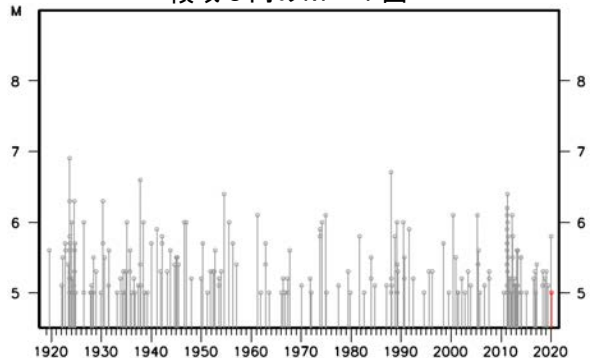


東北地方太平洋沖地震発生

震央分布図
(1919年1月1日～2020年2月29日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)



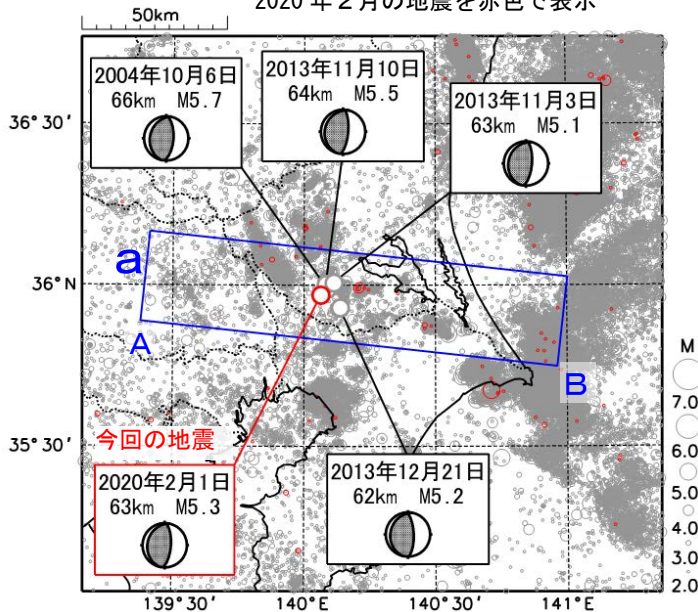
領域c内のM-T図



2月1日 茨城県南部の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2020年2月29日、
深さ0～150km、 $M \geq 2.0$)
2020年2月の地震を赤色で表示

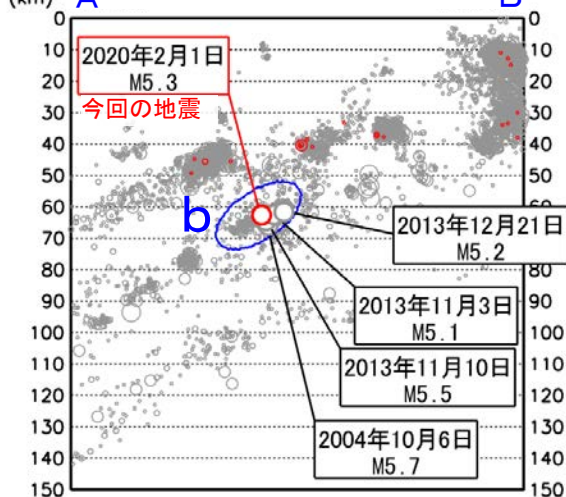


2020年2月1日02時07分に茨城県南部の深さ63kmで $M 5.3$ の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。

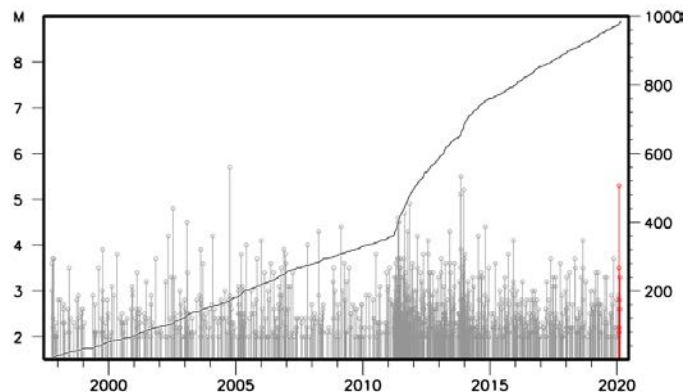
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）は、 $M 4.0$ 以上の地震がしばしば発生している。今回の地震の発生場所の近くでは、2004年10月6日に $M 5.7$ の地震（最大震度5弱）が発生し、負傷者4人、水道管破裂等の被害を生じた（総務省消防庁による）。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、 $M 6.0$ 程度の地震が時々発生している。

領域a内の断面図（A-B投影）

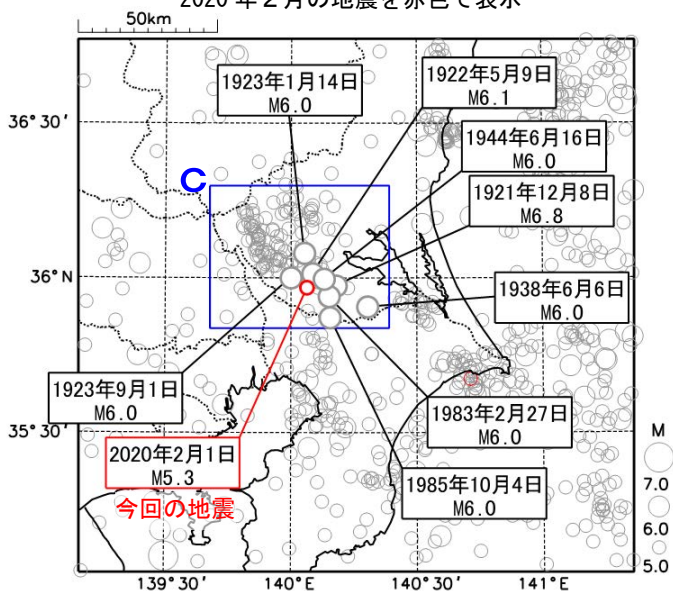


領域b内のM-T図及び回数積算図

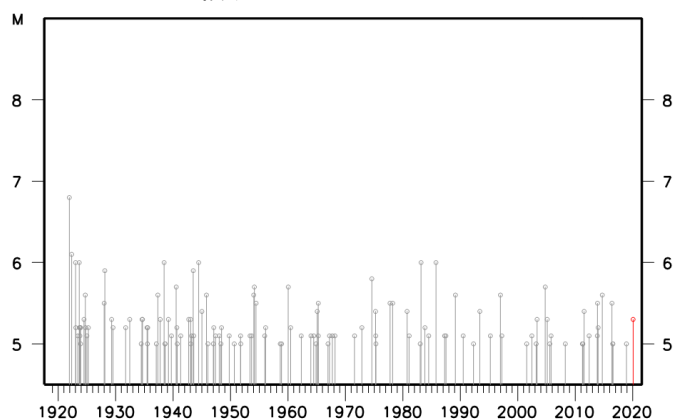


震央分布図

(1919年1月1日～2020年2月29日、
深さ0～150km、 $M \geq 5.0$)
2020年2月の地震を赤色で表示



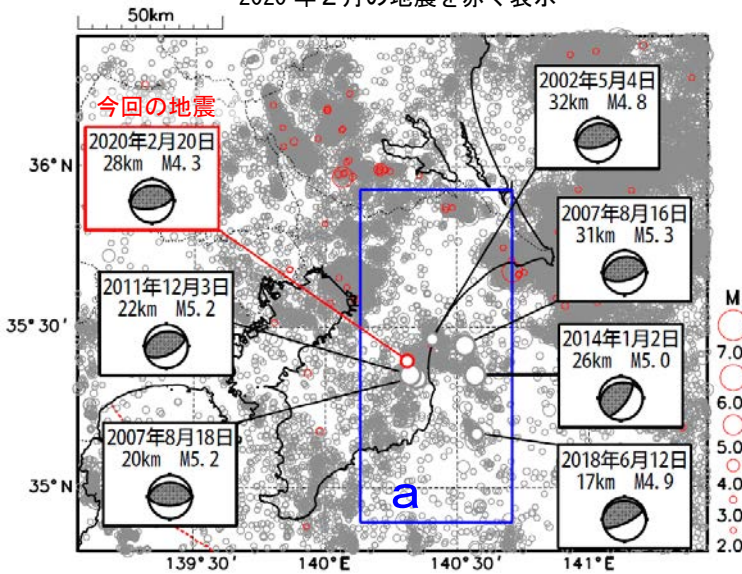
領域c内のM-T図



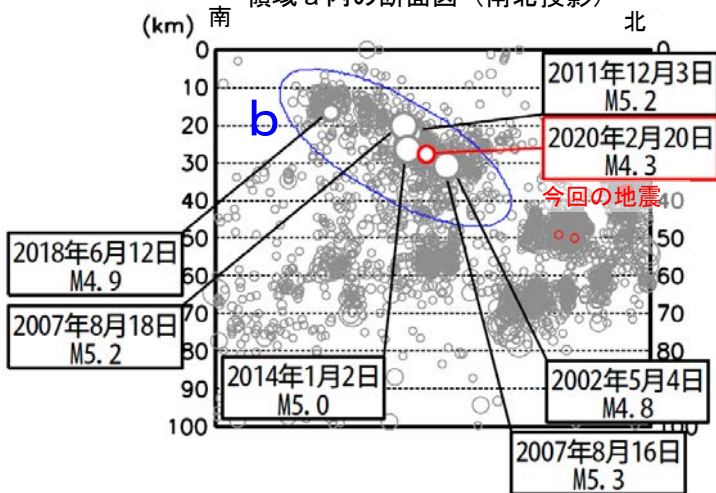
2月20日 千葉県北東部の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2020年2月29日、
深さ0～100km、 $M \geq 2.0$)
2020年2月の地震を赤く表示



領域 a 内の断面図 (南北投影)

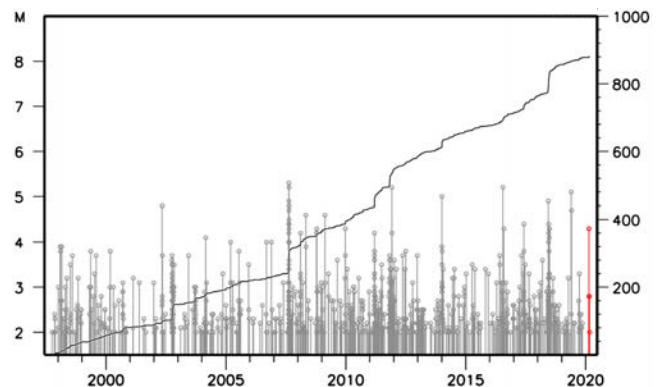


2020年2月20日12時53分に千葉県北東部の深さ28kmで $M 4.3$ の地震（最大震度4）が発生した。この地震の発震機構は北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、 $M 4.0$ から $M 5.0$ 程度の地震が時々発生している。2018年6月12日には、深さ17kmで $M 4.9$ の地震（最大震度3）が発生し、震央付近ではまとまった地震活動が見られた。その地震活動と同期して、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界においてゆっくりすべりが発生している（第319回地震調査委員会資料より）。

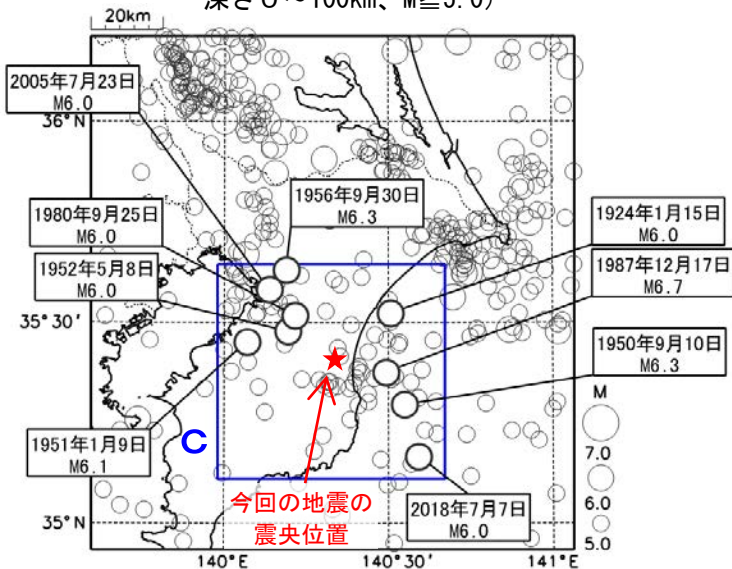
1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、 $M 6.0$ 以上の地震が時々発生している。1987年12月17日に発生した $M 6.7$ の地震（最大震度5）では、死者2人、負傷者161人、住家全壊16棟、住家半壊102棟、住家一部破損72,580棟などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図

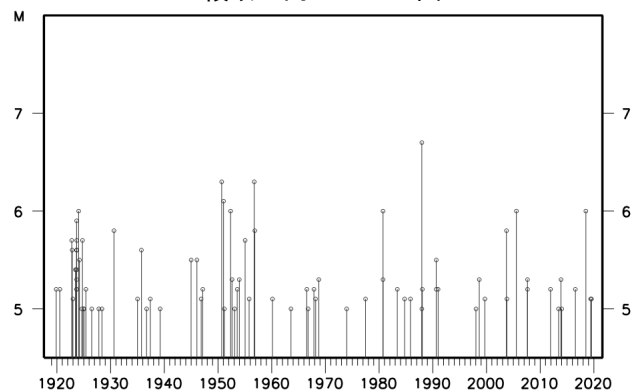


震央分布図

(1919年1月1日～2020年2月29日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)



領域 c 内の M-T 図



○近畿・中国・四国地方の地震活動

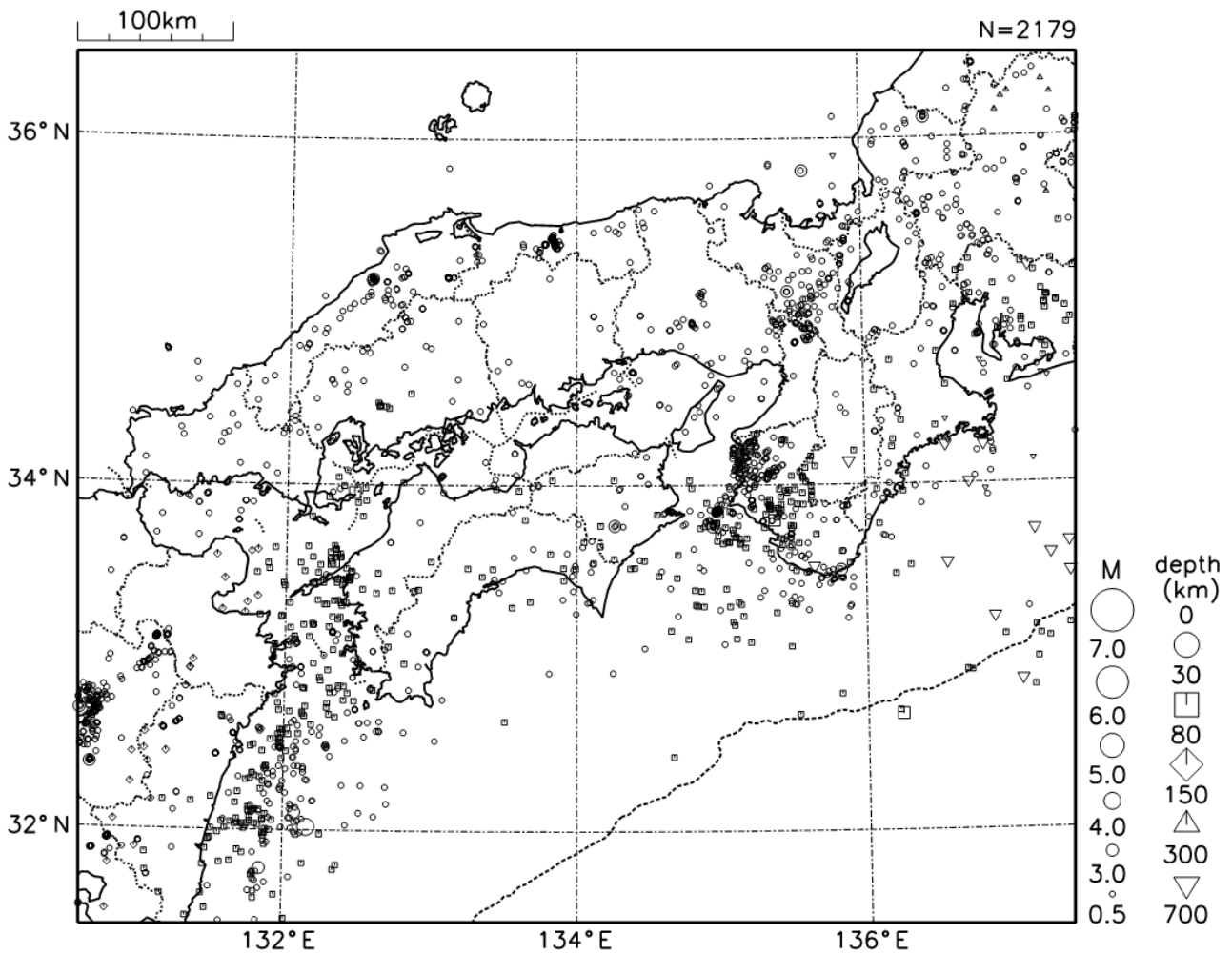


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2020年2月1日～2月29日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

2月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は10回（1月は9回）であった。2月中、特に目立った活動はなかった。

○九州地方の地震活動

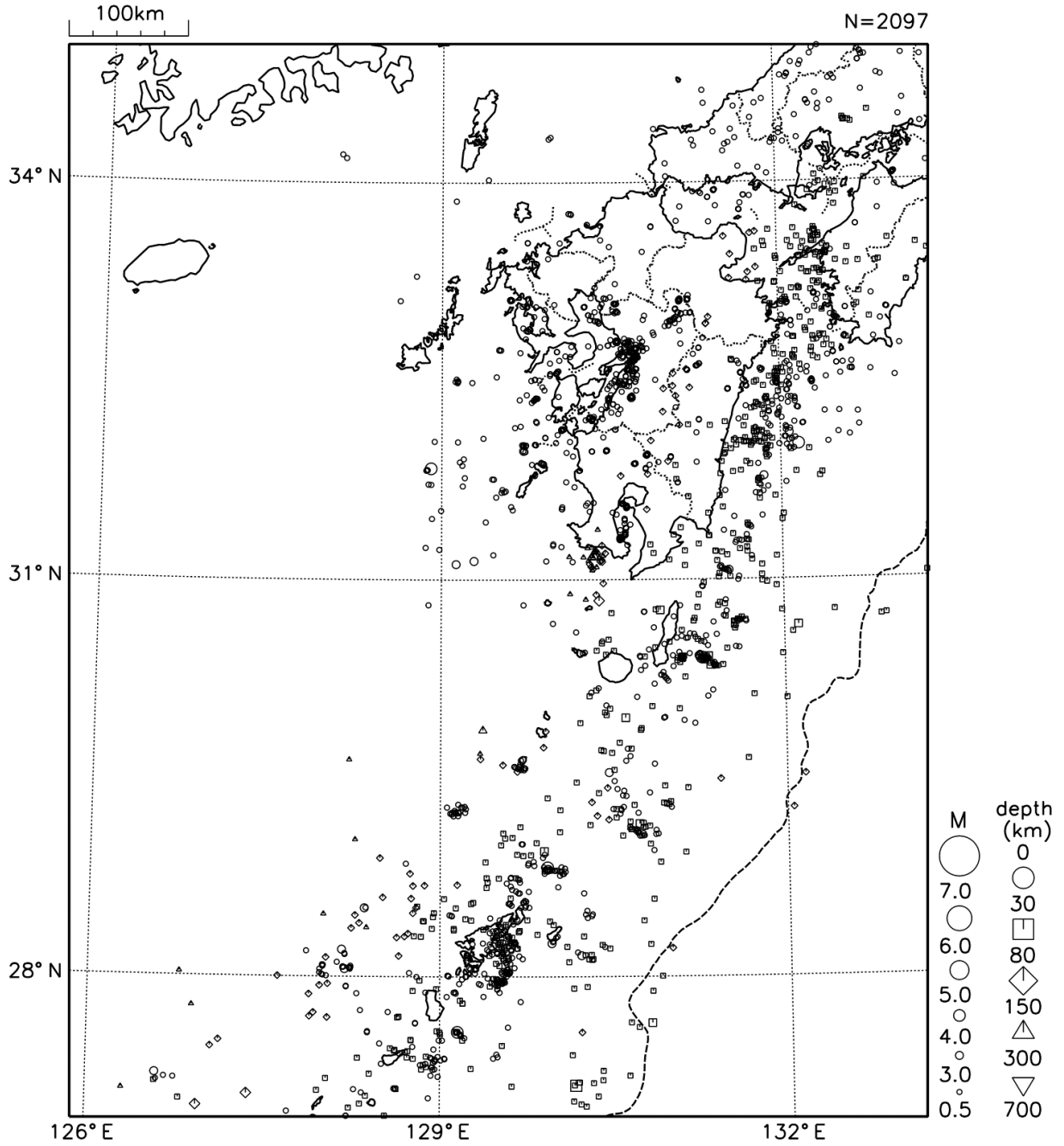


図9 九州地方の震央分布図（2020年2月1日～2月29日、M \geq 0.5）

[概況]

2月に九州地方で震度1以上を観測した地震は21回（1月は33回）であった。
2月中、特に目立った活動はなかった。

○沖縄地方の地震活動

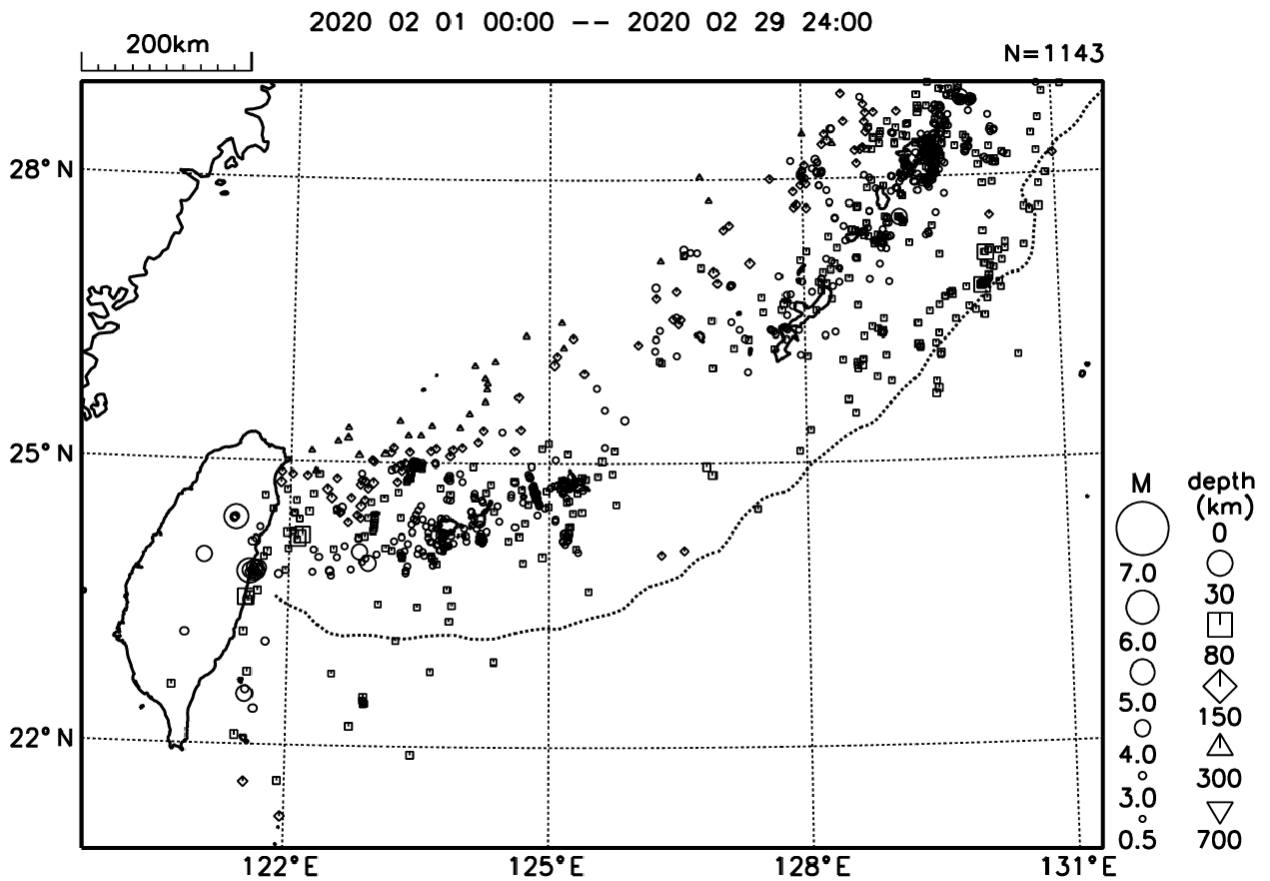


図10 沖縄地方の震央分布図（2020年2月1日～2月29日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

2月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は1回（1月は9回）であった。
2月中、特に目立った活動はなかった。

○その他の地域の地震活動

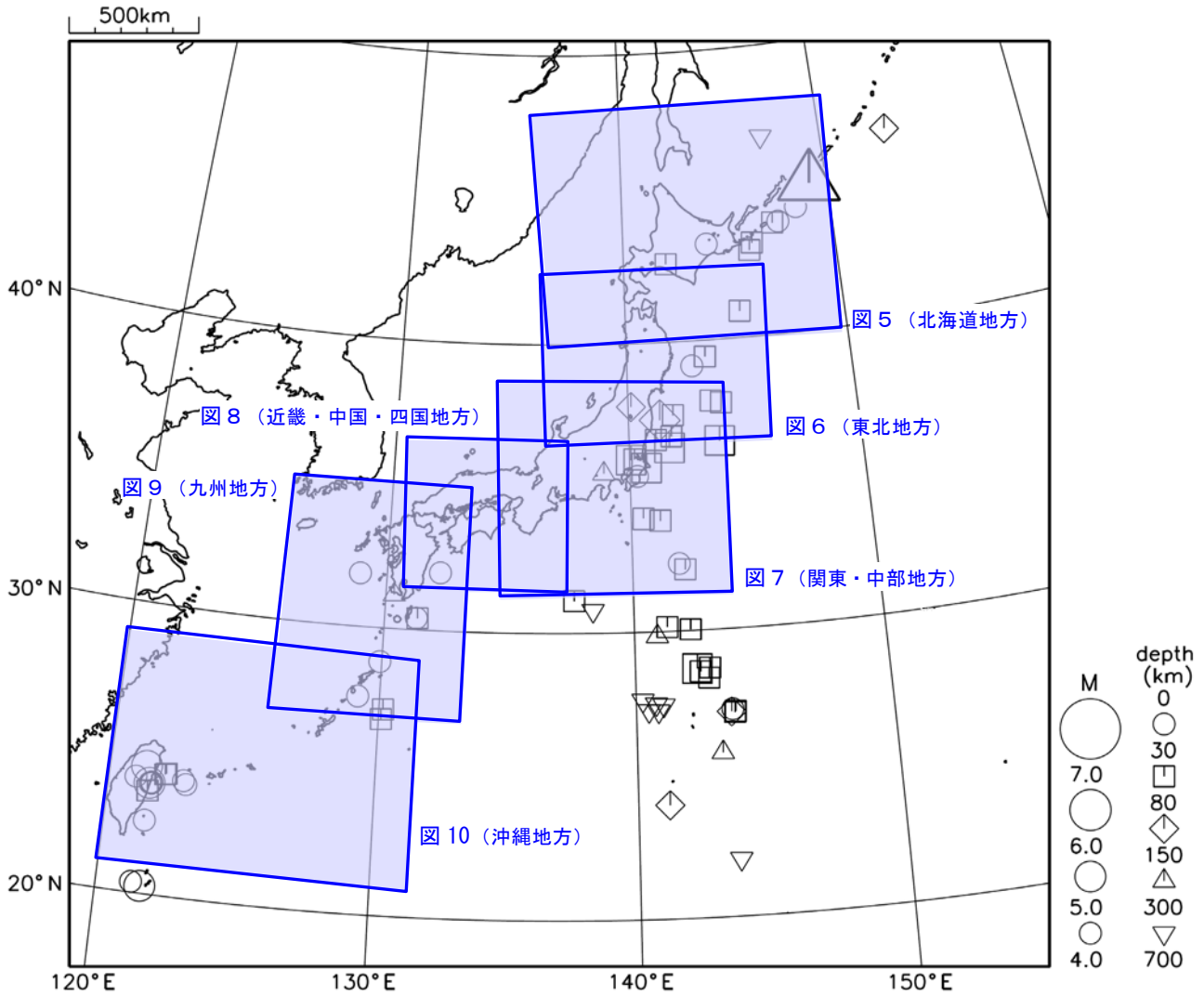


図11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2020年2月1日～2月29日、 $M \geq 4.0$ ）

[概況]

2月に日本周辺で発生したM6.0以上の地震は1回であった（1月はなかった）。

2月中に図5～10の領域外で特に目立った活動はなかった。

● 南海トラフ周辺の地殻活動

気象庁は、第29回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第407回地震防災対策強化地域判定会（定例）を開催し、令和2年3月6日に「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として次の内容の南海トラフ地震関連解説情報を発表した。これに関連する資料をp.21～50に掲載する。

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時^(注)と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

(注) 南海トラフ沿いの大規模地震（M8～M9クラス）は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率が70～80%であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から既に70年以上が経過していることから切迫性の高い状態です。

1. 地震の観測状況

（顕著な地震活動に関する現象）

南海トラフ周辺では、特に目立った地震活動はありませんでした。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

プレート境界付近を震源とする深部低周波地震（微動）のうち、主なものは以下のとおりです。

（1）四国西部：2月6日から10日

（2）四国中部から西部：2月10日から継続中

2. 地殻変動の観測状況

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記（1）、（2）の深部低周波地震（微動）とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測しました。また、周辺の傾斜データ及びGNSS観測でも、わずかな変化が見られています。

GNSS観測によると、2019年4月頃から紀伊半島西部・四国東部でそれまでの傾向とは異なる地殻変動を観測しています。

（長期的な地殻変動）

GNSS観測等によると、御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺では長期的な沈降傾向が継続しています。

3. 地殻活動の評価

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記（1）、（2）の深部低周波地震（微動）と地殻変動は、想定震源域のプレート境界深部において発生した短期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

2019年4月頃からの紀伊半島西部・四国東部の地殻変動は、紀伊水道周辺のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

これらの深部低周波地震（微動）、短期的ゆっくりすべり、及び長期的ゆっくりすべりは、それぞれ、従来からも繰り返し観測されてきた現象です。

（長期的な地殻変動）

御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺で見られる長期的な沈降傾向はフィリピン海プレートの沈み込みに伴うもので、その傾向に大きな変化はありません。

上記観測結果を総合的に判断すると、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは得られておらず、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として取りまとめ南海トラフ地震関連解説情報を発表している。

〔「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」についての頁で使われる用語〕

・「想定震源域」

南海トラフ沿いの大規模地震発生時に、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が破壊されると想定される領域。「想定震源域」全体もしくは一部が破壊されると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。例えば、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」

想定震源域の深部で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が数ヶ月～数年間かけてゆっくりとすべる現象で、数年～十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている。例えば、東海地域では、前々回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生し、前回は2013年はじめ頃から2017年はじめ頃にかけて発生した。

・「深部低周波地震（微動）」

深さ約30km～40kmで発生する、通常の地震より長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、P波やS波が明瞭ではなく震動が継続するもので、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

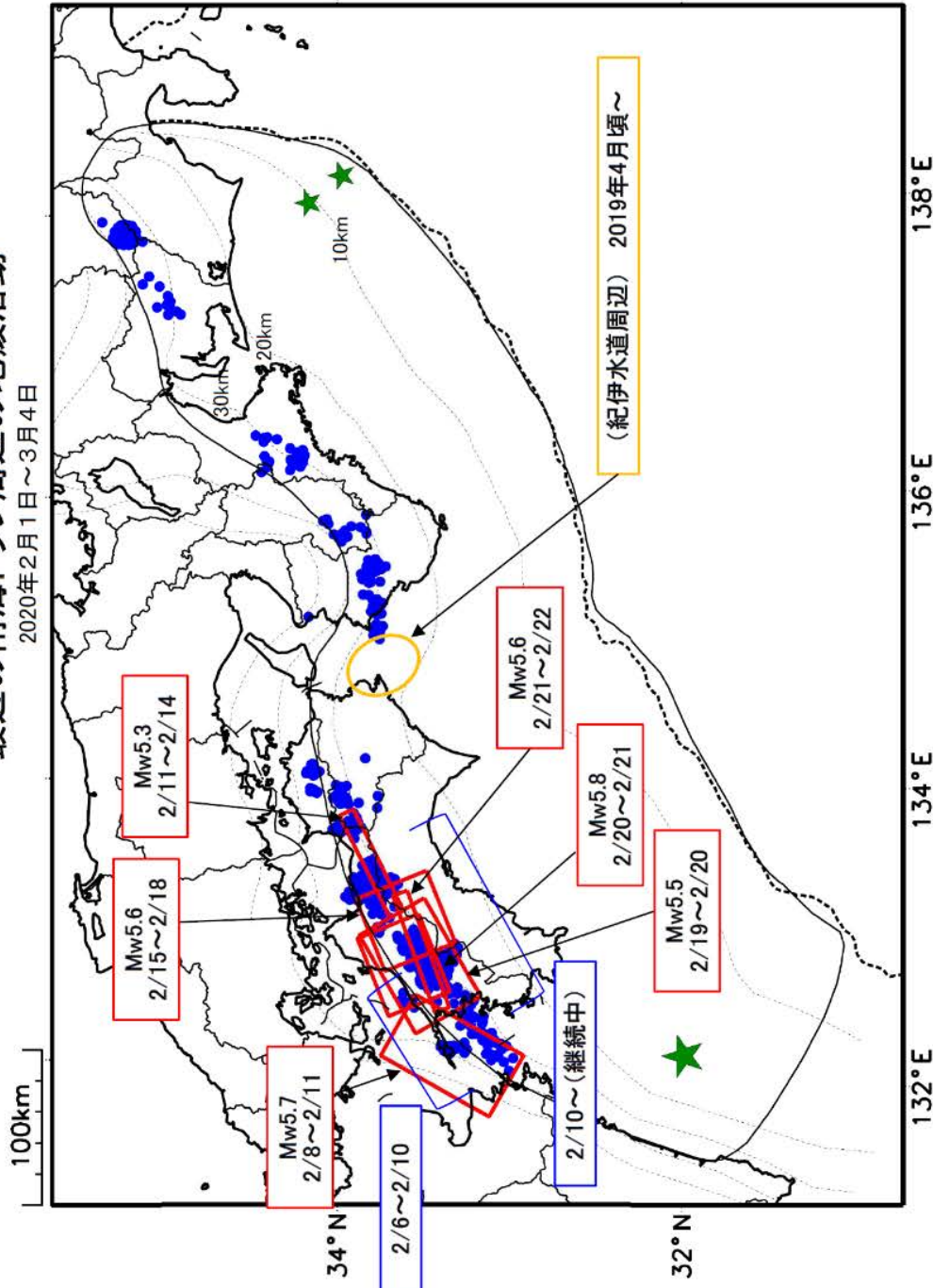
・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」

「短期的ゆっくりすべり」は、長期的ゆっくりすべりが発生する領域のさらに深部の、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。短期的ゆっくりすべりは、数ヶ月から1年程度の間隔で繰り返し発生している。

注) 地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)、Baba et al. (2002)によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2020年2月1日～3月4日



- 緑(★)
通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)
- 青(●)
深部低周波地震(微動)
- 赤(□)
短期的ゆっくりするべり
- 黄(○)
長期的ゆっくりするべり

※地図中の点線は、Hirose et al.(2008), Baba et al.(2002)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。

※M5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)……………気象庁の解析結果による。
 深部低周波地震(微動)……………(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁の解析結果による。
 短期的ゆっくりするべり……………【四国西部、四国中部から四国西部】産業技術総合研究所の解析結果による。
 長期的ゆっくりするべり……………【紀伊水道周辺】国土地理院の解析結果を元におよその場所を表示している。

気象庁作成

令和2年2月1日～令和2年3月4日の主な地震活動

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
2/9	06:58	遠州灘	-	3.7	1	
2/22	20:47	遠州灘	-	3.7	1	
2/28	05:41	日向灘	20	4.0	2	

※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

※太平洋プレートの沈み込みに伴う震源が深い地震は除く

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
■四国東部 2月5日～8日 2月14日～16日 2月21日～24日 ■四国中部 <u>2月10日～24日</u> ・・・(2) 2月26日～27日 3月4日～（継続中） ■四国西部 2月3日～4日 <u>2月6日～10日</u> ・・・(1) <u>2月18日～29日</u> <u>3月2日～（継続中）</u> } ・・・(2)	■紀伊半島北部 2月5日 2月8日 3月1日 3月3日～（継続中） ■紀伊半島中部 2月5日～6日 2月9日 2月23日～24日 ■紀伊半島西部 1月30日～2月1日 2月12日～14日 2月16日～19日 2月22日～23日 2月25日	2月20日～23日 2月26日～27日 3月1日～2日

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を赤字で示す。

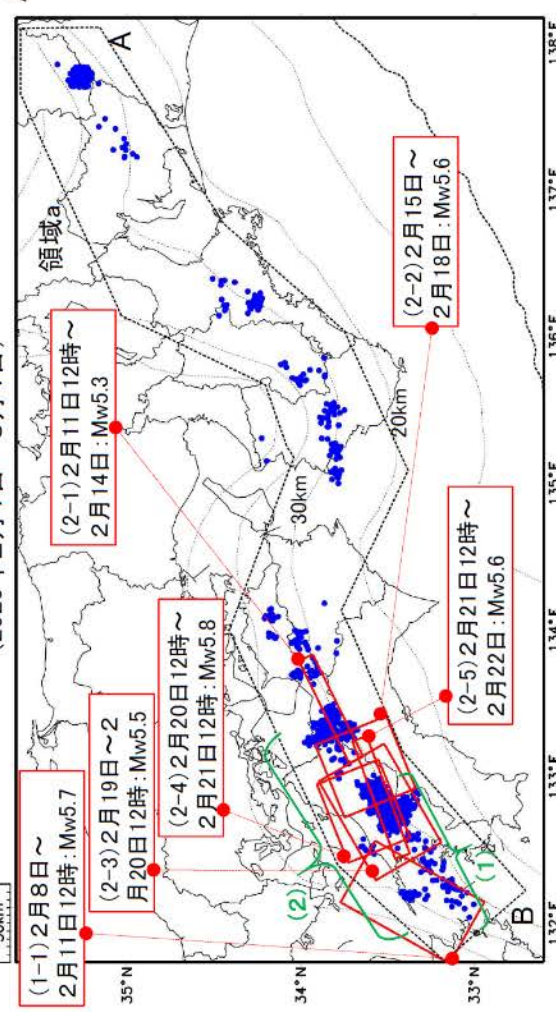
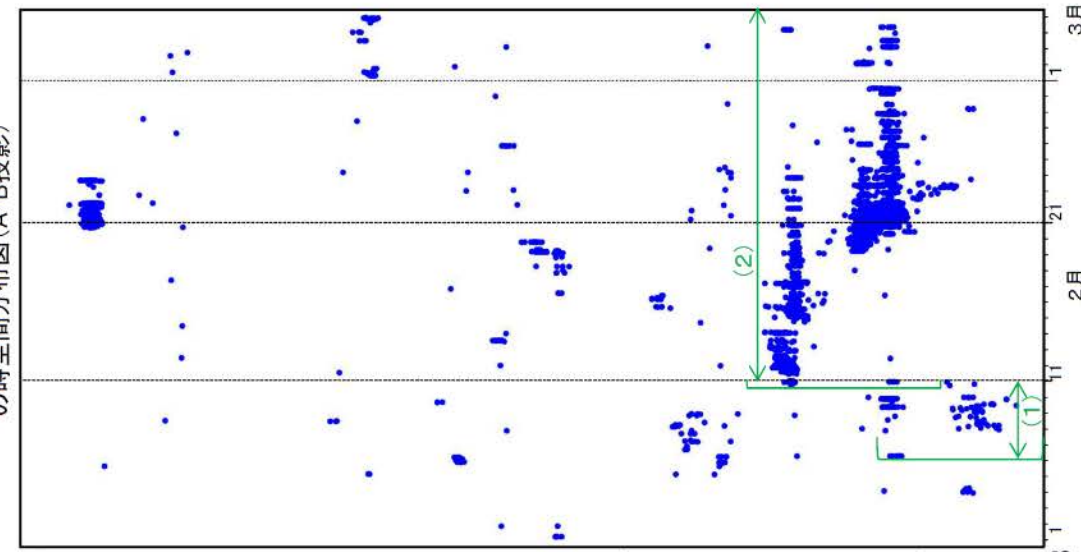
※上の表中（1）（2）を付した活動は、今期間、主な深部低周波地震（微動）活動として取り上げたものの。

気象庁作成

深部低周波地震（微動）活動と短期的ゆっくりすべりの全体概要

領域a(点線矩形)内の深部低周波地震(微動)の時空間分布図(A-B投影)

深部低周波地震(微動)の震央分布図と短期的ゆっくりすべりの断層モデル (2020年2月1日～3月4日)



主な深部低周波地震(微動)活動と短期的ゆっくりすべり

活動場所	深部低周波地震(微動)活動の期間	短期的ゆっくりすべりの期間と規模
(1) 四国西部	2月6日～2月10日	(1-1) 2月8日～2月11日12時: Mw5.7
(2) 四国中部から四国西部	2月10日～継続中	(2-1) 2月11日12時～2月14日: Mw5.3
		(2-2) 2月15日～2月18日: Mw5.6
		(2-3) 2月19日～2月20日12時: Mw5.5
		(2-4) 2月20日12時～2月21日12時: Mw5.8
		(2-5) 2月21日12時～2月22日: Mw5.6

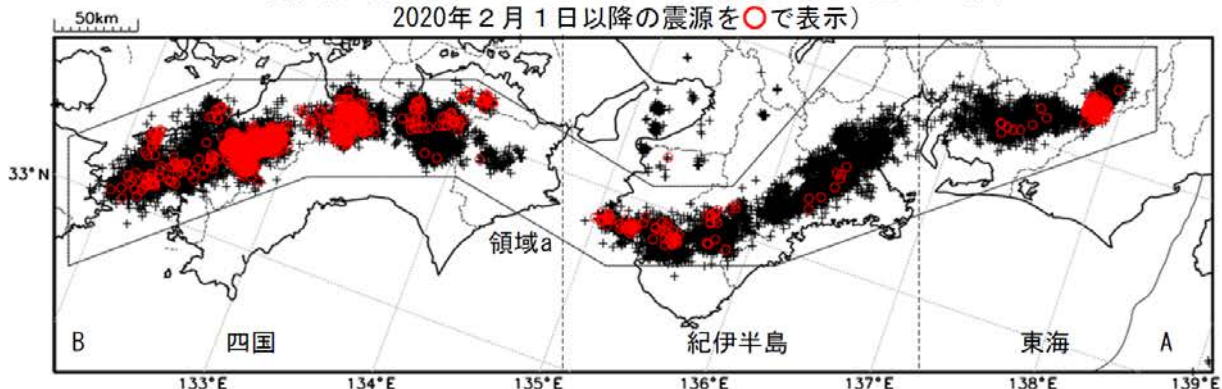
●: 深部低周波地震(微動)の震央(気象庁の解析結果を示す)
 □: 短期的ゆっくりすべりの断層モデル(産業総合技術研究所の解析結果を示す)
 点線は、Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)によるフイリピン海プレート上面の深さ(10km)ごとの等深線を示す。

気象庁作成

深部低周波地震（微動）活動（2010年3月1日～2020年2月29日）

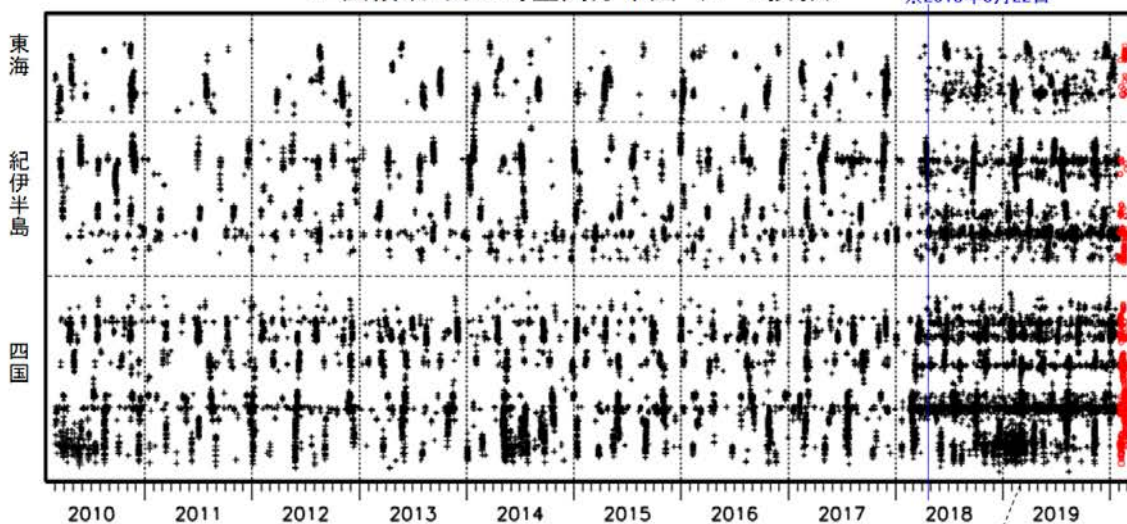
深部低周波地震（微動）は、「短期的ゆっくりすべり」に密接に関連する現象とみられており、プレート境界の状態の変化を監視するために、その活動を監視している。

震央分布図（2010年3月1日～2020年2月29日：過去10年間
2020年2月1日以降の震源を○で表示）

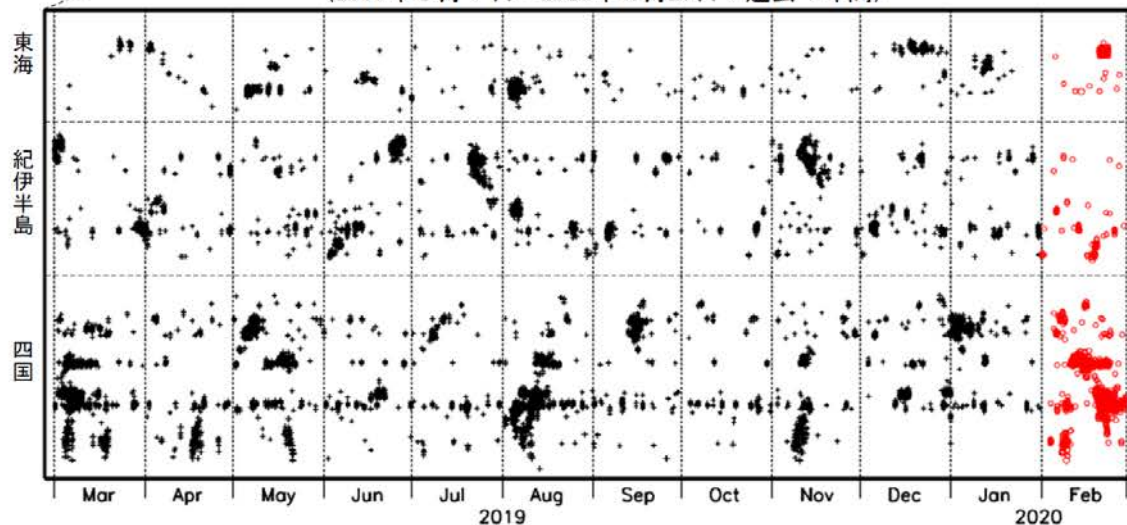


上図領域a内の時空間分布図（A-B投影）

※2018年3月22日



（2019年3月1日～2020年2月29日：過去1年間）



※2018年3月22日から、深部低周波地震（微動）の処理方法の変更（Matched Filter法の導入）により、それ以前と比較して検知能力が変わっている。

気象庁作成

四国の深部低周波地震（微動）活動とゆっくりすべり

【四国西部】

(A)2月6日から10日にかけて、四国西部で深部低周波地震を観測した。深部低周波地震(微動)活動とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計で地殻変動を観測した。これらは、短期的ゆっくりすべりに起因すると推定される。

【四国中部から四国西部】

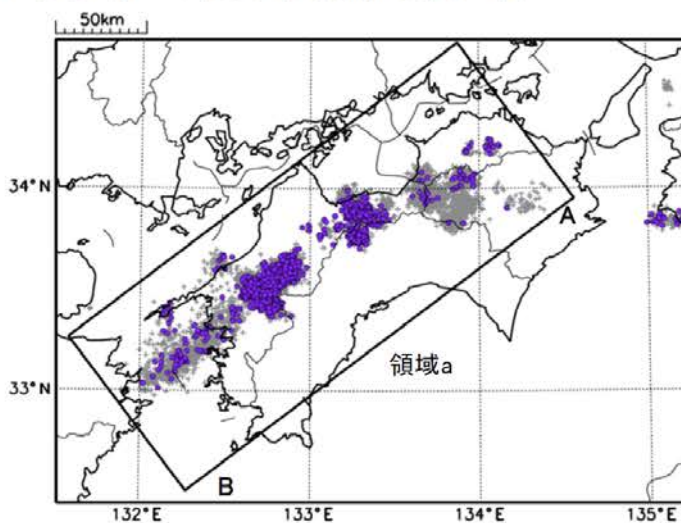
(B)2月10日以降、四国中部から四国西部で深部低周波地震(微動)を観測している。10日に四国中部で始まった活動は、14日頃から次第に南西へと拡大し、19日頃からは四国西部で主に活動がみられている。深部低周波地震(微動)活動とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計で地殻変動を観測している。これらは、短期的ゆっくりすべりに起因すると推定される。

震央分布図

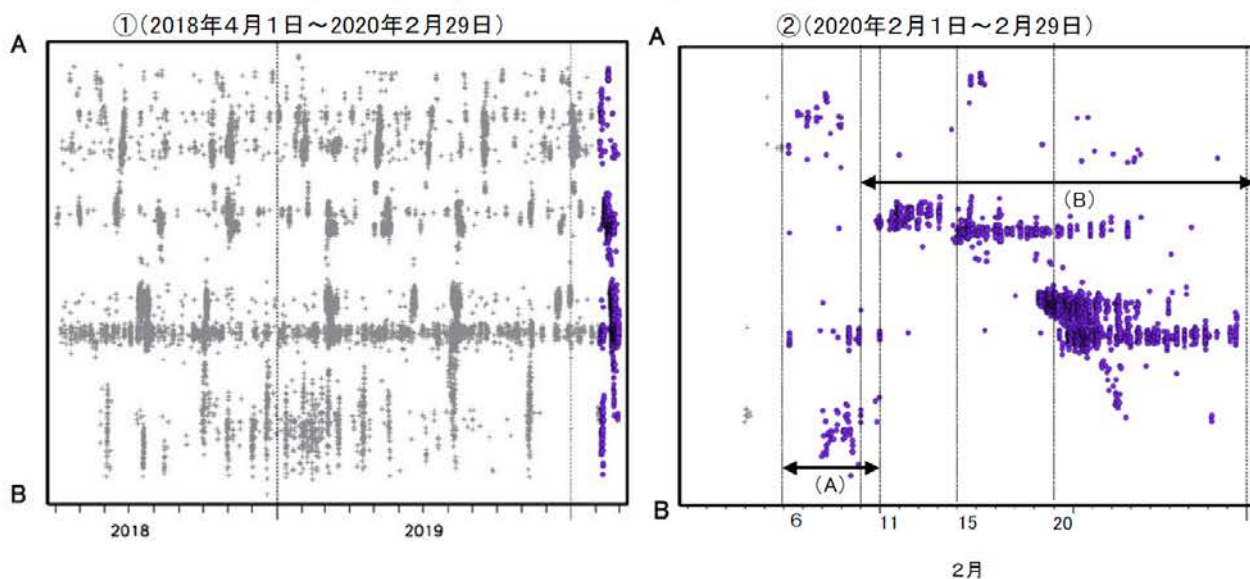
(2018年4月1日～2020年2月29日、深さ0～60km、Mすべて)

灰:2018年4月1日～2020年2月5日、紫:2020年2月6日～

※活動期間が長く、また広範囲であるため、本頁では2月6日以降の活動を一色で示している。次頁に、2月6日から10日にかけての四国西部の活動、2月10日以降の四国中部から四国西部にかけての活動に分けて、活動域・活動期間の詳細を示す。



震央分布図の領域a内の時空間分布図(A-B投影)

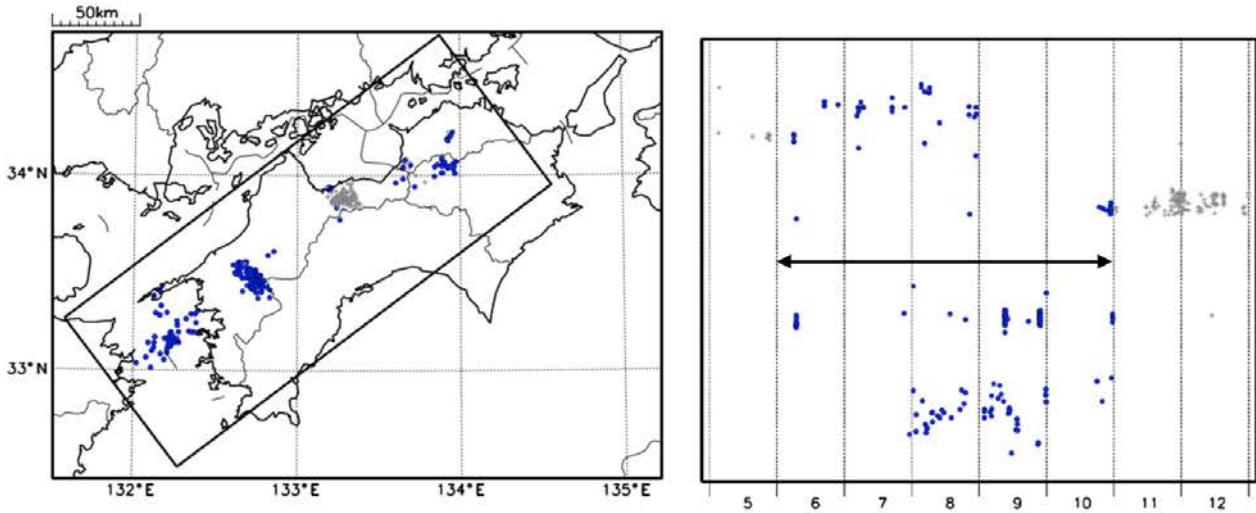


気象庁作成

2月6日から10日にかけての四国西部の活動

震央分布図

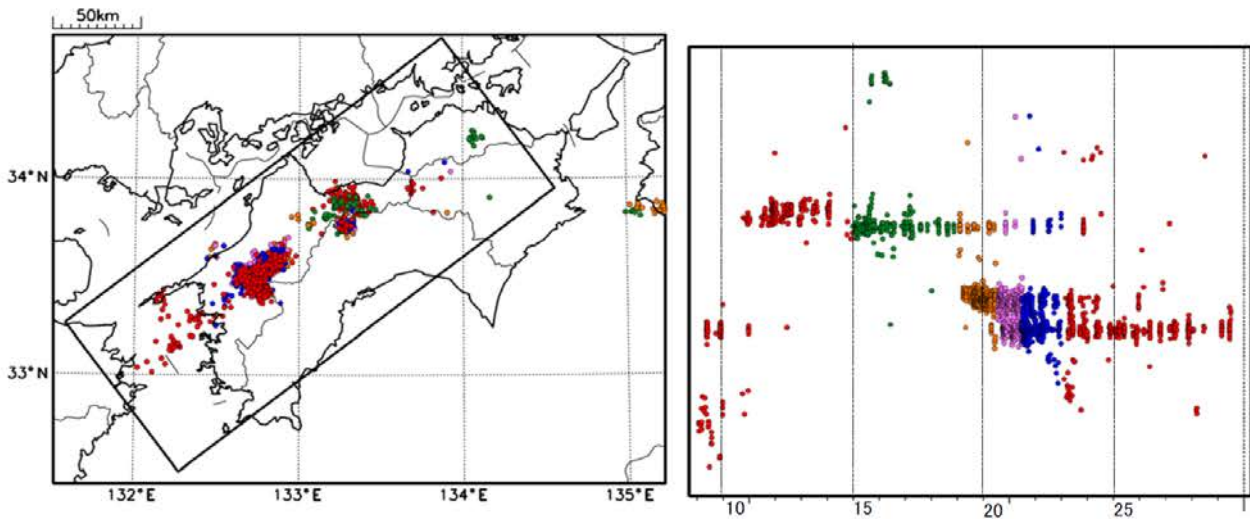
(2020年2月5日～2020年2月12日、深さ0～60km、Mすべて)
灰:2020年2月5日、2月11日～12日、青:2020年2月6日～2月10日



2月10日以降の四国中部から四国西部にかけての活動

震央分布図

(2020年2月9日～2020年2月29日、深さ0～60km、Mすべて)
赤:2月9日～2月14日、2月23日～、緑:2月15日～2月18日、
橙:2月19日～2月20日12時、桃:2月20日12時～2月21日12時、青:2月21日12時～2月22日



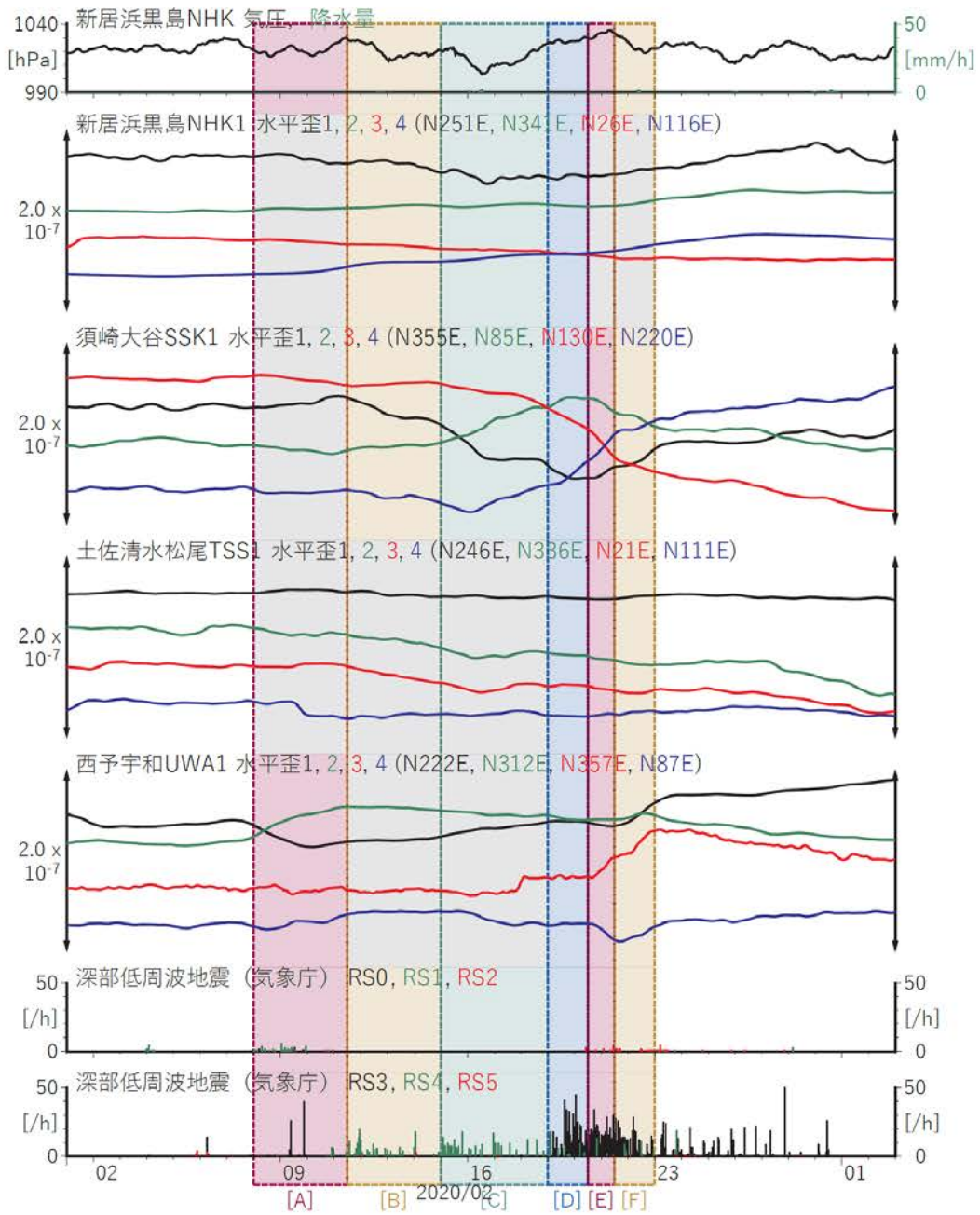


図2 四国地方における歪観測結果（2020/02/01 00:00 - 2020/03/03 00:00 (JST)）

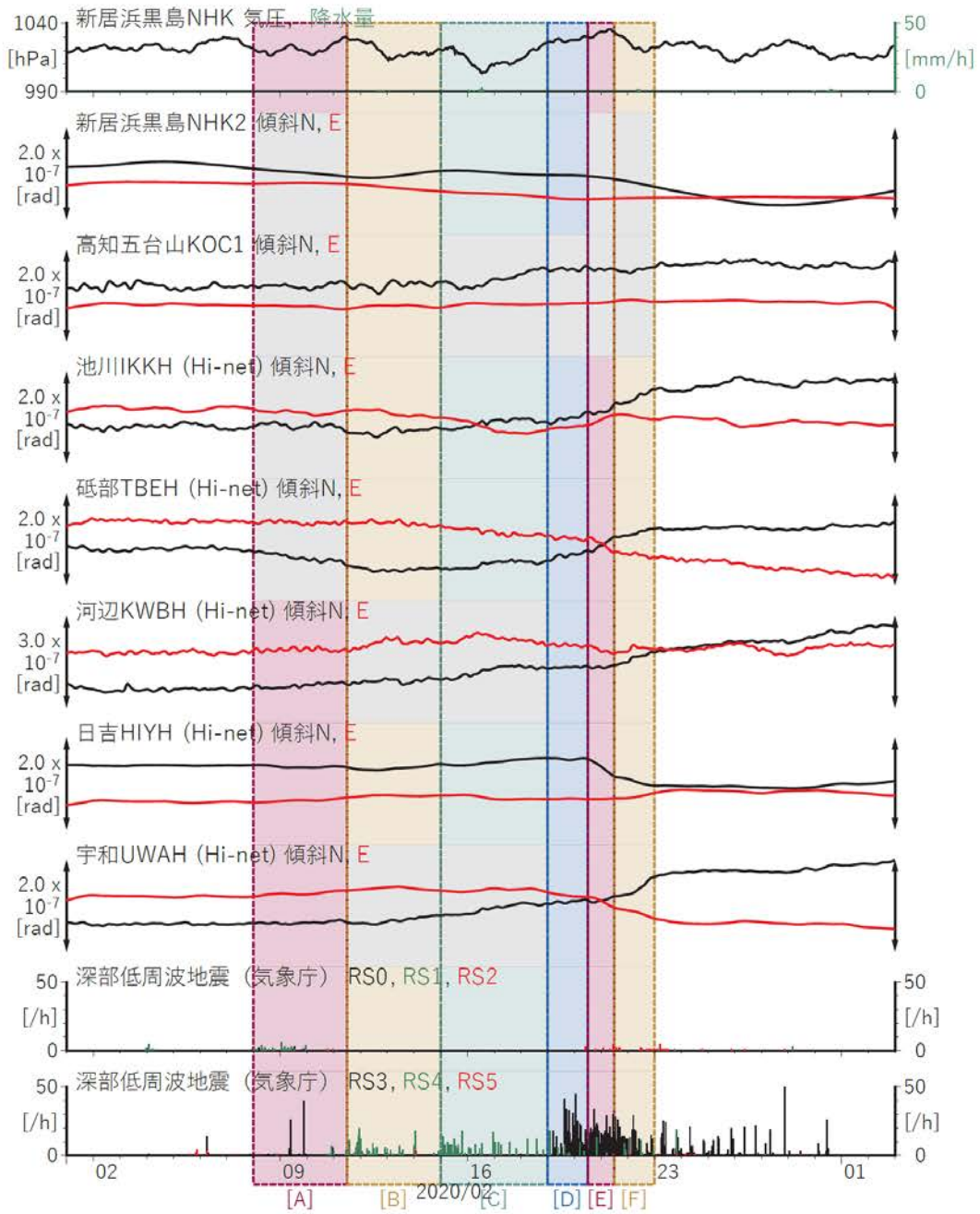


図3 四国地方における傾斜観測結果 (2020/02/01 00:00 - 2020/03/03 00:00 (JST))

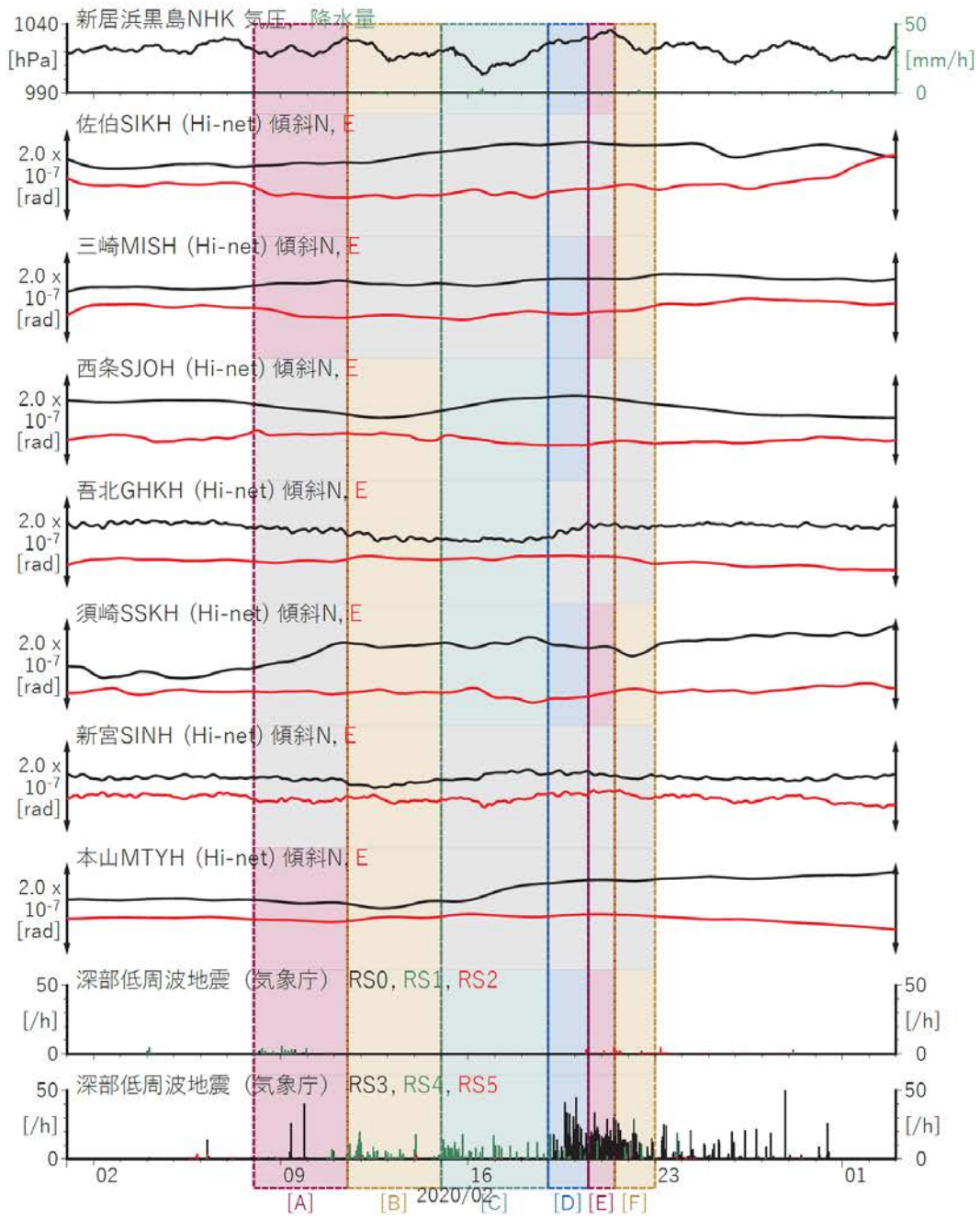
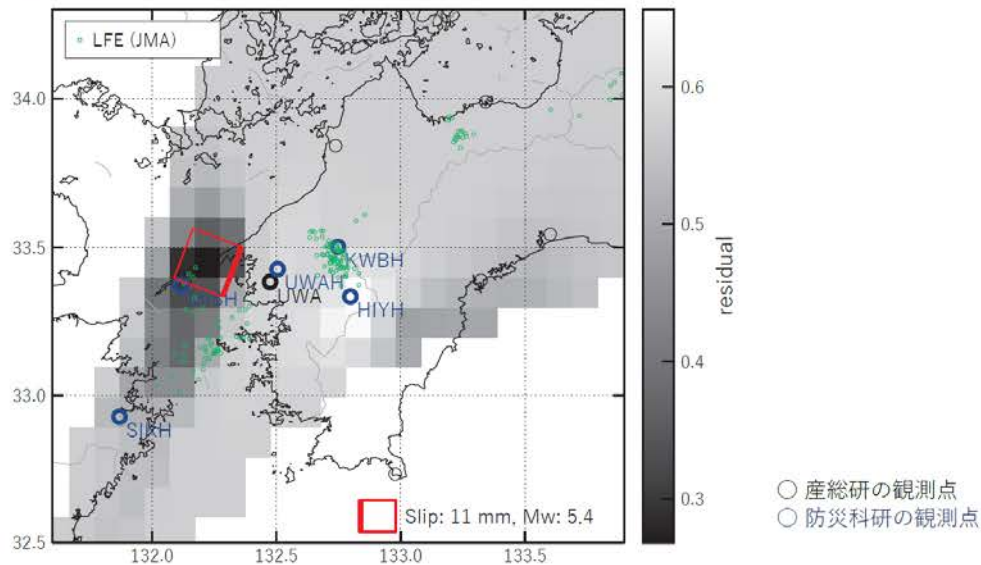


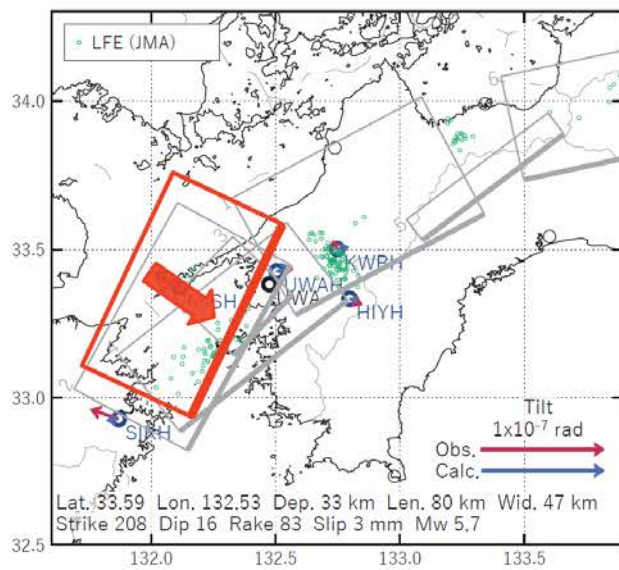
図4 四国地方における傾斜観測結果（2020/02/01 00:00 - 2020/03/03 00:00 (JST)）

[A] 2020/02/08-11AM

(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布



(b1) 推定した断層モデル



(b2) 主歪

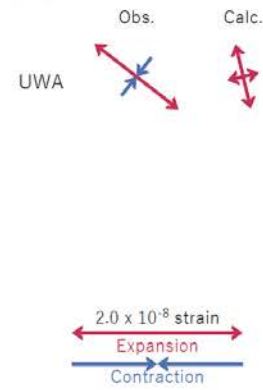


図5 2020/02/08-11AMの歪・傾斜変化（図2-4[A]）を説明する断層モデル。

(a) プレート境界面に沿って分布させた20×20kmの矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小とするすべり量を選んだ時の残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。

(b1) (a)の位置付近をグリッドサーチして推定した断層面（赤色矩形）と断層パラメータ。灰色矩形は最近周辺で発生したイベントの推定断層面。

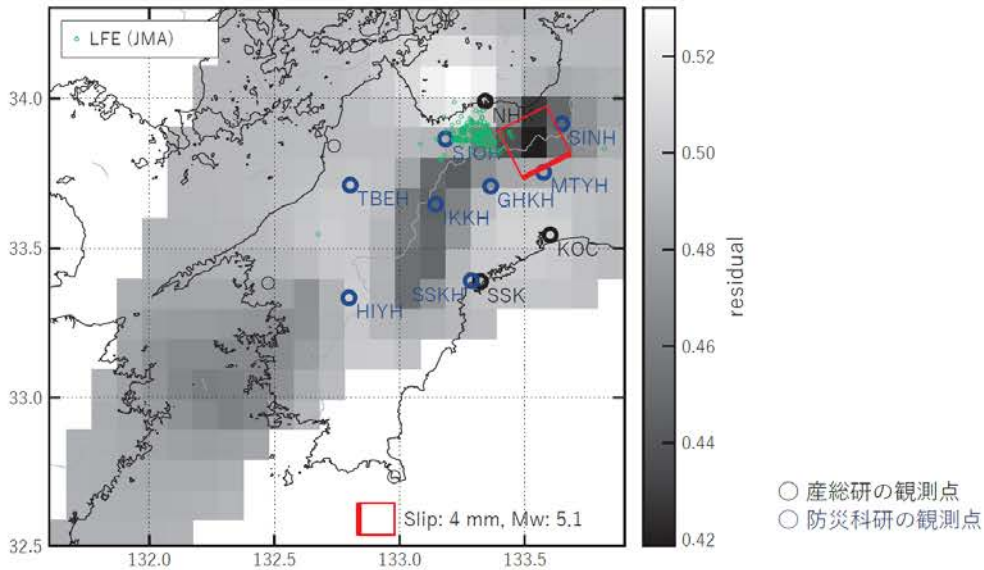
1: 2019/08/11PM-13 (Mw6.0), 2: 2019/11/08-09AM (Mw5.7), 3: 2019/11/09PM-10 (Mw5.7)

4: 2019/11/11West (Mw5.6), 5: 2019/11/11East (Mw5.2), 6: 2020/01/01-03 (Mw5.6)

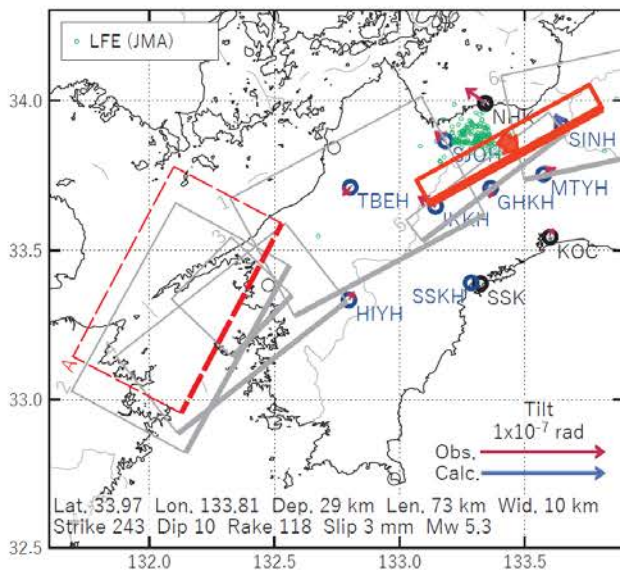
(b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

[B] 2020/02/11PM-14

(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布



(b1) 推定した断層モデル



(b2) 主歪

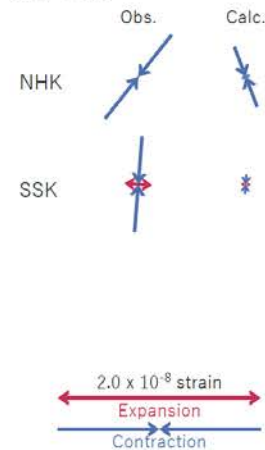


図6 2020/02/11PM-14の歪・傾斜変化（図2-4[B]）を説明する断層モデル。

(a) プレート境界面に沿って分布させた20×20kmの矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小とするすべり量を選んだ時の残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。

(b1) (a)の位置付近をグリッドサーチして推定した断層面（赤色矩形）と断層パラメータ。灰色矩形は最近周辺で発生したイベントの推定断層面。

1: 2019/08/11PM-13 (Mw6.0), 2: 2019/11/08-09AM (Mw5.7), 3: 2019/11/09PM-10 (Mw5.7)

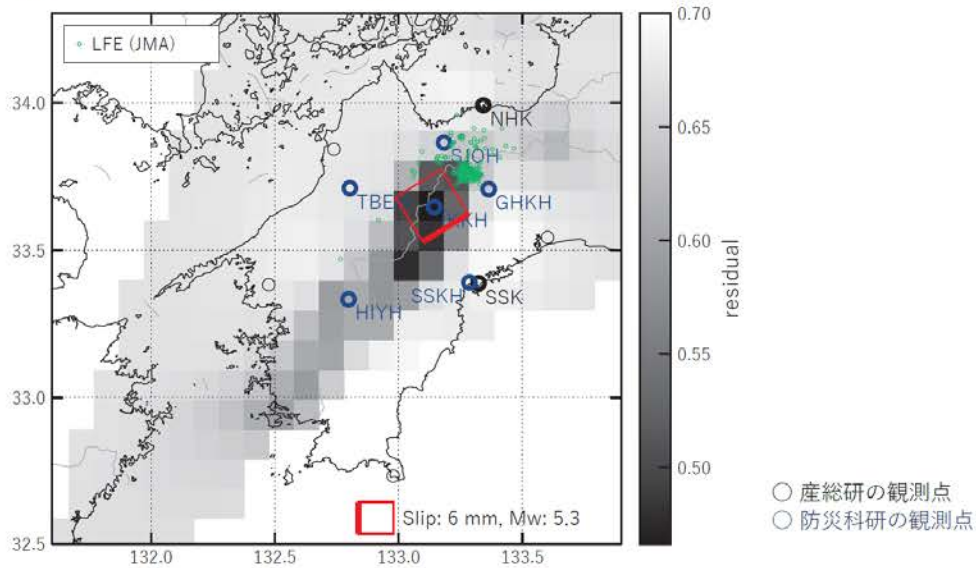
4: 2019/11/11West (Mw5.6), 5: 2019/11/11East (Mw5.2), 6: 2020/01/01-03 (Mw5.6)

A: 2020/02/08-11AM (Mw5.7)

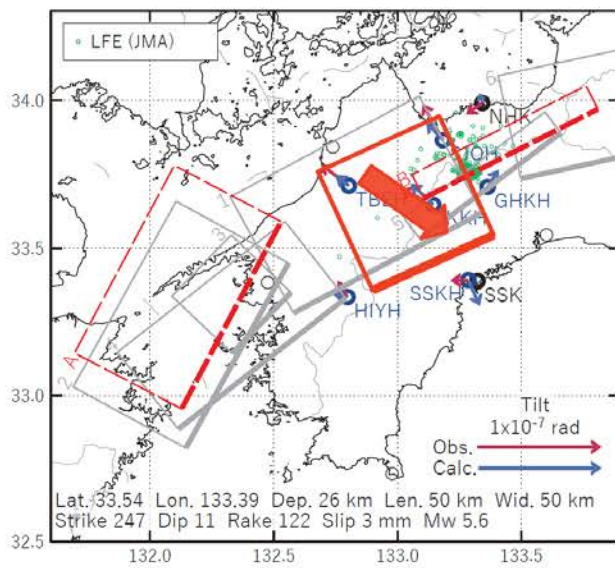
(b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

[C] 2020/02/15-18

(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布



(b1) 推定した断層モデル



(b2) 主歪

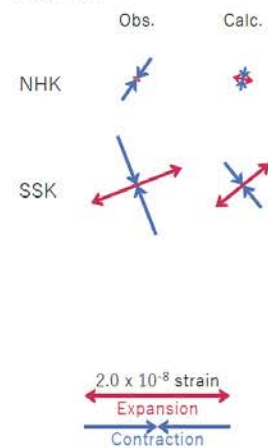


図7 2020/02/15-18の歪・傾斜変化（図2-4[C]）を説明する断層モデル。

(a) プレート境界面に沿って分布させた20×20kmの矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小とするすべり量を選んだ時の残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。

(b1) (a)の位置付近をグリッドサーチして推定した断層面（赤色矩形）と断層パラメータ。灰色矩形は最近周辺で発生したイベントの推定断層面。

1: 2019/08/11PM-13 (Mw6.0), 2: 2019/11/08-09AM (Mw5.7), 3: 2019/11/09PM-10 (Mw5.7)

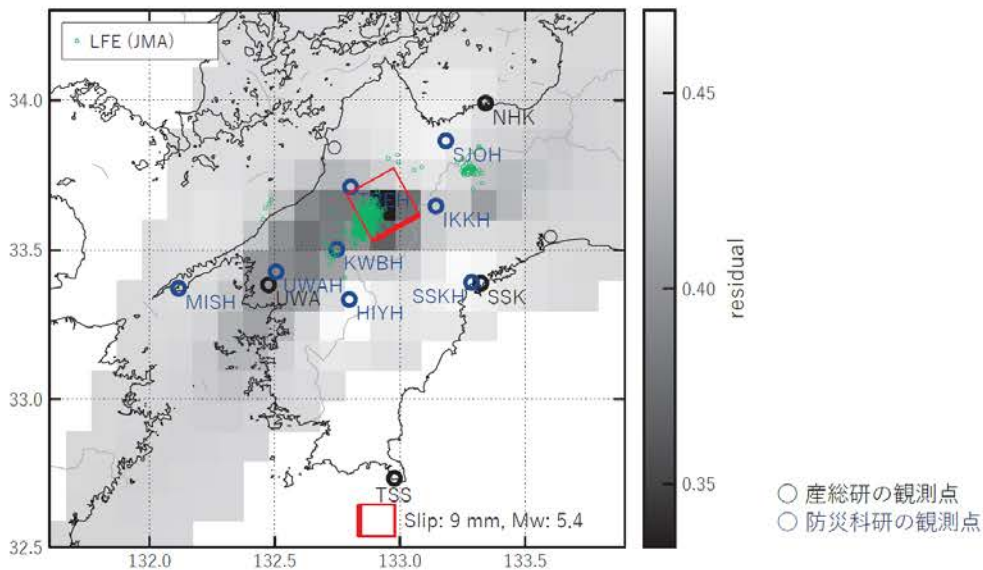
4: 2019/11/11West (Mw5.6), 5: 2019/11/11East (Mw5.2), 6: 2020/01/01-03 (Mw5.6)

A: 2020/02/08-11AM (Mw5.7), B: 2020/02/11PM-14 (Mw5.3)

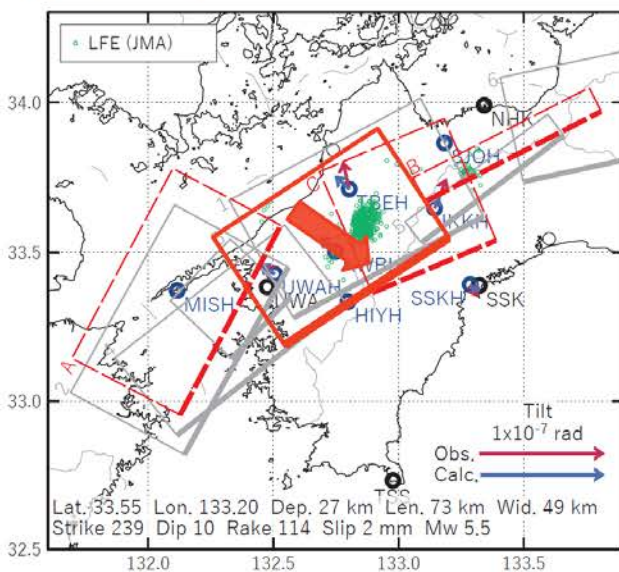
(b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

[D] 2020/02/19-20AM

(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布



(b1) 推定した断層モデル



(b2) 主歪

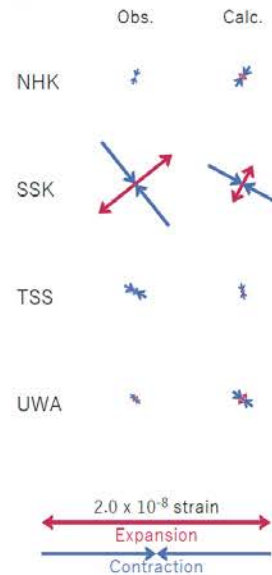


図8 2020/02/19-20AMの歪・傾斜変化（図2-4[D]）を説明する断層モデル。

(a) プレート境界面に沿って分布させた20×20kmの矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小とするすべり量を選んだ時の残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。

(b1) (a)の位置付近をグリッドサーチして推定した断層面（赤色矩形）と断層パラメータ。灰色矩形は最近周辺で発生したイベントの推定断層面。

1: 2019/08/11PM-13 (Mw6.0), 2: 2019/11/08-09AM (Mw5.7), 3: 2019/11/09PM-10 (Mw5.7)

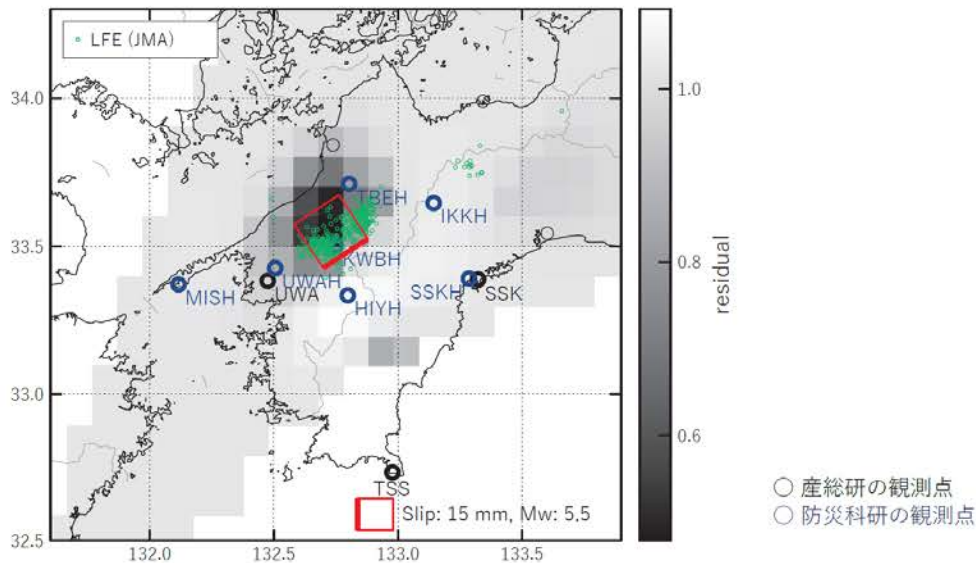
4: 2019/11/11West (Mw5.6), 5: 2019/11/11East (Mw5.2), 6: 2020/01/01-03 (Mw5.6)

A: 2020/02/08-11AM (Mw5.7), B: 2020/02/11PM-14 (Mw5.3), C: 2020/02/15-18 (Mw5.6)

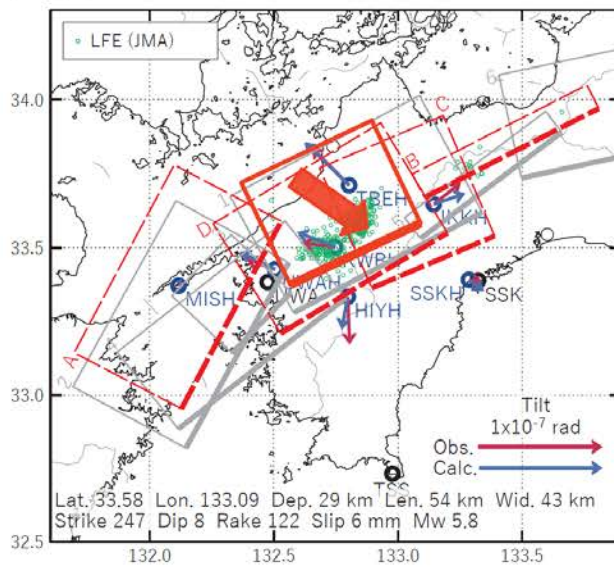
(b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

[E] 2020/02/20PM-21AM

(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布



(b1) 推定した断層モデル



(b2) 主歪

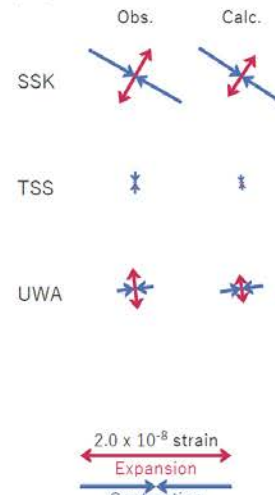


図9 2020/02/20PM-21AMの歪・傾斜変化（図2-4[E]）を説明する断層モデル。

(a) プレート境界面に沿って分布させた20×20kmの矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小とするすべり量を選んだ時の残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。

(b1) (a)の位置付近をグリッドサーチして推定した断層面（赤色矩形）と断層パラメータ。灰色矩形は最近周辺で発生したイベントの推定断層面。

1: 2019/08/11PM-13 (Mw6.0), 2: 2019/11/08-09AM (Mw5.7), 3: 2019/11/09PM-10 (Mw5.7)

4: 2019/11/11West (Mw5.6), 5: 2019/11/11East (Mw5.2), 6: 2020/01/01-03 (Mw5.6)

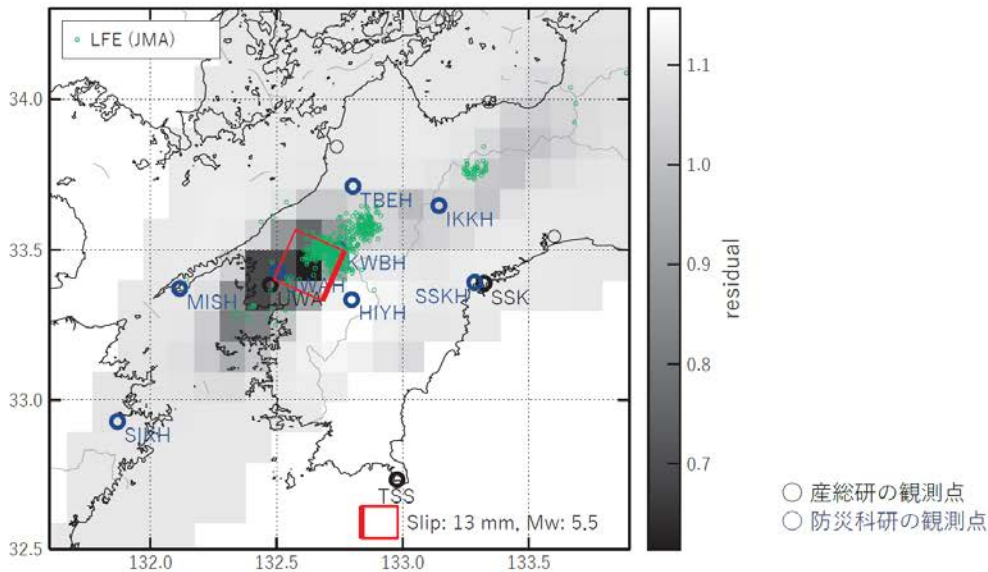
A: 2020/02/08-11AM (Mw5.7), B: 2020/02/11PM-14 (Mw5.3), C: 2020/02/15-18 (Mw5.6)

D: 2020/02/19-20AM (Mw5.5)

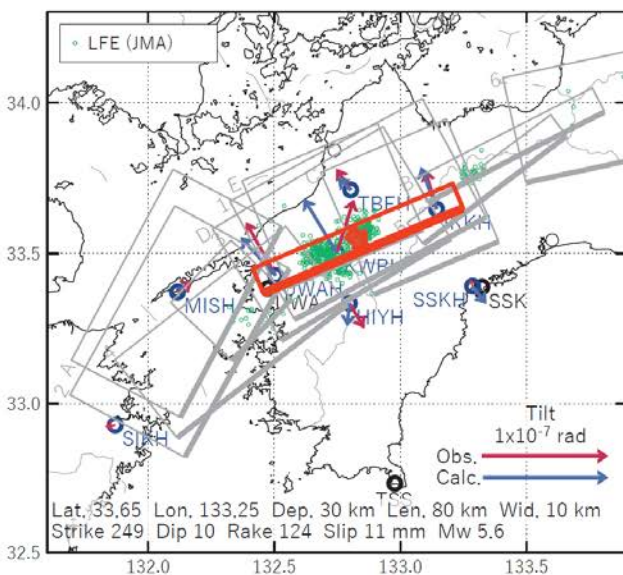
(b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

[F] 2020/02/21PM-22

(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布



(b1) 推定した断層モデル



(b2) 主歪

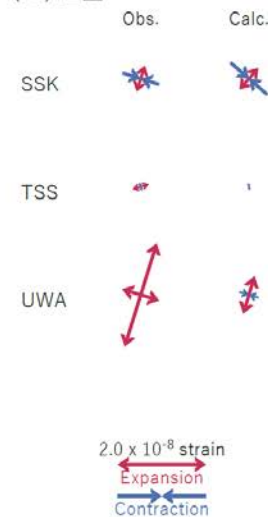


図10 2020/02/21PM-22の歪・傾斜変化（図2-4[F]）を説明する断層モデル。

(a) プレート境界面に沿って分布させた20×20kmの矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小とするすべり量を選んだ時の残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。

(b1) (a)の位置付近をグリッドサーチして推定した断層面（赤色矩形）と断層パラメータ。灰色矩形は最近周辺で発生したイベントの推定断層面。

1: 2019/08/11PM-13 (Mw6.0), 2: 2019/11/08-09AM (Mw5.7), 3: 2019/11/09PM-10 (Mw5.7)

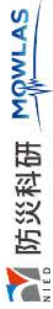
4: 2019/11/11West (Mw5.6), 5: 2019/11/11East (Mw5.2), 6: 2020/01/01-03 (Mw5.6)

A: 2020/02/08-11AM (Mw5.7), B: 2020/02/11PM-14 (Mw5.3), C: 2020/02/15-18 (Mw5.6)

D: 2020/02/19-20AM (Mw5.5), E: 2020/02/20PM-21AM (Mw5.8)

(b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

四国西部の短期的スローリップ活動状況（2020年2月）



- ・四国中西部を活動域とする短期的スローリップイベント (Mw 6.1)
- ・2019年3月 (Mw 6.0) 以来約1年ぶり

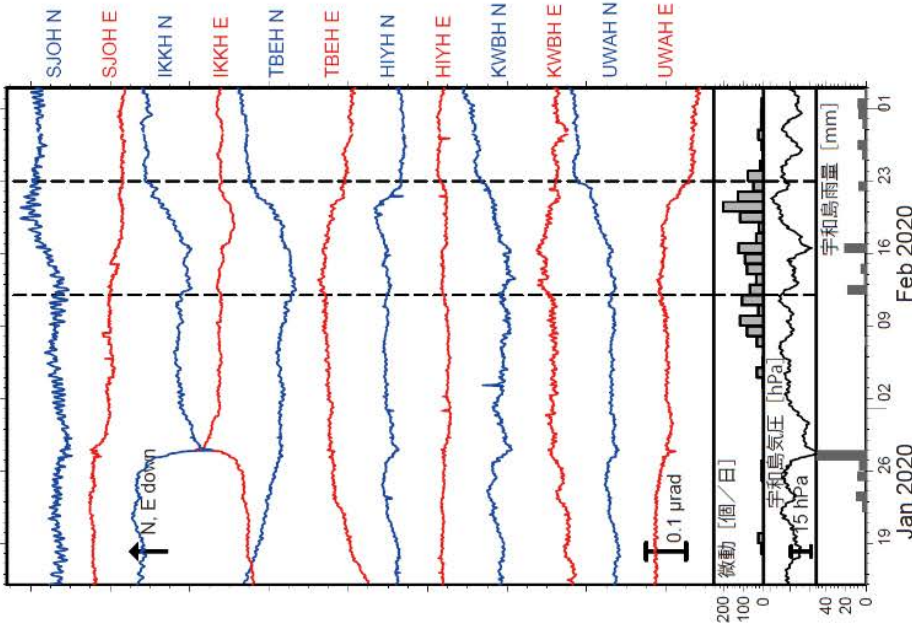


図1：2020年1月15日～3月2日の傾斜時系列。上方への変化が北・東下がり
の傾斜変動を表し、BAYTAP-Gにより潮汐・気圧応答成分を除去した。2月12
日～22日の傾斜変化ベクトルを図2に示す。四国西部での微動活動度・気象予
和島観測点の気圧・雨量をあわせて示す。

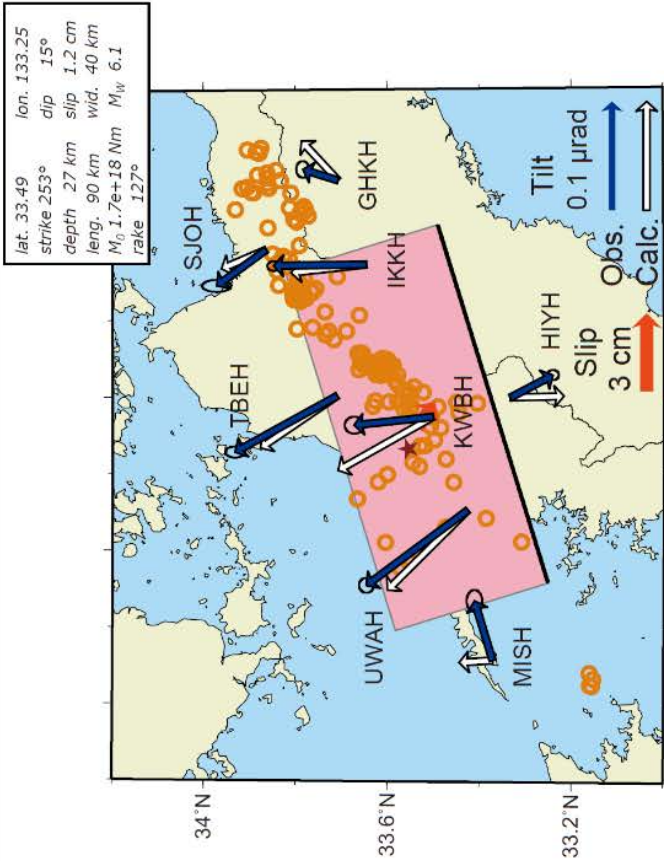


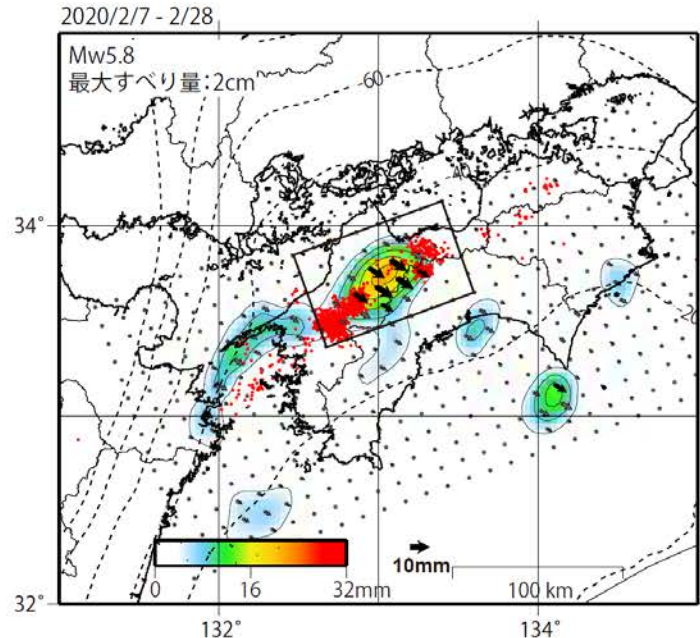
図2：2月12日～22日に観測された傾斜変化ベクトル（青矢印）、推定されたスローリップイベントの
断面モデル（赤矩形・矢印）、モデルから計算される傾斜変化ベクトル（白抜き矢印）を示す。1時間ごと
の微動エネルギーの重心位置（橙丸）、深部超伝同波地震の震央（紫星印）もあわせて示す。すべり角はプレー
ト相対運動方向に固定している。

謝辞

気象庁のWEBページで公開されている気象データを使用させて頂きました。記して感謝いたします。

防災科学技術研究所資料

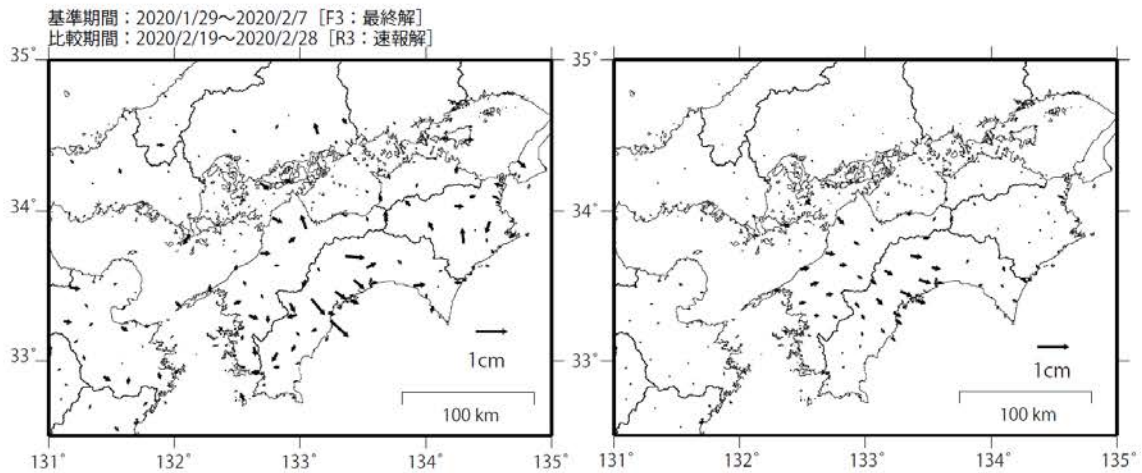
GNSSデータから推定された
四国西部の深部低周波微動と同期したスロースリップ(暫定)



推定したすべり量が標準偏差(σ)の3倍以上のグリッドを黒色表示している。

観測

計算



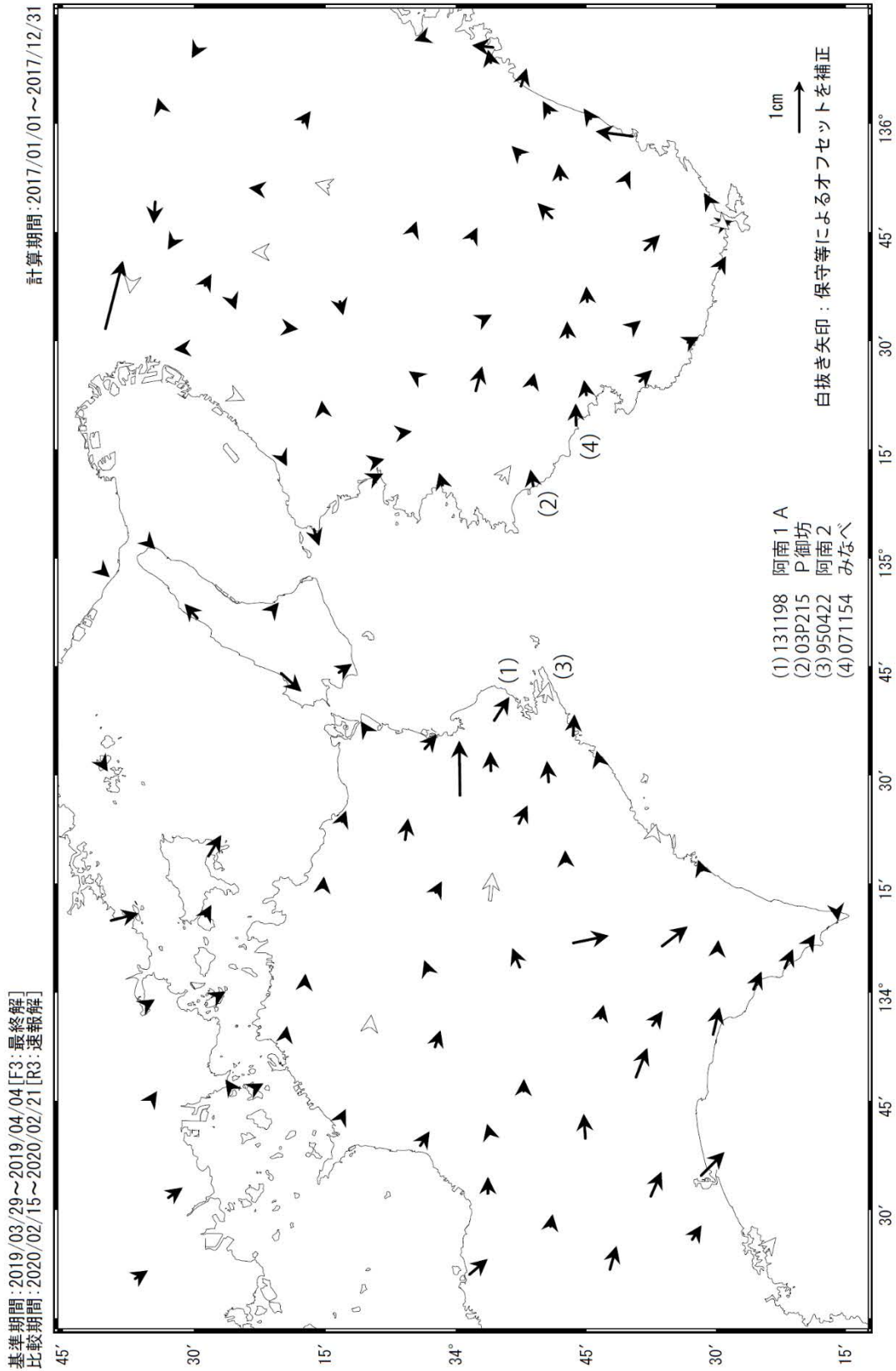
解析に使用した全観測点の座標時系列から
共通に含まれる時間変化成分は取り除いている。

解析に使用した観測点の範囲：概ね北緯32～34.6°、東経131～134.8°
データ：F3解(2019/12/01 - 2020/2/15)+R3解(2020/2/16 - 2/28)
トレンド期間：2017/1/1 - 2018/1/1
モーメント計算範囲：上段の図の黒枠内側
黒破線：フィリピン海プレート上面の等深線(弘瀬・他、2007)
赤丸：低周波地震(気象庁一元化震源)
コンター間隔：4mm
固定局：三隅

国土地理院

（国土地理院による GNSS 解析）

紀伊半島西部・四国東部の非定常水平地殻変動(1次トレンチ・年周期・半年周期除去後)



国土地理院

固定局：網野 (960640)

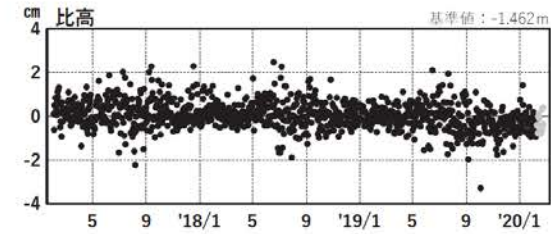
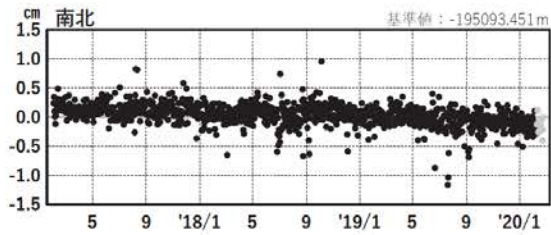
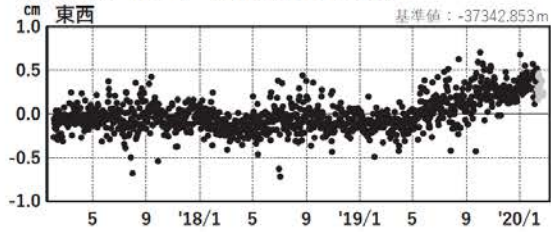
紀伊半島西部・四国東部 G N S S 連続観測時系列

1次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

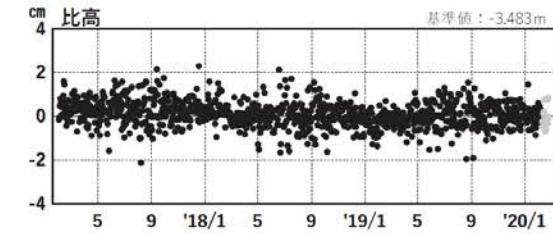
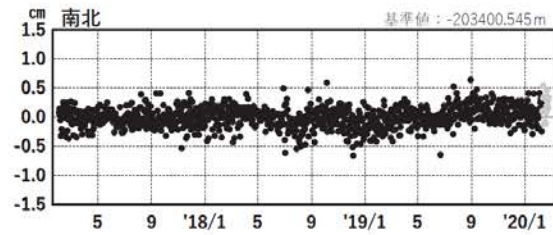
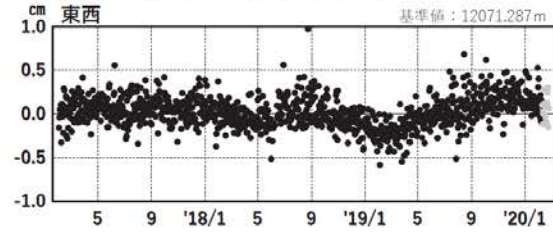
期間: 2017/02/01~2020/02/24 JST

計算期間: 2017/01/01~2018/01/01

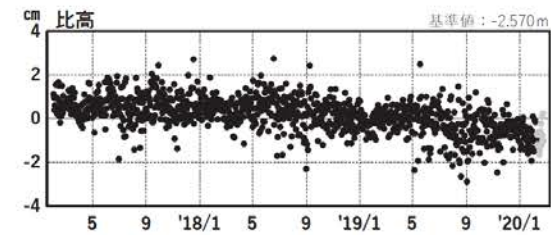
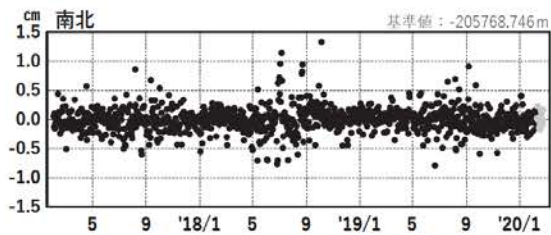
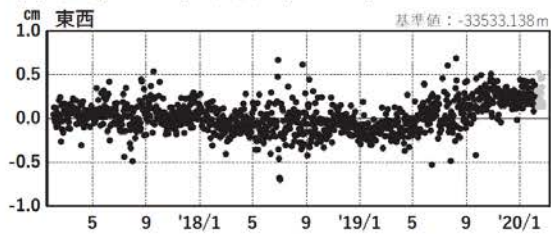
(1) 網野(960640)ー阿南1 A (131198)



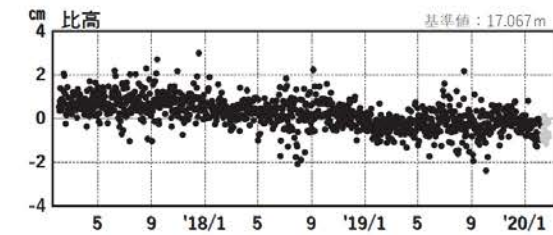
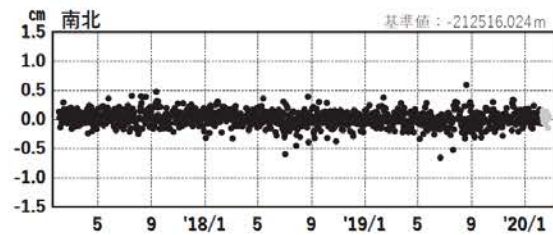
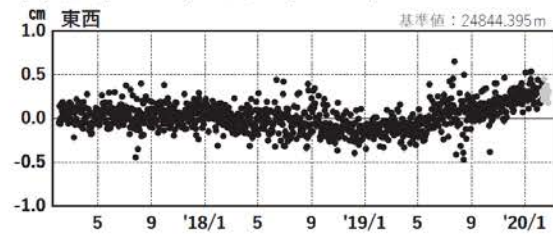
(2) 網野(960640)ーP 御坊(03P215)



(3) 網野(960640)ー阿南2 (950422)



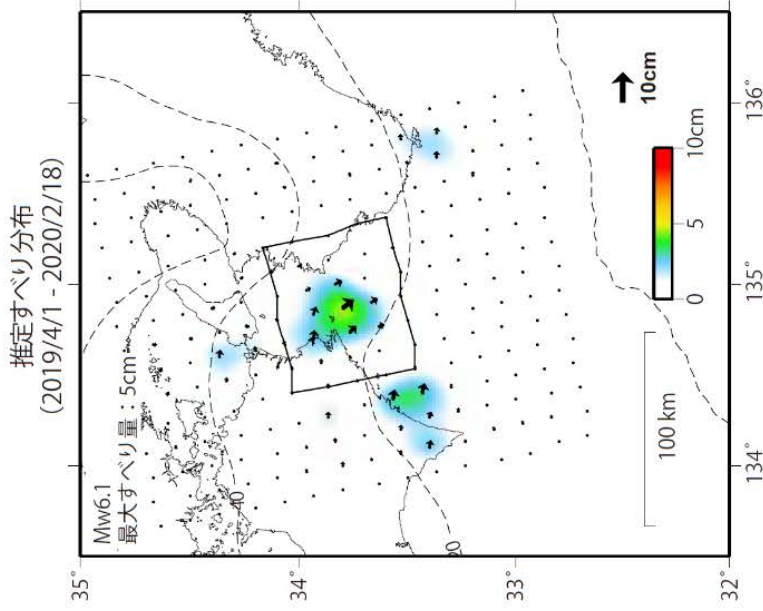
(4) 網野(960640)ーみなべ(071154)



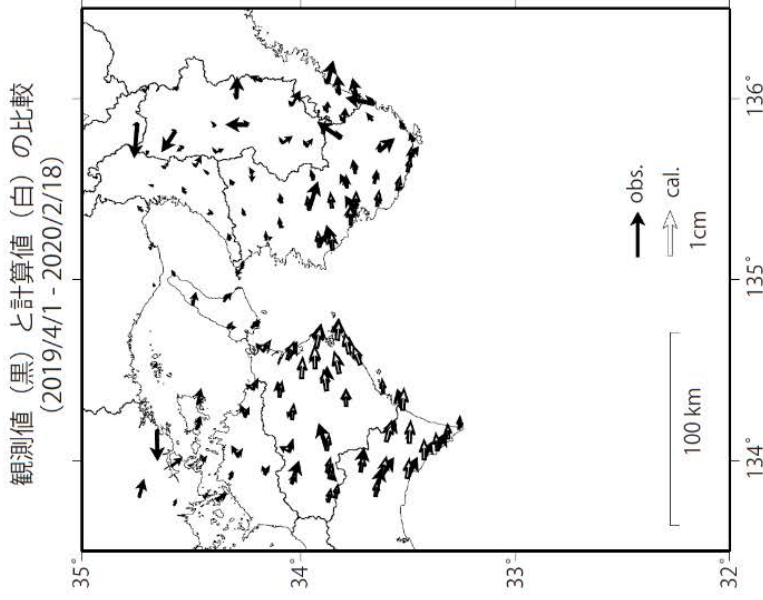
●---[F3:最終解] ●---[R3:速報解]

国土地理院

GNSSデータから推定された
紀伊水道の長期的ゆっくりすべり（暫定）



使用データ: F3解 (2018/6/1 - 2020/2/8) + R3解 (2020/2/9 - 2/18)
トレンド期間: 2017/1/1 - 2018/1/1
モーメント計算範囲: 左図の黒枠内側
黒破線: フイリビン海プレート上面の等深線 (弘瀬・他, 2007)
すべり方向: 東向き, 南向きに拘束.
固定局: 網野

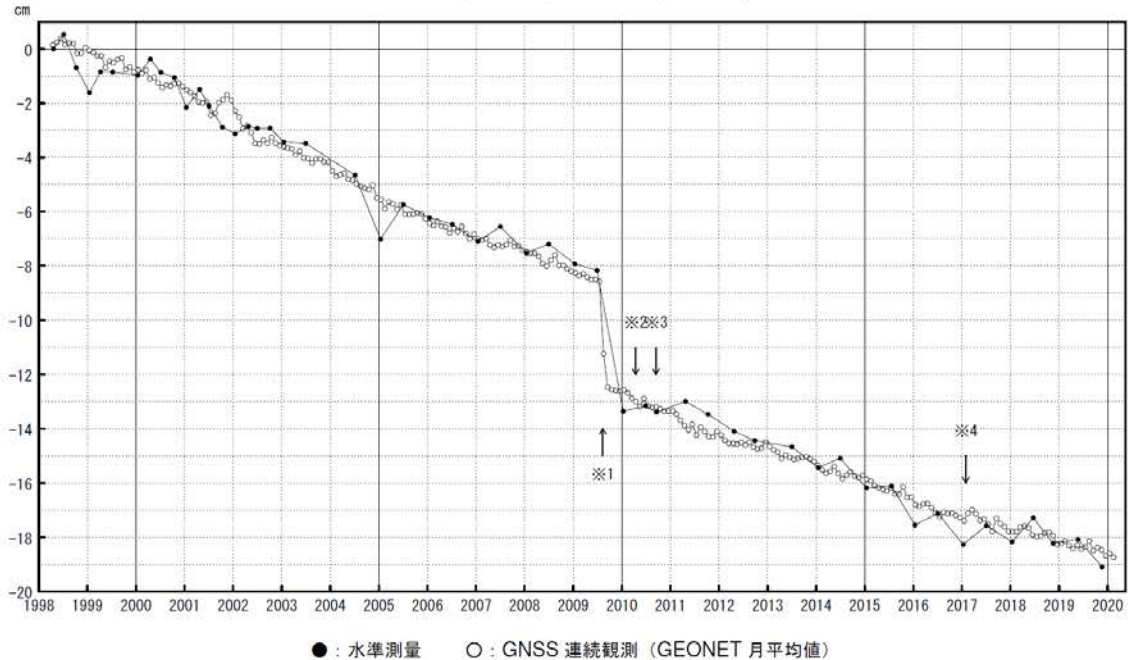


使用データ: F3解 (2018/6/1 - 2020/2/8) + R3解 (2020/2/9 - 2/18)
トレンド期間: 2017/1/1 - 2018/1/1
観測値: 3日間の平均値をカルマンフィルタで平滑化
固定局: 網野

御前崎 電子基準点の上下変動
水準測量とGNSS連続観測

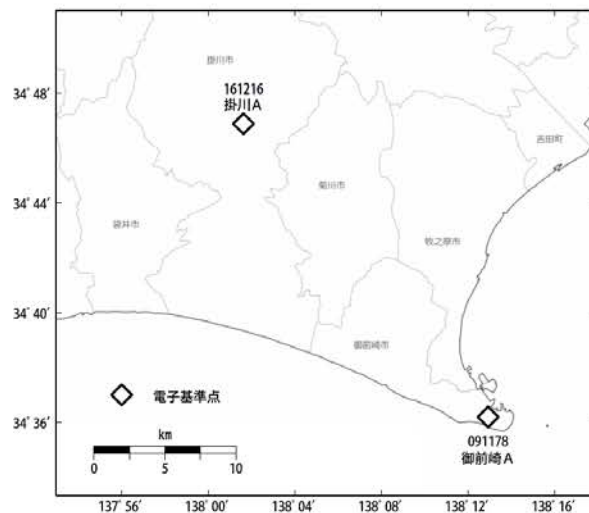
掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。

掛川 A (161216) - 御前崎 A (091178)



・ 最新のプロット点は 02/01~02/08 の平均。

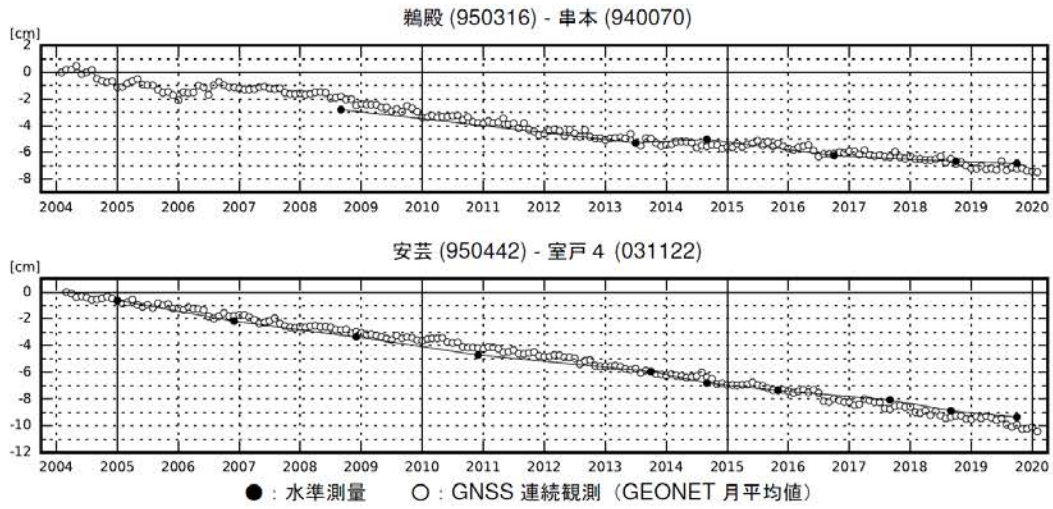
- ※1 電子基準点「御前崎」は2009年8月11日の駿河湾の地震(M6.5)に伴い、地表付近の局所的な変動の影響を受けた。
- ※2 2010年4月以降は、電子基準点「御前崎」をより地盤の安定している場所に移転し、電子基準点「御前崎A」とした。上記グラフは電子基準点「御前崎」と電子基準点「御前崎A」のデータを接続して表示している。
- ※3 水準測量の結果は移転後初めて変動量が計算できる2010年9月から表示している。
- ※4 2017年1月30日以降は、電子基準点「掛川」は移転し、電子基準点「掛川A」とした。上記グラフは電子基準点「掛川」と電子基準点「掛川A」のデータを接続して表示している。



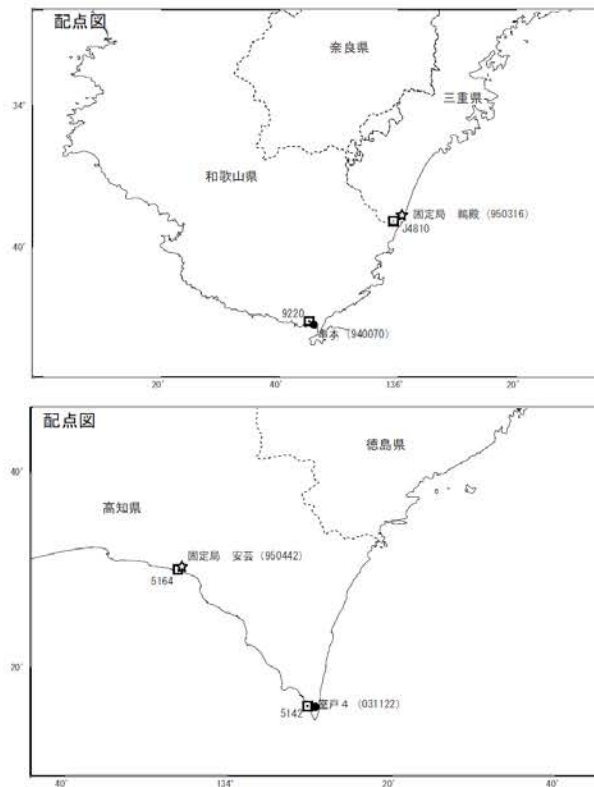
国土地理院

紀伊半島及び室戸岬周辺 電子基準点の上下変動

潮岬周辺及び室戸岬周辺の長期的な沈降傾向が続いている。

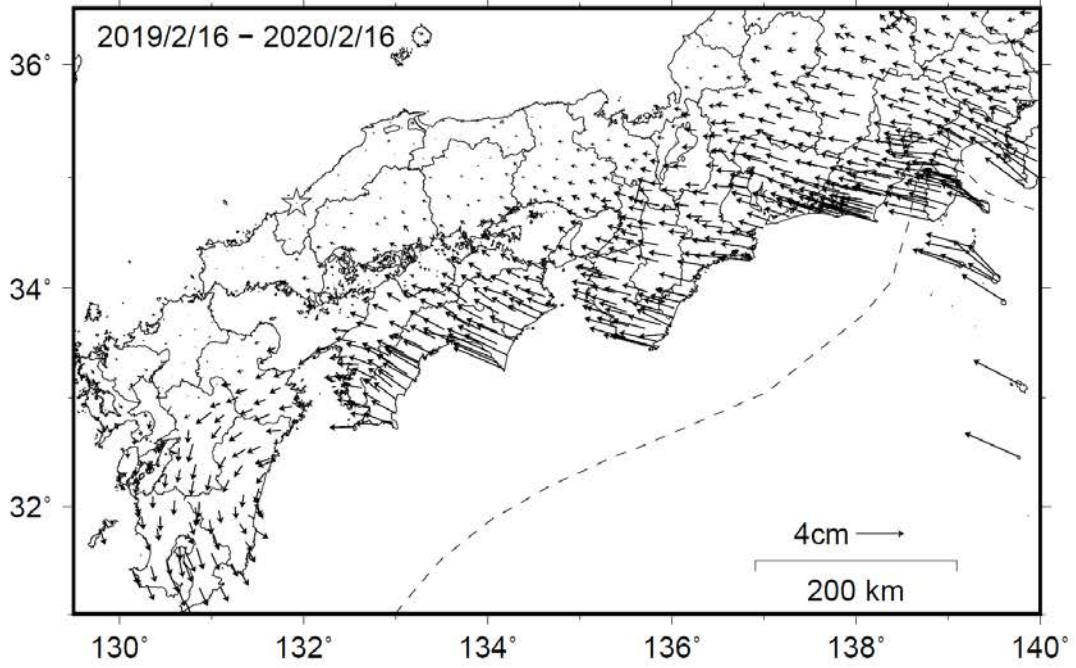


- ・ 最新のプロット点は 2/1~2/8 の平均。
- ・ 水準測量による結果については、最寄りの一等水準点の結果を表示している。

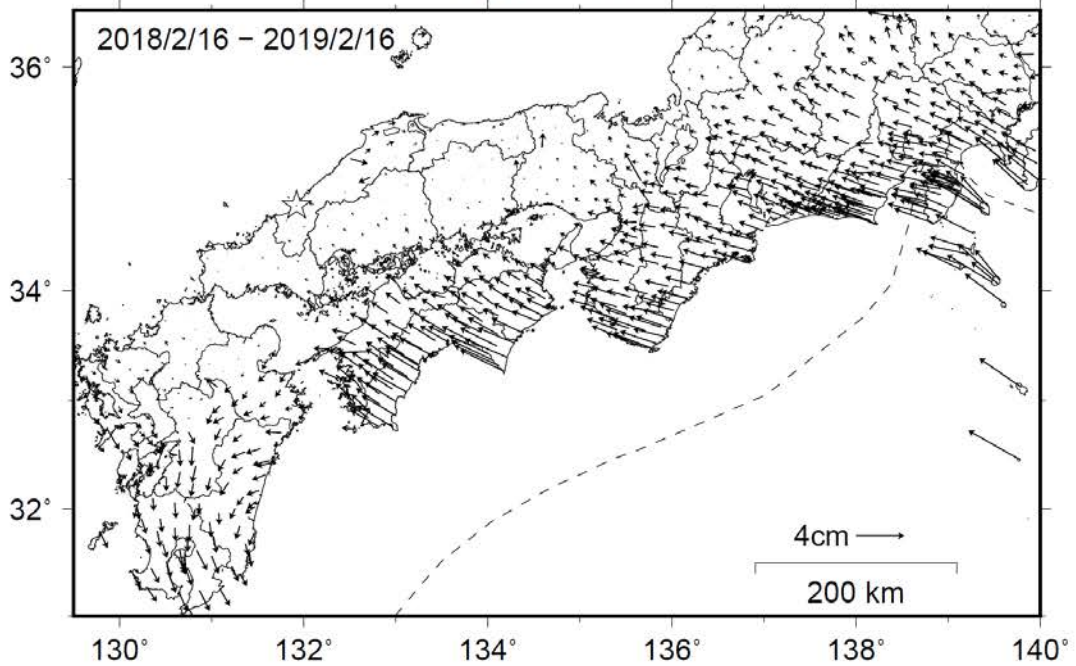


南海トラフ沿いの水平地殻変動【固定局：三隅】

【最近1年間】



【1年前の1年間】



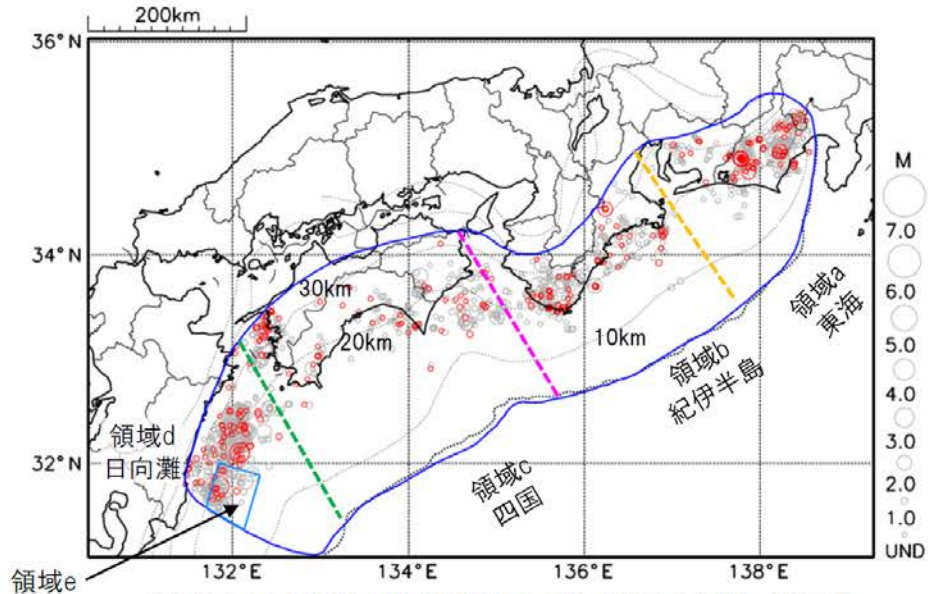
・各日付から6日間の変動量の平均をとり、その差から1年間の変動量を示している。

プレート境界とその周辺の地震活動

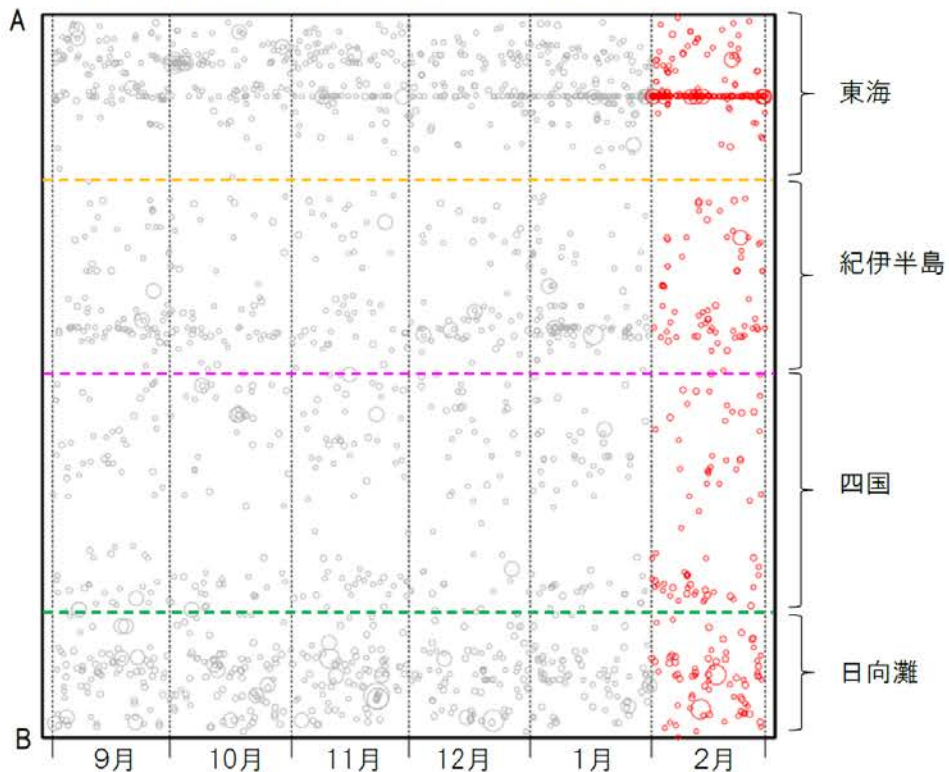
フィリピン海プレート上面の深さから±6km未満の地震を表示している。
日向灘の領域e内のみ、深さ20km～30kmの地震を追加している。

震央分布図

(2019年9月1日～2020年2月29日、M全て、2020年2月の地震を赤く表示)



南海トラフ巨大地震の想定震源域内の時空間分布図(A-B投影)



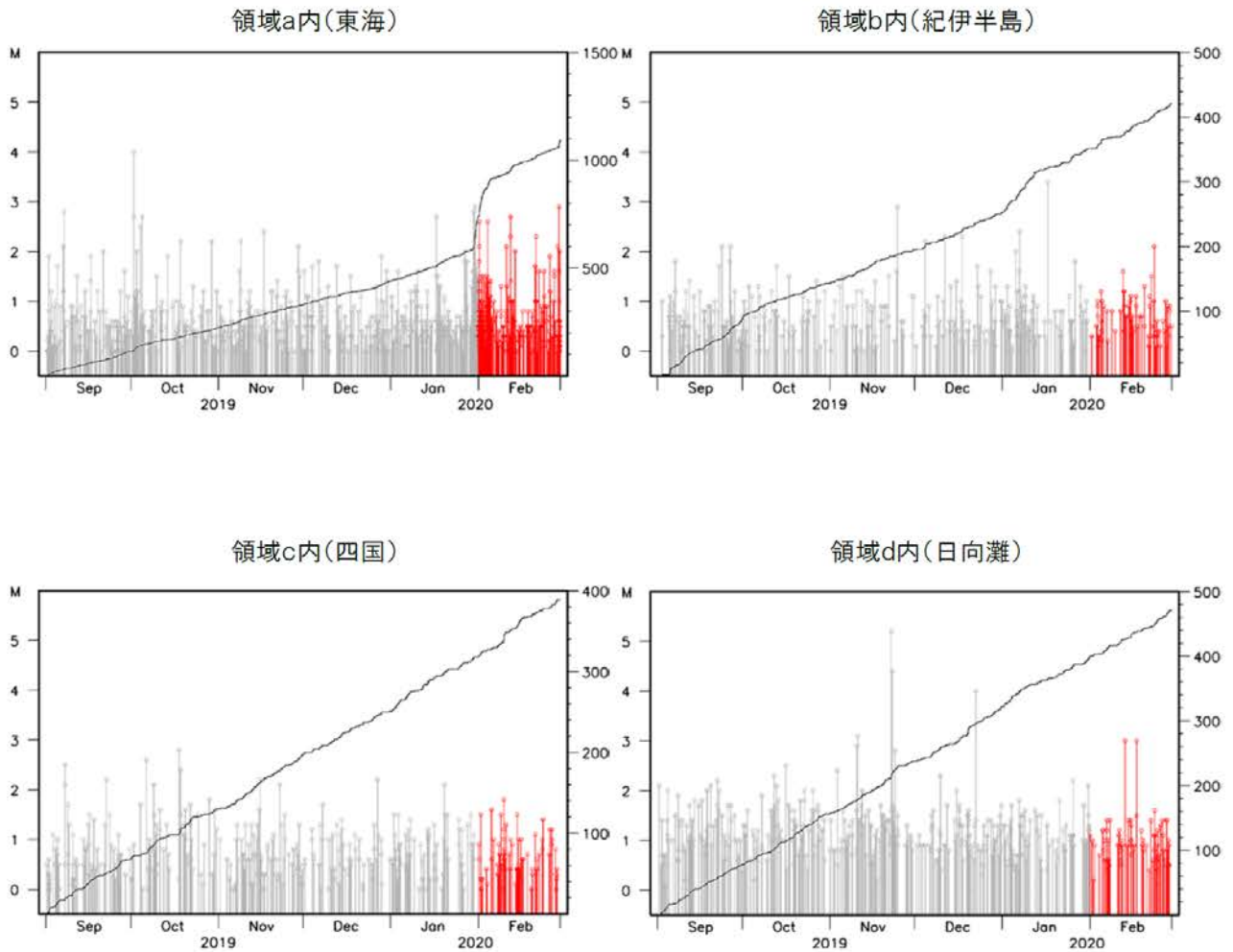
- ・フィリピン海プレート上面の深さは、Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)による。震央分布図中の点線は10kmごとの等深線を示す。
- ・今期間の地震のうち、M3.2以上の地震で想定南海トラフ地震の発震機構解と類似の型の地震に吹き出しを付している。吹き出しの右下の数値は、フィリピン海プレート上面の深さからの差（+は浅い、-は深い）を示す。
- ・発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。

気象庁作成

プレート境界とその周辺の地震活動

フィリピン海プレート上面の深さから±6km未満の地震を表示している。

震央分布図の各領域内のMT図・回数積算図

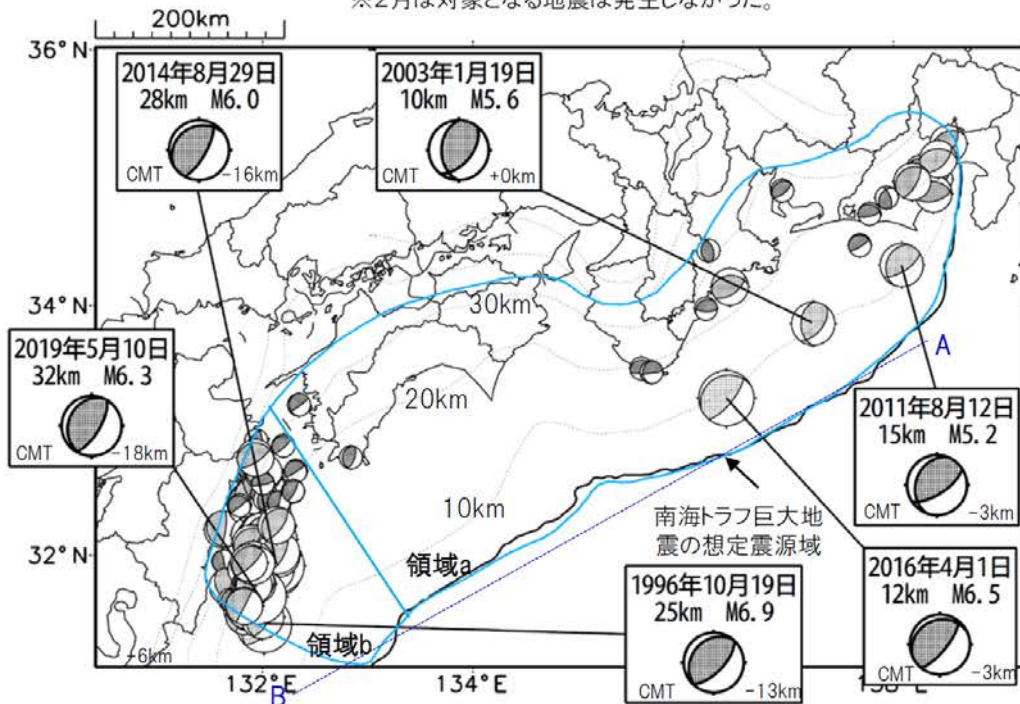


※M全ての地震を表示していることから、検知能力未満の地震も表示しているため、回数積算図は参考として表記している。

想定南海トラフ地震の発震機構解と類似の型の地震

震央分布図(1987年9月1日～2020年2月29日、M_s≥3.2、2020年2月の地震を赤く表示)

※2月は対象となる地震は発生しなかった。



・フィリピン海プレート上面の深さは、Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)による。震央分布図中の点線は10kmごとの等深線を示す。

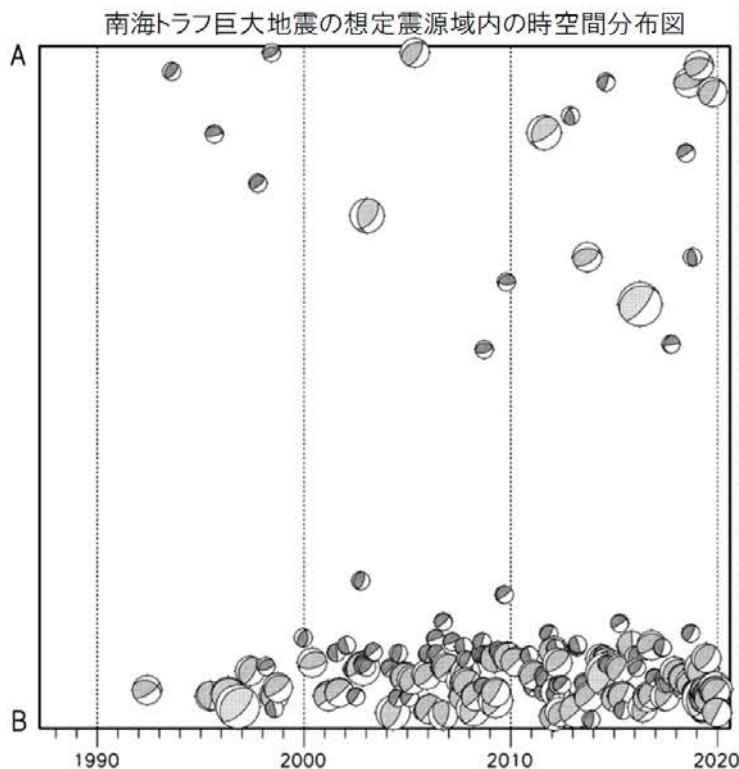
・今期間に発生した地震(赤)、日向灘のM_s6.0以上、その他の地域のM_s5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

・発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。

・吹き出しの右下の数値は、フィリピン海プレート上面の深さからの差を示す。+は浅い、-は深いことを示す。

・吹き出しに「CMT」と表記した地震は、発震機構解と深さはCMT解による。M_sは気象庁マグニチュードを表記している。

・発震機構解の解析基準は、解析当時の観測網等に応じて変遷しているため一定ではない。



プレート境界型の地震と類似の型の発震機構解を持つ地震は以下の条件で抽出した。

【抽出条件】

- ・M_s3.2以上の地震
- ・領域a内(南海トラフの想定最大規模の想定震源域内)で発生した地震
- ・発震機構解が以下の条件を全て満たしたものを抽出した。

P軸の傾斜角が45度以下

P軸の方位角が65度以上180度以下(※)

T軸の傾斜角が45度以上

N軸の傾斜角が30度以下

※以外の条件は、東海地震と類似の型を抽出する条件と同様

・発震機構解は、CMT解と初動解の両方で検索をした。

・同一の地震で、CMT解と初動解の両方がある場合はCMT解を選択している。

・東海地方から四国地方(領域a)は、フィリピン海プレート上面の深さから±10km未満の地震のみ抽出した。日向灘(領域b)は、+10km～20km未満の震源を抽出した。CMT解はセントロイドの深さを使用した。

気象庁作成

南海トラフ巨大地震の想定震源域とその周辺の地震活動指数

2020年02月29日

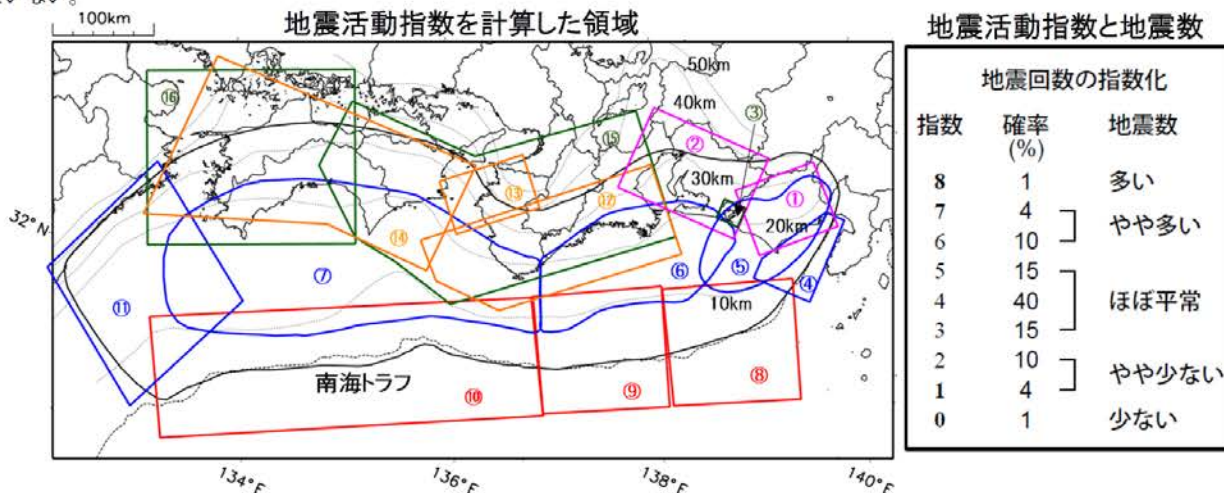
領域	①静岡県 中西部		②愛知県		③浜名湖 周辺	④駿河 湾	⑤東海	⑥東南 海	⑦南海
	地	プ	地	プ	プ	全	全	全	全
地震活動指数	5	3	5	4	5	4	6	4	7
平均回数	16.5	18.4	26.6	13.6	13.1	13.3	18.3	19.7	21.3
MLきい値	1.1		1.1		1.1	1.4	1.5	2.0	2.0
クラスタ 除去	距離		3km		3km	10km	10km	10km	10km
	日数		7日		7日	10日	10日	10日	10日
対象期間	60日	90日	60日	30日	360日	180日	90日	360日	90日
深さ	0～ 30km	0～ 60km	0～ 30km	0～ 60km	0～ 60km	0～ 60km	0～ 60km	0～ 100km	0～ 100km

領域	南海トラフ沿い		⑪日向 灘	⑫紀伊 半島	⑬和歌 山	⑭四国	⑮紀伊半 島	⑯四国	
	⑧東側	⑩西側							
	全	全	全	地	地	地	プ	プ	
地震活動指数	6	4	5	4	4	8	5	4	
平均回数	12.0	15.0	20.6	22.9	42.1	30.5	27.7	28.2	
MLきい値	2.5	2.5	2.0	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	
クラスタ 除去	距離		10km	10km	10km	3km	3km	3km	3km
	日数		10日	10日	10日	7日	7日	7日	7日
対象期間	720日	360日	60日	120日	60日	90日	30日	30日	
深さ	0～ 100km	0～ 100km	0～ 100km	0～ 20km	0～ 20km	0～ 20km	20～ 100km	20～ 100km	

* 基準期間は、全領域1997年10月1日～2020年02月29日

* 領域欄の「地」は地殻内、「プ」はフィリピン海プレート内で発生した地震であることを示す。ただし、震源の深さから便宜的に分類しただけであり、厳密に分離できていない場合もある。「全」は浅い地震から深い地震まで全ての深さの地震を含む。

* ⑨の領域(三重県南東沖)は、2004年9月5日以降の地震活動の影響で、地震活動指数を正確に計算できないため、掲載していない。



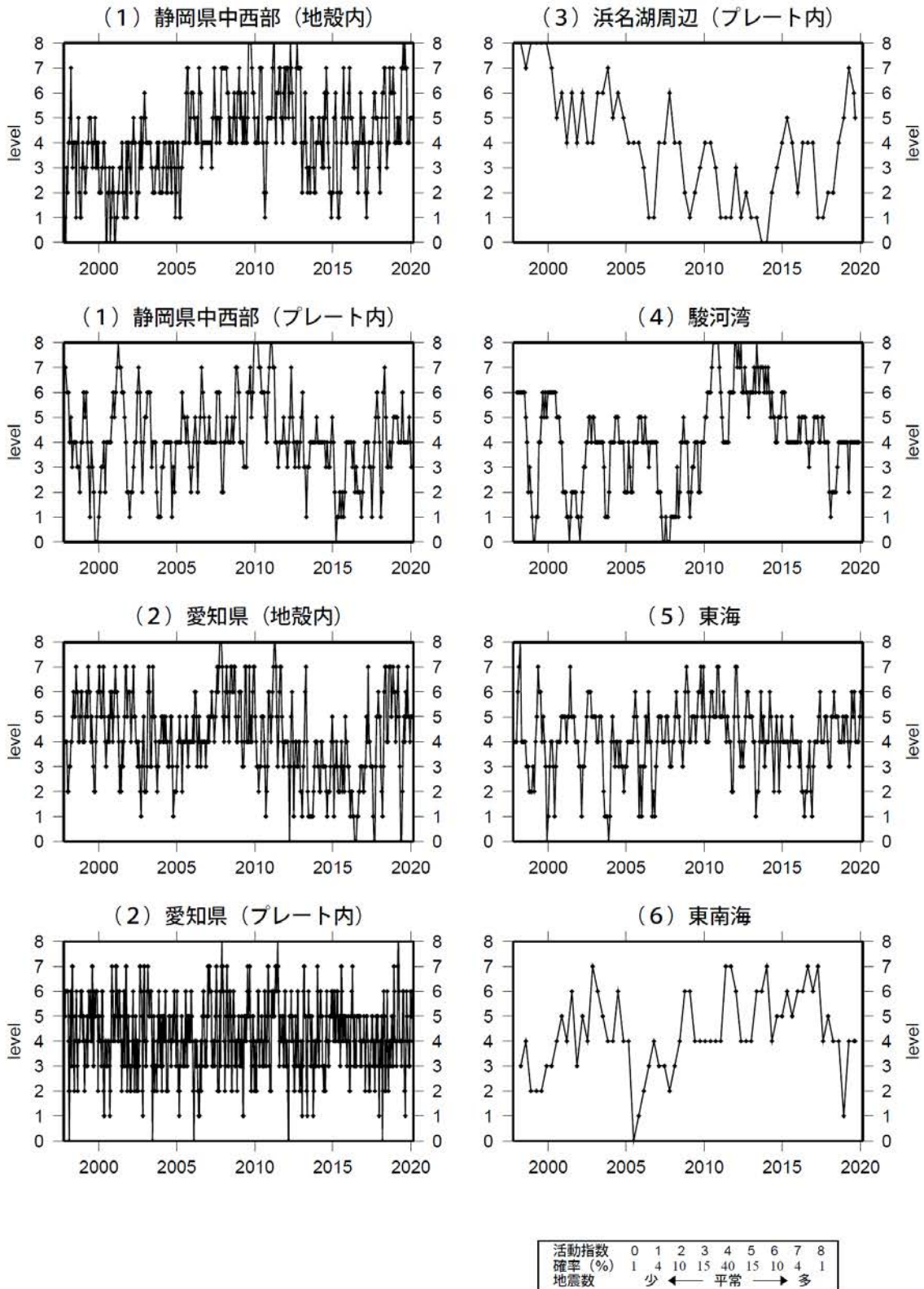
* 黒色実線は、南海トラフ巨大地震の想定震源域を示す。

* Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)によるプレート境界の等深線を破線で示す。

気象庁作成

地震活動指数一覧

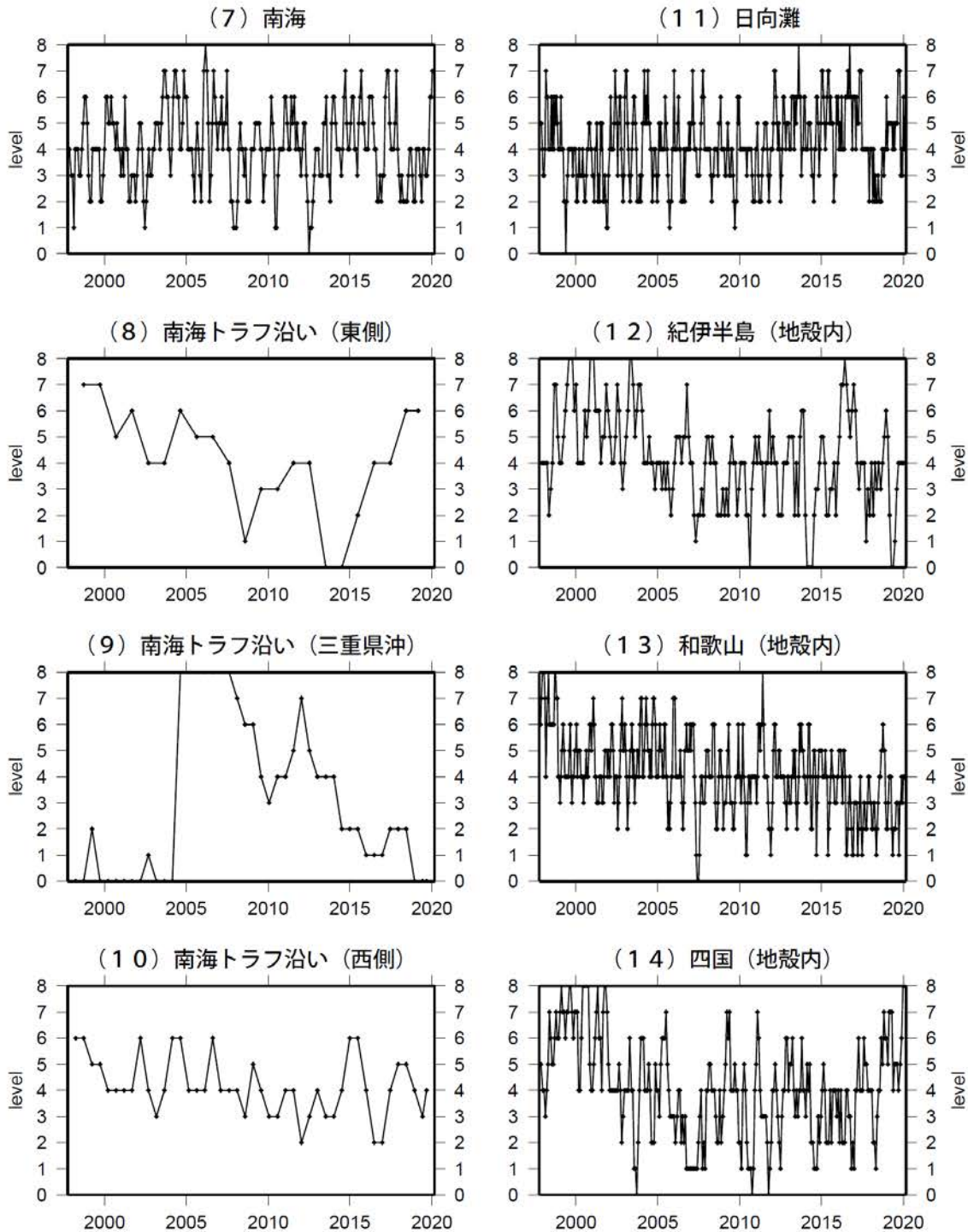
2020年02月29日



気象庁作成

地震活動指数一覧

2020年02月29日

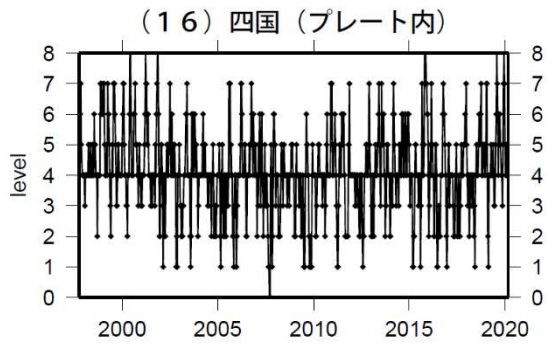
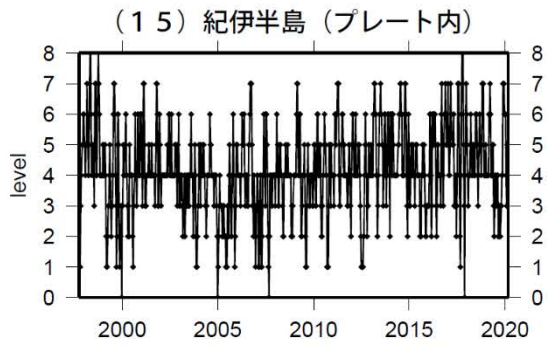


活動指数	0	1	2	3	4	5	6	7	8
確率 (%)	1	4	10	15	40	15	10	4	1
地震数	少	← 平常		→		多			

気象庁作成

地震活動指数一覧

2020年02月29日



活動指数	0	1	2	3	4	5	6	7	8
確率 (%)	1	4	10	15	40	15	10	4	1
地震数	少		← 平常 →				多		

気象庁作成

● 日本の主な火山活動

全国月間火山概況（令和2年2月）

警報・予報事項に変更のあった火山はありません（令和2年3月9日14時現在）。

表1 令和2年3月9日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、口永良部島
	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	草津白根山（白根山（湯釜付近））、阿蘇山、霧島山（新燃岳）、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、八甲田山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、草津白根山（本白根山）、浅間山、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（御鉢）
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳、高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福徳堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

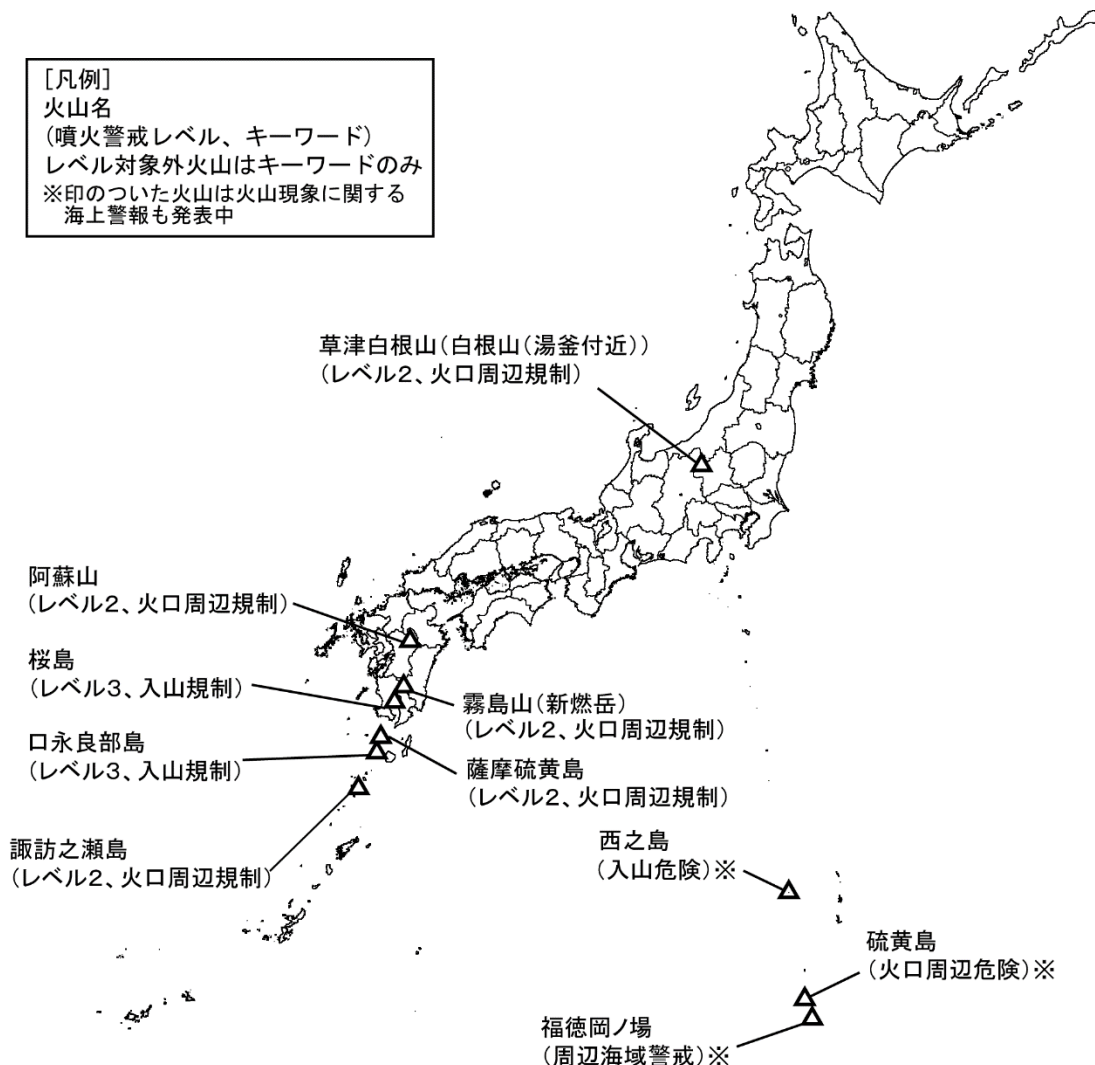


図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

【各火山の活動状況及び警報・予報事項】（2月1日～29日）

全国の主な火山の活動状況及び警報・予報事項は以下のとおりです。その他の火山については、警報・予報事項に変更はありません。

十勝岳【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

1月20日以降火山性地震のやや多い状態が続いている中、27日に火山性地震が一時的に増加しました。十勝岳では、2006年以降山体浅部が膨張した状態を維持していると考えられ、噴煙高の高い状態、地熱域の拡大や温度上昇、火山性地震の増加など、火山活動の活発化を示唆する現象が観測されていますので、火山活動の推移には注意が必要です。

草津白根山（白根山（湯釜付近））【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

2019年9月上旬頃から、湯釜付近浅部の火山性地震がやや増加し、湯釜浅部の膨張を示す傾斜変動が観測されています。引き続き、小規模な水蒸気噴火が発生する可能性があります。

湯釜火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側で火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

西之島【火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報】

海上保安庁が4日及び17日に実施した上空からの観測で、前回観測（2020年1月17日）に引き続き噴火が確認されました。また、気象衛星ひまわりの観測によると、引き続き西之島付近で周囲に比べて

温度の高い領域が認められています。

今後も噴火が継続する可能性がありますので、山頂火口から概ね2.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

硫黄島【火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報】

GNSS連続観測によると、隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生しています。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

福徳岡ノ場【噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報】

4日に海上保安庁が実施した上空からの観測で変色水域を確認しました。

海上保安庁、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福徳岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されています。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では噴火に警戒してください。

阿蘇山【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

阿蘇山では、噴火が継続しています。

火山性微動の平均振幅は、消長を繰り返しながら時々大きくなりました。火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、多い状態で経過しました。

火山活動の高まった状態が続いていますので、中岳第一火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスに注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

霧島山（新燃岳）【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

新燃岳では、火山性地震の回数が増減を繰り返しており、火口西側斜面の割れ目から噴気が見られる等、火山活動が高まった状態となっています。

火口直下を震源とする火山性地震の回数は、2019年11月以来増減を繰り返していますが、2月に入り増加する頻度が多くなっています。また、20日に振幅の小さな継続時間の短い火山性微動が観測されました。火山性微動が観測されたのは2018年10月23日以来です。

火口西側斜面の割れ目付近では、13日以降噴気が観測されており、概ね100m以下で経過しました。この場所で噴気を観測したのは2019年7月15日以来です。

GNSS連続観測では、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる基線の伸びは2019年2月以来停滞しています。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね2kmまで、火砕流が概ね1kmまで達する可能性があります。そのため、新燃岳火口から概ね2kmの範囲では警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等にも留意してください。

桜島【火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）】

南岳山頂火口では、引き続き噴火（爆発含む）が発生しています。噴煙は最高で火口縁上2,600mまで上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で3合目（南岳山頂火口からおよそ1,800m）まで達しました。

桜島島内の傾斜計及び伸縮計では、2019年9月上旬から山体の隆起・膨張が観測されていますが、一部の傾斜計及び伸縮計では2020年2月頃から停滞しています。また、島内のGNSS連続観測でも、2019年9月頃から山体膨張に伴うとみられるわずかな伸びが観測されています。

南岳山頂火口では活発な噴火活動が続いており、その中で山体膨張と考えられる地殻変動がみられていること、火山ガス（二酸化硫黄）の1日あたりの放出量が多い状態が続いていることから、南岳山頂火口を中心に、今後も噴火が発生すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及

び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

薩摩硫黄島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

薩摩硫黄島では、2019年11月3日以降、噴火は観測されていません。

地震や微動の発生状況、地殻変動の状況に特段の変化はありませんが、夜間に火映が観測され、時折噴煙が高くなるなど、長期的には熱活動が高まった状態が続いています。

火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

口永良部島【火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）】

口永良部島の新岳火口では、噴火が時々発生しました。3日05時31分に発生した噴火では、大きな噴石が火口から約600mまで飛散し、火砕流が新岳火口から南西側へ最長1.5km程度流下したのを確認しました。この噴火に伴い、わずかな山下がりの変動が確認されました。

9日以降、火山性地震が増加している状況の中で、11日13時18分頃、明瞭な山上がりの傾斜変動を伴う振幅の大きな火山性微動が発生しましたが、噴火は観測されませんでした。この活動以降、火山性地震が多い状態が続いています。

火山性地震が多く、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も多い状態が続くなど、火山活動が高まった状態となっています。

新岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

諏訪之瀬島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

御岳^{おたけ}火口では、活発な噴火活動が続いています。

諏訪之瀬島では、今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

（火山の順は日本活火山総覧（第4版）による）

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年9月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常） 2015年7月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年11月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年12月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	大雪山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年2月24日噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年10月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年6月9日噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
東北地方	恵山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	岩木山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年7月25日噴火予報（レベル1、平常）
	八甲田山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十和田	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	岩手山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年3月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	栗駒山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	蔵王山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年4月13日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年6月16日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）

令和2年2月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
東北地方	吾妻山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月22日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年6月17日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年11月27日噴火予報（活火山であることに留意）
	草津白根山（白根山（湯釜付近））	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）切替 2014年6月3日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年6月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年4月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年9月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	草津白根山（本白根山）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年1月23日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年1月23日火口周辺警報（入山危険） 2018年3月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	浅間山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日噴火予報（レベル1、平常） 2015年6月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年8月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年11月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
新潟焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）	
弥陀ヶ原	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	
焼岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）	
乗鞍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	
御嶽山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2014年9月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年1月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年8月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	

令和2年2月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	白山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年9月2日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	富士山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2015年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月30日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年9月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	神津島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	三宅島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八丈島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	青ヶ島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	ベヨネース列岩	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2017年3月24日噴火警報（周辺海域警戒） 2018年10月31日噴火予報（活火山であることに留意）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日火口周辺警報（入山危険）切替 2015年2月24日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年2月17日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年8月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2017年2月14日噴火予報（活火山であることに留意） 2017年4月20日火口周辺警報（入山危険） 2018年6月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年7月13日火口周辺警報（入山危険） 2018年10月31日火口周辺警報（火口周辺危険） 2019年12月5日火口周辺警報（入山危険） 2019年12月16日火口周辺警報（入山危険）切替
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福德岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒）
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）

令和2年2月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	阿蘇山	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年9月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2016年12月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年3月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年3月29日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年4月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（活火山であることに留意）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2014年10月24日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年5月1日噴火予報（平常） 2016年2月28日火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年3月29日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2016年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年1月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月31日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年5月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（新燃岳）	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年5月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年10月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月11日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2017年10月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2017年10月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年6月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年1月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年2月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年12月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年1月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）

令和2年2月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2018年2月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	桜島	火口周辺警報（レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2015年9月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年2月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	薩摩硫黄島	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常） 2017年1月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年3月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	口永良部島	火口周辺警報（レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年5月29日噴火警報（レベル5、避難） 2015年10月21日噴火警報（レベル5、避難）切替 2016年6月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2018年8月29日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年6月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）

注) 特別警報、警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

（2）その他の活火山

以下の活火山（*印を除く）では2007年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、*印の活火山では、活火山として選定された2011年6月7日に噴火予報（平常）を発表し、**印の活火山では、活火山として選定された後の2017年12月5日に噴火予報（活火山であることに留意）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、男体山**、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

注）2015年5月18日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。

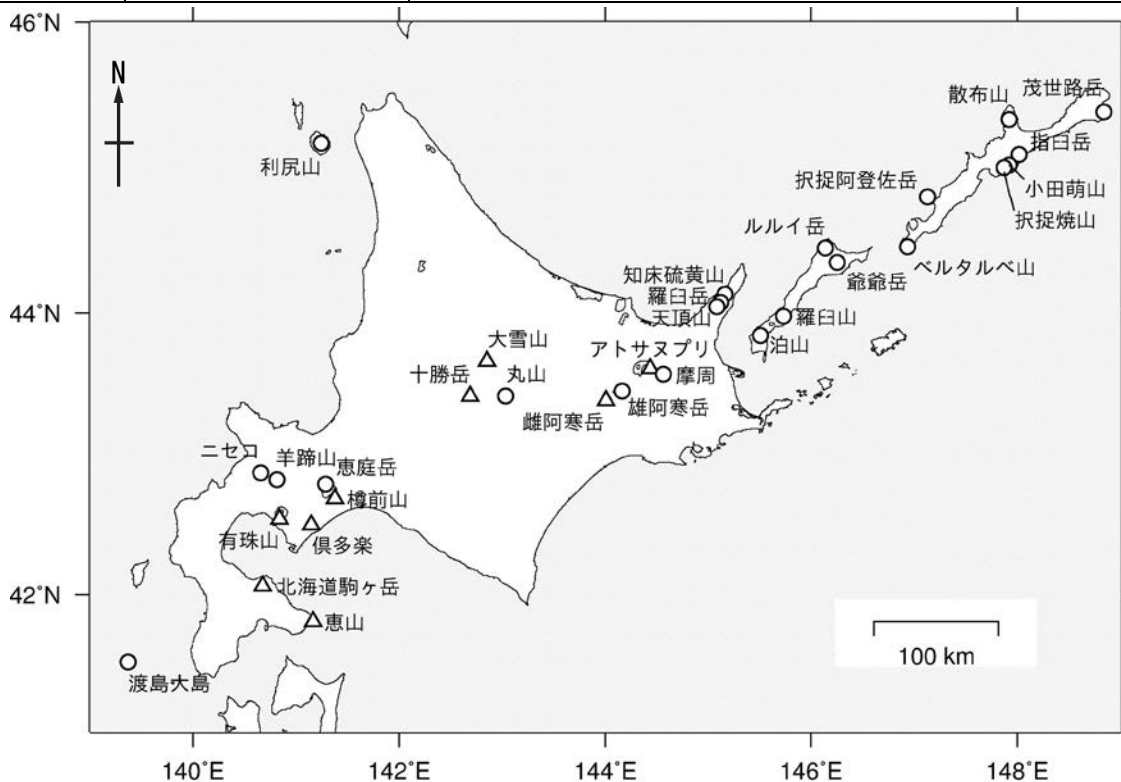
○ 北海道地方の火山活動

管内月間火山概況（令和2年2月）

札幌管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（2月29日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山



凡例		
噴火警戒レベル対象火山	▲：噴火警報発表中	△：噴火予報発表中
噴火警戒レベル対象外の火山	●：噴火警報発表中	○：噴火予報発表中

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は札幌管区気象台のホームページ(<https://www.jma-net.go.jp/sapporo/>)や気象庁のホームページ(https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)でも閲覧することができます。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。
<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道、地方独立行政法人北海道立総合研究機構地質研究所及び森町のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政区・海岸線）』を使用しています（承認番号 平29情使、第798号）。

各火山の活動状況及び予報警報事項（2月1日～29日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

大雪山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

1月20日以降火山性地震のやや多い状態が続いている中、27日に火山性地震が一時的に増加しました。

十勝岳では、2006年以降山体浅部が膨張した状態を維持していると考えられ、噴煙高の高い状態、地熱域の拡大や温度上昇、火山性地震の増加など、火山活動の活発化を示唆する現象が観測されていますので、火山活動の推移には注意が必要です。

噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

一方、山頂溶岩ドーム周辺では、1999年以降、高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 東北地方の火山活動

管内月間火山概況（令和2年2月）

仙台管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（2月29日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	岩木山、八甲田山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山
	活火山であることに留意	恐山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳

各火山の活動状況及び予報警報事項（2月1日～29日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

岩木山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

八甲田山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十和田〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

秋田焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

岩手山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

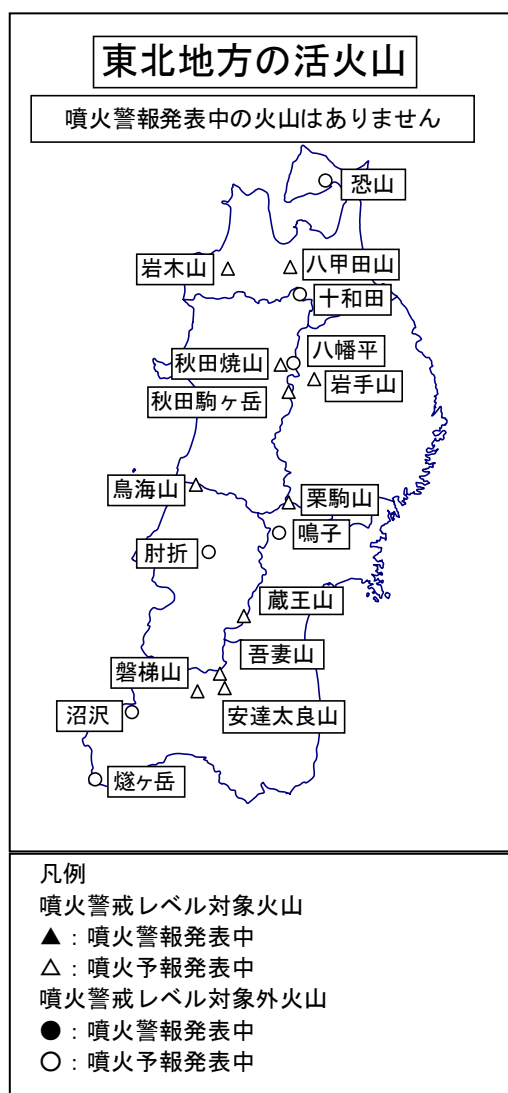
火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

秋田駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

25日から26日にかけて、振幅の小さな低周波地震が5回発生しました。地殻変動や噴気活動に特段の変化はなく、その後の地震活動に大きな変化は認められません。

山頂付近では、2017年9月以降、火山性地震の活動がやや活発な状況が続いており、2018年9月頃からは女岳付近の地震がやや増加しています。地熱活動も引き続き認められており、今後の火山活動の推移に注意してください。

鳥海山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕



火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
栗駒山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕
火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕
火山活動に特段の変化はありませんでした。

蔵王山では、2013年以降、時々、火山性地震や火山性微動が発生し、地殻変動がみられています。今後の火山活動の推移に注意してください。

吾妻山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕
火山活動に特段の変化はなく、活発化を示す傾向は認められません。

大穴火口付近では熱活動が継続しており、噴出現象が突発的に発生する可能性があることに留意してください。また、入山する際には火山ガスに注意してください。

安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕
火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕
火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は、仙台管区気象台のホームページ (<https://www.jma-net.go.jp/sendai/>) や、気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、東北大学、弘前大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、青森県及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号 平29情使、第798号）。

○ 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動

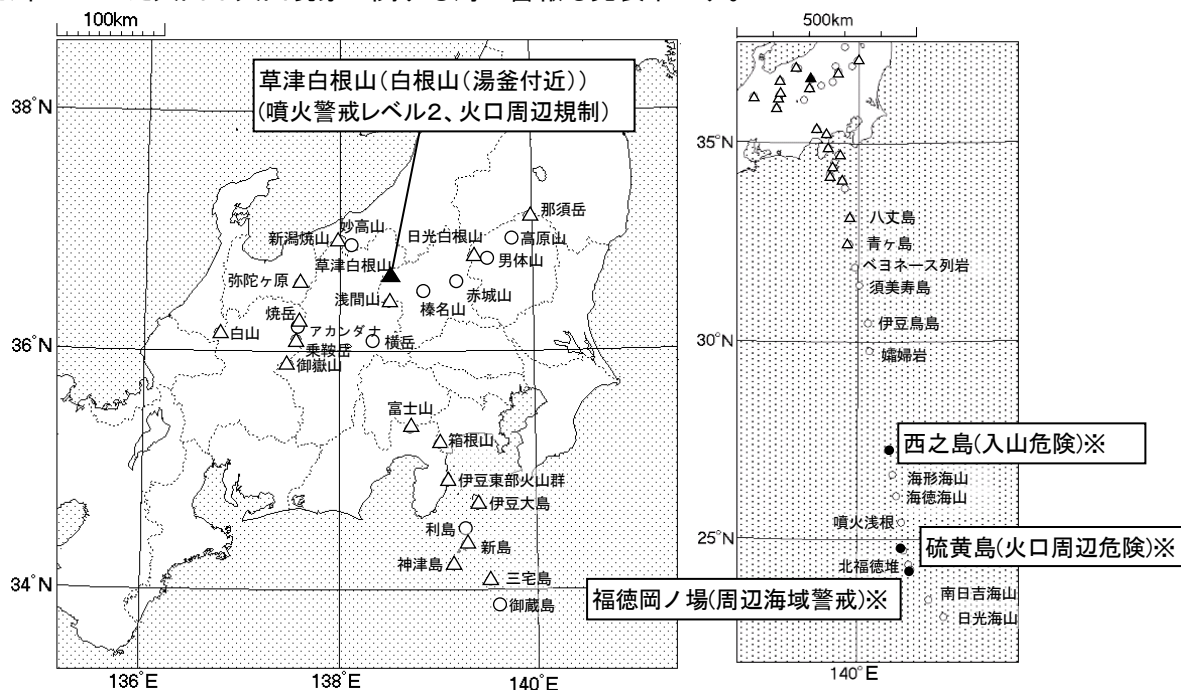
管内月間火山概況（令和2年2月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	草津白根山（白根山（湯釜付近））
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	那須岳、日光白根山、草津白根山（本白根山）、浅間山、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島
	活火山であることに留意	高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福徳堆、南日吉海山、日光海山

※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中です。



*噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県、長野県、岐阜県、神奈川県温泉地学研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 29 情使、第 798 号）。

各火山の活動状況及び予報警報事項（2月1日～29日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

日光白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

草津白根山（白根山（湯釜付近））〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

2019年9月上旬頃から、湯釜付近浅部の火山性地震がやや増加し、湯釜浅部の膨張を示す傾斜変動が観測されています。引き続き、小規模な水蒸気噴火が発生する可能性があります。

湯釜火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側で火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

草津白根山（本白根山）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ただし、2018年1月のように突発的に噴火が発生したことを踏まえ、今後も火口付近では、突発的な噴出に注意する必要があります。地元自治体の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

浅間山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

噴煙量及び火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね少ない状態で経過しています。火山性地震は少ない状態で経過しています。深部からのマグマ上昇を示す地殻変動は観測されていません。

以上から、浅間山の火山活動は低下した状態ですが、今後も火口から500mの範囲に影響を及ぼす程度のごく小規模な噴火の可能性がありますので、地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。突発的な火山灰噴出や火山ガス等に注意してください。

新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

噴煙活動及び地震活動は低下した状態が続いています。

しかしながら、新潟焼山はこれまでも噴気活動の活発化を繰り返しているため、今後の活動の推移に注意してください。

弥陀ヶ原〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

立山地獄谷では熱活動が活発な状態が続いています。2012年6月以降の観測で噴気の拡大・活発化や温度の上昇が確認されていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、この付近では火山ガスに注意してください。

焼岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

山頂付近の微小な地震活動が継続しており、GNSS連続観測では山頂付近で緩やかな膨張が続いているとみられます。中長期的に焼岳の火山活動は高まってきており、今後の火山活動の推移に注意してください。

乗鞍岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

噴煙活動や山頂直下付近の地震活動は緩やかな低下が続いており、火山活動の静穏化の傾向が続いています。

ただし、2014年に噴火が発生した火口列の一部の噴気孔では、引き続き噴気が勢いよく噴出しています。状況によっては、火山灰等のごく小規模な噴出が突発的に発生する可能性があります。

噴気活動の活発な噴気孔から概ね500mの範囲では、突発的な火山灰等のごく小規模な噴出に注意が必要です。

地元自治体等が行う立入規制等に留意し、登山する際はヘルメットを持参するなどの安全対策をしてください。

白山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調で、地殻変動観測でも特段の変化はみられていません。

ただし、大涌谷周辺の想定火口域では活発な噴気活動が続いていますので、火山灰等の突発的な噴出現象に注意する必要があります。

伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地殻変動観測によると、短期的な膨張と収縮を繰り返しながら、長期的には地下深部へのマグマ供給によると考えられる島全体の膨張傾向があります。ただちに噴火が発生する兆候は認められませんが、長期的には山体の膨張があることから、今後の火山活動の推移に注意してください。

新島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

神津島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

三宅島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山ガス放出量は、少ない状態で経過しています。

主火口における噴煙活動が継続していることから、火口内では火山灰等が突発的に噴出する可能性がありますので、山頂火口内及び主火口から500m以内では火山灰噴出に警戒してください。

八丈島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

青ヶ島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕

海上保安庁が4日及び17日に実施した上空からの観測で、前回観測（2020年1月17日）に引き続き噴火が確認されました。また、気象衛星ひまわりの観測によると、引き続き西之島付近で周囲に比べて温度の高い領域が認められています。

今後も噴火が継続する可能性がありますので、山頂火口から概ね2.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

GNSS連続観測によると、隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生しています。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

福徳岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

4日に海上保安庁が実施した上空からの観測で変色水域を確認しました。

海上保安庁、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福徳岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されています。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では噴火に警戒してください。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 近畿・中国・四国地方の火山活動

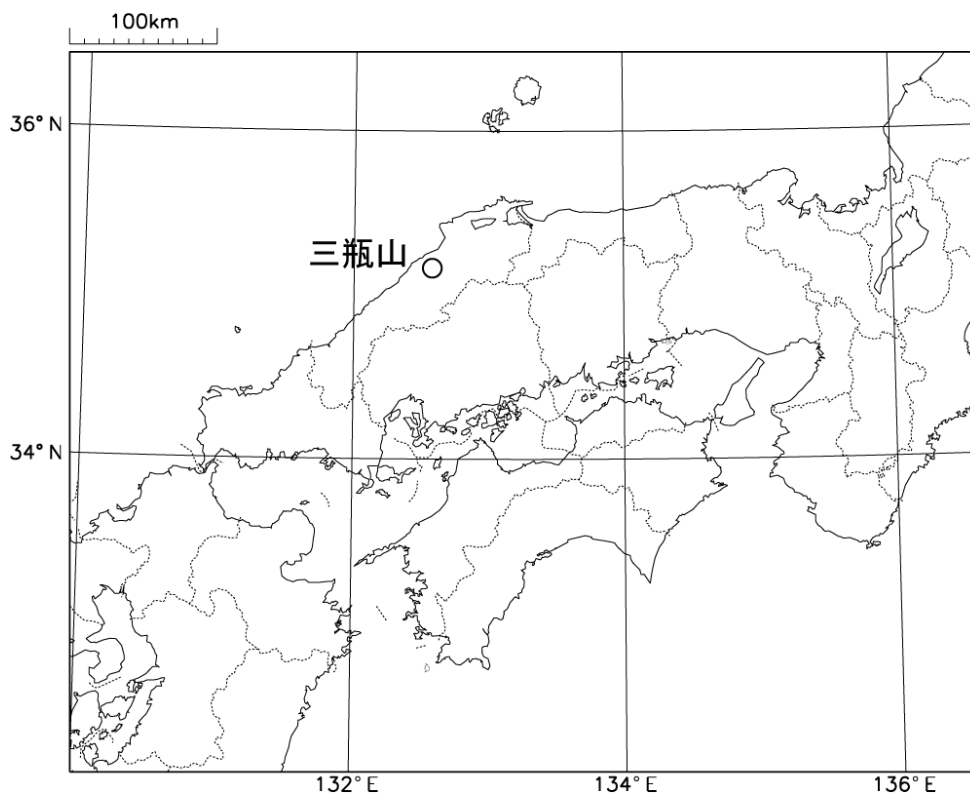
管内月間火山概況（令和2年2月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
大阪管区气象台地震火山課

噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況（2月29日現在）

三瓶山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平29情使、第798号）。

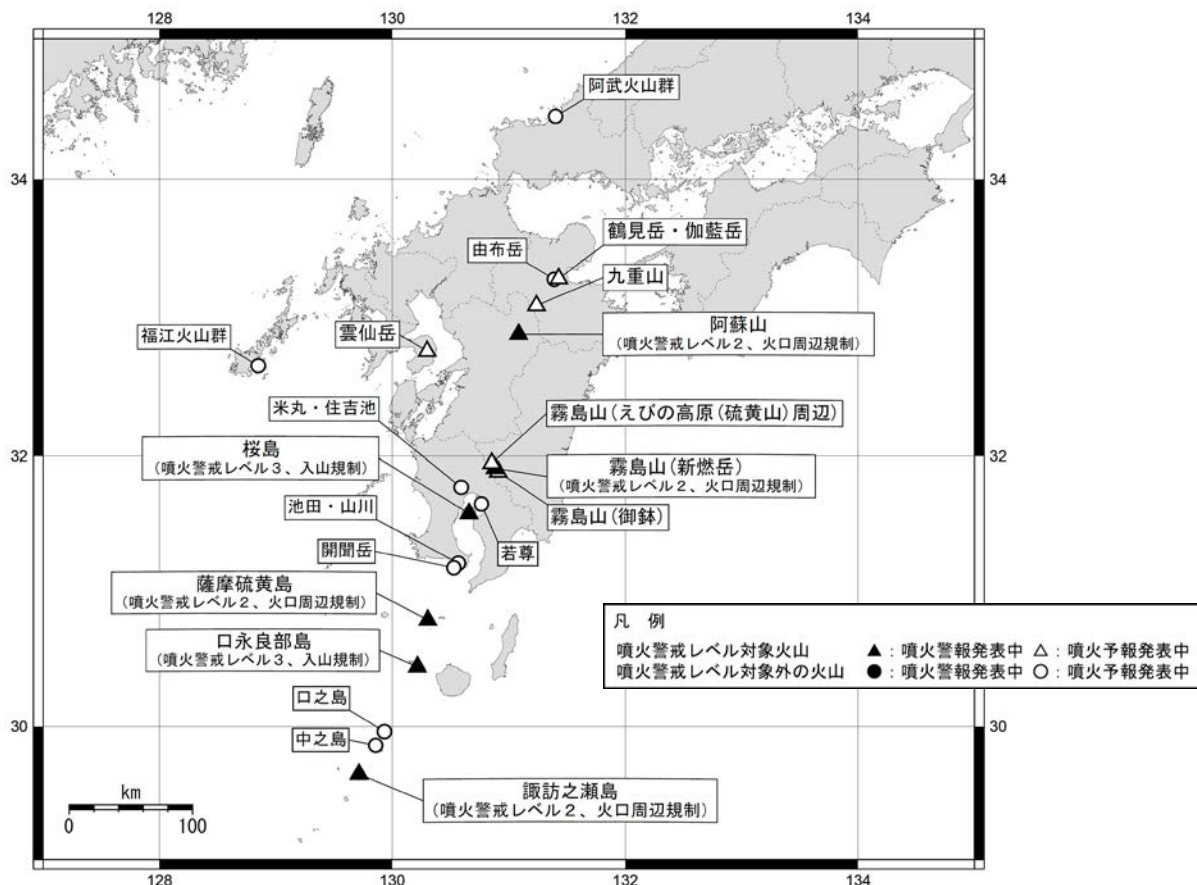
九州地方の火山活動

管内月間火山概況（令和2年2月）

福岡管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（令和2年2月29日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、口永良部島
	レベル2（火口周辺規制）	阿蘇山、霧島山（新燃岳）、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	鶴見岳・伽藍岳、九重山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（御鉢）
	活火山であることに留意	阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島



噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は福岡管区気象台ホームページ（<https://www.jma-net.go.jp/fukuoka/>）や気象庁ホームページ（https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php）でも閲覧することができます。

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、九州地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、大分県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村及び阿蘇火山博物館のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平29情使、第798号）。

各火山の活動状況及び予報警報事項（2月1日～29日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

つるみだけ がらんだけ 鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

くじゅうざん 九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はありませんが、2014年以降、硫黄山付近の噴気孔群地下の温度上昇を示唆する全磁力の変化がみられており、わずかに火山活動が高まっている可能性があります。今後の火山活動に留意してください。

あそざん 阿蘇山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

阿蘇山では、噴火が継続しています。

火山性微動の平均振幅は、消長を繰り返しながら時々大きくなりました。火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、多い状態で経過しました。

火山活動の高まった状態が続いていますので、中岳第一火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスに注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

うんぜんだけ 雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はありませんが、2010年頃から普賢岳から平成新山直下の深さ1～2kmを震源とする火山性地震が時々発生していますので、今後の火山活動に留意してください。

きりしまやま こうげん いおうやま しゅうへん 霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

硫黄山では活発な噴気活動が続いていますが、火山性地震は少ない状態で経過しています。また、GNSS連続観測では、硫黄山近傍の基線の伸びは2019年2月頃から概ね停滞しています。

火山活動に特段の変化は認められませんが、現在活発な噴気活動がみられている硫黄山の西側500mの噴気地帯から概ね100mの範囲、及び硫黄山火口内では、熱水・熱泥等が飛散する可能性がありますので注意してください。また、火山ガスにも注意が必要です。地元自治体等が行う立ち入り規制に従うとともに、火口周辺や噴気孔の近くには留まらないでください。

きりしまやま しんもえだけ 霧島山（新燃岳） [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

新燃岳では、火山性地震の回数が増減を繰り返しており、火口西側斜面の割れ目から噴気が見られる等、火山活動が高まった状態となっています。

火口直下を震源とする火山性地震の回数は、2019年11月以降増減を繰り返していますが、2月に入り増加する頻度が多くなっています。また、20日に振幅の小さな継続時間の短い火山性微動が観測されました。火山性微動が観測されたのは2018年10月23日以来です。

火口西側斜面の割れ目付近では、13日以降噴気が観測されており、概ね100m以下で経過しました。この場所で噴気を観測したのは2019年7月15日以来です。

GNSS連続観測では、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる基線の伸びは2019年2月以降停滞しています。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね2kmまで、火砕流が概ね1kmまで達する可能性があります。そのため、新燃岳火口から概ね2kmの範囲では警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等にも留意してください。

きりしまやま おはち 霧島山（御鉢） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

さくらじま

桜島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

南岳山頂火口では、引き続き噴火（爆発含む）が発生しています。噴煙は最高で火口縁上 2,600m まで上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で3合目（南岳山頂火口からおおよそ 1,800m）まで達しました。

桜島島内の傾斜計及び伸縮計では、2019年9月上旬から山体の隆起・膨張が観測されていますが、一部の傾斜計及び伸縮計では2020年2月頃から停滞しています。また、島内のGNSS連続観測でも、2019年9月頃から山体膨張に伴うとみられるわずかな伸びが観測されています。

南岳山頂火口では活発な噴火活動が続いており、その中で山体膨張と考えられる地殻変動がみられていること、火山ガス（二酸化硫黄）の1日あたりの放出量が多い状態が続いていることから、南岳山頂火口を中心に、今後も噴火が発生すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

さつまいおうじま

薩摩 硫黄島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

薩摩硫黄島では、2019年11月3日以降、噴火は観測されていません。

地震や微動の発生状況、地殻変動の状況に特段の変化はありませんが、夜間に火映が観測され、時折噴煙が高くなるなど、長期的には熱活動が高まった状態が続いています。

火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

くちのえらぶじま

口永良部島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

口永良部島の新岳火口では、噴火が時々発生しました。3日05時31分に発生した噴火では、大きな噴石が火口から約600mまで飛散し、火砕流が新岳火口から南西側へ最長1.5km程度流下したのを確認しました。この噴火に伴い、わずかな山下がりの変動が確認されました。

9日以降、火山性地震が増加している状況の中で、11日13時18分頃、明瞭な山上がりの傾斜変動を伴う振幅の大きな火山性微動が発生しましたが、噴火は観測されませんでした。この活動以降、火山性地震が多い状態が続いています。

火山性地震が多く、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も多い状態が続くなど、火山活動が高まった状態となっています。

新岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

すわのせじま

諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

御岳^{おたけ}火口では、活発な噴火活動が続いています。

諏訪之瀬島では、今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 沖縄地方の火山活動

管内月間火山概況（令和2年2月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
沖縄气象台地震火山課

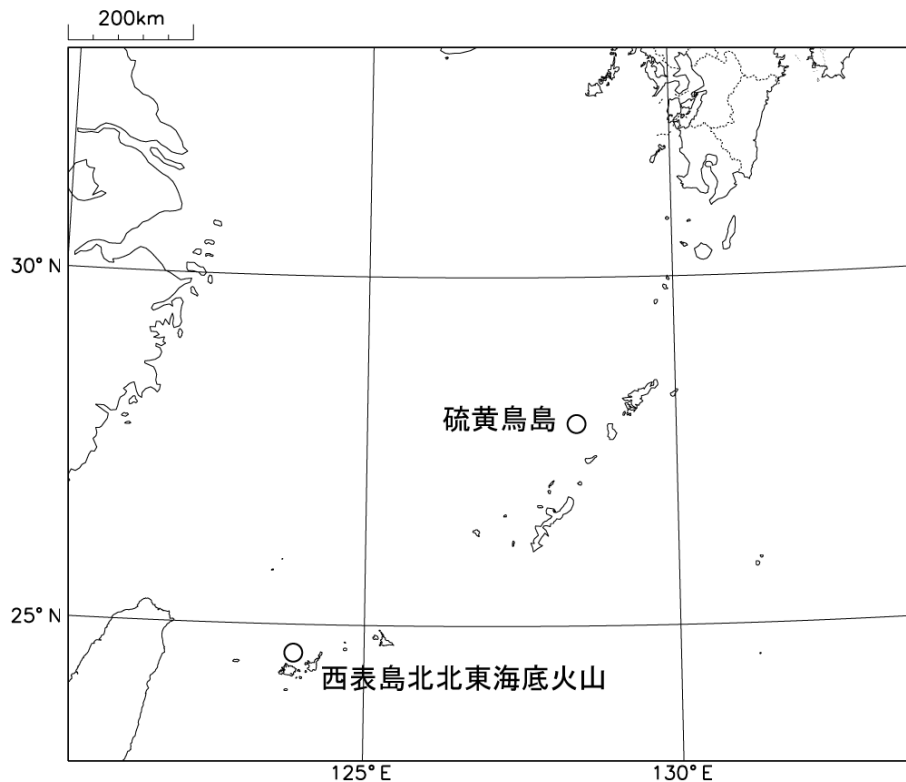
噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況（2月29日現在）

硫黄鳥島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西表島北北東海底火山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平29情使、第798号）。

表 令和2年2月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要
桜島	火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）	解説情報 第10号～18号	3日、7日 16時00分 10日 08時00分 16時00分 14日、17日、21日 25日、28日 16時00分	噴火の状況。地殻変動、噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。 現地調査による火山ガス等の状況。
		降灰予報（速報）	2日 13時54分 4日 00時11分 21日 22時49分 24日 02時55分 26日 12時58分	噴火発生から1時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。
		降灰予報（詳細）	2日 14時04分 4日 00時21分 6日 02時15分 21日 23時03分 24日 03時04分 26日 13時13分	噴火発生から6時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。
口永良部島	火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）	解説情報 第15号～27号	3日 06時42分 16時15分 5日、7日 16時00分 10日 07時00分 16時10分 11日、12日、14日、 17日、21日、25日、 28日 16時00分	噴火の状況。噴煙、火山性地震等火山活動の状況。 現地調査による火山ガス等の状況。
		降灰予報（速報）	3日 06時07分	噴火発生から1時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。
		降灰予報（詳細）	3日 06時29分	噴火発生から6時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。
草津白根山 （白根山（湯釜付近））	火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）	解説情報 第10号～17号	3日、7日、10日、 14日、17日、21日、 24日、28日 16時00分	火山性地震、地殻変動、湯釜火口内の状況等火山活動の状況。
阿蘇山	火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）	解説情報 第10号～17号	3日、7日、10日、 14日、17日、21日、 25日、28日 16時00分	噴火の状況。 火山性地震・微動、地殻変動等火山活動の状況。 現地調査による火山ガス等の状況。
		降灰予報（詳細）	20日 09時10分 15時14分	噴火発生から6時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。
霧島山 （新燃岳）	火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）	解説情報 第11号～19号	3日 16時15分 5日、7日、10日、 14日、17日、21日、 25日、28日 16時00分	火山性地震・微動、地殻変動、現地調査による噴煙や地熱域の状況等火山活動の状況。
薩摩硫黄島	火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）	解説情報 第5号～8号	3日、10日、17日、 25日 16時00分	火山性地震、地殻変動等火山活動の状況。

令和2年2月 地震・火山月報（防災編）

諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第6号～9号	7日、14日、21日、 28日 16時00分	噴火の状況。 噴煙、火山性地震等火山活動の状況。
		降灰予報（速報）	19日 18時29分 23時55分 20日 03時35分 06時25分	噴火発生から1時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。
		降灰予報（詳細）	19日 18時39分 19時01分 21時12分 23時47分 20日 00時06分 03時46分 06時34分	噴火発生から6時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。
秋田駒ヶ岳	噴火予報 (噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意)	解説情報 第1号	26日 10時00分	25日から26日にかけて発生した振幅の小さな低周波地震等火山活動の状況。
十勝岳	噴火予報 (噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意)	解説情報（臨時） 第2号～4号	27日 20時00分 28日 11時00分 29日 16時00分	27日のわずかな傾斜変動を伴う、一時的な火山性地震の増加等火山活動の状況。

注1) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

注2) 草津白根山（白根山（湯釜付近））、阿蘇山、霧島山（新燃岳）、桜島、薩摩硫黄島、口永良部島、諏訪之瀬島においては、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報（定時）を発表している。

● 世界の主な地震

令和2年（2020年）2月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

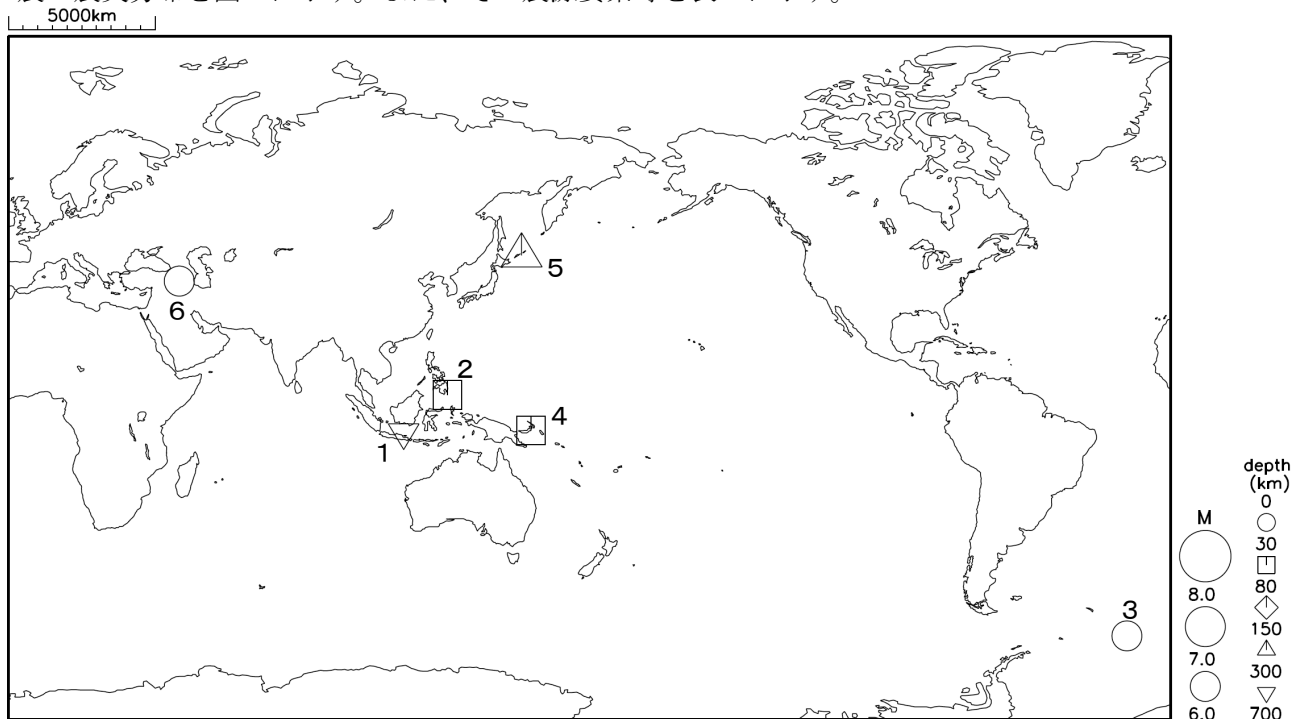


図1 令和2年（2020年）2月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和2年（2020年）2月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北 西	遠 地
1	06日03時12分	S 6° 04.9′	E113° 04.6′	592			6.2	インドネシア、ジャワ			
2	06日22時40分	N 5° 28.1′	E126° 29.6′	44			6.0	フィリピン諸島、ミンダナオ			
3	08日23時32分	S60° 00.9′	W 25° 28.8′	16			6.1	サウスサンドウィッチ諸島			
4	09日15時04分	S 5° 27.0′	E152° 05.8′	31			6.2	バブアニューギニア、ニューブリテン			
5	13日19時33分	N45° 03.3′	E149° 09.7′	155		7.2	(6.9)	択捉島南東沖			○
6	24日01時00分	N38° 29.5′	E 44° 22.3′	10			6.0	トルコ-イラン国境	死者9人など		

- 震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2020年3月2日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- 被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。
- 地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- 「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。 ※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」 (<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地震に関する情報」を発表したことを表す。
- 深さに「*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。

● 世界の主な火山活動

令和2年（2020年）2月に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。



図 令和2年（2020年）2月に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。

● 付録1. 震度1以上を観測した地震の表

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（平成25年12月 地震・火山月報（防災編）の付録2参照）を記す。なお、*のついている地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、(注)を付した地震については、近接した地域でほぼ同時に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に'F'を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。また、本文中で震源の深さにCMT解による深さを採用している場合があり、本表の震源決定による深さと異なる場合がある。震度3以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 01 11	千葉県東方沖 茨城県	35° 40.4' N	140° 42.7' E	50km	M: 5.0
		茨城県				
		3 神栖市溝口*=2.7				
		2 神栖市波崎*=2.4 潮来市辻*=2.2 稲敷市結佐*=2.2 茨城鹿嶋市鉢形=2.1 稲敷市須賀津*=2.1 稲敷市伊佐津*=2.1 潮来市堀之内=2.0 河内町源清田*=1.9 茨城鹿嶋市宮中*=1.9 稲敷市江戸崎甲*=1.8 行方市麻生*=1.8 小美玉市上玉里*=1.8 取手市井野*=1.7 ひたちなか市南神敷台*=1.7 龍ヶ崎市役所*=1.7 銚田市汲上*=1.7 取手市藤代*=1.6 行方市山田*=1.6 取手市寺田*=1.6 東海村東海*=1.6 利根町布川=1.6 石岡市柿岡=1.5 美浦村受領*=1.5 つくばみらい市福田*=1.5 笠間市石井*=1.5 かすみがうら市上土田*=1.5 土浦市常名=1.5 土浦市藤沢*=1.5				
		1 笠間市中央*=1.4 小美玉市小川*=1.4 稲敷市役所*=1.4 筑西市舟生=1.4 桜川市岩瀬*=1.4 桜川市真壁*=1.4 つくばみらい市加藤*=1.4 小美玉市堅倉*=1.3 銚田市銚田=1.3 銚田市造谷*=1.3 常総市水海道諏訪町*=1.3 石岡市若宮*=1.3 石岡市八郷*=1.3 水戸市内原町*=1.3 茨城町小堤*=1.3 かすみがうら市大和田*=1.3 行方市玉造*=1.3 常陸太田市金井町*=1.3 阿見町中央*=1.2 坂東市岩井=1.2 常総市新石下*=1.2 那珂市福田*=1.2 石岡市石岡*=1.2 つくば市天王台*=1.2 つくば市研究学園*=1.2 つくば市小茎*=1.2 筑西市門井*=1.1 牛久市中央*=1.1 土浦市田中*=1.1 笠間市笠間*=1.0 日立市助川小学校*=1.0 水戸市金町=1.0 水戸市栗崎町*=1.0 笠間市下郷*=1.0 ひたちなか市山ノ上町=0.9 水戸市千波町*=0.9 守谷市大柏*=0.9 桜川市羽田*=0.8 城里町小勝*=0.6 常陸大宮市北町*=0.5				
		千葉県				
		3 匝瑛市八日市場ハ*=3.2 匝瑛市今泉*=3.0 旭市南堀之内*=2.8 多古町多古=2.8 香取市仁良*=2.8 横芝光町宮川*=2.8 横芝光町栗山*=2.8 山武市蓮沼二*=2.8 山武市松尾町富士見台=2.7 香取市役所*=2.7 山武市松尾町五反田*=2.7 九十九里町片貝*=2.6 旭市高生*=2.6 旭市萩園*=2.6 旭市ニ*=2.6 山武市埴谷*=2.6 山武市殿台*=2.6 銚子市若宮町*=2.6 山武市蓮沼ハ*=2.5 東金市日吉台*=2.5				
		2 銚子市川口町=2.4 銚子市小畑新町=2.4 芝山町小池*=2.4 香取市羽根川*=2.4 成田市松子*=2.4 一宮町一宮=2.3 長南町総合グラウンド=2.3 長南町長南*=2.3 香取市佐原平田=2.3 香取市佐原諏訪台*=2.3 東金市東岩崎*=2.3 成田国際空港=2.3 東金市東新宿=2.3 香取市岩部*=2.2 大網白里市大網*=2.2 成田市中台*=2.2 成田市役所*=2.2 市原市姉崎*=2.2 東庄町笹川*=2.1 八街市八街*=2.1 成田市名古屋=2.0 千葉佐倉市海隣寺町*=1.9 千葉中央区都町*=1.9 印西市笠神*=1.9 富里市七栄*=1.9 いすみ市岬町長者*=1.9 いすみ市国府台*=1.9 千葉美浜区ひび野=1.8 睦沢町下之郷*=1.8 白子町関*=1.8 神崎町神崎本宿*=1.8 長生村本郷*=1.7 長柄町桜谷*=1.7 千葉花見川区花島町*=1.7 八千代市大和田新田*=1.7 千葉若葉区小倉台*=1.7 印西市大森*=1.7 酒々井町中央台*=1.7 白井市復*=1.7 野田市鶴奉*=1.7 四街道市鹿渡*=1.6 千葉中央区中央港=1.6 印西市美瀬*=1.6 千葉中央区千葉市役所*=1.6 茂原市道表*=1.6 栄町安食台*=1.6 君津市久留里市場*=1.6 いすみ市大原*=1.6 松戸市西馬橋*=1.6 成田市猿山*=1.5 千葉稲毛区園生町*=1.5 勝浦市墨名=1.5 千葉緑区おゆみ野*=1.5 市原市国分寺台中央*=1.5 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.5				
		1 船橋市湊町*=1.4 柏市柏*=1.4 大多喜町大多喜*=1.4 千葉美浜区稲毛海岸*=1.3 浦安市日の出=1.3 木更津市富士見*=1.3 勝浦市新宮*=1.3 柏市旭町=1.2 館山市北条*=1.2 鴨川市横渚*=1.2 富津市下飯野*=1.2 市川市南八幡*=1.1 我孫子市我孫子*=1.1 館山市長須賀=1.1 鴨川市八色=1.1 習志野市鷺沼*=1.0 柏市大島田*=1.0 南房総市谷向*=1.0 木更津市太田=0.9 鴨川市内浦=0.5				
		埼玉県				
		2 宮代町笠原*=1.7 さいたま緑区中尾*=1.5				
		1 春日部市谷原新田*=1.4 春日部市粕壁*=1.2 春日部市金崎*=1.2 加須市大利根*=1.1 川口市三ツ和*=1.1 草加市中央*=1.1 吉川市きよみ野*=1.1 さいたま中央区下落合*=1.1 さいたま南区別所*=1.1 さいたま大宮区大門*=1.0 鴻巣市吹上富士見*=1.0 久喜市下早見=1.0 久喜市青葉*=1.0 川口市青木*=1.0 越谷市越ヶ谷*=1.0 蕨市中央*=1.0 戸田市上戸田*=1.0 八潮市中央*=1.0 さいたま大宮区天沼町*=1.0 富士見市鶴馬*=0.9 三郷市中央*=0.9 幸手市東*=0.9 加須市騎西*=0.9 さいたま見沼区堀崎*=0.9 さいたま浦和区高砂=0.9 久喜市菖蒲*=0.8 白岡市千駄野*=0.8 久喜市鷺宮*=0.8 鴻巣市中央*=0.8 松伏町松伏*=0.7 さいたま北区宮原*=0.7 久喜市栗橋*=0.7 熊谷市大里*=0.7 和光市広沢*=0.7 川島町下八ツ林*=0.7 入間市豊岡*=0.6 鴻巣市川里*=0.6 朝霞市本町*=0.5 狭山市入間川*=0.5 上尾市本町*=0.5 さいたま西区指扇*=0.5				
		神奈川県				
		2 横浜神奈川区広台太田町*=1.7 横浜中区山手町*=1.5 横浜中区山下町*=1.5 1 横浜戸塚区島が丘*=1.4 川崎川崎区宮前町*=1.4 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.3 横浜港北区日吉本町*=1.3 横浜都筑区池辺町*=1.2 川崎川崎区中島*=1.2 三浦市城山町*=1.2 川崎宮前区野川*=1.1 横浜旭区川井宿町*=0.9 横浜緑区十日市場町*=0.9 横浜青葉区市ケ尾町*=0.9 川崎幸区戸手本町*=0.9 湯河原町中央=0.9 横須賀市光の丘=0.8 平塚市浅間町*=0.8 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.8 川崎宮前区宮前平*=0.7 川崎中原区小杉陣屋町=0.5				
		福島県				
		1 玉川村小高*=1.2 須賀川市八幡山*=0.7				
		栃木県				
		1 高根沢町石末*=1.3 益子町益子=1.2 市貝町市貝*=1.1 真岡市田町*=1.0 下野市田中*=1.0 芳賀町祖母井*=0.8 下野市笹原*=0.8 那須烏山市中央=0.7 宇都宮市明保野町=0.6				

令和2年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
2 (注)	1 02 07	群馬県 東京都				
	1 02 09	茨城県南部 茨城県	35° 58.1' N 35° 58.1' N	140° 03.8' E 140° 06.1' E	63km 60km	M: 5.3 M: 3.5
		群馬県 東京都				1 渋川市赤城町* =1.0 邑楽町中野* =0.8 千代田町赤岩* =0.6 沼田市白沢町* =0.5 1 東京北区神谷* =1.3 東京荒川区東尾久* =1.3 東京葛飾区立石* =1.3 東京板橋区高島平* =1.2 東京足立区神明南* =1.2 東京足立区千住中居町* =1.2 東京足立区伊興* =1.2 東京江戸川区中央* =1.2 東京墨田区東向島* =1.1 東京江東区越中島* =1.1 東京江戸川区鹿骨* =1.1 東京江戸川区船堀* =1.1 東京千代田区大手町* =1.1 東京中央区勝どき* =1.0 東京江東区森下* =1.0 東京江東区亀戸* =1.0 東京葛飾区金町* =1.0 東京文京区本郷* =0.9 東京江東区東陽* =0.9 東京国際空港* =0.9 東京大田区本羽田* =0.9 東京大田区多摩川* =0.9 東京渋谷区本町* =0.9 東京品川区北品川* =0.8 東京品川区平塚* =0.8 東京文京区大塚* =0.8 東京北区西ヶ原* =0.8 東京台東区千束* =0.8 東京墨田区横川* =0.8 東京江東区青海* =0.8 東京江東区枝川* =0.8 東京板橋区板橋* =0.7 東京世田谷区成城* =0.7 東京中央区日本橋兜町* =0.7 東京中野区中野* =0.7 東京杉並区桃井* =0.7 調布市西つづじヶ丘* =0.7 東京港区海岸* =0.6 東京文京区スポーツセンタ* =0.6 東京渋谷区宇田川町* =0.6 東京中野区江古田* =0.6 東京杉並区高井戸* =0.6 東京豊島区南池袋* =0.6 東京千代田区富士見* =0.6 東京墨田区吾妻橋* =0.6 東京目黒区中央町* =0.6 東京練馬区東大泉* =0.5 西東京市中町* =0.5
		新潟県 静岡県				1 南魚沼市六日町* =0.6 1 伊豆の国市長岡* =0.9
		茨城県南部 茨城県				4 筑西市舟生* =4.2 城里町小勝* =4.0 つくば市小茎* =3.9 筑西市門井* =3.8 取手市寺田* =3.8 小美玉市上玉里* =3.7 取手市井野* =3.7 常総市新石下* =3.7 つくばみらい市福田* =3.7 土浦市常名* =3.7 笠間市石井* =3.6 取手市藤代* =3.6 城里町石塚* =3.5 河内町源清田* =3.5 稲敷市結佐* =3.5 石岡市若宮* =3.5 石岡市石岡* =3.5 下妻市本城町* =3.5 つくばみらい市加藤* =3.5 笠間市中央* =3.5 小美玉市堅倉* =3.5 茨城町小堤* =3.5 牛久市中央* =3.5 3 水戸市内原町* =3.4 常陸大宮市野口* =3.4 小美玉市小川* =3.4 土浦市藤沢* =3.4 茨城古河市仁連* =3.4 龍ヶ崎市役所* =3.4 つくば市研究学園* =3.4 境町旭町* =3.4 稲敷市江戸崎甲* =3.4 かすみがうら市上土田* =3.4 桜川市真壁* =3.4 常総市水海道諏訪町* =3.3 石岡市柿岡* =3.3 茨城古河市下大野* =3.3 笠間市笠間* =3.3 桜川市岩瀬* =3.3 阿見町中央* =3.3 つくば市天王台* =3.2 稲敷市伊佐津* =3.2 土浦市田中* =3.2 かすみがうら市大和田* =3.2 石岡市八郷* =3.2 笠間市下郷* =3.2 美浦村受領* =3.1 稲敷市役所* =3.1 坂東市岩井* =3.1 筑西市海老ヶ島* =3.1 坂東市馬立* =3.1 坂東市山* =3.1 坂東市役所* =3.1 守谷市大柏* =3.0 筑西市下中山* =2.9 八千代町菅谷* =2.9 大子町池田* =2.9 桜川市羽田* =2.9 行方市山田* =2.8 行方市玉造* =2.8 常陸大宮市北町* =2.8 茨城鹿嶋市鉢形* =2.8 水戸市千波町* =2.8 利根町布川* =2.8 城里町阿波山* =2.8 鉾田市汲上* =2.7 水戸市金町* =2.7 五霞町小福田* =2.7 神栖市溝口* =2.7 水戸市栗崎町* =2.7 茨城古河市長谷町* =2.7 行方市麻生* =2.7 潮来市辻* =2.7 結城市結城* =2.7 常陸大宮市山方* =2.7 常陸大宮市上小瀬* =2.6 潮来市堀之内* =2.6 ひたちなか市南神敷台* =2.6 鉾田市鉾田* =2.6 那珂市福田* =2.6 常陸太田市金井町* =2.6 茨城鹿嶋市宮中* =2.5 ひたちなか市東石川* =2.5 2 日立市十王町友部* =2.4 東海村東海* =2.4 稲敷市須賀津* =2.4 鉾田市造谷* =2.4 常陸太田市町屋町* =2.3 那珂市瓜連* =2.2 常陸太田市町田町* =2.2 高萩市安良川* =2.2 日立市助川小学校* =2.2 常陸大宮市高部* =2.2 北茨城市中郷町* =2.1 常陸大宮市中富町* =2.1 常陸太田市高柿町* =2.1 神栖市波崎* =2.1 日立市役所* =1.9 ひたちなか市山ノ上町* =1.9 常陸太田市大中町* =1.8 北茨城市磯原町* =1.8 高萩市本町* =1.7 大洗町磯浜町* =1.5
		栃木県				4 鹿沼市晃望台* =3.6 真岡市荒町* =3.5 3 真岡市田町* =3.4 益子町益子* =3.4 宇都宮市明保野町* =3.3 鹿沼市今宮町* =3.2 市貝町市塙* =3.2 栃木市旭町* =3.1 茂木町茂木* =3.1 高根沢町石末* =3.1 下野市笹原* =3.1 下野市田中* =3.0 佐野市高砂町* =3.0 足利市大正町* =3.0 鹿沼市口栗野* =3.0 栃木市岩舟町静* =2.9 芳賀町祖母井* =2.9 小山市中央町* =2.9 宇都宮市中里町* =2.8 栃木市大平町富田* =2.8 小山市神鳥谷* =2.8 日光市鬼怒川温泉大原* =2.6 矢板市本町* =2.6 塩谷町玉生* =2.6 宇都宮市中岡本町* =2.6 茂木町北高岡天矢場* =2.6 栃木市藤岡町藤岡* =2.6 壬生町通町* =2.6 栃木市万町* =2.6 栃木さくら市喜連川* =2.6 日光市芹沼* =2.5 佐野市葛生東* =2.5 那須塩原市塩原庁舎* =2.5 2 日光市藤原庁舎* =2.4 那須烏山市中央* =2.4 日光市瀬川* =2.3 宇都宮市塙田* =2.3 宇都宮市旭* =2.3 栃木市西方町本城* =2.3 佐野市田沼町* =2.3 上三川町しらさぎ* =2.3 野木町丸林* =2.3 栃木さくら市氏家* =2.3 下野市大松山* =2.3 那須塩原市あたご町* =2.2 日光市湯元* =2.2 日光市足尾町中才* =2.2 日光市御幸町* =2.2 栃木那珂川町小川* =2.1 栃木市都賀町家中* =2.1 日光市足尾町通洞* =2.1 那須町寺子* =2.0 那須烏山市役所* =1.9 栃木那珂川町馬頭* =1.9 日光市黒部* =1.9 日光市今市本町* =1.9 那須烏山市大金* =1.8 大田原市本町* =1.8 日光市中宮祠* =1.8 佐野市中町* =1.8 大田原市黒羽田町* =1.7 那須塩原市鍋掛* =1.7 那須塩原市共墾社* =1.7 那須塩原市中塩原* =1.5
		埼玉県				1 那須塩原市藁沼* =1.4 4 宮代町笠原* =3.9 加須市北川辺* =3.5 幸手市東* =3.5 3 春日部市谷原新田* =3.4 加須市大利根* =3.3 川口市中青木分室* =3.3 川口市青木* =3.3 春日部市粕壁* =3.3 杉戸町清地* =3.3 春日部市金崎* =3.2 蕨市中央* =3.2 戸田市上戸田* =3.2 吉川市きよみ野* =3.2 さいたま緑区中尾* =3.2 久喜市青葉* =3.1 久喜市栗橋* =3.1 加須市三俣* =3.0 加須市騎西* =3.0 羽生市東* =3.0 八潮市中央* =3.0 久喜市下早見* =3.0 白岡市千駄野* =3.0 草加市中央* =2.9 和光市広沢* =2.9 さいたま南区別所* =2.9 久喜市菖蒲* =2.8 さいたま浦和区高砂* =2.8 川口市三ツ和* =2.8 三郷市中央* =2.7 久喜市鷲宮* =2.7 さいたま見沼区堀崎* =2.7 行田市南河原* =2.7 松伏町松伏* =2.6 さいたま大宮区天沼町* =2.6 さいたま大宮区大門* =2.6 越谷市越ヶ谷* =2.6 富士見市鶴馬* =2.6 さいたま中央区下落合* =2.5 上尾市本町* =2.5 2 行田市本丸* =2.4 鴻巣市中央* =2.4 さいたま北区宮原* =2.4 さいたま岩槻区本丸* =2.4

令和2年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>さいたま浦和区常盤*=2.3 熊谷市妻沼*=2.3 鴻巣市川里*=2.3 新座市野火止*=2.3 桶川市泉*=2.3 さいたま西区指扇*=2.3 さいたま桜区道場*=2.3 鴻巣市吹上富士見*=2.2 朝霞市本町*=2.2 蓮田市黒浜*=2.2 伊奈町小室*=2.2 熊谷市大里*=2.2 東松山市松葉町*=2.2 川島町下八ツ林*=2.1 埼玉三芳町藤久保*=2.0 吉見町下細谷*=2.0 所沢市北有楽町*=1.9 狭山市入間川*=1.9 志木市中宗岡*=1.9 熊谷市桜町*=1.9 熊谷市江南*=1.9 本庄市児玉町*=1.9 滑川町福田*=1.8 埼玉美里町木部*=1.8 入間市豊岡*=1.8 北本市本町*=1.8 熊谷市宮町*=1.8 東松山市市ノ川*=1.7 川越市新宿町*=1.7 ふじみ野市福岡*=1.7 深谷市仲町*=1.6 深谷市岡部*=1.6 深谷市川本*=1.6 長瀨町野上下郷*=1.5 嵐山町杉山*=1.5 坂戸市千代田*=1.5 毛呂山町中央*=1.5 1 小川町大塚*=1.4 ときがわ町桃木*=1.4 川越市旭町*=1.4 所沢市並木*=1.4 鶴ヶ島市三ツ木*=1.4 ふじみ野市大井*=1.4 本庄市本庄*=1.3 埼玉神川町植竹*=1.3 上里町七本木*=1.3 越生町越生*=1.3 秩父市近戸町*=1.3 深谷市花園*=1.2 秩父市上町*=1.2 鳩山町大豆戸*=1.1 埼玉神川町下阿久原*=1.1 秩父市熊木町*=1.1 皆野町皆野*=1.1 日高市南平沢*=1.0 長瀨町本野上*=1.0 東秩父村御堂*=1.0 ときがわ町玉川*=1.0 横瀬町横瀬*=0.9 飯能市征矢町*=0.9 飯能市名栗*=0.8 小鹿野町小鹿野*=0.7 飯能市双柳*=0.7 寄居町寄居*=0.7 秩父市荒川*=0.7 秩父市吉田*=0.6 小鹿野町役場両神庁舎*=0.5</p> <p>4 野田市鶴奉*=3.6 八千代市大和田新田*=3.5</p> <p>3 印西市笠神*=3.4 白井市復*=3.3 千葉花見川区花島町*=3.2 船橋市湊町*=3.2 印西市美瀬*=3.2 栄町安食台*=3.2 松戸市西馬橋*=3.1 成田市中央*=3.1 浦安市猫実*=3.1 習志野市鷺沼*=3.0 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=3.0 浦安市日の出*=3.0 印西市大森*=3.0 香取市役所*=2.6 多古町多古*=2.6 千葉中央区都町*=3.0 野田市東宝珠花*=3.0 旭市南堀之内*=2.9 香取市羽根川*=2.9 千葉美浜区ひび野*=2.9 成田市名古屋*=2.9 千葉佐倉市海隣寺町*=2.9 柏市旭町*=2.9 柏市柏*=2.9 八街市八街*=2.8 山武市埴谷*=2.8 柏市大島田*=2.8 流山市平和台*=2.8 千葉中央区中央港*=2.7 千葉美浜区稲毛海岸*=2.7 市川市南八幡*=2.7 成田国際空港*=2.7 東金市日吉台*=2.7 市原市姉崎*=2.7 神崎町神崎本宿*=2.7 香取市仁良*=2.7 成田市役所*=2.6 多古町多古*=2.6 長南町長南*=2.6 千葉若葉区小倉台*=2.6 千葉稲毛区園生町*=2.5 市原市国分寺台中央*=2.5 九十九里町片貝*=2.5 長南町総合グラウンド*=2.5 四街道市鹿渡*=2.5 香取市佐原平田*=2.5 香取市佐原諏訪台*=2.5 山武市蓮沼ニ*=2.5 成田市松子*=2.5 千葉中央区千葉市役所*=2.5</p> <p>2 旭市高生*=2.4 旭市ニ*=2.4 芝山町小池*=2.4 香取市岩部*=2.4 山武市殿台*=2.4 我孫子市我孫子*=2.4 酒々井町中央台*=2.4 富里市七栄*=2.4 君津市久留里市場*=2.4 鋸南町下佐久間*=2.4 いすみ市国府台*=2.4 東金市東新宿*=2.3 東金市東岩崎*=2.3 一宮町一宮*=2.3 横芝光町宮川*=2.3 横芝光町栗山*=2.3 山武市松尾町富士見台*=2.3 山武市松尾町五反田*=2.3 成田市猿山*=2.3 睦沢町下之郷*=2.2 山武市蓮沼ハ*=2.2 千葉緑区おゆみ野*=2.2 松戸市根本*=2.2 いすみ市岬町長者*=2.2 茂原市道表*=2.1 木更津市市場見*=2.1 旭市萩園*=2.1 袖ヶ浦市坂戸市場*=2.1 東庄町笹川*=2.1 白子町関*=2.1 匝瑳市八日市場*=2.1 銚子市若宮町*=2.1 大多喜町大多喜*=2.0 大網白里市大網*=2.0 長柄町桜谷*=2.0 匝瑳市今泉*=2.0 館山市北条*=2.0 富津市下飯野*=2.0 長生村本郷*=1.9 木更津市太田*=1.8 勝浦市墨名*=1.8 鴨川市横渚*=1.8 君津市久保*=1.8 いすみ市大原*=1.8 南房総市富浦町青木*=1.8 南房総市岩糸*=1.8 南房総市谷向*=1.8 銚子市川口町*=1.8 銚子市川畑新町*=1.6 南房総市白浜町白浜*=1.7 館山市長須賀*=1.7 勝浦市新官*=1.6 鴨川市八色*=1.6</p> <p>1 南房総市上堀*=1.2 南房総市千倉町瀬戸*=1.1 南房総市和田町*=1.0 鴨川市内浦*=0.9 南房総市久枝*=0.9</p> <p>群馬県</p> <p>3 板倉町板倉*=3.3 邑楽町中野*=3.2 館林市美園町*=3.1 千代田町赤岩*=3.0 群馬明和町新里*=2.8 館林市城町*=2.8 大泉町日の出*=2.7 渋川市赤城町*=2.5 沼田市白沢町*=2.5 片品村東小川*=2.5</p> <p>2 太田市西本町*=2.4 桐生市元宿町*=2.3 桐生市黒保根町*=2.3 伊勢崎市西久保町*=2.3 沼田市利根町*=2.2 沼田市西倉内町*=2.1 前橋市粕川町*=2.1 桐生市新里町*=2.1 太田市浜町*=2.1 片品村鎌田*=2.0 前橋市堀越町*=2.0 渋川市吹屋*=2.0 みどり市大間々町*=2.0 みどり市笠懸町*=1.9 太田市粕川町*=1.8 沼田市下久屋町*=1.8 前橋市富士見町*=1.8 伊勢崎市東町*=1.7 太田市大原町*=1.7 桐生市織姫町*=1.7 太田市新田金井町*=1.6 前橋市鼻毛石町*=1.6 渋川市伊香保町*=1.6 みどり市東町*=1.6 伊勢崎市今泉町*=1.5 群馬昭和村糸井*=1.5 伊勢崎市境*=1.5</p> <p>1 安中市安中*=1.4 高崎市高松町*=1.3 吉岡町下野田*=1.3 みなかみ町鹿野沢*=1.3 前橋市昭和町*=1.2 前橋市駒形町*=1.2 前橋市大手町*=1.2 高崎市吉井町吉井川*=1.2 藤岡市鬼石*=1.2 玉村町下新田*=1.2 川場村谷地*=1.2 東吾妻町本宿*=1.2 東吾妻町奥田*=1.2 渋川市有馬*=1.1 渋川市石原*=1.1 渋川市北橋町*=1.1 神流町生利*=1.0 甘楽町小幡*=1.0 高崎市箕郷町*=1.0 高崎市足門町*=1.0 高崎市新町*=1.0 渋川市村上*=0.9 富岡市七日市*=0.9 安中市松井田町*=0.9 榛東村新井*=0.9 富岡市妙義町*=0.8 群馬高山村中山*=0.8 みなかみ町後閑*=0.8 中之条町日影*=0.7 神流町神ヶ原*=0.7 中之条町中之条町*=0.7 高崎市倉沢町*=0.6 高崎市下室田*=0.5 みなかみ町布施*=0.5</p> <p>東京都</p> <p>3 東京江東区越中島*=3.4 東京中央区勝どき*=3.3 東京江東区森下*=3.2 東京江東区枝川*=3.2 東京北区神谷*=3.2 東京足立区伊興*=3.2 東京墨田区東向島*=3.1 東京江東区東陽*=3.1 東京江戸川区中央*=3.1 東京江東区亀戸*=2.9 東京足立区神明南*=2.9 東京千代田区大手町*=2.8 東京台東区千束*=2.8 東京渋谷区本町*=2.8 東京足立区千住中居町*=2.8 東京江戸川区船堀*=2.8 東京中央区築地*=2.7 東京荒川区東尾久*=2.7 東京板橋区相生町*=2.7 東京葛飾区立石*=2.7 東京江戸川区鹿骨*=2.7 東京港区南青山*=2.6 東京墨田区吾妻橋*=2.6 東京品川区平塚*=2.6 東京北区西ヶ原*=2.6 東京板橋区高島平*=2.6 東京練馬区光が丘*=2.6 東京葛飾区金町*=2.6 東京大田区本羽田*=2.5 東京渋谷区宇田川町*=2.5 東京杉並区高井戸*=2.5 東京足立区中央本町*=2.5 東京千代田区麹町*=2.5 東京中央区日本橋兜町*=2.5 東京港区海岸*=2.5 東京新宿区上落合*=2.5 調布市西つつじヶ丘*=2.5 東京墨田区横川*=2.5</p> <p>2 東京千代田区富士見*=2.4 東京文京区本郷*=2.4 東京品川区北品川*=2.4 東京国際空港*=2.4 東京大田区多摩川*=2.4 東京世田谷区三軒茶屋*=2.4 東京中野区江古田*=2.4 小平市小川町*=2.4 東大和市中央*=2.4 東京港区白金*=2.3 東京文京区大塚*=2.3 東京台東区東上野*=2.3 東京江東区青海*=2.3 東京中野区中野*=2.3 東京練馬区東大泉*=2.3 武蔵野市緑町*=2.3 町田市本町田*=2.3 東京文京区スポーツセンタ*=2.2 東京杉並区桃井*=2.2 東京豊島区南池袋*=2.2</p>				

令和2年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>東京板橋区板橋*2.2 東村山市美住町*2.2 清瀬市中里*2.2 東久留米市本町*2.2 東京中野区中央*2.1 三鷹市野崎*2.1 小金井市本町*2.1 西東京市中町*2.1 東京港区芝公園*2.1 東京新宿区西新宿*2.1 東京新宿区百人町*2.1 東京世田谷区世田谷*2.0 東京世田谷区成城*2.0 東村山市本町*2.0 東京大田区大森東*2.0 東京杉並区阿佐谷*1.9 八王子市堀之内*1.9 武蔵野市吉祥寺東町*1.9 日野市神明*1.9 東京目黒区中央町*1.9 国分寺市戸倉*1.9 多摩市関戸*1.9 稲城市東長沼*1.9 東京世田谷区中町*1.9 東京府中市朝日町*1.8 町田市忠生*1.8 町田市森野*1.8 国分寺市本多*1.8 清瀬市中清戸*1.8 東京品川区広町*1.8 狛江市和泉本町*1.7 武蔵村山市本町*1.7 八王子市石川町*1.7 東京府中市寿町*1.7 東京大田区蒲田*1.7 立川市泉町*1.6 調布市小島町*1.6 国立市富士見台*1.5</p> <p>1 青梅市日向和田*1.4 八王子市大横町*1.3 羽村市緑ヶ丘*1.3 昭島市田中町*1.2 多摩市鶴牧*1.2 あきる野市伊奈*1.2 青梅市東青梅*1.0 伊豆大島町波浮港*0.9 日の出町平井*0.8 伊豆大島町元町*0.8 伊豆大島町差木地*0.7 東京利島村東山*0.7 檜原村本宿*0.6 三宅村神着*0.6</p> <p>3 横浜港北区日吉本町*2.8 横浜神奈川区広台太田町*2.6 横浜緑区鴨居*2.6 川崎川崎区宮前町*2.6 横浜鶴見区末広町*2.5 横浜中区山吹町*2.5 横浜保土ヶ谷区上菅田町*2.5 川崎川崎区千鳥町*2.5 寒川町宮山*2.5</p> <p>2 横浜中区山手町*2.4 横浜中区山下町*2.4 横浜瀬谷区三ツ境*2.4 横浜西区みなとみらい*2.3 横浜緑区十日市場町*2.3 横浜青葉区市ヶ尾町*2.3 横浜西区浜松町*2.2 横浜戸塚区鳥が丘*2.2 横浜旭区川井宿町*2.2 横浜瀬谷区中屋敷*2.2 横浜都筑区池辺町*2.2 川崎中原区小杉町*2.2 川崎宮前区宮前平*2.2 三浦市城山町*2.2 二宮町中里*2.2 横浜港北区綱島西*2.1 横浜青葉区榎が丘*2.1 川崎川崎区中島*2.1 川崎宮前区野川*2.1 厚木市中町*2.1 横浜鶴見区馬場*2.0 横浜中区日本大通*2.0 横浜旭区今宿東町*2.0 川崎幸区戸手本町*2.0 川崎中原区小杉陣屋町*2.0 藤沢市辻堂東海岸*2.0 茅ヶ崎市茅ヶ崎*2.0 大和市下鶴間*2.0 厚木市下津古久*2.0 横浜磯子区磯子*1.9 横浜金沢区白帆*1.9 横浜港北区大倉山*1.9 横浜戸塚区戸塚町*1.9 横浜港南区丸山台東部*1.9 横浜旭区上白根町*1.9 横浜泉区岡津町*1.9 藤沢市大庭*1.9 藤沢市打戻*1.9 綾瀬市深谷*1.9 相模原南区相模大野*1.9 相模原緑区橋本*1.9 横浜磯子区洋光台*1.8 横浜戸塚区平戸町*1.8 横浜旭区大池町*1.8 横浜栄区小菅ヶ谷*1.8 横浜泉区和泉町*1.8 藤沢市長後*1.8 小田原市荻窪*1.8 神奈川大井町金子*1.8 湯河原町中央*1.8 相模原中央区中央*1.8 相模原中央区上溝*1.8 横浜鶴見区鶴見*1.8 相模原緑区久保沢*1.8 川崎高津区下作延*1.7 横浜金沢区寺前*1.7 横浜金沢区益利谷南*1.7 横須賀市光の丘*1.7 平塚市浅間町*1.7 海老名市大谷*1.7 座間市相武台*1.7 中井町比奈窪*1.7 愛川町角田*1.7 横浜都筑区茅ヶ崎*1.7 横浜保土ヶ谷区神戸町*1.6 秦野市首屋*1.6 松田町松田惣領*1.6 箱根町湯本*1.6 川崎多摩区登戸*1.6 清川村煤ヶ谷*1.6 相模原中央区水郷田名*1.6 川崎麻生区片平*1.6 相模原南区磯部*1.6 相模原緑区大島*1.6 相模原緑区中野*1.5</p> <p>1 横浜南区六ツ川*1.4 横浜栄区桂台南*1.4 横浜青葉区美しが丘*1.4 横須賀市坂本町*1.4 横浜市朝日町*1.4 伊勢原市伊勢原*1.4 山北町山北*1.4 横浜南区大岡*1.3 川崎麻生区万福寺*1.3 逗子市桜山*1.2 大磯町月京*1.2 南足柄市関本*1.2 葉山町堀内*1.1 秦野市平沢*1.0 鎌倉市御成町*0.9 相模原緑区小淵*0.7</p> <p>2 岩沼市桜*1.7</p> <p>1 丸森町鳥屋*1.4 大河原町新南*1.3 角田市角田*1.3 松島町高城*1.3 蔵王町円田*1.2 石巻市桃生町*1.1 大崎市田尻*1.1 山元町浅生原*1.1 名取市増田*1.0 東松島市矢本*1.0 南三陸町志津川*1.0 大崎市古川三日町*0.9 大崎市松山*0.9 登米市迫町*0.9 亶理町下小路*0.9 宮城加美町中新田*0.9 宮城美里町木間塚*0.9 石巻市相野谷*0.8 宮城川崎町前川*0.8 仙台宮城野区苦竹*0.8 石巻市大街道南*0.8 登米市南方町*0.7 利府町利府*0.7 白石市亶理町*0.6 丸森町上滝*0.5 仙台宮城野区五輪*0.5 登米市新白河*0.5 気仙沼市赤岩*0.5</p> <p>2 白河市表郷*2.2 古殿町松川新桑原*2.3 白河市東*2.3 白河市新白河*2.3 矢祭町東館*2.3 玉川村小高*2.3 棚倉町棚倉中居野*2.1 西郷村熊倉*2.1 泉崎村泉崎*2.1 須賀川市八幡町*2.0 田村市大越町*2.0 白河市大信*2.0 須賀川市八幡山*2.0 白河市郭内*1.9 田村市滝根町*1.9 いわき市三和町*1.9 浅川町浅川*1.9 中島村滑津*1.9 双葉町両竹*1.8 鏡石町不時沼*1.8 大吹町一本木*1.8 須賀川市岩瀬支所*1.8 矢祭町戸塚*1.8 郡山市湖南町*1.8 石川町長久保*1.8 いわき市錦町*1.8 川内村上川内早渡*1.8 いわき市平梅本*1.7 大熊町大川原*1.7 二本松市針道*1.7 浪江町幾世橋*1.7 白河市八幡小路*1.7 いわき市小名浜*1.6 相馬市中村*1.6 南相馬市鹿島区西町*1.6 南相馬市小高区*1.6 南会津町田島*1.6 南会津町松戸原*1.6 檜葉町北田*1.6 田村市都路町*1.6 二本松市油井*1.6 川内村上川内小山平*1.5 郡山市開成*1.5 郡山市朝日*1.5 天栄村下松本*1.5 福島広野町下北迫大谷地原*1.5 天栄村湯本支所*1.5</p> <p>1 須賀川市長沼支所*1.4 田村市常葉町*1.4 いわき市平四ツ波*1.4 国見町藤田*1.3 棚倉町棚倉ヶ丘*1.3 平田村永田*1.3 古殿町松川横川*1.3 小野町小野新町*1.3 田村市船引町*1.3 本宮市本宮*1.3 本宮市白岩*1.3 福島広野町下北迫苗代替*1.3 飯館村伊丹沢*1.3 下郷町塩生*1.3 福島市五老内町*1.3 大玉村南小屋*1.2 桑折町東大隅*1.2 大熊町野上*1.2 葛尾村落合落合*1.2 新地町谷地小屋*1.2 福島伊達市霊山町*1.2 会津美里町新鶴庁舎*1.2 川俣町五百田*1.2 小野町中通*1.2 富岡町本岡*1.1 塙町塙*1.1 福島市松木町*1.0 福島市桜木町*1.0 南相馬市原町区高見町*1.0 檜枝岐村上河原*1.0 鮫川村赤坂中野*1.0 二本松市金色*0.9 猪苗代町城南*0.9 福島昭和村下津川*0.9 川内村上川内*0.9 大玉村玉井*0.9 南相馬市原町区三島町*0.9 三春町大町*0.8 南相馬市鹿島区栢窪*0.8 南会津町滝原*0.8 只見町黒谷*0.8 福島市飯野町*0.7 福島伊達市梁川町*0.7 下郷町高崎*0.5 会津美里町本郷庁舎*0.5</p> <p>2 南魚沼市六日町*2.0 刈羽村割町新田*1.5</p> <p>1 長岡市小島谷*1.3 長岡市山古志竹沢*1.1 長岡市中之島*1.0 南魚沼市塩沢庁舎*1.0 見附市昭和町*0.9 十日町市上山*0.8 南魚沼市塩沢小学校*0.8 長岡市上岩井*0.7 長岡市小国町法坂*0.7 加茂市幸町*0.7 長岡市浦*0.6 湯沢町神立*0.5</p>				
		<p>神奈川県</p>				
		<p>宮城県</p>				
		<p>福島県</p>				
		<p>新潟県</p>				

令和2年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		山梨県 2 富士川町鯉沢*1.7 忍野村忍草*1.7 山中湖村山中*1.6 富士河口湖町長浜*1.6 山梨北杜市長坂町*1.5 1 笛吹市境川町藤袋*1.4 甲府市相生*1.3 南アルプス市寺部*1.3 上野原市役所*1.3 富士河口湖町船津*1.3 甲府市飯田*1.2 笛吹市役所*1.2 市川三郷町六郷支所*1.2 昭和町押越*1.1 甲斐市下今井*1.1 笛吹市八代町南*1.1 笛吹市春日居町寺本*1.1 山梨北杜市明野町*1.1 甲州市塩山上於曾*1.1 西桂町小沼*1.1 甲州市役所*1.0 甲州市勝沼町勝沼*1.0 都留市上谷*1.0 大月市大月*1.0 甲州市塩山下於曾*0.9 富士河口湖町勝山*0.9 鳴沢村役場*0.8 富士吉田市上吉田*0.8 山梨市牧丘町窪平*0.8 身延町大磯小磯*0.7 甲府市古閑町*0.7 上野原市四方津*0.6 山梨北杜市健康ランド須玉*0.5 富士河口湖町本栖*0.5 丹波山村丹波*0.5				
		長野県 2 長野南牧村海ノ口*1.8 1 茅野市葛井公園*1.3 佐久市中込*1.1 諏訪市高島*1.0 諏訪市湖岸通り*0.9 御代田町役場*0.9 小海町豊里*0.8 佐久穂町畑*0.8 長野川上村大深山*0.7 軽井沢町追分*0.7 木曾町開田高原西野*0.7 飯田市高羽町*0.5				
		静岡県 2 東伊豆町奈良本*2.0 伊豆市中伊豆グラウンド*1.7 伊豆の国市長岡*1.5 富士市吉永*1.5 1 熱海市網代*1.3 河津町田中*1.2 富士宮市野中*1.2 御殿場市萩原*1.2 熱海市泉*1.1 西伊豆町宇久須*1.1 伊豆の国市四日町*1.1 富士宮市弓沢町*1.1 富士市大淵*1.1 函南町平井*1.0 三島市東本町*0.9 松崎町江奈*0.8 伊豆の国市田京*0.8 沼津市戸田*0.8 伊東市大原*0.7 東伊豆町稲取*0.7 西伊豆町仁科*0.7 沼津市高島本町*0.7 御殿場市茶蔭沢*0.7 静岡清水区蒲原新栄*0.6 静岡駿河区曲金*0.5 静岡葵区駒形通*0.5				
		岩手県 1 盛岡市薮川*0.7				
		山形県 1 中山町長崎*0.9 山辺町緑ヶ丘*0.7 上山市河崎*0.7				
3	1 03 07	千葉県南部 1 東京千代田区大手町=0.5	35° 21.3' N	139° 55.9' E	76km	M: 3.0
4	1 07 36	青森県三八上北地方 1 階上町道仏*0.9	40° 26.3' N	141° 33.2' E	111km	M: 3.1
5	1 17 21	根室半島南東沖 2 根室市瑠瑠瑠*2.2 根室市牧の内*1.5 1 別海町西春別*1.4 根室市豊里*1.3 根室市落石東*1.3 標津町北2条*1.0 中標津町養老牛*0.8 中標津町丸山*0.8 根室市弥栄*0.7	42° 59.0' N	145° 56.5' E	47km	M: 4.2
6	1 22 10	福島県沖 1 石巻市桃生町*0.7 岩沼市桜*0.5 宮城県 1 檜葉町北田*1.0 大熊町大川原*0.7 いわき市三和町=0.6 福島広野町下北迫大谷地原*0.6	37° 14.1' N	141° 36.3' E	49km	M: 3.9
7	2 15 28	山梨県東部・富士五湖 1 浪江町幾世橋=0.6 福島県 1 筑西市舟生=0.5 笠間市石井*0.5 茨城県 1 野木町丸林*0.9 宇都宮市明保野町=0.7 佐野市高砂町*0.5 栃木市旭町=0.5 栃木県 1 桐生市元宿町*0.5 群馬県 1 加須市大利根*0.6 さいたま緑区中尾*0.5 埼玉県 1 浦安市日の出=1.0 千葉県 1 東京中野区中野*0.7 東京大田区多摩川*0.7 東京北区神谷*0.6 東京府中市寿町*0.6 東京都 1 東京千代田区大手町=0.5 神奈川県 1 川崎市磯区宮前町*0.9 横浜中区山手町=0.8	35° 31.0' N	138° 53.3' E	181km	M: 4.5
8	2 20 11	奄美大島近海 2 奄美市笠利町里*2.1 喜界町滝川=1.9 鹿児島県 1 奄美市名瀬港町=1.4 喜界町湾*1.3 瀬戸内町請島*1.1 瀬戸内町西古見*0.7 大和村思勝*0.5 龍郷町屋入=0.5	28° 49.5' N	129° 55.3' E	26km	M: 4.5
9	2 22 46	熊本県熊本地方 2 五木村甲*1.6 八代市坂本町*1.5 熊本県 1 球磨村渡*1.2 山江村山田*1.0 宇城市小川町*0.8 八代市泉支所*0.7 上天草市姫戸町*0.6 人吉市西間下町=0.5 人吉市蟹作町*0.5 鹿児島県 1 霧島市横川町中ノ*0.6 伊佐市大口鳥巢*0.5	32° 22.5' N	130° 40.8' E	12km	M: 3.4
10	4 04 54	釧路沖 1 根室市厚床*1.2 浜中町茶内*1.0 根室市牧の内*0.9	42° 53.9' N	145° 28.5' E	45km	M: 3.7
11	4 23 22	岐阜県飛騨地方 1 高山市高根町*0.9	36° 03.1' N	137° 32.4' E	6km	M: 2.5
12	5 01 38	宮城県沖 1 一関市千厩町*0.5	38° 31.8' N	141° 48.7' E	49km	M: 3.0
13	5 04 10	愛媛県東予 1 今治市菊間町*0.9	33° 58.0' N	132° 55.4' E	11km	M: 2.7

令和2年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
14	5 06 35	福島県沖 宮城県 福島県 茨城県	36° 44.1' N	141° 49.8' E	55km	M: 4.4
		1 岩沼市桜*=-0.8 1 白河市新白河*=-0.8 郡山市湖南町*=-0.6 1 笠間市石井*=-0.9 日立市助川小学校*=-0.7				
15	5 10 00	根室半島南東沖 北海道	43° 13.6' N	146° 05.7' E	45km	M: 4.4
		2 根室市落石東*=-2.3 根室市瑠瑠*=-2.2 1 中標津町丸山*=-1.3 根室市豊里=1.1 根室市牧の内*=-1.1 別海町本別海*=-0.7 根室市厚床*=-0.7 別海町常盤=-0.6 標茶町塘路*=-0.5 中標津町養老牛=0.5				
16	5 14 29	岐阜県飛騨地方 岐阜県	36° 05.6' N	137° 32.5' E	5km	M: 2.5
		2 高山市高根町*=-1.7				
17	6 14 29	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 18.1' N	141° 51.5' E	46km	M: 3.5
		1 一関市千厩町*=-0.6 1 石巻市北上町*=-0.6				
18	6 20 19	茨城県沖 宮城県	36° 20.6' N	141° 43.5' E	54km	M: 5.7
		2 丸森町鳥屋*=-1.9 大河原町新南*=-1.9 松島町高城=1.8 岩沼市桜*=-1.8 大崎市松山*=-1.7 宮城川崎町前川*=-1.7 宮城加美町中新田*=-1.7 石巻市桃生町*=-1.7 蔵王町円田*=-1.7 角田市角田*=-1.6 色麻町四籠*=-1.6 利府町利府*=-1.6 大崎市古川旭*=-1.5 宮城美里町木間塚*=-1.5 大崎市古川三日町=1.5 1 登米市迫町*=-1.4 大崎市田尻*=-1.4 山元町浅生原*=-1.4 石巻市大街道南*=-1.4 名取市増田*=-1.3 登米市米山町*=-1.3 登米市南方町*=-1.3 塩竈市旭町*=-1.2 大衡村大衡*=-1.2 白石市互理町*=-1.2 七ヶ宿町関*=-1.1 仙台青葉区落合*=-1.1 東松島市矢本*=-1.1 登米市中田町=1.0 村田町村田*=-1.0 互理町下小路*=-1.0 大郷町粕川*=-1.0 宮城加美町小野田*=-1.0 大崎市鹿島台*=-1.0 仙台太白区山田*=-1.0 栗原市若柳*=-0.9 仙台区将監*=-0.9 宮城美里町北浦*=-0.9 石巻市前谷地*=-0.9 大崎市古川大崎*=-0.9 登米市登米町*=-0.9 東松島市小野*=-0.9 大和町吉岡*=-0.9 仙台宮城野区五輪=0.9 仙台若林区遠見塚*=-0.9 仙台青葉区雨宮*=-0.8 大崎市三本木*=-0.8 栗原市築館*=-0.8 栗原市高清水*=-0.8 栗原市志波姫*=-0.7 仙台青葉区大倉=0.7 仙台宮城野区苦竹*=-0.7 石巻市相野谷*=-0.7 七ヶ浜町東宮浜*=-0.6 柴田町船岡=0.6				
		山形県				
		2 中山町長崎*=-1.6 1 上山市河崎*=-1.4 天童市老野森*=-1.4 米沢市アルカディア=1.4 米沢市林泉寺*=-1.4 高島町高島*=-1.3 南陽市三間通*=-1.2 東根市中央*=-1.1 村山市中央*=-1.1 山辺町緑ヶ丘*=-1.0 米沢市駅前=1.0 山形川西町上小松*=-0.9 米沢市金池*=-0.9 河北町谷地=0.8 河北町役場*=-0.8				
		福島県				
		2 南相馬市鹿島区西町*=-2.2 双葉町両竹*=-2.2 猪苗代町千代田*=-2.1 国見町藤田*=-2.0 南相馬市小高区*=-2.0 郡山市湖南町*=-2.0 天栄村下松本*=-1.9 いわき市錦町*=-1.9 田村市大越町*=-1.8 猪苗代町城南=1.8 いわき市小名浜=1.8 白河市新白河*=-1.8 いわき市平梅本*=-1.8 浪江町幾世橋=1.8 福島市五老内町*=-1.7 相馬市中村*=-1.7 川内村上川内早渡*=-1.7 大熊町大川原*=-1.7 南相馬市原町区高見町*=-1.7 泉崎村泉崎*=-1.7 古殿村松川新桑原*=-1.7 須賀川市岩瀬支所*=-1.6 桑折町東大隅*=-1.6 檜葉町北田*=-1.6 大玉村南小屋=1.6 郡山市開成*=-1.6 浅川町浅川*=-1.6 福島伊達市前川原*=-1.6 福島伊達市保原町*=-1.6 須賀川市長沼支所*=-1.6 いわき市三和町=1.6 福島市松木町=1.5 西郷村熊倉*=-1.5 白河市東*=-1.5 玉川村小高*=-1.5 大熊町野上*=-1.5 白河市大信*=-1.5 郡山市朝日=1.5 田村市滝根町*=-1.5 須賀川市八幡町*=-1.5 二本松市針道*=-1.5 本宮市白岩*=-1.5 会津坂下町市中三番甲*=-1.5 会津美里町新鶴庁舎*=-1.5 白河市郭内=1.5 1 福島市桜木町*=-1.4 須賀川市八幡山*=-1.4 二本松市油井*=-1.4 棚倉町棚倉中居野=1.4 田村市都路町*=-1.4 本宮市本宮*=-1.4 葛尾村落合落合*=-1.4 新地町谷地小屋*=-1.4 飯館村伊丹沢*=-1.4 南相馬市原町区三島町=1.4 湯川村清水田*=-1.4 川俣町五百田*=-1.3 矢吹町一本木*=-1.3 南相馬市原町区本町*=-1.3 いわき市平四ツ波*=-1.3 福島広野町下北迫大谷地原*=-1.3 川内村上川内小山平*=-1.3 鏡石町不時沼*=-1.2 福島伊達市梁川町*=-1.2 福島伊達市霊山町*=-1.2 磐梯町磐梯*=-1.1 福島広野町下北迫代替*=-1.1 富岡町本岡*=-1.1 田村市常葉町*=-1.1 大玉村玉井*=-1.1 白河市八幡小路*=-1.0 二本松市金色*=-1.0 天栄村湯本支所*=-1.0 石川町長久保*=-1.0 矢祭町戸塚*=-0.9 矢祭町東館*=-0.9 平田村永田*=-0.9 小野町小野新町*=-0.9 川内村下川内=0.8 会津美里町本郷庁舎*=-0.8 南相馬市鹿島区柘窪=0.7 田村市船引町=0.7 三春町大町*=-0.7 小野町中通*=-0.7 棚倉町棚倉館ヶ丘*=-0.6 南会津町田島=0.5				
		茨城県				
		2 東海村東海*=-2.3 神栖市溝口*=-2.3 常陸太田市金井町*=-2.3 笠間市中央*=-2.2 小美玉市上玉里*=-2.2 取手市藤代*=-2.2 水戸市内原町*=-2.2 つくばみらい市加藤*=-2.1 笠間市石井*=-2.1 日立市助川小学校*=-2.1 稲敷市結佐*=-2.0 桜川市真壁*=-2.0 常総市新石下*=-2.0 茨城町小堤*=-2.0 水戸市千波町*=-2.0 鉾田市汲上*=-1.9 那珂市福田*=-1.9 北茨城市中郷町*=-1.9 つくばみらい市福田*=-1.9 石岡市石岡*=-1.9 潮来市堀之内=1.9 河内町源清田*=-1.9 行方市玉造*=-1.8 ひたちなか市南神敷台*=-1.8 水戸市金町=1.8 小美玉市小川*=-1.8 土浦市常名=1.8 土浦市藤沢*=-1.8 石岡市柿岡=1.8 日立市十王町友部*=-1.8 つくば市天王台*=-1.8 潮来市辻*=-1.8 那珂市瓜連*=-1.7 常総市水海道諏訪町*=-1.7 水戸市栗崎町*=-1.7 石岡市若宮*=-1.7 取手市井野*=-1.7 常陸太田市高柿町*=-1.7 北茨城市磯原町*=-1.7 茨城鹿嶋市宮中*=-1.7 稲敷市須賀津*=-1.7 筑西市舟生=1.7 神栖市波崎*=-1.7 稲敷市役所*=-1.6 行方市山田*=-1.6 行方市麻生*=-1.6 鉾田市鉾田=1.6 石岡市八郷*=-1.6 笠間市笠間*=-1.6 つくば市研究学園*=-1.6 茨城鹿嶋市鉢形=1.6 ひたちなか市東石川*=-1.6 小美玉市堅倉*=-1.5 かすみがうら市上土田*=-1.5 かすみがうら市大和田*=-1.5 土浦市田中*=-1.5 茨城古河市仁連*=-1.5 高萩市安良川*=-1.5 龍ヶ崎市役所*=-1.5 笠間市下郷*=-1.5 美浦村受領*=-1.5 阿見町中央*=-1.5 坂東市山*=-1.5 稲敷市江戸崎甲*=-1.5 稲敷市伊佐津*=-1.5 1 日立市役所*=-1.4 高萩市本町*=-1.4 大子町池田*=-1.4 常陸大宮市山方*=-1.4 五霞町小福田*=-1.4 桜川市岩瀬*=-1.4 鉾田市造谷*=-1.4 下妻市本城町*=-1.3 取手市寺田*=-1.3 筑西市下中山*=-1.3				

令和2年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>ひたちなか市山ノ上町=1.3 常陸大宮市野口*=1.3 茨城古河市下大野*=1.3 結城市結城*=1.3 境町旭町*=1.2 坂東市岩井=1.2 常陸大宮市北町*=1.2 筑西市門井*=1.2 桜川市羽田*=1.2 城里町石塚*=1.2 城里町小勝*=1.2 つくば市小莖*=1.2 常陸太田市町田町*=1.1 牛久市中央*=1.1 常陸大宮市中富町=1.1 守谷市大柏*=1.1 利根町布川=1.1 常陸太田市町屋町=0.9 大洗町磯浜町*=0.9 常陸大宮市上小瀬*=0.7</p> <p>2 市貝町市塙*=1.9 那須町寺子*=1.7 那須塩原市鍋掛*=1.7 益子町益子=1.7 高根沢町石末*=1.6 下野市田中*=1.6 大田原市黒羽田町=1.5 真岡市田町*=1.5</p> <p>1 小山市神鳥谷*=1.4 真岡市荒羽*=1.4 芳賀町祖母井*=1.4 那須塩原市共豊社*=1.3 小山市中央町*=1.3 栃木那珂川町小川*=1.3 栃木市岩舟町静*=1.2 那須烏山市中央=1.2 下野市笹原*=1.2 那須塩原市塩原庁舎*=1.1 宇都宮市中里町*=1.1 那須烏山市大金*=1.1 大田原市本町*=1.0 宇都宮市明保野町=1.0 茂木町茂木*=1.0 栃木那珂川町馬頭*=0.9 日光市鬼怒川温泉大原*=0.8 茂木町北高岡天矢場*=0.8 日光市芹沼*=0.8 那須塩原市藁沼=0.8 栃木市旭町=0.6 日光市瀬川=0.6 那須塩原市中塩原*=0.5</p>				
		<p>2 加須市大根*=1.9 宮代町笠原*=1.9 春日部市谷原新田*=1.8 幸手市東*=1.8 久喜市青葉*=1.7 久喜市栗橋*=1.7 吉川市きよみ野*=1.6 加須市三俣*=1.6 八潮市中央*=1.5 さいたま緑区中尾*=1.5</p> <p>1 春日部市粕壁*=1.4 加須市北川辺*=1.3 戸田市上戸田*=1.3 鴻巣市吹上富士見*=1.2 久喜市鷲宮*=1.2 川口市青木*=1.2 川口市三ツ和*=1.2 春日部市金崎*=1.2 草加市中央*=1.2 蕨市中央*=1.2 松伏町松伏*=1.2 さいたま中央区下落合*=1.2 三郷市中央*=1.1 さいたま大宮区天沼町*=1.1 さいたま南区別所*=1.1 白岡市千駄野*=1.1 さいたま見沼区堀崎*=1.0 鴻巣市川里*=1.0 久喜市下早見=1.0 久喜市菖蒲*=1.0 越谷市越ヶ谷*=1.0 加須市騎西*=0.9 鴻巣市中央*=0.9 富士見市鶴馬*=0.9 川島町下八ツ林*=0.9 熊谷市大里*=0.9 和光市広沢*=0.8 行田市南河原*=0.8 さいたま西区指扇*=0.8 本庄市児玉町=0.8 さいたま浦和区高砂=0.8 吉見町下細谷*=0.8 埼玉美里町木部*=0.8 さいたま北区宮原*=0.7 行田市本丸*=0.7 上尾市本町*=0.5</p>				
		<p>2 銚子市若宮町*=2.4 香取市役所*=2.2 銚子市川口町=2.1 旭市南堀之内*=2.0 香取市佐原平田=1.9 香取市羽根川*=1.9 印西市笠神*=1.9 東金市日吉台*=1.8 旭市萩園*=1.8 旭市二*=1.8 匝瑳市今泉*=1.8 銚子市小畑新町=1.7 旭市高生*=1.7 多古町多古=1.7 白子町関*=1.7 匝瑳市八日市場ハ*=1.7 香取市仁良*=1.7 山武市蓮沼ハ*=1.7 千葉中央区都町*=1.7 千葉美浜区ひび野=1.7 松戸市西馬橋*=1.7 印西市大森*=1.7 いすみ市岬町長者*=1.7 東金市東岩崎*=1.6 東庄町笹川*=1.6 九十九里町片貝*=1.6 香取市佐原諏訪台*=1.6 横芝光町宮川*=1.6 横芝光町栗山*=1.6 山武市松尾町富士見台=1.6 山武市蓮沼ニ*=1.6 山武市松尾町五反田*=1.6 野田市鶴奉*=1.6 成田国際空港=1.6 香取市岩部*=1.5 山武市埴谷*=1.5 山武市殿台*=1.5 千葉中央区中央港=1.5 船橋市湊町*=1.5 成田市役所*=1.5 浦安市日の出=1.5</p> <p>1 東金市東新宿=1.4 長生村本郷*=1.4 野田市東宝珠花*=1.4 成田市名古屋=1.4 千葉佐倉市海隣寺町*=1.4 富里市七栄*=1.4 神崎町神崎本宿*=1.3 芝山町小池*=1.3 成田市松子*=1.3 市原市姉崎*=1.3 八千代市大和田新田*=1.3 八街市八街*=1.3 白井市復*=1.3 栄町安食台*=1.3 千葉花見川区花島町*=1.2 千葉若葉区小倉台*=1.2 千葉緑区おゆみ野*=1.2 千葉美浜区稲毛海岸*=1.2 柏市旭町=1.2 柏市柏*=1.2 柏市大島*=1.2 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.2 印西市美瀬*=1.2 習志野市鷲沼*=1.1 君津市久留里市場*=1.1 長南町総合グラウンド=1.0 千葉稲毛区園生町*=1.0 一宮町一宮=0.9 木更津市太田=0.8 袖ヶ浦市坂戸市場*=0.6</p>				
		<p>2 東京足立区神明南*=1.5 東京江戸川区船堀*=1.5</p> <p>1 東京足立区伊興*=1.4 東京江東区亀戸*=1.3 東京北区神谷*=1.3 東京江東区越中島*=1.2 東京荒川区東尾久*=1.2 東京足立区千住中居町*=1.2 東京江戸川区中央=1.2 東京中央区勝どき*=1.1 東京墨田区東向島*=1.1 東京江東区東陽*=1.1 東京江東区森下*=1.1 東京江東区枝川*=1.1 東京板橋区高島平*=1.1 東京葛飾区金町*=1.1 東京千代田区大手町=1.0 東京大田区本羽田*=1.0 東京足立区中央本町*=1.0 東京葛飾区立石*=1.0 東京台東区千束*=0.9 東京国際空港=0.9 東京渋谷区本町*=0.9 東京板橋区板橋*=0.9 東京江戸川区鹿骨*=0.9 東京江東区青海=0.8 東京世田谷区成城*=0.8 東京北区西ヶ原*=0.8 東京練馬区光が丘*=0.8 調布市西つつじヶ丘*=0.8 東京杉並区高井戸*=0.7 東京千代田区麴町*=0.7 東京港区海岸=0.7 東京港区南青山*=0.7 東京文京区大塚*=0.7 東京品川区平塚*=0.7 東京大田区大森東*=0.7 東京大田区多摩川*=0.7 東京品川区北品川*=0.6 東京文京区本郷*=0.6 東京中野区江古田*=0.5 東京渋谷区宇田川町*=0.5</p>				
		<p>1 盛岡市藪川*=0.7</p>				
		<p>1 渋川市赤城町*=1.3 群馬明和町新里*=1.2 沼田市白沢町*=1.1 邑楽町中野*=1.0 板倉町板倉=0.8 千代田町赤岩*=0.8 沼田市西倉内町=0.8 桐生市黒保根町*=0.8 館林市城町*=0.8 渋川市吹屋*=0.7 沼田市利根町*=0.7 前橋市富士見町*=0.7 桐生市元宿町*=0.7 伊勢崎市今泉町*=0.7 伊勢崎市西久保町*=0.6 片品村東小川=0.6 前橋市粕川町*=0.6 桐生市新里町*=0.6 高崎市高松町*=0.5 安中市安中*=0.5 沼田市下久屋町*=0.5</p>				
		<p>1 横浜港北区日吉本町*=1.2 横浜神奈川区神大寺*=1.0 横浜中区山手町=0.9 平塚市浅間町*=0.9 川崎川崎区中島*=0.8 川崎宮前区野川*=0.8 川崎中原区小杉陣屋町=0.5 湯河原町中央=0.5</p>				
		<p>1 南魚沼市六日町=1.0</p>				
		<p>1 長野南牧村海ノ口*=0.9</p>				
19	7 05 41	<p>宮城県沖 宮城県</p> <p>1 気仙沼市笹が陣*=0.8</p>	38° 53.5' N	142° 05.4' E	44km	M: 3.4
20	7 08 41	<p>福島県浜通り 福島県</p> <p>2 浅川町浅川*=1.5</p> <p>1 檜葉町北田*=1.3 棚倉町棚倉中居野=1.1 玉川村小高*=1.1 大熊町大川原*=1.0 浪江町幾世橋=1.0 田村市都路町*=1.0 いわき市三和町=0.9 いわき市錦町*=0.9 白河市新白河*=0.8 川内村下川内=0.8 川内村上川内早渡*=0.8 小野町中通*=0.7 田村市船引町=0.7 いわき市平四ツ波*=0.6 小野町小野新町*=0.6 福島広野町下北迫大谷地原*=0.6 古殿町松川横川=0.6</p>	36° 59.3' N	140° 39.7' E	73km	M: 3.7
		<p>茨城県</p> <p>1 日立市助川小学校*=1.2 ひたちなか市南神敷台*=0.8 高萩市安良川*=0.7 笠間市石井*=0.7</p>				

令和2年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		日立市十王町友部*0.6 日立市役所*0.6 常陸太田市町屋町=0.6 東海村東海*0.6 城里町小勝*0.6 水戸市内原町*0.5 常陸大宮市山方*0.5 北茨城市中郷町*0.5 土浦市常名=0.5 1 宇都宮市明保野町=0.5				
21	8 02 13	栃木県 薩摩半島西方沖 1 五島市岐宿町*1.4 五島市富江町富江*0.9 五島市富江町繁敷=0.8 五島市上大津町*0.5	31° 50.4' N	128° 54.3' E	29km	M: 4.0
22	8 14 55	和歌山県 紀伊水道 1 和歌山市一番丁*0.7 和歌山市男野芝丁=0.5	34° 12.8' N	135° 05.2' E	9km	M: 2.9
23	9 06 58	静岡県 遠州灘 1 袋井市浅名*0.8	34° 00.5' N	138° 13.4' E	45km	M: 3.7
24	9 08 21	徳島県南部 徳島県 1 那賀町木頭和無田*1.3 美馬市木屋平*0.9 那賀町和食*0.8 海陽町大里*0.5	33° 45.9' N	134° 15.8' E	9km	M: 3.1
25	9 16 36	千葉県北東部 茨城県 2 茨城鹿嶋市鉢形=1.8 神栖市溝口*1.7 稲敷市江戸崎甲*1.5 1 取手市寺田*1.4 銚田市造谷*1.4 銚田市汲上*1.4 かつみがうら市上土田*1.3 神栖市波崎*1.3 茨城鹿嶋市宮中*1.3 美浦村受領*1.3 稲敷市伊佐津*1.3 龍ヶ崎市役所*1.2 潮来市堀之内=1.2 稲敷市結佐*1.2 潮来市辻*1.2 小美玉市堅倉*1.1 河内町源清田*1.0 つくば市小荊*1.0 ひたちなか市南神敷台*0.9 稲敷市須賀津*0.9 日立市助川小学校*0.9 石岡市若宮*0.9 銚田市銚田=0.9 かつみがうら市大和田*0.8 稲敷市役所*0.8 行方市麻生*0.8 石岡市石岡*0.8 土浦市藤沢*0.8 土浦市常名=0.8 守谷市大柏*0.8 牛久市中央*0.7 つくば市研究学園*0.7 常総市水海道諏訪町*0.7 つくばみらい市加藤*0.7 笠間市下郷*0.6 行方市玉造*0.6 笠間市石井*0.6 利根町布川=0.6 つくばみらい市福田*0.6 小美玉市上玉里*0.5 行方市山田*0.5 小美玉市小川*0.5 阿見町中央*0.5 千葉県 2 芝山町小池*2.0 千葉稲毛区園生町*2.0 成田市名古屋=2.0 千葉若葉区小倉台*1.9 香取市役所*1.8 香取市仁良*1.8 成田市中台*1.8 成田市松子*1.8 山武市埴谷*1.7 旭市南堀之内*1.7 八千代市大和田新田*1.7 山武市蓮沼ニ*1.6 栄町安食台*1.6 千葉花見川区花島町*1.5 山武市松尾町富士見台=1.5 習志野市鷺沼*1.5 神崎町神崎本宿*1.5 八街市八街*1.5 印西市大森*1.5 成田国際空港=1.5 1 香取市佐原諏訪台*1.4 東金市日吉台*1.3 旭市萩園*1.3 多古町多古=1.3 香取市羽根川*1.3 千葉中央区都町*1.3 香取市岩部*1.2 旭市高生*1.2 船橋市湊町*1.2 柏市大島田*1.2 四街道市鹿渡*1.2 印西市笠神*1.2 千葉中央区千葉市役所*1.1 香取市佐原平田=1.1 銚子市若宮町*1.1 野田市鶴奉*1.1 成田市猿山*1.1 柏市柏*1.1 東金市東新宿=1.1 山武市蓮沼ハ*1.1 酒々井町中央台*1.1 白井市復*1.1 富里市七栄*1.1 我孫子市我孫子*1.0 千葉美浜区稲毛海岸*1.0 九十九里町片貝*1.0 山武市殿台*1.0 旭市ニ*1.0 東金市東岩崎*0.9 松戸市西馬橋*0.9 成田市役所*0.9 柏市旭町=0.9 横芝光町宮川*0.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*0.9 山武市松尾町五反田*0.9 匝瑳市八日市場ハ*0.9 市川市南八幡*0.9 東庄町笹川*0.8 千葉佐倉市海隣寺町*0.8 市原市姉崎*0.8 千葉美浜区ひび野=0.8 横芝光町栗山*0.8 銚子市小畑新町=0.8 匝瑳市今泉*0.7 千葉中央区中央港=0.7 一宮町一宮=0.7 銚子市川口町=0.6 長南町総合グラウンド=0.6 埼玉県 1 吉川市きよみ野*0.9 春日部市金崎*0.7 三郷市中央*0.7 東京都 1 東京江戸川区中央=0.8 東京足立区神明南*0.7 東京江戸川区鹿骨*0.7 東京葛飾区立石*0.5	35° 52.5' N	140° 27.5' E	37km	M: 3.7
26	9 23 34	福島県会津 山形県 1 米沢市林泉寺*0.8 米沢市アルカディア=0.5 福島県 1 北塩原村北山*1.1 喜多方市熱塩加納町*0.7	37° 46.5' N	140° 03.6' E	8km	M: 3.2
27	10 12 22	岩手県内陸南部 岩手県 1 一関市千厩町*1.2 一関市室根町*1.1 一関市大東町=0.7 陸前高田市高田町*0.7 住田町世田米*0.7 平泉町平泉*0.6 一関市藤沢町*0.5 一関市東山町*0.5 大船渡市猪川町=0.5 宮城県 1 石巻市桃生町*0.7 南三陸町志津川=0.5	38° 53.8' N	141° 16.3' E	114km	M: 3.7
28	10 13 22	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 1 霧島市横川町中ノ*0.6	31° 56.5' N	130° 48.5' E	2km	M: 1.8
29	10 14 03	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 1 霧島市横川町中ノ*1.3 霧島市牧園町窪田*1.0 湧水町栗野*0.7	31° 56.6' N	130° 48.5' E	1km	M: 2.3
30	11 06 11	東京都多摩東部 東京都 2 町田市本町田*2.2 小平市小川町*1.6 1 国分寺市本多*1.2 町田市忠生*1.1 国分寺市戸倉=0.9 調布市西つつじヶ丘*0.8 西東京市中町*0.7 東京世田谷区三軒茶屋*0.7 東京渋谷区宇田川町*0.7 東京千代田区大手町=0.6 町田市森野*0.5 東京新宿区百人町*0.5 東京府中市朝日町*0.5 神奈川県 2 大和市下鶴間*1.8 横浜瀬谷区三ツ境*1.6 横浜旭区今宿東町*1.5 1 横浜瀬谷区中屋敷*1.4 横浜青葉区榎が丘*1.4 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.3 横浜旭区大池町*1.3 横浜旭区川井宿町*1.2 横浜緑区十日市場町*1.2 横浜旭区上白根町*1.2 相模原南区相模大野*1.2 川崎麻生区片平*1.1 横浜鶴見区末広町*1.1 横浜鶴見区馬場*1.0 横浜中区山手町=1.0 相模原中央区上溝*1.0 横浜保土ヶ谷区神戸町*1.0 藤沢市大庭*0.9 座間市相武台*0.9 横浜泉区和泉町*0.9 横浜港南区丸山台東部*0.9 横浜神奈川区神大寺*0.8 横浜神奈川区広台太田町*0.8 横浜磯子区洋光台*0.8 横浜青葉区市ケ尾町*0.7	35° 34.7' N	139° 25.2' E	25km	M: 3.0

令和2年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
31	11 22 02	紀伊水道 和歌山県	34° 13.0' N	135° 08.7' E	5km	M: 2.3
32	12 03 06	北海道東方沖 北海道	43° 50.7' N	147° 09.9' E	52km	M: 4.4
33	12 04 14	山形県置賜地方 茨城県	37° 48.5' N	140° 07.6' E	120km	M: 4.0
34	12 06 35	長野県中部 長野県	36° 19.9' N	138° 00.6' E	7km	M: 2.5
35	12 18 52	茨城県北部 福島県	36° 48.8' N	140° 32.9' E	9km	M: 2.9
36	12 19 36	胆振地方中東部 北海道	42° 42.0' N	141° 58.5' E	41km	M: 4.2
37	12 19 37	福島県沖 宮城県	37° 18.6' N	141° 21.5' E	87km	M: 5.4

令和2年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>西郷村熊倉*2.3 三春町大町*2.3 猪苗代町城南=2.3 会津坂下町市中三番甲*2.3 西会津町登世島*2.2 二本松市小浜*2.2 棚倉町棚倉館ヶ丘*2.2 埴町埴*2.2 喜多方市高郷町*2.1 喜多方市塩川町*2.1 湯川村清水田*2.1 柳津町柳津*2.1 磐梯町磐梯*2.0 会津若松市東栄町*2.0 会津若松市北会津町*1.9 会津美里町高田庁舎*1.8 会津若松市材木町*1.8 会津美里町本郷庁舎*1.7 天栄村湯本支所*1.7 西会津町野沢=1.6 1 喜多方市御清水*1.3 喜多方市山都町*1.3 下郷町高崎*1.3 南会津町田島=1.3 下郷町塩生*1.2 南会津町界*1.1 南会津町滝原*0.8 喜多方市松山町*0.7 只見町黒谷*0.6 柳津町大成沢=0.6 檜枝岐村上河原*0.5 4 日立市十王町友部*3.5 3 常陸太田市金井町*3.3 北茨城市磯原町*3.3 常陸大宮市山方*3.2 日立市助川小学校*3.1 高萩市安良川*3.1 北茨城市中郷町*3.1 笠間市石井*3.1 東海村東海*3.0 大子町池田*3.0 日立市役所*2.9 常陸太田市高柿町*2.9 高萩市本町*2.9 笠間市中央*2.9 水戸市千波町*2.8 常陸太田市町田町*2.8 茨城町小堤*2.8 常陸大宮市北町*2.8 常陸大宮市野口*2.8 筑西市舟生=2.8 鉾田市汲上*2.8 水戸市内原町*2.7 那珂市瓜連*2.7 筑西市門井*2.7 水戸市栗崎町*2.6 常陸大宮市中富町*2.6 常陸太田市町屋町=2.6 常陸大宮市上小瀬*2.6 那珂市福田*2.6 城里町小勝*2.6 小美玉市堅倉*2.6 小美玉市上玉里*2.6 桜川市岩瀬*2.6 笠間市下郷*2.5 笠間市笠間*2.5 小美玉市小川*2.5 ひたちなか市南神敷台*2.5 土浦市常名=2.5 桜川市真壁*2.5 桜川市羽田*2.5 2 水戸市金町=2.4 城里町石塚*2.4 石岡市柿岡=2.4 坂東市山*2.4 ひたちなか市東石川*2.3 常陸大宮市高部*2.3 土浦市藤沢*2.3 石岡市若宮*2.3 つくば市研究学園*2.3 八千代町菅谷*2.3 かすみがうら市上土田*2.3 行方市山田*2.3 鉾田市鉾田=2.3 結城市結城*2.2 坂東市馬立*2.2 行方市麻生*2.2 常総市新石下*2.2 石岡市八郷*2.2 石岡市石岡*2.2 常陸太田市大中町*2.1 筑西市下中山*2.1 城里町阿波山*2.1 つくばみらい市福田*2.1 茨城鹿嶋市鉢形=2.1 土浦市田中*2.0 茨城古河市仁連*2.0 つくば市天王台*2.0 つくば市小茎*2.0 茨城鹿嶋市宮中*2.0 美浦村受領*2.0 稲敷市伊佐津*2.0 かすみがうら市大和田*2.0 境町旭町*1.9 稲敷市江戸崎*1.9 稲敷市結佐*1.9 龍ヶ崎市役所*1.9 筑西市海老ヶ島*1.9 取手市寺田*1.9 取手市井野*1.9 鉾田市造谷*1.9 五霞町小福田*1.9 潮来市辻*1.8 阿見町中央*1.8 下妻市本城町*1.8 茨城古河市下大野*1.8 常総市北海道諏訪町*1.8 行方市玉造*1.7 坂東市役所*1.7 潮来市堀之内=1.7 つくばみらい市加藤*1.6 坂東市岩井=1.6 稲敷市役所*1.6 牛久市中央*1.5 神栖市溝口*1.5 ひたちなか市山ノ上町=1.5 守谷市大柏*1.5 1 大洗町磯浜町*1.4 取手市藤代*1.4 河内町源清田*1.4 稲敷市須賀津*1.4 茨城古河市長谷町*1.3 利根町布川=1.2 神栖市波崎*0.8 3 一関市花泉町*2.6 一関市千厩町*2.6 一関市室根町*2.5 一関市藤沢町*2.5 2 住田町世田米*2.4 奥州市衣川*2.4 一関市東山町*2.3 奥州市江刺*2.2 普代村銅屋*2.2 大船渡市大船渡町=2.2 奥州市胆沢*2.1 北上市相去町*2.1 釜石市中妻町*2.1 花巻市東和町*2.1 奥州市前沢*2.1 矢巾町南矢幅*2.0 野田村野田*2.0 金ヶ崎町西根*1.9 陸前高田市高田町*1.9 盛岡市薮川*1.9 平泉町平泉*1.8 一関市大東町=1.8 遠野市青笹町*1.7 北上市柳原町=1.7 一関市竹山町*1.7 奥州市水沢大鐘町=1.6 花巻市大迫町=1.6 盛岡市洪民*1.6 盛岡市山王町=1.5 紫波町紫波中央駅前*1.5 大船渡市猪川町=1.5 奥州市水沢倉倉河*1.5 花巻市石鳥谷町*1.5 花巻市材木町*1.5 宮古市田老*1.5 一関市川崎町*1.5 1 宮古市区界*1.4 山田町大沢*1.4 盛岡市馬場町*1.4 八幡平市田頭*1.4 遠野市宮守町*1.4 釜石市只越町=1.3 八幡平市野駄*1.3 山田町八幡町=1.3 岩手町五日市*1.2 大船渡市盛町*1.2 宮古市五月町*1.2 久慈市枝成沢=1.1 宮古市川井*1.1 宮古市鉾ヶ崎=1.1 八幡平市大更=1.0 滝沢市鶴飼*1.0 葛巻町葛巻元木=0.8 久慈市長内町*0.8 花巻市大迫総合支所*0.8 久慈市川崎町=0.8 西和賀町川尻*0.8 大槌町小鎚*0.7 宮古市長沢=0.7 雫石町千刈田=0.6 岩手洋野町種市=0.5 3 南陽市三間通*2.9 高島町高島*2.7 米沢市アルカディア=2.6 山形川西町上小松*2.6 米沢市林泉寺*2.5 2 上山市河崎*2.4 村山市中央*2.4 中山町長崎*2.4 米沢市金池*2.4 長井市ままの上*2.4 東根市中央*2.3 米沢市駅前=2.3 河北町谷地=2.2 河北町役場*2.1 天童市老野森*2.0 山辺町緑ヶ丘*2.0 尾花沢市若葉町*2.0 大石田町緑町*2.0 西川町大井沢*1.9 白鷹町黒鴨=1.9 飯豊町椿*1.9 最上町向町*1.8 山形小国町岩井沢=1.7 山形朝日町宮富*1.6 山形小国町小国小坂町*1.6 舟形町舟形*1.5 戸沢村古口*1.5 寒河江市中央*1.5 飯豊町上原*1.5 1 大蔵村折折*1.4 山形市薬師町*1.4 寒河江市西根*1.4 大蔵村清水*1.3 大江町左沢*1.3 山形市緑町=1.2 新庄市東谷地田町=1.2 酒田市山田*1.1 新庄市住吉町*1.0 酒田市亀ヶ崎=1.0 酒田市飛鳥*1.0 山形市旅籠町*1.0 庄内町狩川*1.0 西川町海味*1.0 庄内町余目*1.0 新庄市堀端町*0.9 三川町横山*0.9 遊佐町遊佐=0.9 鶴岡市藤島*0.9 真室川町新町*0.8 鶴岡市温海川=0.8 酒田市観音寺*0.7 鮭川村佐渡*0.7 山形金山町金山*0.6 3 市貝町市塙*2.6 栃木那珂川町小川*2.6 宇都宮市明保野町=2.5 足利市大正町*2.5 那須烏山市中央=2.5 2 那須町寺子*2.4 芳賀町祖母井*2.4 鹿沼市見望台*2.3 栃木那珂川町馬頭*2.3 益子町益子=2.2 高根沢町石末*2.2 宇都宮市中岡本町*2.1 佐野市高砂町*2.1 鹿沼市今宮町*2.1 那須烏山市大金*2.1 下野市笹原*2.1 宇都宮市中里町*2.0 栃木市岩舟町静*2.0 佐野市葛生東*2.0 茂木町茂木*2.0 栃木さくら市喜連川*2.0 佐野市沼沼町*1.9 小山市神鳥谷*1.9 真岡市田町*1.9 下野市田中*1.9 栃木市旭町=1.9 鹿沼市口栗野*1.8 真岡市荒町*1.8 日光市芹沼*1.8 大田原市黒羽田町=1.8 大田原市本町*1.8 那須塩原市あたご町*1.8 那須塩原市鍋掛*1.7 那須塩原市塩原庁舎*1.7 栃木市大平町富田*1.7 栃木市藤岡町藤岡*1.7 栃木市万町*1.7 下野市大松山*1.7 日光市瀬川=1.7 宇都宮市旭*1.6 壬生町通町*1.6 日光市鬼怒川温泉大原*1.6 佐野市中町*1.6 野木町丸林*1.5 栃木市都賀町家中*1.5 那須烏山市役所*1.5 茂木町北高岡天矢場*1.5 1 日光市足尾町中才*1.4 日光市今市本町*1.4 矢板市本町*1.4 那須塩原市中塩原*1.4</p>				
		茨城県				
		岩手県				
		山形県				
		栃木県				

令和2年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>青森県</p> <p>2 那須塩原市共懇社*=1.4 栃木さくら市氏家*=1.4 宇都宮市埴田*=1.3 栃木市西方町本城*=1.3 小山市中央町*=1.3 塩谷町玉生*=1.2 日光市御幸町*=1.2 日光市足尾町通洞*=1.1 上三川町しらさぎ*=1.1 日光市湯元*=1.0 日光市藤原序舎*=1.0 日光市黒部*=1.0 那須塩原市藁沼=1.0 日光市中宮祠=0.7</p> <p>2 階上町道仏*=1.8</p> <p>1 八戸市南郷*=1.2 青森南部町苫米地*=1.0 東北町上北南*=0.9 五戸町古館=0.9 六戸町犬落瀬*=0.8 八戸市内丸*=0.6 八戸市湊町=0.6</p>				
		<p>群馬県</p> <p>2 邑楽町中野*=2.4 渋川市赤城町*=2.3 千代田町赤岩*=2.1 桐生市黒保根町*=2.0 沼田市白沢町*=1.9 前橋市富士見町*=1.9 桐生市元宿町*=1.9 伊勢崎市西久保町*=1.9 太田市西本町*=1.9 板倉町板倉=1.9 大泉町日の出*=1.9 館林市城町*=1.8 太田市浜町*=1.7 群馬明和町新里*=1.7 前橋市粕川町*=1.7 高崎市高松町*=1.7 桐生市織姫町=1.7 前橋市鼻毛石町*=1.6 桐生市新里町*=1.6 伊勢崎市今泉町*=1.6 太田市粕川町*=1.6 吉岡町下野田*=1.6 前橋市堀越町*=1.6 伊勢崎市境*=1.5 太田市大原町*=1.5 館林市美園町*=1.5 安中市安中*=1.5 沼田市西倉内町=1.5 沼田町下久屋町*=1.5 沼田市利根町*=1.5</p> <p>1 渋川市吹屋*=1.4 太田市新田金井町*=1.3 渋川市有馬*=1.3 渋川市伊香保町*=1.3 みどり市笠懸町*=1.3 伊勢崎市東町*=1.3 玉村町下新田*=1.2 みどり市大間々町*=1.2 前橋市駒形町*=1.2 渋川市北橋町*=1.2 高崎市足門町*=1.1 みどり市東町*=1.1 片品村東小川=1.1 前橋市昭和町=1.0 安中市松井田町*=0.9 高崎市箕郷町*=0.9 高崎市下室田*=0.9 前橋市大手町*=0.8 高崎市新町*=0.8 榛東村新井*=0.8 神流町神ヶ原*=0.8 甘楽町小幡*=0.8 群馬昭和村糸井*=0.8 神流町生利*=0.7 高崎市吉井町吉井川*=0.7 渋川市石原*=0.7 東吾妻町本宿*=0.7 川場村谷地*=0.6 みなかみ町後閑*=0.6 中之条町日影=0.5 群馬高山村中山*=0.5 東吾妻町奥田*=0.5</p>				
		<p>埼玉県</p> <p>2 宮代町笠原*=2.1 東松山市松葉町*=2.0 加須市騎西*=1.9 春日部市粕壁*=1.9 加須市大利根*=1.8 鴻巣市中央*=1.8 久喜市下早見=1.8 春日部市金崎*=1.8 加須市三俣*=1.7 羽生市東*=1.7 鴻巣市川里*=1.7 鴻巣市吹上富士見*=1.7 春日部市谷原新田*=1.7 幸手市東*=1.7 さいたま見沼区堀崎*=1.7 久喜市青葉*=1.6 嵐山町杉山*=1.6 ときがわ町桃木*=1.6 川島町下八ツ林*=1.6 杉戸町清地*=1.6 さいたま大宮区天沼町*=1.6 熊谷市妻沼*=1.6 行田市本丸*=1.6 さいたま大宮区大門*=1.5 さいたま中央区下落合*=1.5 さいたま緑区中尾*=1.5 白岡市千駄野*=1.5 熊谷市大里*=1.5 熊谷市江南*=1.5 行田市南河原*=1.5 加須市北川辺*=1.5 滑川町福田*=1.5</p> <p>1 吉見町下細谷*=1.4 川越市新宿町*=1.4 坂戸市千代田*=1.4 さいたま北区宮原*=1.4 本庄市児玉町=1.3 東松山市市ノ川*=1.3 深谷市川本*=1.3 深谷市花園*=1.3 久喜市栗橋*=1.3 久喜市鷲宮*=1.3 上尾市本町*=1.3 吉川市きよみ野*=1.3 毛呂山町中央*=1.3 久喜市葛蒲*=1.2 埼玉美里町木部*=1.2 狭山市入間川*=1.2 和光市広沢*=1.2 北本市本町*=1.2 富士見市鶴馬*=1.2 鶴ヶ島市三ツ木*=1.2 桶川市泉*=1.1 蓮田市黒浜*=1.1 越生町越生*=1.1 さいたま西区指扇*=1.1 さいたま浦和区高砂=1.1 さいたま南区別所*=1.1 秩父市上町=1.1 秩父市近戸町*=1.1 熊谷市宮町*=1.1 草加市中央*=1.1 越谷市越ヶ谷*=1.1 朝霞市本町*=1.1 秩父市熊木町*=1.0 長瀨町野上下郷*=1.0 戸田市上戸田*=1.0 熊谷市桜町=1.0 本庄市本庄*=1.0 三郷市中央*=1.0 松伏町松伏*=1.0 鳩山町大豆戸=1.0 川越市旭町=1.0 飯能市名栗*=1.0 伊奈町小室*=0.9 埼玉三芳町藤久保*=0.9 深谷市岡部*=0.9 小川町大塚*=0.9 新座市野火止*=0.9 秩父市荒川*=0.9 横瀬町横瀬*=0.9 八潮市中央*=0.9 ときがわ町玉川*=0.9 川口市青木*=0.9 深谷市仲町*=0.9 日高市南平沢*=0.8 蕨市中央*=0.8 上里町七本木*=0.8 埼玉神川町植竹*=0.7 所沢市北有楽町*=0.7 川口市三ツ和*=0.6 秩父市吉田*=0.6 皆野町皆野*=0.6 さいたま桜区道場*=0.6 長瀨町本野上*=0.5 小鹿野町小鹿野*=0.5 さいたま浦和区常盤*=0.5 ふじみ野市福岡*=0.5 東秩父村御堂*=0.5 志木市中宗岡*=0.5</p>				
		<p>千葉県</p> <p>2 野田市鶴奉*=2.1 香取市役所*=1.9 白井市復*=1.9 香取市佐原平田=1.8 野田市東宝珠花*=1.8 成田国際空港=1.8 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.7 印西市大森*=1.7 印西市笠神*=1.7 旭市南堀之内*=1.6 多古町多古=1.6 香取市仁良*=1.6 山武市埴谷*=1.6 千葉花見川区花島町*=1.6 成田市中央*=1.6 柏市柏*=1.6 八千代市大和田新田*=1.6 香取市佐原諏訪台*=1.5 香取市羽根川*=1.5 千葉中央区都町*=1.5 千葉美浜区ひび野=1.5 習志野市鷲沼*=1.5 柏市旭町=1.5 栄町安食台*=1.5</p> <p>1 東金市日吉台*=1.4 芝山町小池*=1.4 千葉若葉区小倉台*=1.4 成田市名古屋=1.4 成田市役所*=1.4 成田市松子*=1.4 千葉佐倉市海隣寺町*=1.4 浦安市日の出=1.4 印西市美瀬*=1.4 神崎町神崎本宿*=1.3 船橋市湊町*=1.3 松戸市西馬橋*=1.3 八街市八街*=1.3 富里市七栄*=1.3 山武市松尾町富士見台=1.2 千葉稲毛区園生町*=1.2 柏市大島田*=1.2 市原市姉崎*=1.1 我孫子市我孫子*=1.1 四街道市鹿渡*=1.1 銚子市小畑新町=1.1 九十九里町片貝*=1.1 香取市岩部*=1.1 千葉中央区中央港=1.1 千葉美浜区稲毛海岸*=1.1 酒々井町中央台*=1.0 銚子市川口町=1.0 東金市東新宿=1.0 旭市萩園*=1.0 旭市二*=1.0 匝瑳市八日市場*=1.0 山武市蓮沼ニ*=1.0 山武市殿台*=1.0 市川市南八幡*=1.0 流山市平和台*=1.0 東庄町笹川*=0.9 長南町長南*=0.9 横芝光町宮川*=0.9 横芝光町栗山*=0.9 山武市蓮沼ハ*=0.9 東金市東岩崎*=0.9 旭市高生*=0.9 千葉緑区おゆみ野*=0.8 成田市猿山*=0.8 長南町総合グラウンド=0.8 君津市久留里市場*=0.7 松戸市根本*=0.7 一宮町一宮=0.7</p>				
		<p>東京都</p> <p>2 東京杉並区桃井*=1.7 東京杉並区高井戸*=1.7 東京千代田区大手町=1.6 東京渋谷区本町*=1.6 東京中野区江古田*=1.5</p> <p>1 東京中野区中野*=1.4 東京中央区勝どき*=1.3 東京北区西ヶ原*=1.3 東京北区神谷*=1.3 東京荒川区東尾久*=1.3 東京江戸川区中央=1.3 調布市西つじヶ丘*=1.3 東京文京区大塚*=1.2 東京足立区伊興*=1.2 東京中央区日本橋兜町*=1.1 東京港区南青山*=1.1 東京江東区越中島*=1.1 東京江東区森下*=1.1 東京品川区平塚*=1.1 東京練馬区光が丘*=1.1 東京足立区神明南*=1.1 東京葛飾区立石*=1.1 東大和市中央*=1.1 東京千代田区富士見*=1.0 東京千代田区麹町*=1.0 東京新宿区百人町*=1.0 東京文京区本郷*=1.0 東京目黒区中央町*=1.0 東京世田谷区三軒茶屋*=1.0 東京世田谷区成城*=1.0 東京渋谷区宇田川町*=1.0 東京板橋区高島平*=1.0 東京練馬区東大泉*=1.0 東京足立区千住中居町*=1.0 東京江戸川区船堀*=1.0 武蔵野市緑町*=1.0 三鷹市野崎*=1.0 小平市小川町*=0.9 西東京市中町*=0.9 青梅市日向和田*=0.9 東京墨田区東向島*=0.9 東京江東区東陽*=0.9 東京港区海岸=0.8 東京文京区スポーツセンタ*=0.8 日野市神明*=0.8</p>				

令和2年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>狛江市和泉本町*0.8 東京台東区千束*0.8 清瀬市中里*0.8 東京品川区北品川*0.8 東京大田区本羽田*0.8 東京大田区多摩川*0.8 東京世田谷区世田谷*0.8 東京世田谷区中町*0.8 東京中央区築地*0.8 東京葛飾区金町*0.8 東京江戸川区鹿骨*0.8 東京板橋区板橋*0.7 東京江東区青海*0.7 東京江東区枝川*0.7 武蔵野市吉祥寺東町*0.7 東京国際空港=0.7 町田市忠生*0.7 国分寺市戸倉=0.7 国分寺市本多*0.7 東京豊島区南池袋*0.7 東京港区白金*0.7 東京新宿区西新宿=0.7 東京府中市朝日町*0.6 町田市森野*0.6 東京台東区東上野*0.6 東京墨田区吾妻橋*0.6 東京足立区中央本町*0.5 東京港区芝公園*0.5 東京杉並区阿佐谷=0.5 東京品川区広町*0.5</p> <p>神奈川県 2 横浜港北区日吉本町*1.5 川崎宮前区宮前平*1.5 1 横浜神奈川区神大寺*1.3 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.2 横浜青葉区榎が丘*1.2 横浜緑区十日市場町*1.1 横浜中区山手町=1.0 横浜中区山吹町*1.0 横浜旭区川井宿町*1.0 川崎宮前区野川*1.0 横浜青葉区市ヶ尾町*0.9 相模原緑区久保沢*0.9 川崎中原区小杉陣屋町=0.8 相模原中央区上溝*0.7 平塚市浅間町*0.6 相模原緑区中野*0.6 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.5 湯河原町中央=0.5</p> <p>新潟県 2 阿賀町鹿瀬中学校*1.6 1 長岡市山古志竹沢*1.2 見附市昭和町*1.2 刈羽村畷町新田*1.2 新発田市住田*1.2 村上市岩船駅前*1.2 村上市府屋*1.2 長岡市中之島*1.1 新発田市中央町*1.1 阿賀町鹿瀬支所*1.1 長岡市小島谷*1.0 村上市岩沢*1.0 阿賀町津川*1.0 加茂市幸町*0.9 南魚沼市六日町=0.9 村上市片町*0.9 村上市山口*0.9 阿賀町豊川*0.9 長岡市上岩井*0.8 三条市新堀*0.8 田上町原ヶ崎新田*0.8 新発田市真野原外*0.8 聖籠町諏訪山*0.8 関川村下関*0.8 阿賀野市姥ヶ橋*0.8 新潟秋葉区新津東町*0.8 新発田市乙次*0.7 阿賀野市岡山町*0.7 新潟西区寺尾東*0.7 村上市寒川*0.6 長岡市与板町与板*0.6 新潟空港=0.6 十日町市松代*0.5</p> <p>秋田県 1 大仙市高梨*1.4 大仙市刈和野*1.3 大仙市大曲花園町*1.2 仙北市西木町上桧木内*1.2 由利本荘市前郷*1.1 横手市大雄*0.9 秋田市河辺和田*0.8 東成瀬村椿川*0.8 湯沢市横堀*0.7 由利本荘市岩城内道川*0.7 仙北市田沢湖生保内上清水*0.7 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*0.7 秋田美郷町六郷東根=0.7 湯沢市沖鶴=0.6 秋田美郷町土崎*0.5 湯沢市川連町*0.5</p> <p>山梨県 1 山梨北杜市長坂町*0.8 静岡県 1 伊豆市中伊豆グラウンド=0.5</p>				
38	12 22 05	<p>茨城県南部 茨城県</p> <p>1 つくば市小笠*1.1 茨城古河市仁連*1.0 茨城古河市下大野*1.0 取手市寺田*0.7 筑西市舟生=0.7 筑西市門井*0.6 土浦市常名=0.6</p> <p>栃木県 1 栃木市旭町=1.0 下野市笹原*0.8 宇都宮市明保野町=0.5 栃木市岩舟町静*0.5</p> <p>群馬県 1 板倉町板倉=0.7 邑楽町中野*0.7</p> <p>千葉県 1 野田市鶴奉*0.7</p>	35° 58.6' N	140° 02.9' E	62km	M: 3.3
39	13 00 17	<p>播磨灘 兵庫県</p> <p>1 相生市旭=0.5</p>	34° 39.2' N	134° 23.4' E	12km	M: 2.9
40	13 11 04	<p>茨城県北部 茨城県</p> <p>2 日立市助川小学校*1.6 1 日立市十王町友部*0.9 日立市役所*0.6 常陸太田市町屋町=0.6</p>	36° 37.8' N	140° 38.6' E	9km	M: 2.7
41	13 12 55	<p>奄美大島近海 鹿児島県</p> <p>2 伊仙町伊仙*2.2 1 天城町平土野*1.4 徳之島町亀津*1.1 天城町当部=0.8 瀬戸内町請島*0.7 和泊町国頭=0.6 知名町瀬利覚=0.6</p>	27° 34.8' N	129° 09.0' E	29km	M: 4.1
42	13 19 33	<p>択捉島南東沖 北海道</p> <p>4 根室市落石東*4.1 標津町北2条*3.9 根室市瑠瑠瑠*3.9 別海町常盤=3.8 別海町本別海*3.6 標茶町塘路*3.5</p> <p>3 函館市新浜町*3.4 釧路町別保*3.4 根室市牧の内*3.4 根室市厚床*3.3 厚岸町真栄*3.2 釧路市音別町中園*3.2 釧路市黒金町*3.2 中標津町丸山*3.1 釧路市幸町=3.0 函館市泊町*3.0 釧路市阿寒町中央*3.0 浜中町茶内*3.0 白糠町西1条*3.0 根室市弥栄=2.9 厚岸町尾幌=2.9 別海町西春別*2.9 鶴居村鶴居東*2.8 浦河町潮見=2.8 浜中町湯沸=2.8 浦幌町桜町*2.8 清里町羽衣町*2.7 様似町栄町*2.7 十勝池田町西1条*2.6 新冠町北星町*2.5 羅臼町岬町*2.5 標茶町川上*2.5</p> <p>2 浦河町築地*2.4 幕別町忠類錦町*2.4 広尾町並木通=2.4 弟子屈町弟子屈*2.4 根室市豊里=2.4 標津町古多糠=2.3 標津町薫別*2.3 むかわ町松風*2.3 十勝大樹町東本通*2.3 新ひだか町静内山手町=2.3 弟子屈町美里=2.3 斜里町本町=2.3 釧路市音別町尺別=2.3 函館市川汲町*2.2 中標津町養老牛=2.2 本別町北2丁目=2.2 弟子屈町サワラチサップ*2.2 新ひだか町静内御幸町*2.1 羅臼町緑町*2.1 えりも町えりも岬*2.1 新ひだか町三石旭町*2.1 広尾町白樺通=2.1 幕別町本町*2.1 足寄町上螺湾=2.0 芽室町東2条*2.0 浦河町野深=2.0 大空町東藻琴*2.0 豊頃町茂岩本町*2.0 安平町早来北進*2.0 本別町向陽町*2.0 新得町2条*2.0 えりも町目黒*1.9 十勝清水町南4条=1.9 厚真町鹿沼=1.8 函館市日ノ浜町*1.8 大空町女満別西3条*1.8 更別村更別*1.8 足寄町南1条*1.8 室蘭市寿町*1.7 帯広市東6条*1.7 鹿部町宮浜*1.7 厚真町京町*1.7 幕別町忠類明和=1.7 函館市尾枝部町=1.7 千歳市若草*1.7 むかわ町穂別*1.7 日高地方日高町門別*1.7 千歳市支笏湖温泉*1.7 音更町元町*1.6 登別市桜木町*1.6 帯広市東4条=1.6 小清水町小清水*1.6 羅臼町春日=1.6 福島町福島*1.5 木古内町木古内*1.5 中札内村東2条*1.5 苫小牧市末広町=1.5 苫小牧市旭町*1.5 美幌町東3条=1.5</p>	45° 03.3' N	149° 09.7' E	155km	M: 7.2

令和2年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		<p>1 新千歳空港=1.4 函館市大森町*=1.4 渡島森町砂原*=1.4 猿払村浅茅野*=1.4 斜里町ウトロ香川*=1.4 胆振伊達市大滝区本町*=1.4 安平町追分柏が丘*=1.4 平取町振内*=1.4 新ひだか町静内御園=1.4 札幌東区元町*=1.3 長沼町中央*=1.3 函館市美原=1.3 千歳市北栄=1.3 北見市常呂町常呂*=1.3 札幌白石区北郷*=1.2 渡島北斗市中央*=1.2 知内町重内*=1.2 登別市鉾山=1.2 白老町大町=1.2 南幌町栄町*=1.2 江別市緑町*=1.2 七飯町桜町=1.2 えりも町本町=1.2 上士幌町上士幌*=1.2 士幌町士幌*=1.2 七飯町本町*=1.1 渡島森町御幸町=1.1 札幌北区篠路*=1.1 札幌北区新琴似*=1.1 平取町本町*=1.1 北見市南仲町*=1.1 札幌手稲区前田*=1.1 新ひだか町静内農屋*=1.1 湧別町栄町*=1.1 胆振伊達市梅本=1.0 津別町幸町*=1.0 恵庭市京町*=1.0 札幌厚別区もみじ台*=1.0 上士幌町清水谷*=1.0 白老町緑丘*=1.0 南富良野町役場*=1.0 渡島森町上台町*=1.0 札幌清田区平岡*=0.9 石狩市花畔*=0.8 網走市台町=0.7 占冠村中央*=0.7 壮瞥町滝之町*=0.7 江別市高砂町=0.7 小樽市勝納町=0.6 長万部町平里*=0.6 陸別町陸別*=0.5 南富良野町幾寅=0.5 日高地方日高町日高*=0.5 由仁町新光*=0.5</p> <p>3 東通村砂子又沢内*=3.1 階上町道仏*=3.0 八戸市南郷*=2.9 野辺地町田沢沢*=2.9 野辺地町野辺地*=2.9 七戸町森ノ上*=2.8 東北町上北南*=2.8 五戸町古館=2.8 青森南部町苦米地*=2.8 八戸市内丸*=2.8 平内町小湊=2.7 東通村砂子又蒲谷地=2.7 八戸市湊町=2.6 五戸町倉石中市*=2.5 おいらせ町中下田*=2.5 むつ市大畑町中島*=2.5</p> <p>2 外ヶ浜町蟹田*=2.4 三沢市桜町*=2.4 七戸町七戸*=2.4 おいらせ町上明堂*=2.4 むつ市金曲=2.4 六戸町大落瀬*=2.3 むつ市金谷*=2.3 東北町塔ノ沢山*=2.2 六ヶ所村尾駮=2.2 三戸町在府小路町*=2.2 青森南部町沖田面*=2.2 むつ市川内町*=2.2 横浜町林ノ脇*=2.1 横浜町寺下*=2.1 青森市浪岡*=2.1 藤崎町西豊田*=2.0 大間町大間*=1.9 青森市花園=1.9 藤崎町水木*=1.9 蓬田村蓬田*=1.9 田舎館村田舎館*=1.8 十和田市西二番町*=1.8 青森市中央*=1.8 五所川原市栄町=1.8 五所川原市金木町*=1.8 東通村白糠*=1.8 佐井村佐井*=1.8 風間浦村易国間*=1.7 弘前市城東中央*=1.7 六ヶ所村出戸=1.7 黒石市ノ町*=1.7 平内町東田沢*=1.6 今別町今別*=1.6 田子町田子*=1.6 平川市猿賀*=1.6 つがる市柏*=1.6 つがる市稲垣町*=1.6 むつ市脇野沢*=1.6 中泊町中里*=1.6 佐井村長後*=1.5 板柳町板柳*=1.5 つがる市木造*=1.5</p>				
		<p>1 鶴田町鶴田*=1.4 つがる市車力町*=1.4 外ヶ浜町平館*=1.4 八戸市島守=1.4 むつ市大畑町奥薬研=1.4 東通村尻屋*=1.4 弘前市弥生=1.3 新郷村戸来*=1.3 五所川原市相内*=1.3 平川市柏木町*=1.2 外ヶ浜町三厩*=1.1 弘前市賀田*=1.1 鯉ヶ沢町本町=1.1 西目屋村田代*=1.1 つがる市森田町*=1.0 弘前市和田町=0.9 七戸町北天間館=0.9 深浦町深浦岡町=0.8 弘前市五所*=0.8 中泊町小泊*=0.7 五所川原市太田=0.7 鯉ヶ沢町舞戸町*=0.7</p> <p>3 盛岡市藪川*=3.1 二戸市浄法寺町*=2.8 八幡平市田頭*=2.5 軽米町軽米*=2.5 矢巾町南矢幅*=2.5</p> <p>2 野田村野田*=2.3 盛岡市洪民*=2.3 八幡平市野駄*=2.3 滝沢市鶴飼*=2.3 普代村銅屋*=2.2 盛岡市山王町=2.2 岩手町五日市*=2.2 一戸町高善寺*=2.2 紫波町紫波中央駅前*=2.2 奥州市江刺*=2.2 久慈市枝成沢=2.1 奥州市胆沢*=2.1 宮古市田老*=2.0 花巻市石鳥谷町*=2.0 遠野市青笹町*=2.0 一関市千厩町*=2.0 平泉町平泉*=2.0 岩手洋野町種市=2.0 二戸市福岡=2.0 八幡平市大更=2.0 九戸村伊保内*=1.9 住田町世田米*=1.9 花巻市材木町*=1.9 北上市相去町*=1.9 釜石市中妻町*=1.9 花巻市東和町*=1.8 一関市室根町*=1.8 金ヶ崎町西根*=1.8 奥州市前沢*=1.8 奥州市衣川*=1.8 八幡平市吹田*=1.8 大船渡市大船渡町=1.7 北上市柳原町=1.7 一関市花泉町*=1.7 一関市藤沢町*=1.7 二戸市石切所*=1.7 奥州市水沢佐倉河*=1.7 宮古市区界*=1.7 遠野市宮守町*=1.6 葛巻町葛巻元木=1.6 宮古市川井*=1.6 奥州市水沢大鐘町=1.6 久慈市川崎町=1.6 花巻市大迫町=1.6 盛岡市馬場町*=1.6 岩手洋野町大野*=1.5 宮古市五月町*=1.5 山田町大沢*=1.5 雫石町千刈田=1.5</p>				
		<p>1 山田町八幡町=1.4 釜石市越越町=1.4 一関市大東町=1.4 一関市竹山町*=1.4 一関市東山町*=1.4 花巻市大迫総合支所*=1.3 宮古市茂市*=1.3 久慈市長内町*=1.3 陸前高田市高田町*=1.2 葛巻町消防分署*=1.2 宮古市鍛ヶ崎=1.2 大船渡市猪川町=1.1 大槌町小槌*=1.1 雫石町西根上駒木野=1.1 葛巻町役場*=1.1 西和賀町川尻*=1.0 田野畑村役場*=1.0 岩泉町大川*=0.9 岩泉町岩泉*=0.9 大船渡市盛町*=0.9 久慈市山形町*=0.8 田野畑村田野畑=0.7 宮古市長沢=0.7 一関市川崎町*=0.7</p> <p>3 涌谷町新町裏=2.8 登米市迫町*=2.8 石巻市桃生町*=2.7</p> <p>2 栗原市若柳*=2.3 登米市米山町*=2.3 宮城美里町木間塚*=2.3 石巻市前谷地*=2.3 登米市中田町=2.2 登米市南方町*=2.2 登米市豊里町*=2.1 登米市登米町*=2.1 大崎市古川旭*=2.0 石巻市相野谷*=2.0 松島町高城=2.0 気仙沼市笹か陣*=1.9 栗原市志波姫*=1.9 大崎市古川三日町=1.9 大崎市田尻*=1.9 塩竈市旭町*=1.9 気仙沼市赤岩=1.9 大崎市松山*=1.8 岩沼市桜*=1.8 大河原町新南*=1.8 丸森町鳥屋*=1.8 石巻市大街道南*=1.8 南三陸町志津川=1.7 東松島市矢本*=1.7 宮城美里町北浦*=1.6 名取市増田*=1.6 宮城川崎町前川*=1.6 亘理町下小路*=1.6 仙台青葉区作並*=1.6 気仙沼市唐桑町*=1.6 栗原市栗駒=1.6 栗原市築館*=1.6 栗原市一迫*=1.6 登米市石越町*=1.5 利府町利府*=1.5 栗原市高清水*=1.5 角田市角田*=1.5 蔵王町円田*=1.5</p>				
		<p>1 宮城加美町中新田*=1.4 色麻町四籠*=1.4 栗原市金成*=1.4 大崎市古川大崎=1.4 仙台宮城野区苦竹*=1.4 山元町浅生原*=1.3 宮城加美町小野田*=1.2 栗原市鶯沢*=1.2 登米市東和町*=1.2 仙台空港=1.2 石巻市北上町*=1.2 栗原市花山*=1.1 栗原市瀬峰*=1.1 仙台宮城野区五輪=1.1 仙台若林区遠見塚*=1.1 石巻市泉町=1.1 東松島市小野*=1.1 仙台区将監*=1.0 大崎市岩出山*=1.0 仙台青葉区大倉=0.9 登米市津山町*=0.9 宮城加美町宮崎*=0.8 富谷市富谷*=0.8 仙台青葉区雨宮*=0.8 仙台青葉区落合*=0.8 南三陸町歌津*=0.8 大崎市鳴子*=0.8 仙台太白区山田*=0.8 白石市亘理町*=0.7 七ヶ浜町東宮浜*=0.7 大和町吉岡*=0.7 村田町村田*=0.7 気仙沼市本吉町西川内=0.7 気仙沼市本吉町津谷*=0.7 柴田町船岡=0.6 石巻市大瓜=0.6</p> <p>2 大仙市高梨*=1.8 横手市大雄*=1.6</p> <p>1 井川町北川尻*=1.4 秋田美郷町土崎*=1.4 大仙市大曲花園町*=1.4 鹿角市花輪*=1.3 三種町豊岡*=1.2 大仙市刈和野*=1.2 大仙市太田町太田*=1.1 秋田市河辺和田*=1.1 由利本荘市西目町沼田*=1.1 由利本荘市前郷*=1.1 大館市桜町*=1.1 北秋田市花園町=1.1</p>				

令和2年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>横手市中央町*1.1 羽後町西馬音内*1.1 秋田美郷町六郷東根=1.1 大仙市北長野*1.1 にかほ市平沢*1.0 大館市比内町扇田*1.0 大館市早口*1.0 小坂町小坂砂森*1.0 北秋田市新田目*1.0 能代市二ツ井町上台*1.0 横手市雄物川町今宿=0.9 湯沢市沖鶴=0.9 湯沢市川連町*0.9 能代市上町*0.9 湯上市昭和久保*0.9 北秋田市米内沢*0.8 秋田市雄和新波*0.8 横手市十文字町*0.8 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*0.7 上小阿仁村小沢田*0.7 藤里町藤琴*0.7 横手市大森町*0.7 横手市平鹿町浅舞*0.7 湯沢市寺沢*0.7 秋田市山王=0.7 湯沢市皆瀬*0.7 東成瀬村田子内*0.7 大仙市神宮寺*0.7 仙北市角館町東勝楽丁=0.7 仙北市角館町小勝田*0.7 東成瀬村椿川*0.6 仙北市田沢湖生保内上清水*0.5 大館市比内町味噌内=0.5</p> <p>山形県 2 中山町長崎*2.3 村山市中央*1.6 天童市老野森*1.5 1 山辺町緑ヶ丘*1.4 河北町谷地=1.4 河北町役場*1.4 鶴岡市藤島*1.1 酒田市飛鳥*1.1 三川町横山*1.1 上山市河崎*1.1 米沢市アルカディア=1.1 高島町高島*1.1 東根市中央*1.0 米沢市林泉寺*1.0 酒田市亀ヶ崎=1.0 酒田市山田*1.0 西川町大井沢*0.9 山形川西町小松*0.9 米沢市駅前=0.8 庄内町余目*0.8 寒河江市中央*0.8 庄内町狩川*0.7 尾花沢市若葉町*0.7</p> <p>福島県 2 田村市大越町*1.9 玉川村小高*1.8 双葉町両竹*1.7 南相馬市小高区*1.7 国見町藤田*1.5 いわき市平梅本*1.5 1 福島市松木町=1.4 田村市滝根町*1.4 相馬市中村*1.4 南相馬市鹿島区西町*1.4 須賀川市八幡山*1.3 大熊町大川原*1.3 福島市五老内町*1.2 郡山市朝日=1.2 郡山市湖南町*1.2 泉崎村泉崎*1.2 古殿町松川新桑原*1.2 檜葉町北田*1.2 浪江町幾世橋=1.2 新地町谷地小屋*1.2 須賀川市岩瀬支所*1.1 須賀川市八幡町*1.1 二本松市針道*1.1 川俣町五百田*1.1 天栄村下松本*1.1 本宮市本宮*1.1 いわき市三和町=1.1 本宮市白岩*1.0 いわき市錦町*1.0 飯館村伊丹沢*1.0 南相馬市原町区三島町=1.0 南相馬市原町区高見町*1.0 福島市桜木町*1.0 白河市東*1.0 二本松市油井*1.0 田村市常葉町*1.0 田村市都路町*1.0 福島伊達市霊山町*1.0 白河市新白河*0.9 いわき市小名浜=0.9 富岡町本岡*0.9 川内村上川内早渡*0.9 鏡石町不時沼*0.9 平田村永田*0.9 浅川町浅川*0.9 田村市船引町=0.9 いわき市平四ツ波*0.8 福島広野町下北迫大谷地原*0.8 棚倉町棚倉中居野=0.8 小野町小野新町*0.8 南相馬市鹿島区栲窪=0.7 小野町中通*0.7 福島伊達市梁川町*0.7 大熊町野上*0.7 白河市大信*0.7 葛尾村落合落合*0.7 福島広野町下北迫苗代替*0.6 大玉村南小屋=0.6 川内村上川内小山平*0.6</p> <p>茨城県 2 常陸太田市金井町*1.9 1 笠間市石井*1.4 茨城町小堤*1.4 小美玉市上玉里*1.4 筑西市舟生=1.4 笠間市中央*1.3 常総市新石下*1.3 つくばみらい市福田*1.3 東海村東海*1.2 土浦市藤沢*1.2 鉾田市汲上*1.2 土浦市常名=1.1 石岡市柿岡=1.1 つくば市天王台*1.1 日立市助川小学校*1.0 小美玉市小川*1.0 石岡市石岡*1.0 つくば市研究学園*1.0 大子町池田*0.9 石岡市若宮*0.9 水戸市千波町*0.9 水戸市内原町*0.9 水戸市栗崎町*0.9 笠間市下郷*0.8 笠間市笠間*0.8 常陸大宮市山方*0.8 小美玉市堅倉*0.8 かすみがうら市上土田*0.8 水戸市金町=0.7 日立市役所*0.7 常陸大宮市中富町=0.7 常陸大宮市北町*0.7 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 潮来市堀之内=0.7 坂東市岩井=0.7 筑西市門井*0.7 稲敷市江戸崎甲*0.6 桜川市羽田*0.6 鉾田市鉾田=0.6 利根町布川=0.6 城里町小勝*0.5</p> <p>埼玉県 2 春日部市谷原新田*1.5 宮代町笠原*1.5 1 加須市大利根*1.3 幸手市東*1.2 川島町下八ツ林*1.2 久喜市青葉*1.1 春日部市粕壁*1.1 加須市北川辺*1.0 春日部市金崎*1.0 加須市三俣*0.9 加須市騎西*0.9 久喜市下早見=0.9 久喜市栗橋*0.9 久喜市鷲宮*0.9 鶴ヶ島市三ツ木*0.9 さいたま大宮区天沼町*0.9 さいたま中央区下落合*0.9 さいたま緑区中尾*0.9 熊谷市大里*0.8 鴻巣市中央*0.8 鴻巣市吹上富士見*0.8 久喜市菖蒲*0.8 八潮市中央*0.8 富士見市鶴馬*0.8 吉川市きよみ野*0.8 毛呂山町中央*0.8 白岡市千駄野*0.8 行田市本丸*0.7 鴻巣市川里*0.7 桶川市泉*0.7 坂戸市千代田*0.7 さいたま見沼区堀崎*0.7 羽生市東*0.6 松伏町松伏*0.6 さいたま大宮区大門*0.6 吉見町下細谷*0.6 行田市南河原*0.6 東松山市松葉町*0.5 さいたま西区指扇*0.5 さいたま北区宮原*0.5 上尾市本町*0.5 北本市本町*0.5</p> <p>栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.6 那須烏山市中央=0.5 群馬県 1 邑楽町中野*1.2 群馬明和町新里*1.0 桐生市元宿町*0.9 太田市新田金井町*0.9 館林市城町*0.8 板倉町板倉=0.8 千代田町赤岩*0.8 伊勢崎市境*0.8 前橋市粕川町*0.7 前橋市鼻毛石町*0.7 伊勢崎市今泉町*0.7 渋川市赤城町*0.6 桐生市織姫町=0.5 千葉県 1 千葉中央区都町*1.1 浦安市日の出=1.1 千葉美浜区ひび野=1.0 香取市佐原平田=0.8 千葉中央区中央港=0.8 千葉若葉区小倉台*0.6 東京都 1 東京江戸川区船堀*1.1 東京江東区越中島*1.0 東京千代田区大手町=0.9 東京江東区亀戸*0.9 東京北区神谷*0.9 東京荒川区東尾久*0.9 東京千代田区麴町*0.8 東京中央区勝どき*0.8 東京江東区青海=0.8 東京江東区東陽*0.8 東京江東区森下*0.8 東京足立区千住中居町*0.8 東京足立区伊興*0.8 東京港区南青山*0.7 東京江東区枝川*0.7 東京渋谷区本町*0.7 東京杉並区高井戸*0.7 東京板橋区高島平*0.7 東京足立区神明南*0.7 東京中央区日本橋兜町*0.6 東京文京区本郷*0.6 東京品川区平塚*0.5 東京千代田区富士見*0.5 調布市西つつじヶ丘*0.5 神奈川県 1 川崎川崎区中島*0.7 川崎宮前区野川*0.7 横浜中区山手町=0.6 川崎中原区小杉陣屋町=0.5 湯河原町中央=0.5 静岡県 1 西伊豆町宇久須*0.7</p>				
43	14 07 25	島根県西部 島根県 1 大田市大田町*0.8 大田市温泉津町小浜*0.8 出雲市多伎町小田*0.6 島根美郷町粕淵*0.5	35° 11.3' N	132° 34.3' E	11km	M: 3.1
44	14 21 11	宮崎県南部山沿い 宮崎県 2 都城市菖蒲原=1.5 1 都城市姫城町*1.4 都城市北原*1.2 三股町五本松*1.2 都城市山之口町花木*0.7	31° 43.8' N	131° 04.9' E	4km	M: 2.5

令和2年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
45	16 09 14	鹿兒島県 1 曾於市財部町南俣*0.6 熊本県熊本地方 2 宇城市豊野町*1.9 熊本県 1 宇土市浦田町*1.3 熊本美里町永富*1.1 熊本南区域南町*1.0 熊本美里町馬場*0.9 宇城市不知火町*0.7 甲佐町豊内*0.7 嘉島町上島*0.6 宇城市松橋町*0.5	32° 39.2' N	130° 42.8' E	7km	M: 2.7
46	16 16 54	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*0.7	36° 38.4' N	140° 32.3' E	10km	M: 2.1
47	16 22 46	網走地方 北海道 1 羅臼町岬町*1.1 羅臼町緑町*0.7	44° 05.9' N	145° 08.4' E	5km	M: 2.7
48	16 23 31	安芸灘 広島県 1 大崎上島町中野*1.1 呉市下蒲刈町*0.9 三原市本郷南*0.7 廿日市市津田*0.6 東広島市黒瀬町*0.6 呉市安浦町*0.5 呉市焼山*0.5 大崎上島町東野*0.5 愛媛県 1 今治市吉海町*0.9 今治市上清町*0.9 松山市北条辻*0.8 山口県 1 岩国市本郷町本郷*1.2 柳井市大島*0.6 周防大島町久賀*0.6	33° 57.2' N	132° 27.8' E	50km	M: 3.4
49	17 00 39	神奈川東部 東京都 2 町田市本町田*1.5 1 町田市忠生*1.1 国分寺市戸倉*0.9 八王子市堀之内*0.8 西東京市中町*0.7 国分寺市本多*0.7 清瀬市中里*0.6 神奈川県 1 相模原緑区中野*0.8	35° 36.1' N	139° 29.3' E	25km	M: 2.8
50	17 12 40	茨城県南部 千葉県 3 野田市鶴奉*2.7 2 習志野市鷺沼*2.0 八千代市大和田新田*2.0 柏市旭町*1.7 柏市柏*1.7 千葉花見川区花島町*1.6 松戸市西馬橋*1.6 印西市大森*1.6 野田市東宝珠花*1.5 柏市大島田*1.5 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.5 1 成田国際空港*1.4 印西市笠神*1.4 白井市復*1.4 香取市役所*1.3 船橋市湊町*1.3 成田市中台*1.3 成田市役所*1.3 印西市美瀬*1.3 山武市蓮沼二*1.2 山武市埴谷*1.2 成田市名古屋*1.2 栄町安食台*1.2 神崎町神崎本宿*1.1 千葉中央区都町*1.1 千葉佐倉市海隣寺町*1.1 流山市平和台*1.1 成田市松子*1.0 浦安市日の出*1.0 香取市仁良*1.0 千葉美浜区ひび野*1.0 市川市南八幡*1.0 千葉稲毛区園生町*0.9 成田市猿山*0.9 芝山町小池*0.9 我孫子市我孫子*0.9 香取市佐原平田*0.9 香取市佐原諏訪台*0.9 酒々井町中央*0.9 香取市岩部*0.9 千葉美浜区稲毛海岸*0.8 東金市日吉台*0.8 市原市姉崎*0.8 香取市羽根川*0.8 山武市松尾町富士見台*0.8 富里市七栄*0.8 千葉若葉区小倉台*0.8 多古町多古*0.7 四街道市鹿渡*0.7 松戸市根本*0.7 長南町総合グラウンド*0.5 山武市蓮沼ハ*0.5 千葉中央区中央港*0.5 茨城県 2 坂東市馬立*2.4 取手市寺田*2.2 小美玉市小川*2.1 かすみがうら市上土田*2.1 常総市新石下*2.1 取手市井野*2.0 小美玉市上玉里*2.0 石岡市柿岡*1.9 城里町小勝*1.9 つくばみらい市加藤*1.9 つくばみらい市福田*1.9 土浦市常名*1.9 守谷市大柏*1.9 土浦市藤沢*1.9 筑西市舟生*1.9 稲敷市伊佐津*1.8 茨城古河市下大野*1.8 筑西市海老ヶ島*1.8 牛久市中央*1.8 境町旭町*1.8 下妻市本城町*1.8 茨城古河市仁連*1.8 笠間市下郷*1.7 坂東市岩井*1.7 水戸市内原町*1.7 稲敷市江戸崎*1.7 笠間市石井*1.7 石岡市石岡*1.7 つくば市研究学園*1.7 つくば市小荻*1.7 五霞町小福田*1.7 常総市水海道諏訪町*1.7 龍ヶ崎市役所*1.7 石岡市八郷*1.6 水戸市栗崎町*1.6 坂東市山*1.6 坂東市役所*1.6 取手市藤代*1.6 桜川市羽田*1.5 石岡市若宮*1.5 笠間市笠間*1.5 八千代町菅谷*1.5 筑西市門井*1.5 小美玉市堅倉*1.5 つくば市天王台*1.5 桜川市岩瀬*1.5 1 土浦市田中*1.4 美浦村受領*1.4 阿見町中央*1.4 河内町源清田*1.4 稲敷市結佐*1.4 かすみがうら市大和田*1.4 桜川市真壁*1.4 鉾田市造谷*1.4 鉾田市汲上*1.4 行方市山田*1.3 利根町布川*1.3 笠間市中央*1.3 茨城町小堤*1.3 茨城鹿嶋市鉢形*1.2 常陸大宮市野口*1.2 結城市結城*1.2 行方市麻生*1.1 稲敷市役所*1.1 常陸大宮市上小瀬*1.1 水戸市千波町*1.1 日立市助川小学校*1.1 行方市玉造*1.1 稲敷市須賀津*1.0 茨城古河市長谷町*1.0 茨城鹿嶋市宮中*1.0 潮来市辻*1.0 鉾田市鉾田*0.9 城里町石塚*0.9 水戸市金町*0.8 筑西市下中山*0.8 東海村東海*0.8 常陸大宮市山方*0.8 潮来市堀之内*0.7 ひたちなか市東石川*0.7 大子町池田*0.7 神栖市溝口*0.7 常陸大宮市北町*0.7 栃木県 2 野木町丸林*1.8 1 栃木市旭町*1.4 佐野市葛生東*1.4 足利市大正町*1.3 小山市神鳥谷*1.3 益子町益子*1.2 芳賀町祖母井*1.2 下野市田中*1.2 鹿沼市見望台*1.1 真岡市田町*1.1 市貝町市塙*1.1 宇都宮市明保野町*1.1 下野市笹原*1.1 栃木市岩舟町静*1.1 鹿沼市口栗野*1.0 栃木市大平町富田*1.0 日光市鬼怒川温泉大原*1.0 日光市足尾町中才*0.9 小山市中央町*0.9 佐野市高砂町*0.9 真岡市荒町*0.9 佐野市田沼町*0.8 上三川町しらさぎ*0.8 鹿沼市今宮町*0.8 栃木市万町*0.8 日光市芹沼*0.7 日光市黒部*0.7 宇都宮市中里町*0.7 茂木町茂木*0.7 下野市大松山*0.6 日光市藤原庁舎*0.6 栃木市西方町本城*0.5 佐野市中町*0.5 日光市湯元*0.5 群馬県 2 大泉町日の出*1.9 邑楽町中野*1.9 渋川市赤城町*1.8 千代田町赤岩*1.6 板倉町板倉*1.5 1 太田市西本町*1.4 沼田市西倉内町*1.3 沼田市白沢町*1.3 沼田市利根町*1.3 前橋市堀越町*1.3 前橋市粕川町*1.3 桐生市元宿町*1.3 前橋市富士見町*1.2 太田市粕川町*1.2 桐生市黒保根町*1.1 伊勢崎市西久保町*1.1 渋川市吹屋*1.1	35° 59.5' N	140° 12.4' E	40km	M: 4.4

令和2年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>みどり市笠懸町*1.0 桐生市新里町*1.0 伊勢崎市今泉町*1.0 群馬明和町新里*1.0 沼田市下久屋町*0.9 片品村東小川*0.9 館林市城町*0.9 吉岡町下野田*0.9 前橋市鼻毛石町*0.9 みどり市大間々町*0.9 伊勢崎市境*0.8 太田市浜町*0.8 桐生市織姫町*0.8 渋川市伊香保町*0.8 前橋市駒形町*0.7 伊勢崎市東町*0.7 太田市大原町*0.7 太田市新田金井町*0.6 高崎市吉井町吉井川*0.6 片品村鎌田*0.6 安中市安中*0.6 みどり市東町*0.5 富岡市七日市*0.5 2 久喜市下早見*2.0 春日部市粕壁*2.0 宮代町笠原*1.9 春日部市金崎*1.8 幸手市東*1.7 吉川市きよみ野*1.7 杉戸町清地*1.7 さいたま大宮区大門*1.7 加須市大利根*1.6 白岡市千駄野*1.6 春日部市谷原新田*1.6 さいたま北区宮原*1.5 さいたま見沼区堀崎*1.5 さいたま南区別所*1.5 久喜市青葉*1.5 川口市中青木分室*1.5 1 加須市北川辺*1.4 久喜市菖蒲*1.4 久喜市栗橋*1.4 吉見町下細谷*1.4 川口市三ツ和*1.4 蕨市中央*1.4 和光市広沢*1.4 三郷市中央*1.4 さいたま西区指扇*1.4 さいたま浦和区高砂*1.4 久喜市鷺宮*1.3 上尾市本町*1.3 戸田市上戸田*1.3 さいたま中央区下落合*1.3 行田市南河原*1.3 蓮田市黒浜*1.2 松伏町松伏*1.2 東松山市松葉町*1.2 羽生市東*1.2 さいたま緑区中尾*1.2 川口市青木*1.2 越谷市越ヶ谷*1.2 熊谷市妻沼*1.2 行田市本丸*1.2 桶川市泉*1.2 北本市本町*1.2 八潮市中央*1.2 富士見市鶴馬*1.2 さいたま大宮区天沼町*1.1 鴻巣市中央*1.1 草加市中央*1.1 熊谷市桜町*1.1 熊谷市宮町*1.1 加須市騎西*1.1 本庄市児玉町*1.1 埼玉三芳町藤久保*1.1 川島町下八ツ林*1.1 鴻巣市川里*1.0 鴻巣市吹上富士見*1.0 深谷市岡部*1.0 熊谷市江南*1.0 埼玉美里町木部*1.0 川越市新宿町*1.0 本庄市本庄*1.0 朝霞市本町*1.0 新座市野火止*1.0 伊奈町小室*0.9 深谷市仲町*0.9 熊谷市大里*0.8 さいたま桜区道場*0.8 滑川町福田*0.8 東松山市市ノ川*0.8 狭山市入間川*0.8 上里町七本木*0.7 所沢市北有楽町*0.7 越生町越生*0.7 深谷市川本*0.7 加須市三俣*0.7 さいたま浦和区常盤*0.7 ふじみ野市福岡*0.7 長瀬町野上下郷*0.7 嵐山町杉山*0.7 坂戸市千代田*0.6 川越市旭町*0.6 ふじみ野市大井*0.6 志木市中宗岡*0.5 埼玉神川町植竹*0.5 深谷市花園*0.5 2 東京足立区神明南*1.5 1 東京江戸川区中央*1.4 東京千代田区大手町*1.3 東京北区神谷*1.3 東京荒川区東尾久*1.3 東京足立区伊興*1.3 東京板橋区高島平*1.2 東京中央区勝どき*1.1 東京渋谷区本町*1.1 東京足立区千住中居町*1.1 小平市小川町*1.1 東大和市中央*1.1 東京文京区本郷*1.0 東京江東区越中島*1.0 東京中野区中野*1.0 東京中野区江古田*1.0 東京杉並区高井戸*1.0 東京練馬区東大泉*1.0 東京練馬区光が丘*1.0 東京葛飾区立石*1.0 調布市西つつじヶ丘*1.0 東京文京区大塚*0.9 東京江東区森下*0.9 東京江戸川区鹿骨*0.8 東京千代田区富士見*0.9 東京江東区枝川*0.8 東京世田谷区三軒茶屋*0.8 東京杉並区桃井*0.8 東京江戸川区船堀*0.8 武蔵野市緑町*0.8 国分寺市戸倉*0.8 西東京市中町*0.8 東京港区南青山*0.8 東京文京区スポーツセンタ*0.8 東京渋谷区宇田川町*0.7 東京葛飾区金町*0.7 東京千代田区麴町*0.7 東京新宿区百人町*0.7 東京墨田区東向島*0.7 東京江東区東陽*0.7 東京品川区平塚*0.7 東京大田区多摩川*0.7 東京世田谷区成城*0.6 東京台東区東上野*0.6 東京台東区千束*0.6 東京墨田区吾妻橋*0.6 国分寺市本多*0.6 東京豊島区南池袋*0.6 東京江東区青海*0.6 東京港区海岸*0.6 東京足立区中央本町*0.6 東京国際空港*0.6 東京大田区本羽田*0.6 東京世田谷区中町*0.5 東京港区白金*0.5 三鷹市野崎*0.5 町田市森野*0.5 神奈川県 1 横浜神奈川区神大寺*1.3 横浜港北区日吉本町*1.3 横浜緑区十日市場町*1.0 川崎宮前区宮前平*0.9 横浜中区山手町*0.8 川崎宮前区野川*0.8 相模原中央区上溝*0.7 相模原緑区中野*0.7 長野県 1 長野南牧村海ノ口*1.0 静岡県 1 東伊豆町奈良本*0.6</p>				
51	17 14 32	伊予灘 愛媛県	33° 33.1' N	132° 19.5' E	46km	M: 3.2 1 宇和島市三間町*0.5 大洲市長浜*0.5
52	18 11 07	岩手県沖 岩手県	39° 10.4' N	142° 06.9' E	53km	M: 3.4 1 住田町世田米*0.8 一関市大東町*0.7 釜石市只越町*0.5 一関市室根町*0.5
53 (注)	18 12 45 18 12 45	種子島近海 種子島近海 鹿児島県	30° 24.4' N 30° 24.2' N	131° 16.4' E 131° 18.9' E	28km 31km	M: 4.2 M: 4.1 1 錦江町田代支所*0.9 中種子町野間*0.9 鹿屋市新栄町*0.8 南種子町西之*0.6
54	18 14 35	浦河沖 北海道	42° 01.7' N	142° 36.3' E	63km	M: 3.6 1 函館市川汲町*0.5 新ひだか町三石旭町*0.5
55	19 03 35	胆振地方中東部 北海道	42° 35.7' N	141° 58.1' E	30km	M: 2.7 1 厚真町鹿沼*0.5
56	19 04 15	熊本県熊本地方 長崎県 熊本県	32° 41.1' N	130° 36.0' E	11km	M: 3.5 2 雲仙市小浜町雲仙*1.5 1 雲仙市雲仙出張所*1.0 南島原市布津町*0.9 南島原市深江町*0.9 南島原市北有馬町*0.8 雲仙市小浜町北本町*0.5 2 宇土市浦田町*2.4 宇城市不知火町*2.1 宇城市松橋町*1.9 熊本南区富合町*1.9 熊本西区春日*1.8 八代市東陽町*1.7 八代市坂本町*1.6 氷川町島地*1.6 上天草市大矢野町*1.6 宇城市豊野町*1.5 氷川町宮原*1.5 1 玉名市天水町*1.4 宇城市小川町*1.4 熊本南区城南町*1.4 八代市鏡町*1.3 嘉島町上島*1.3 熊本美里町永富*1.2 八代市千丁町*1.2 八代市新地町*1.2 玉名市横島町*1.1

令和2年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
57	19 21 53	<p>上天草市松島町*=1.1 和水町江田*=1.0 宇城市三角町*=1.0 八代市平山新町=0.9 天草市五和町*=0.9 天草市有明町*=0.8 甲佐町豊内*=0.7 菊池市旭志*=0.7 玉名市中尾*=0.7 山都町浜町*=0.6 上天草市姫戸町*=0.6 御船町御船*=0.6 熊本美里町馬場*=0.6 鹿児島県 1 長島町鷹巣*=0.6</p> <p>福島県中通り 37° 03.1' N 140° 25.6' E 12km M: 3.8 福島県 3 浅川町浅川*=2.8 2 白河市表郷*=2.4 棚倉町棚倉中居野=2.3 白河市新白河*=2.2 矢祭町東館*=2.2 泉崎村泉崎*=2.1 白河市東*=2.0 白河市郭内=1.8 中島村滑津*=1.8 玉川村小高*=1.5 1 矢祭町戸塚*=1.4 塙町塙*=1.4 西郷村熊倉*=1.3 鮫川村赤坂中野*=1.2 石川町長久保*=1.2 棚倉町棚倉館ヶ丘*=1.2 古殿町松川横川=1.1 白河市八幡小路*=1.1 古殿町松川新桑原*=1.0 白河市大信*=0.9 鏡石町不時沼*=0.9 いわき市三和町=0.9 南会津町滝原*=0.6 須賀川市八幡山*=0.5 いわき市錦町*=0.5</p> <p>茨城県 1 常陸大宮市山方*=1.3 大子町池田*=1.0 常陸大宮市上小瀬*=1.0 日立市助川小学校*=1.0 城里町小勝*=0.8 水戸市金町=0.6 常陸大宮市北町*=0.6 常陸太田市町屋町=0.6 常陸太田市町田町*=0.6 土浦市常名=0.6 ひたちなか市南神敷台*=0.6 東海村東海*=0.6 常陸太田市高柿町*=0.5 水戸市千波町*=0.5</p> <p>栃木県 1 那須町寺子*=1.1 栃木那珂川町小川*=1.0 栃木那珂川町馬頭*=0.6 芳賀町祖母井*=0.5</p>				
58	19 23 58	<p>福島県中通り 37° 02.9' N 140° 25.6' E 11km M: 3.0 福島県 1 棚倉町棚倉中居野=1.1 浅川町浅川*=0.8 白河市新白河*=0.6</p>				
59	20 00 50	<p>釧路地方中南部 43° 18.4' N 143° 56.7' E 5km M: 4.6 北海道 3 釧路市阿寒町中央*=2.9 足寄町上蝶湾=2.6 2 浦幌町桜町*=2.3 白糠町西1条*=2.3 釧路市音別町中園*=2.0 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*=1.9 本別町北2丁目=1.9 釧路市音別町尺別=1.9 鶴居村鶴居東*=1.7 本別町向陽町*=1.5 1 釧路市黒金町*=1.4 足寄町南1条*=1.3 標茶町塘路*=1.2 十勝大樹町生花*=1.0 広尾町並木通=1.0 釧路市幸町=0.9 十勝大樹町東本通*=0.7 帯広市東6条*=0.7 帯広市東4条=0.6 別海町常盤=0.5 別海町西春別*=0.5</p>				
60	20 04 57	<p>岐阜県飛騨地方 36° 03.2' N 137° 34.6' E 7km M: 2.5 岐阜県 1 高山市高根町*=0.8</p>				
61	20 12 53	<p>千葉県北東部 35° 23.7' N 140° 18.6' E 28km M: 4.3 千葉県 4 長南町長南*=4.3 長南町総合グラウンド=3.8 3 茂原市道表*=3.0 大網白里市大網*=2.9 白子町関*=2.7 一宮町一宮=2.6 東金市日吉台*=2.6 九十九里町片貝*=2.6 市原市姉崎*=2.6 長生村本郷*=2.5 2 東金市東新宿=2.4 東金市東岩崎*=2.4 睦沢町下之郷*=2.4 大多喜町大多喜*=2.3 山武市殿台*=2.2 山武市蓮沼ニ*=2.2 いすみ市国府台*=2.1 長柄町桜谷*=2.0 君津市久留里市場*=2.0 山武市蓮沼ハ*=1.9 山武市壺谷*=1.9 山武市松尾町五反田*=1.8 山武市松尾町富士見台=1.8 千葉緑区おゆみ野*=1.7 芝山町小池*=1.7 横芝光町栗山*=1.7 いすみ市大原*=1.7 いすみ市岬町長者*=1.7 千葉中央区都町*=1.7 市原市国分寺台中央*=1.6 千葉美浜区ひび野=1.5 木更津市富士見*=1.5 勝浦市墨名=1.5 成田市中台*=1.5 1 千葉中央区中央港=1.4 千葉中央区千葉市役所*=1.4 八街市八街*=1.4 勝浦市新宮*=1.4 香取市仁良*=1.2 千葉佐倉市海隣寺町*=1.2 横芝光町宮川*=1.2 富里市七栄*=1.2 多古町多古=1.2 千葉美浜区稲毛海岸*=1.1 酒々井町中央台*=1.1 白井市復*=1.1 千葉若葉区小倉台*=1.1 浦安市猫実*=1.1 鴨川市八色=1.1 鴨川市横渚*=1.1 匝瑳市八日市場ハ*=1.0 匝瑳市今泉*=1.0 旭市南堀之内*=1.0 習志野市鷺沼*=1.0 御宿町須賀*=1.0 四街道市鹿渡*=0.9 千葉稲毛区園生町*=0.9 袖ヶ浦市坂戸市場*=0.9 木更津市太田=0.9 千葉花見川区花島町*=0.9 館山市長須賀=0.8 成田国際空港=0.8 香取市岩部*=0.8 香取市佐原平田=0.7 八千代市大和田新田*=0.7 印西市大森*=0.6 栄町安食台*=0.6 成田市名古屋=0.5</p> <p>茨城県 1 潮来市辻*=1.3 茨城鹿嶋市鉢形=0.8 稲敷市江戸崎甲*=0.6 潮来市堀之内=0.5 稲敷市伊佐津*=0.5</p> <p>東京都 1 東京中央区勝どき*=1.0 東京千代田区大手町=0.7 東京渋谷区宇田川町*=0.7 東京港区海岸=0.6 東京足立区神明南*=0.5 東京江戸川区船堀*=0.5</p> <p>神奈川県 1 横浜中区山手町=0.7 川崎宮前区野川*=0.6 三浦市城山町*=0.6</p>				
62	20 15 33	<p>千葉県北東部 35° 23.5' N 140° 18.9' E 27km M: 2.8 千葉県 2 長南町長南*=1.8 長南町総合グラウンド=1.6 1 一宮町一宮=1.1 睦沢町下之郷*=0.8 長生村本郷*=0.7</p>				
63	20 16 18	<p>与那国島近海 24° 03.2' N 122° 48.7' E 27km M: 4.2 沖縄県 1 与那国町久部良=0.5</p>				
64	20 19 13	<p>福井県嶺北 36° 06.7' N 136° 27.5' E 10km M: 3.1 石川県 1 白山市白峰*=1.0 福井県 1 勝山市旭町=1.1 永平寺町山王*=1.1 福井市大手*=0.6 大野市天神町*=0.5</p>				
65	21 10 24	<p>奄美大島近海 28° 15.1' N 129° 57.4' E 22km M: 3.1 鹿児島県 1 喜界町滝川=1.4 喜界町湾*=1.3</p>				
66	21 16 15	<p>福島県会津 37° 46.6' N 140° 03.2' E 8km M: 3.1 山形県 1 米沢市林泉寺*=1.0 飯豊町上原*=0.6 米沢市駅前=0.5 福島県 1 喜多方市熱塩加納町*=0.6</p>				

令和2年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
67	21 20 30	茨城県沖 茨城県 1 水戸市千波町* =1.2 日立市助川小学校* =1.0 水戸市栗崎町* =0.9 水戸市金町* =0.9 笠間市石井* =0.9 水戸市内原町* =0.8 ひたちなか市南神敷台* =0.8 常陸大宮市北町* =0.8 東海村東海* =0.7 城里町小勝* =0.7 笠間市笠間* =0.6	36° 30.8' N	140° 57.6' E	51km	M: 3.5
68	22 00 22	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 2 鹿児島市喜入町* =2.4 指宿市十町* =2.2 南九州市穎娃町牧之内* =2.1 鹿児島市下福元=1.6 枕崎市高見町=1.6 南九州市知覧町郡* =1.5 1 指宿市開開十町* =1.2 鹿屋市新栄町=1.2 南さつま市坊津町久志* =1.1 指宿市山川新生町=1.0 枕崎市若葉町* =1.0 大崎町仮宿* =0.8 鹿児島市東郡元=0.7 南さつま市加世田川畑* =0.5 南九州市川辺町平山* =0.5	31° 18.7' N	130° 34.5' E	9km	M: 3.3
69	22 07 38	岩手県沖 青森県 2 階上町道仏* =1.6 1 青森南部町苦米地* =0.7 八戸市湊町=0.5 岩手県 1 九戸村伊保内* =1.2 岩手洋野町大野* =0.6 軽米町軽米* =0.5	40° 21.3' N	142° 04.9' E	50km	M: 3.7
70	22 10 45	宮城県沖 岩手県 1 一関市室根町* =0.6 陸前高田市高田町* =0.5 宮城県 1 気仙沼市笹が陣* =0.6	38° 53.8' N	142° 04.8' E	45km	M: 3.4
71	22 17 22	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島* =0.5	29° 34.5' N	129° 43.9' E	8km	M: 2.2
72	22 17 23	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島* =1.4	29° 34.7' N	129° 43.3' E	8km	M: 2.3
73	22 18 27	岩手県内陸北部 青森県 1 八戸市湊町=0.6 青森南部町苦米地* =0.5	40° 21.4' N	141° 34.5' E	84km	M: 3.0
74	22 20 47	遠州灘 岐阜県 1 恵那市上矢作町* =0.9 静岡県 1 掛川市長谷* =1.0 袋井市浅名* =0.8 磐田市岡* =0.7 浜松天竜区佐久間町* =0.6 磐田市森岡* =0.5 磐田市福田* =0.5 愛知県 1 新城市作手高里繩手上* =0.5	34° 12.4' N	138° 02.4' E	40km	M: 3.7
75	23 00 32	京都府南部 京都府 1 南丹市園部町小桜町* =1.0 京都右京区京北周山町* =0.9 南丹市日吉町保野田* =0.9 亀岡市安町=0.5 京都上京区藪ノ内町* =0.5 大阪府 1 能勢町森上* =0.6	35° 06.9' N	135° 28.6' E	11km	M: 3.1
76	23 00 55	青森県西方沖 北海道 1 福島町福島* =1.3 渡島松前町福山=0.8	41° 17.9' N	139° 50.6' E	14km	M: 3.7
77	23 18 48	千葉県南部 千葉県 1 長南町長南* =0.9 館山市長須賀=0.9 館山市北条* =0.8 南房総市白浜町白浜* =0.8 君津市久留里市場* =0.7 長南町総合グラウンド=0.7 市原市如崎* =0.6 勝浦市墨名=0.6 鴨川市横渚* =0.5 勝浦市新官* =0.5 神奈川県 1 三浦市城山町* =0.6	35° 10.5' N	139° 58.8' E	81km	M: 3.8
78	23 21 12	茨城県沖 茨城県 2 東海村東海* =1.7 1 日立市助川小学校* =1.3 ひたちなか市南神敷台* =1.1 那珂市瓜連* =0.9 日立市役所* =0.8 水戸市栗崎町* =0.8 笠間市石井* =0.7 ひたちなか市山ノ上町=0.6 水戸市千波町* =0.6 ひたちなか市東石川* =0.6 水戸市内原町* =0.6 土浦市常名=0.6 日立市十王町友部* =0.5 常陸大宮市上小瀬* =0.5 福島県 1 いわき市三和町=0.9 いわき市小名浜=0.8 いわき市錦町* =0.7	36° 37.9' N	141° 09.3' E	34km	M: 4.2
79	23 21 57	択捉島付近 北海道 2 根室市落石東* =1.8 1 根室市瑤瑤瑠* =1.3 根室市牧の内* =1.2 別海町常盤=0.9 根室市厚床* =0.8 別海町本別海* =0.6 標茶町塘路* =0.6	45° 03.5' N	148° 35.0' E	175km	M: 4.9
80	24 00 07	長野県北部 群馬県 1 中之条町日影=0.5 長野県 1 長野高山村高井* =1.3 須坂市須坂* =1.1 山ノ内町消防署* =0.9 中野市三好町* =0.5	36° 37.5' N	138° 21.8' E	0km	M: 2.7
81	24 02 16	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島* =1.2	29° 35.2' N	129° 38.3' E	9km	M: 1.8
82	24 02 18	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島* =0.9	29° 35.2' N	129° 40.6' E	5km	M: 1.6

令和2年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
83	24 02 29	房総半島南方沖 東京都 1 御蔵島村西川=0.7 三宅村神着=0.6	33° 55.8' N	140° 30.4' E	58km	M: 4.4
84	24 03 25	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.6	29° 35.3' N	129° 38.1' E	10km	M: 2.1
85	24 03 56	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.1	29° 34.8' N	129° 39.0' E	8km	M: 1.7
86	24 06 19	津軽海峡 北海道 2 函館市泊町*=1.9 青森県 1 函館市大森町*=1.0 函館市川汲町*=0.5 1 佐井村佐井*=1.2 佐井村長後*=1.1	41° 35.8' N	140° 45.4' E	11km	M: 3.3
87	24 07 29	岩手県沖 岩手県 1 釜石市中妻町*=0.9 遠野市青笹町*=0.9 住田町世田米*=0.8 山田町大沢*=0.8 釜石市只越町=0.6 宮古市川井*=0.5	39° 19.6' N	142° 24.0' E	47km	M: 3.9
88	24 15 29	詳細不明 東京都 1 小笠原村父島三日月山=0.6				
89	24 18 36	青森県東方沖 青森県 1 階上町道仏*=0.6	41° 32.9' N	142° 04.6' E	65km	M: 3.3
90	25 12 12	茨城県南部 茨城県 2 城里町小勝*=1.7 1 坂東市馬立*=0.8 筑西市門井*=0.7 常陸大宮市上小瀬*=0.7 坂東市役所*=0.7 土浦市藤沢*=0.6 桜川市岩瀬*=0.6 桜川市羽田*=0.6 笠間市下郷*=0.6 笠間市石井*=0.6 笠間市笠間*=0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.8 栃木市旭町=0.6 小山市神鳥谷*=0.5 真岡市田町*=0.5 下野市笹原*=0.5 千葉県 1 野田市鶴奉*=0.9	36° 10.6' N	140° 00.3' E	51km	M: 3.3
91	25 15 39	三陸沖 岩手県 1 盛岡市藪川*=1.1 宮古市田老*=0.5	39° 26.3' N	143° 30.9' E	43km	M: 4.7
92	25 23 26	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇城市豊野町*=1.2 宇城市不知火町*=1.0	32° 39.6' N	130° 40.4' E	11km	M: 2.3
93	26 02 58	福島県沖 福島県 1 浪江町幾世橋=0.9	37° 28.0' N	141° 56.4' E	35km	M: 4.0
94	26 09 22	薩摩半島西方沖 鹿児島県 1 大崎町仮宿*=0.9	31° 10.5' N	130° 19.9' E	154km	M: 4.0
95	26 19 12	千葉県北東部 千葉県 2 長南町総合グラウンド=1.6 1 一宮町一宮=1.2 長南町長南*=1.2 市原市姉崎*=1.1 長柄町桜谷*=1.0 白子町関*=0.6 長生村本郷*=0.6 茂原市道表*=0.5	35° 26.6' N	140° 24.0' E	31km	M: 2.8
96	26 19 34	福島県中通り 福島県 1 棚倉町棚倉中居野=1.2 浅川町浅川*=0.6 矢祭町戸塚*=0.5	37° 03.0' N	140° 25.7' E	12km	M: 3.0
97	27 02 27	房総半島南方沖 東京都 1 御蔵島村西川=0.5	34° 05.6' N	140° 23.6' E	54km	M: 3.5
98	27 03 02	宮城県沖 岩手県 1 大船渡市猪川町=1.1 一関市室根町*=1.1 一関市藤沢町*=1.0 一関市千厩町*=0.9 大船渡市大船渡町=0.8 釜石市中妻町*=0.8 一関市大東町=0.7 陸前高田市高田町*=0.5 花巻市大迫町=0.5 遠野市青笹町*=0.5 宮城県 1 気仙沼市赤岩=1.1 気仙沼市笹が陣*=0.9 南三陸町志津川=0.9 気仙沼市唐桑町*=0.8 登米市東和町*=0.7	38° 55.0' N	141° 55.8' E	51km	M: 3.8
99	27 05 19	和歌山県南方沖 和歌山県 1 串本町潮岬=0.9 串本町串本*=0.8	33° 30.3' N	135° 49.6' E	24km	M: 3.0
100	27 19 12	長野県北部 長野県 1 須坂市須坂*=1.0 千曲市上山田温泉*=1.0 長野高山村高井*=0.9 山ノ内町消防署*=0.8 千曲市杭瀬下*=0.8	36° 36.3' N	138° 17.9' E	2km	M: 2.8
101	28 05 41	日向灘 宮崎県 2 川南町川南*=1.6 1 宮崎美郷町田代*=1.3 宮崎都農町役場*=1.1 高鍋町上江*=0.9 西都市上の宮*=0.6	32° 01.0' N	132° 09.6' E	20km	M: 4.0

令和2年2月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
102	28 06 46	群馬県南部 群馬県 1 沼田市利根町*=0.7	36° 33.2' N	139° 22.0' E	7km	M: 2.7
103	29 06 58	茨城県北部 茨城県 1 ひたちなか市南神敷台*=1.1 城里町小勝*=1.1 東海村東海*=1.0 常陸大宮市北町*=0.9 水戸市栗崎町*=0.9 笠間市石井*=0.8 ひたちなか市東石川*=0.7 日立市助川小学校*=0.7 水戸市内原町*=0.6 常陸大宮市山方*=0.5 城里町石塚*=0.5 水戸市千波町*=0.5 小美玉市堅倉*=0.5 桜川市岩瀬*=0.5	36° 24.7' N	140° 30.6' E	90km	M: 3.4

● 付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 <平成31年（2019年）3月～令和2年（2020年）2月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成31年/令和元年（2019年）											
3月	93	30	10	5						138	
4月	78	24	8	1						111	
5月	78	30	10	4	2					124	10日 日向灘（震度5弱） 25日 千葉県北東部（震度5弱）
6月	118	51	9	6				1		185	18日 山形県沖（震度6強） 地震活動（震度6強：1回、震度4：1回、震度3：4回、 震度2：8回、震度1：27回）
7月	84	32	13	1						130	
8月	67	24	11	1	1					104	4日 福島県沖（震度5弱）
9月	72	24	9							105	
10月	65	35	6	1						107	
11月	79	34	12	3						128	
12月	99	19	19	4	2					143	12日 宗谷地方北部（震度5弱） 19日 青森県東方沖（震度5弱）
令和2年（2020年）											
1月	68	35	8	5						116	
2月	68	26	5	4						103	
2020年計	136	61	13	9	0	0	0	0	0	219	
過去1年計	969	364	120	35	5	0	0	1	0	1494	(平成31年3月～令和2年2月)

注) 「記事」の欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

● 付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数
 〈平成31年（2019年）3月～令和2年（2020年）2月〉

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
平成31年/令和元年（2019年）								
3月	336	69	14	3		422	86	2日 根室半島南東沖（M6.2） 11日 福島県沖（M6.0） 11日 硫黄島近海（M6.1）
4月	414	79	14	2		509	95	11日 三陸沖（M6.2） 18日 台湾付近（M6.5）
5月	337	70	7	1		415	78	10日 日向灘（M6.3）
6月	355	67	7	2		431	76	4日 鳥島近海（M6.2） 18日 山形県沖（M6.7）
7月	316	83	12	3		414	98	13日 奄美大島北西沖（M6.0） 27日 フィリピン付近（M6.0） 28日 三重県南東沖（M6.6）
8月	327	71	9	3		410	83	4日 福島県沖（M6.4） 8日 台湾付近（M6.4） 29日 青森県東方沖（M6.1）
9月	341	57	7			405	64	
10月	320	72	7			399	79	
11月	306	57	6			369	63	
12月	361	98	10	1		470	109	11日 鳥島近海（M6.1）
令和2年（2020年）								
1月	360	65	6			431	71	
2月	289	68	9		1	367	78	13日 択捉島南東沖（M7.2）
2020年計	649	133	15	0	1	798	149	
過去1年計	4062	856	108	15	1	5042	980	（平成31年3月～令和2年2月）

注）日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」の欄には主にM6.0以上の地震を記載した。

● 付録4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震

令和2年2月に、長周期地震動階級*1以上を観測した地震は1回であった。

平成25年3月～令和2年2月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数

年 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年 (2013年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成26年 (2014年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成27年 (2015年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成28年 (2016年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成29年 (2017年)	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成30年 (2018年)	1	0	1	1	1	2	2	0	2	2	0	0	12
平成31年 /令和元年 (2019年)	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	6
令和2年 (2020年)	1	1											2

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

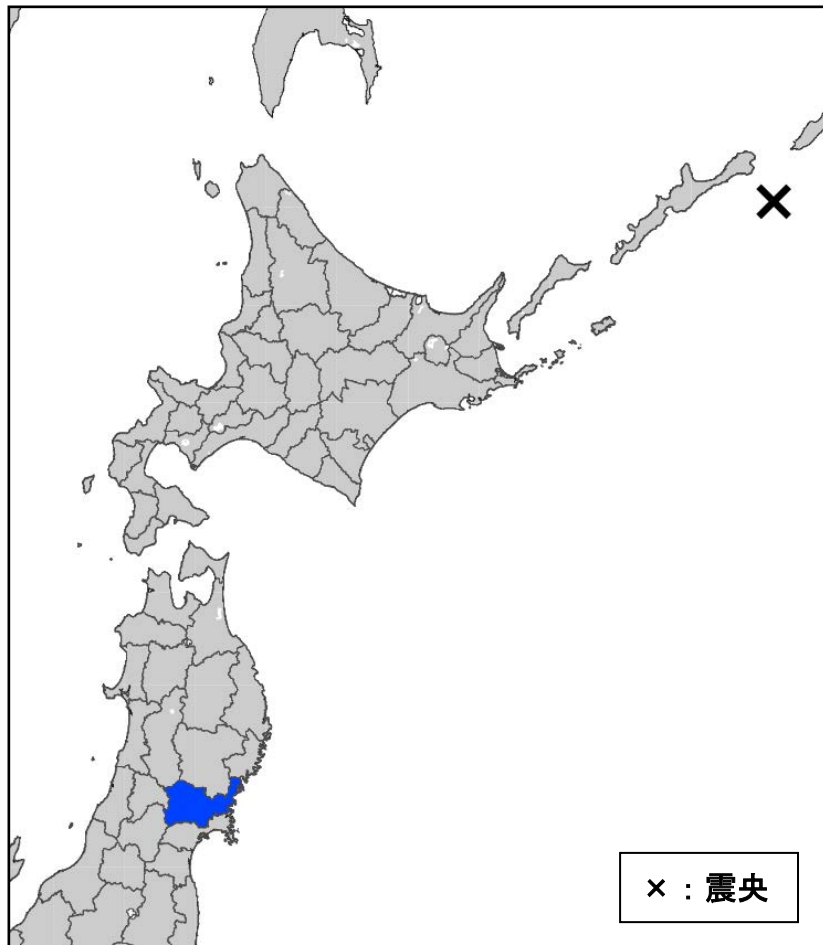
※ 長周期地震動階級に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）令和元年12月号「付録11. 長周期地震動階級関連解説表」を参照。

1. 令和2年2月13日19時33分 択捉島南東沖の地震

長周期地震動階級1以上を観測した地域・観測点

2020年2月13日19時33分 択捉島南東沖 北緯45度03.3分 東経149度09.7分 深さ155km M7.2				
都道府県	長周期地震動階級	地域名称	観測点名称	震度
宮城県	1	宮城県北部	涌谷町新町裏	3

長周期地震動階級1以上が観測された地域



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

● 付録5. 緊急地震速報の提供状況

令和2年2月に緊急地震速報（警報）を発表した回数は1回であった。また、緊急地震速報（予報）を発表した回数は54回であった。

令和2年2月に発表した緊急地震速報（警報）

地震発生日時	震央地名	マグニチュード（M）	最大震度	予想最大震度	警報発表までの経過時間（秒）
令和2年2月1日02時07分	茨城県南部	5.3	4	5弱	3.5

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（警報）で発表した予想震度の最大値、「警報発表までの経過時間（秒）」は地震検知から緊急地震速報（警報）第1報発表までの経過時間（秒）を示す。

平成19年10月～令和2年2月に発表した緊急地震速報の月別回数

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年（2007年）										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年（2008年）	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年（2009年）	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年（2010年）	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年（2011年）	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年（2012年）	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年（2013年）	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年（2014年）	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年（2015年）	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成28年（2016年）	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成29年（2017年）	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	1(73)	2(52)	1(53)	0(57)	1(77)	7(768)
平成30年（2018年）	2(64)	0(61)	1(76)	2(80)	1(52)	2(70)	1(55)	0(58)	2(158)	4(97)	1(68)	0(69)	16(908)
平成31年/令和元年（2019年）	1(66)	1(62)	0(63)	0(88)	1(64)	2(59)	0(59)	1(56)	0(50)	0(72)	0(56)	2(68)	8(763)
令和2年（2020年）	1(60)	1(54)											2(114)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、（ ）内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

1. 令和2年02月01日02時07分 茨城県南部の地震

発生した地震の概要（暫定値）

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
令和2年02月01日 02時07分47.5秒	茨城県南部	35° 58.1′	140° 03.8′	63km	5.3	4

緊急地震速報の詳細

提供時刻等		経過 時間	震源要素					予測震度
地震波 検知時刻			震央地名	北緯	東経	深さ	M	
	02時07分57.2秒							
第1報	02時08分00.7秒	3.5	茨城県南部	36.0	140.0	10km	5.4	※1
第2報	02時08分01.0秒	3.8	茨城県南部	36.0	140.1	40km	5.5	※2
第3報	02時08分01.2秒	4.0	茨城県南部	36.0	140.1	30km	5.4	※2
第4報	02時08分01.6秒	4.4	茨城県南部	36.0	140.1	30km	5.1	※3
第5報	02時08分02.3秒	5.1	茨城県南部	36.0	140.1	10km	5.2	※4
第6報	02時08分02.7秒	5.5	茨城県南部	36.0	140.1	30km	5.2	※3
第7報	02時08分03.2秒	6.0	茨城県南部	36.0	140.1	60km	5.3	※3
第8報	02時08分04.5秒	7.3	茨城県南部	36.0	140.1	60km	5.4	※5
第9報	02時08分07.8秒	10.6	茨城県南部	36.0	140.1	60km	5.4	※5
第10報	02時08分13.0秒	15.8	茨城県南部	36.0	140.1	60km	5.5	※6
第11報	02時08分14.5秒	17.3	茨城県南部	36.0	140.1	60km	5.4	※7
第12報	02時08分16.6秒	19.4	茨城県南部	36.0	140.1	60km	5.5	※6
第13報	02時08分28.0秒	30.8	茨城県南部	36.0	140.1	60km	5.5	※6
第14報	02時08分42.1秒	44.9	茨城県南部	36.0	140.1	60km	5.5	※6
第15報	02時08分54.2秒	57.0	茨城県南部	36.0	140.1	60km	5.5	※6

※1 震度5弱程度以上 茨城県南部、千葉県北西部

震度4程度以上 埼玉県南部、東京都23区、茨城県北部、埼玉県北部、栃木県南部、千葉県北東部

※2 震度4程度 茨城県南部、千葉県北西部、茨城県北部、埼玉県南部、埼玉県北部、千葉県北東部、東京都23区、栃木県南部

※3 震度4程度 茨城県南部、茨城県北部、千葉県北西部、埼玉県南部、埼玉県北部

※4 震度5弱程度 茨城県南部

震度4程度 千葉県北西部、茨城県北部、埼玉県南部、千葉県北東部、埼玉県北部

震度3から4程度 栃木県南部

※5 震度4程度 茨城県南部、茨城県北部、千葉県北西部、埼玉県南部、埼玉県北部、栃木県南部

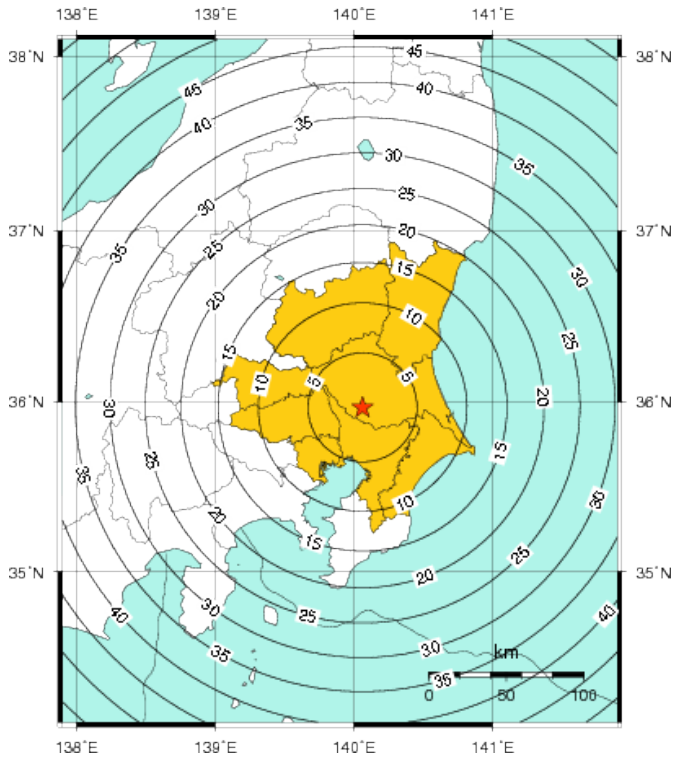
震度3から4程度 千葉県北東部

※6 震度4程度 茨城県南部、茨城県北部、千葉県北西部、埼玉県南部、埼玉県北部、千葉県北東部、栃木県南部、群馬県南部

震度3から4程度 東京都23区

※7 震度4程度 茨城県南部、茨城県北部、千葉県北西部、埼玉県南部、埼玉県北部、栃木県南部、群馬県南部

震度3から4程度 千葉県北東部



警報第1報発表から主要動到達までの時間及び警報発表対象地域の分布図

- ★ : 震源
- : 緊急地震速報(警報)を発表した地域